



Partner
Network

AWSパートナー

事例大全集 Vol.2



はじめに

ユーザー企業のクラウドを利用したビジネス変革の導入事例は年々増加し、クラウド利用の価値に対する評価も、コスト削減のメリットに加え、AWSのようなクラウドサービスの利用がビジネス変革を支えるためのIT投資と既存システムの最適化を実現するために有効な手段であるとの認知が定着しつつあります。

これらお客様への導入、コンサルティング、マネージドサービスやAWSに対応したソフトウェア、ハードウェアを提供いただくパートナーエコシステムもAWS自身のビジネスの進化と比例して拡大しており、日本国内でも2016年に85社(2017年2月末時点、スタンダードレベル以上の合計)増加し、現在400社以上のパートナー、世界中では数万のパートナーの皆様によりクラウドを活用したビジネスの変革が今も行われています。

クラウドを活用したビジネスの変革の中でも、この1年間のトレンドとして、クラウドを利用したITトランスフォーメーションにおけるオンプレミスやデータセンターからのリフト&シフトのマイグレーション案件の増加と大型化、AIやIoTを含むクラウドを活用したデジタルトランスフォーメーションの加速は、本書の内容からも証明できる“実績”として着々と定着しています。

本書は、2016年6月に100件以上のAWSパートナー様による導入事例をまとめた書として初めて出版させていただいた『AWSパートナー事例大全集』に、新たに約60件の事例を加えた2017年版として、日本国内の400以上のAWSパートナーの皆様の中から厳選してノミネーションいただいた事例を導入背景および導入効果を、パートナー企業、顧客業種、顧客規模、各種ソリューションの特徴や利用AWSサービス、構成例の情報とあわせて紹介しております。

AWS自身も日々進化する中、「クラウド検討における課題をどのように解決してきたのか」といったソリューション事例に関する情報提供のご要望に加えて、それぞれのパートナー様の得意とする技術領域や、導入実績を知りたいというお声を多くいただいております。

クラウドの利用検討の上で同じように課題解決とビジネスの加速を実践されている他のお客様が、クラウドの力を使い、導入課題を解決している実際の導入事例について、本書を通じてもっと多くの皆様に知ってもらい、クラウドへの入り口へ足を踏み入れていただき、または更なるAWSの有効活用をいただけることを心より願っております。

AWSのインテグレーションや対応サービスをご提供いただいているAWSパートナー様の導入実績をとりまとめた本書が、AWSのご利用を検討いただいている皆様とパートナーの皆様のご発展に少しでもお役に立てますと幸いです。

アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社
パートナー アライアンス本部
コンサルティング パートナー部
部長 相田 哲也

本書で使用されている登録商標または商標を以下に列挙いたします。ただしここに含まれないものも特定の法人または個人の登録商標または商標である可能性があります。

“Amazon Web Services”, “AWS”, “アマゾン ウェブ サービス”, “Amazon EC2”, “EC2”, “Amazon Elastic Compute Cloud”, “Amazon Virtual Private Cloud”, “Amazon VPC”, “Amazon SimpleDB”, “SimpleDB”, “Amazon S3”, “Amazon Simple Storage Service”, “Amazon CloudFront”, “CloudFront”, “Amazon SQS”, “SQS”, “Amazon Simple Queue Service”, “Amazon Simple Email Service”, “Amazon Elastic Beanstalk”, “Amazon Simple Notification Service”, “Amazon Route 53”, “Amazon RDS”, “Amazon Relational Database”, “Amazon CloudWatch”, “AWS Premium Support”, “Amazon FPS”, “Amazon Flexible Payments Service”, “Amazon DevPay”, “DevPay”, “Amazon Mechanical Turk”, “Mechanical Turk”, “Alexa Web Search”, “Alexa Web Information Service”, “Alexa Top Sites”, “Alexa Site Thumbnail”, “Amazon FWS”, “Amazon Fulfillment Web Service”, “Elasticache”, “Amazon Glacier”, “AWS Marketplace”, “AWS CloudFormation”, “Amazon CloudSearch”, “Amazon DynamoDB”, “DynamoDB”, “Amazon Redshift”, “Amazon Kinesis”およびその他その時々においてAWSが提供するAWS商標または本サービスおよびAmazon Web Services ロゴは、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

※ 本書に掲載されている内容について、無断転載、複製を一切禁止します。

※ 本書に記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 本書では、記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示((C)、(R)、TM)を付記していません。

※ 本書では、説明等の便宜のために製品名、会社名等を掲載する場合がありますが、それらの商標権の侵害を行う意志や目的はありません。

※ 本書に記載された内容に関して執筆者一同はいかなる保証を行うものではなく、またこの文書を明示的または暗黙的に利用した結果について責任を負うものではありません。

※ 本書に掲載されている情報は2017年4月末現在のものです。

掲載事例 ファクトデータ

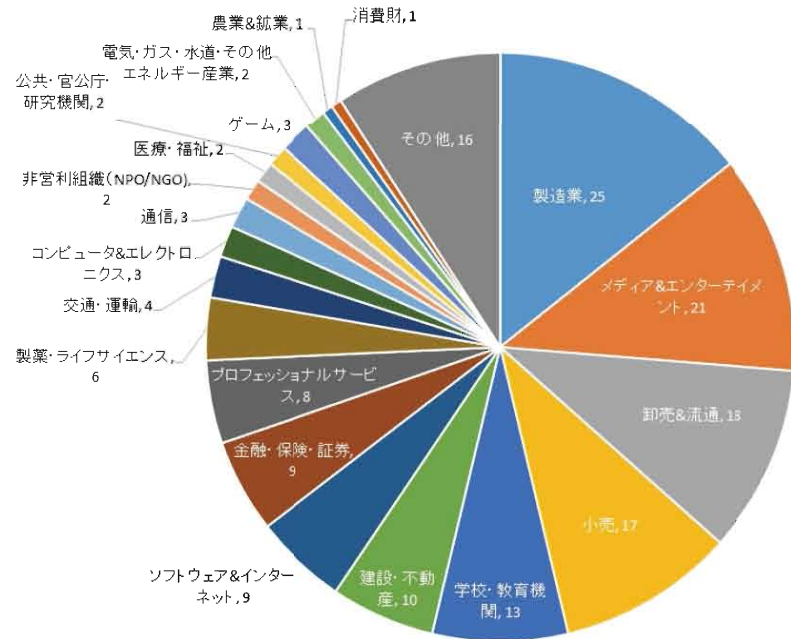
1. 掲載パートナー数

Tier	コンサルティングパートナー	テクノロジーパートナー	総計
プレミアム	6社	0社	6社
アドバンスド	26社	6社	32社
スタンダード	38社	25社	63社
総計	70社	31社	101社

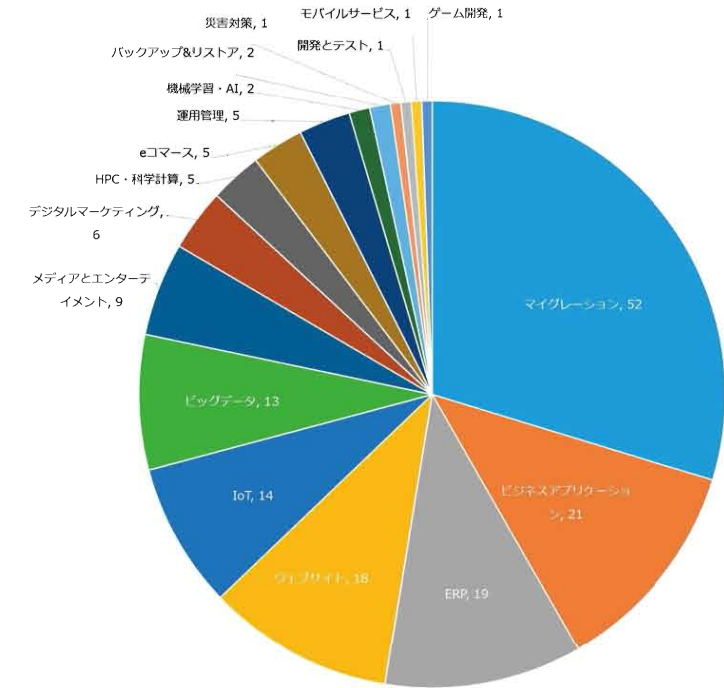
2. 掲載事例数

Tier	コンサルティングパートナー	テクノロジーパートナー	総計
プレミアム	28社	0社	28社
アドバンスド	57社	13社	70社
スタンダード	48社	29社	77社
総計	133社	42社	175社

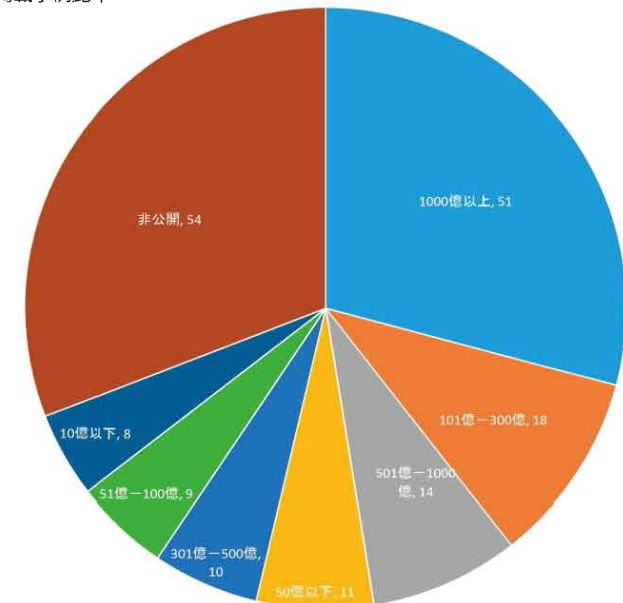
3. 業種別 掲載事例比率



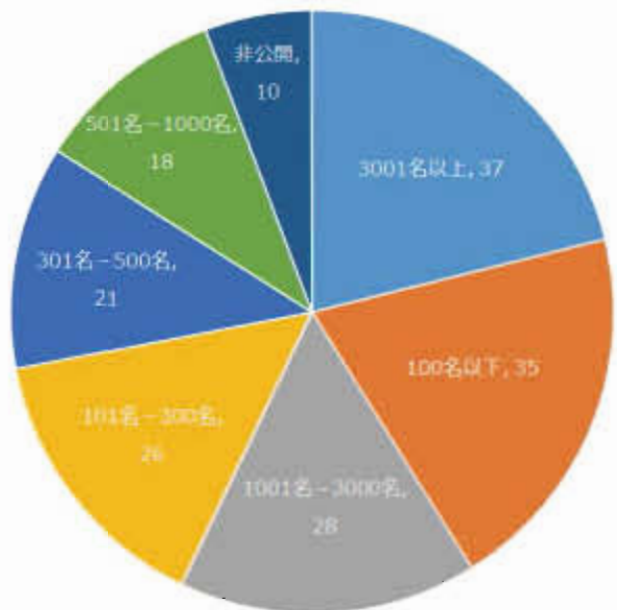
4. AWS利用業務、ソリューション別 掲載事例比率



5. お客様年商別 掲載事例比率



6. お客様従業員別 掲載事例比率



※業種、年商、従業員については各パートナー様から提出いただいた内容に基づきます。

※AWS利用業種、ソリューションは以下を基準にAWSにて分類をしています。

適用業務	説明
マイグレーション	オンプレミス、仮想環境から AWS へ移行
ビジネスアプリケーション	業務システムを AWS 上で構築、または移行
ERP	ERP パッケージソフトウェアを AWS 上で構築、または移行
ウェブサイト	ウェブサイト、ウェブコンテンツやウェブアプリケーションを AWS 上で構築、またはサービスの提供
IoT	インターネットに接続されたデバイスが、簡単にかつ安全にクラウドアプリケーションやその他デバイスと連携し、収集・蓄積・通知等のサービスの提供
ビッグデータ	ビッグデータの解析環境を迅速かつ簡単に準備し、データウェアハウス構築や各種分析のデータ処理
メディアとエンターテインメント	デジタルメディアのクリエイター、プロデューサー、出版社などの事業者が動画、オーディオ、デジタルメディアコンテンツの提供
デジタルマーケティング	AWS を活用し、電子メディアを通じて製品やブランドのプロモーションを行うシステムを構築
HPC・科学計算	大容量、高パフォーマンス、高スループットによるワークロードを大規模な並列システムで処理 大規模なペタバイト級のデータを、世界中のコンピュータリソースを使用した科学計算処理
eコマース	オンライン販売など、インターネットを経由した集客、販売、決済代行など一連の小売りのためのサービスの提供
運用管理	AWS 環境を自動化ツールやソリューションを使い効率的な運用を提供
機械学習・AI	ディープラーニング、人工知能を活用したソリューションを AWS を活用して実現、または AWS 上で構築
バックアップ&リストア	オンプレミス環境や仮想化環境、クラウド環境に物理的なインフラを構築することなく、バックアップと復旧環境の提供
災害対策	企業の重要な IT 資産やデジタル情報を守り、ホットスタンバイやフェールオーバーによる復旧等の災害対策の提供
開発とテスト	マネージド型の開発環境の構築、ソースコード管理、検証、デプロイメントまで、一連の開発プロセスを提供
モバイルサービス	モバイル端末によるアプリ開発、コンテンツ提供やプッシュ通知などモバイルサービスの提供
ゲーム開発	ゲームの開発、配信、分析、販売など包括的な開発ツールおよびサービスの提供

目次（適用業務） *各カテゴリをクリックすると、そのカテゴリの事例のページに移動します。

1	マイグレーション	2
2	ビジネスアプリケーション	54
3	ERP	75
4	ウェブサイト	94
5	IoT	112
6	ビッグデータ	126
7	メディアとエンターテイメント	139
8	デジタルマーケティング	148
9	HPC・科学計算	154
10	eコマース	159
11	運用管理	164
12	機械学習・AI	169
13	バックアップ&リストア	171
14	災害対策	173
15	開発とテスト	174
16	モバイルサービス	175
17	ゲーム開発	176

パートナー会社名：株式会社ターン・アンド・フロンティア

導入事例名：日本一の印刷枚数を誇る年賀状印刷サイトを AWS で運用

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon CloudFront, Amazon RDS for Aurora, Amazon ElastiCache

お客様の概要

お客様名：株式会社アーツ

業種：その他

従業員数：100 名以下

年商規模：50 億以下

URL：<http://happy-card.jp/>

お客様の企業概要をご記載ください。印刷物のネット通販会社。『おたより本舗 年賀状印刷.com』をはじめ、挨拶状や名刺、封筒印刷など多種多様な印刷物のネット通販サイトを運営。

2015 年には年賀状のネット通販では郵政公社を抜き全国 1 位を獲得。（日本能率協会総合研究所調べ）



お客様の課題

2011 年当時、年賀状印刷の通販サイトはレンタルサーバーで稼働されていましたが、10 月～12 月の繁忙期の高負荷に耐えられず、サービスダウンを繰り返していました。

この時期にサービスを安定提供できないということは重大な機会損失となり、サーバーの高負荷対策が急務でした。

ご提案内容

年賀状という季節性の高い商品のサイトのため、サーバーのスケールアップが自由に行える Amazon EC2 での運用と弊社 AWS 運用監視サービスである『cloud link（クラウドリンク）』を提案しました。合わせて Amazon RDS for Aurora の導入や、Amazon ElastiCache、Amazon S3 の導入を勧めるとともに、複数台構成に耐えられるアプリケーション設計を提案しました。

繁忙期には高負荷に耐えられ、閑散期には少ないサーバーで運用できる構成としました。

また、近年では Amazon CloudFront、Amazon RDS for Aurora 等を導入し、年々増大するアクセスに対応すべく改良提案を行っています。

導入効果

AWS 移行前 2011 年には約 260 万枚の印刷実績でしたが、AWS 移行後の 2012 年にはサービスダウンによる機会損失が減ったことにより約 570 万枚、2013 年には約 780 万枚、2014 年には約 1150 万枚と年々増加しました。そして、2015 年には約 1500 万枚となり年賀状ネット通販では全国 1 位の印刷枚数を達成されました。

お客様の声

当社は 1 年を通して WEB へのアクセスのピークが毎月かなり異なります。年賀状ですので 10 月～12 月が圧倒的に多くなります。

このような場合、サーバースペックを柔軟に変更でき、しかも使った分だけの従量課金はメリットが生まれ、何よりも『止まらない』ことが一番。機会損失がなくなりました。

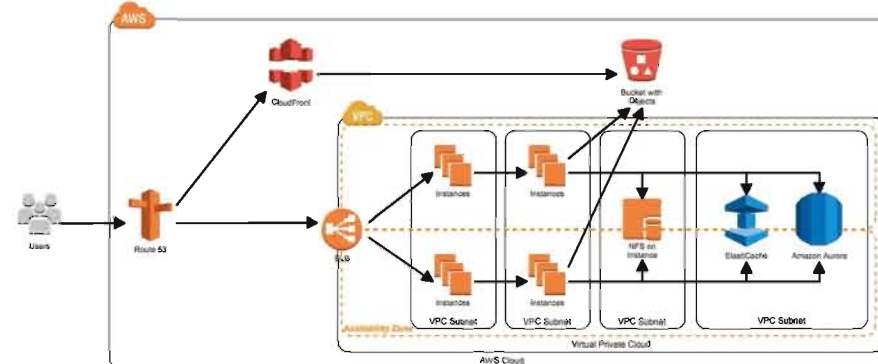
また、ターン・アンド・フロンティアさんの cloud link は AWS に精通されているので、当社がお客様に提供したいサービスをお話させていただきだけで、的確なサービスを提案してくれます。

年賀状印刷のメニュー変更などがある場合も、素早い対応してくれるので時間的なロス、コスト的なロスも最小限で抑えられていると思います。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ターン・アンド・フロンティア
パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：大阪府大阪市西区新町 1-5-7 四ツ橋ビルディング 4F

URL：<https://www.taf-jp.com>

担当者名：大久保

電話番号：06-6180-9979

E-Mail：sales@taf-jp.com



TURN AND FRONTIER

パートナー会社名：ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

導入事例名：AWS 環境構築もサーバ移行もおまかせでオンプレからスピード移行

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：Oracle

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for Oracle, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：アイロップ株式会社

業種：卸売&流通

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：<http://www.ailop.co.jp/>

1951 年創業、包装・物流コンサルタント。顧客の製品・物流環境にあわせたユニークな提案型企業として高く評価されています。環境保護にも積極的に取り組み、環境にやさしい包装資材から環境負荷を低減する物流システムまでトータルに提供。海外にも拠点をもち、企業のグローバル展開のパートナーとして活躍されています。

お客様の課題

包装業界のパイオニアとして、様々な業界のニーズにあわせたソリューションを展開するアイロップでは、Active Directory や販売管理システムをオンプレミスで運用してきましたが、限られたスタッフでオンプレミスでの運用を続けるのは難しいと、新版売管理システムの導入を契機にクラウドへの移行を決意。同時に販売管理システム用の DB (Oracle) と Web EDI も構築し、運用負荷を軽減しつつ拡張性の高いシステムを目指すことに。

しかし、Sier から提案されたホスティングサービスではコストが高く、また、自社で AWS と AWS Direct Connect するにも費用対効果が合わず、システム移行までの残されたわずかな期間ではオンプレミスのままでいくしかない諦めかけていました。

ご提案内容

セキュアなネットワークの構築から AWS 導入・移行支援サービスまでをオールインワンで提供できる「マネージドクラウド with AWS」を提案。5 年間の TCO を試算した結果、オンプレミスに比べかなりコストを削減できることが分かり、迷わず導入に踏み切って頂きました。

コストが抑制できたポイントとして、スケジューリング機能によりサーバの稼働時間をコントロールできたこと。さらに、DB を月額で利用できる Amazon RDS for Oracle によって、オンプレミスの更新が必要となる高額な Oracle ライセンス購入コストの問題が解決されることもポイントとなりました。

AWS 導入に際し、ソネットは AWS 環境の構築だけでなく、Active Directory と販売管理システムの構築を請け負う Sier 2 社との調整や移行内容の指示なども行い、その結果、限られた期間で効率的にシステム移行を完了することができました。

導入効果

Amazon RDS for Oracle の利用で Oracle のライセンス購入コストを削減し、スケジューリング機能で稼働時間を抑えたことで、5 年間の TCO でオンプレミスよりコスト抑制できる見込が立ったこと。

また、AWS 導入後は、新版売管理システムの導入準備期間や本稼働後の業務内容に合わせて、きめ細かく稼働時間をコントロールすることで、コスト面でのスモールスタートも出来たことです。



お客様の声

弊社にとって絶妙のタイミングで、マネージドクラウド with AWS に出会えたことを運命だと感じました。

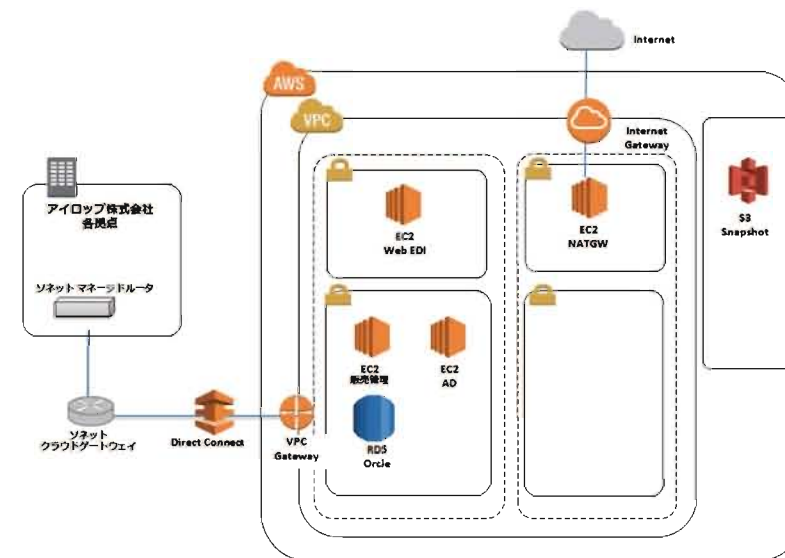
事業拡大として、単にクラウドサービスを利用するだけでなく、スケジューリングによるコスト抑制や、サービスなどの増減が簡単にできる AWS は、市場環境の変化に対応しやすいところが大きな魅力。

さらに、AWS のサービスが色々と増えるなか、今後のさらなる活用に向けて、ソネット殿からの提案力にも期待しています。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都品川区東品川 4-12-3

URL：<http://www.bit-drive.ne.jp/managed-cloud/>

担当者名：法人サービス事業部門 bit-drive インフォメーションセンター

電話番号：0120-614-006 (AM9:00~PM6:00 ただし、土日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

パートナー会社名：株式会社サーバーワークス

導入事例名：26以上のWeb基盤をAWSへ移行

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：HP TeamSite

主なAWSサービス：Amazon VPC, Amazon EC2, Amazon RDS for SQL Server, AWS Direct Connect, Auto Scaling

お客様の概要

お客様名：味の素株式会社

業種：消費財

従業員数：3001名以上

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.ajinomoto.co.jp/>

味の素株式会社は、食品とアミノサイエンスを柱に、世界130ヶ国に展開するグローバル企業です。お客様に役立つ独自の価値を創出し続ける「グローバル健康貢献企業グループ」を目指し、食品分野、バイオファイン分野、医薬・健康分野を軸にさまざまな事業を展開しています。



お客様の課題

味の素グループでは、全世界に数百のWebサイトを保有しています。マネージメント可能なWeb基盤をAWS上で整備して、これらを活用することをめざし、3段階に分けてAWSへ移行する計画を立てています。今回移行の対象となったのは、そのうちの最初のステップで、26ドメインのお客様とのコミュニケーションに使われるWebサイト（企業ホームページ、「Knorr®」や「Cook Do®」などのブランドサイト、リクルート情報、CSR・IRサイト）です。

課題は大きく分けて2つありました。

- 1つ目は、約120の法人がバラバラにWebサイトを管理していたため、グループのWebサイトのガバナンス、セキュリティ面を強化、マネージメントしていく必要がありました。
- 2つ目は、お客様の窓口、コミュニケーション部分となるWebサイトが分かれていたことでお客様の情報が分断されていたということ。これを一元化することにより、製品の開発や次回の施策に生かせるようにしたいという課題がありました。

ご提案内容

数あるクラウドの中で、Web基盤の統合にAWSを選択した理由としては、AWSが以下の点で優位であると判断したからです。

1. 利用者、実務の面での圧倒的な実績
2. セキュリティ面での強み
3. コストメリット

既に導入済みの企業にお話を聞きに行ったり、ユーザー企業が積極的に情報を提供したりして、話を聞きやすい点もAWSのメリットだと感じました。また、各拠点のサーバー管理を委託しているWeb担当の方も「AWSならやってみよう」という反応でした。

今回、TeamSite（エンタープライズグレードのコンテンツ管理システム）とAuto Scaling（AWSが提供する、仮想サーバーが自動で増減する仕組み）の組合せでの導入で、これは世界でも前例がない組み合わせだったため、導入にあたりかなりの検証が必要だった点は苦労しましたが、AWSではトライアンドエラーもやりやすく、最終的には無事に解決できました。

導入効果

想定通り維持費を削減（約3割）する事が出来ました。また、Webサーバーのレスポンスが早くなったという声もあります。さらに、Trusted Advisorが無駄な設定やコストの見直しを定期的に指摘してくれ、余った資源や使っていない資源を減らすなど、都度構成を見直して最適化を図れています。

お客様の声

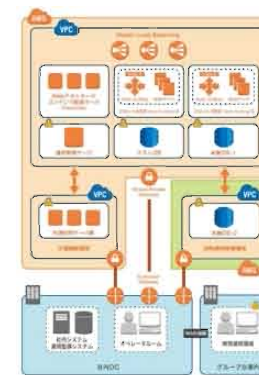
パートナーを選択するにあたり、2種類の選択技がありました。1つは、「巨大戦艦」とでもいうのでしょうか、組織が大きくクラウド以外にも取扱い、総合的なサービスを提供している企業。もう一つが、AWSに特化し、プティック型のサービスを提供する企業です。我々はAWSの導入にあたり「グローバル展開」「標準化」「ガバナンス」を必要としており、NRIシステムテクノのようなグループ企業（※旧味の素システムテクノ）と協調してシステムを運用してゆく中で、将来的には自分達でAWSを理解して、使いこなせるようになりたいと考えていました。その為に必要な技術や知識を持ち、我々と一緒にAWSを限りなく活かして協力してくれる企業が必要でした。「巨大戦艦」的な会社だと、第2ステップに移った時に、また丸ごとお任せせざるを得ないという懸念があり、プティック型のパートナーを探していたのです。また、NRIシステムテクノから「サーバーワークスとやりたい」という意向を聞いたことも、大きな後押しになりました。

サーバーワークスはプロジェクトの進め方がスピーディーで、走りながら実現性を評価してゆくところが、クラウドらしい柔軟性とスピード感があって良いと思いました。

構築期間

6か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社サーバーワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：東京都新宿区揚場町1番21号

URL：<http://www.serverworks.co.jp>

担当者名：永淵 恭子

電話番号：03-5579-8029

E-Mail：marketing@serverworks.co.jp



パートナー会社名：株式会社ターン・アンド・フロンティア

導入事例名：『大阪王将』を運営するイトアンド社の社内サーバー群を AWS で構築

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：イトアンド株式会社

業種：小売

従業員数：501名-1000名

年商規模：101億-300億

URL：<http://www.eat-and.jp/>

餃子を中心とする中華料理チェーンの『大阪王将』をはじめ、『よってこや』『太陽のトマト麺』『コートロザリアン』『厨花』などを展開する外食事業を行う企業。

また、外食事業以外にも冷凍食品をはじめとする食品の販売事業も展開するなど、全く新しい独自の「総合フードビジネス」を展開。

お客様の課題

AWS 移行前はオンプレミスのサーバーを情報システム部のメンバーで管理するという運用でした。

日常のサーバーの監視や保守業務に手を取られたり、夏場はサーバー以外にも空調設備の心配をするなど、情シス本来の業務以外の時間を削減したいという希望がございました。

また、昨今の M&A や連結決算の導入など、会社の成長スピードに対応できるようにするためには、物理的なサーバーでは制約が多く、そのスピードに対応しづらいという課題がありました。

ご提案内容

弊社ではこれらの課題を解決するために AWS でのインフラ構築を提案。

まずは社内と AWS を安全に通信させるための VPN 接続を提案し、大阪と東京の事業所と AWS を接続し、AWS 上のサーバーに社内から安全にアクセスできるよう提案・設計させていただきました。

その上で AWS 上に Amazon EC2 を使い、販売管理（大臣エンタープライズ 販売管理）、および給与系ソフトウェア（給与奉行 V ERP）を稼働させるためのサーバーを構築し、それらの運用監視を設定しました。ソフトウェアの構築については株式会社オクニ（<http://www.okuninet.co.jp/>）が担当し、次期提案やトラブルシューティングも一気通貫で対応できる体制となっています。

また現在では、「cloud link」の「Simple Dashboard」をお客様に提供しており、随時、サーバーの状態をお客様側でも確認頂けるようにしています。

導入効果

各社ベンダーにソフトウェアのメンテナンスを依頼する場合も、リモートで操作できるため非常にレスポンス良く対応が済み、また 1日平均 30分、また年に 1~2回 は 3 人日程度のトラブルシューティングやサーバー管理コストがかかっていたがそれらが無くなりました。

また、新たな機能やソフトウェア、データ投入などを試す際も、スナップショットからサーバーを複製し、その上で検証できるため、圧倒的にスピードが早くなったと同時に、本番と同じ環境での検証ができるため検証精度が非常に高くなりました。

そしてバックアップも AWS なら AMI で手軽に取得できることから、オンプレミスのバックアップ装置のようにその装置自体の管理や容量を気にする必要が無くなったことは導入の大きなメリットです。

お客様の声

AWS は当初、導入前に予想していた通りの便利さでした。

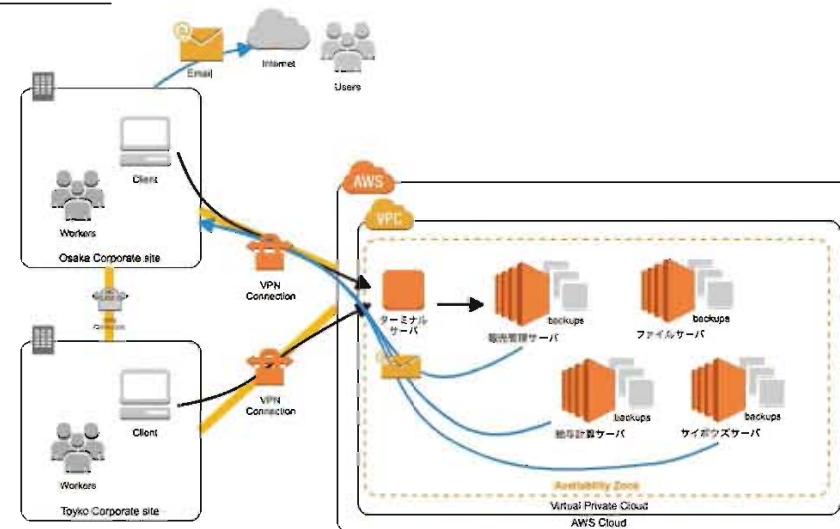
導入当時はまだ AWS での稼働事例が少なく、一部、手探り状態なところもありましたが、導入してみるとその柔軟性や可用性の高さ、そして対応スピードは当社のような事業拡大を続ける企業にとっては、AWS は良い「受け皿」だと思います。

導入前と比べると、多少コストはアップしているが、それ以上に「安全性」や「将来性」を手にいれることができたのは価格以上のメリットだと思っています。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ターン・アンド・フロンティア

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：大阪府大阪市西区新町 1-5-7 四ツ橋ビルディング 4F

URL：<https://www.taf-jp.com>

担当者名：大久保

電話番号：06-6180-9979

E-Mail：sales@taf-jp.com



パートナー会社名：株式会社クライム

導入事例名：Amazon Aurora ヘダウンタイムを極限に抑えた移行

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：Oracle, MySQL, Amazon Aurora

その他商用ソフトウェア：Hit Software DBMoto

主なAWSサービス：Amazon RDS for Aurora, Amazon RDS for Oracle, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：株式会社イーリバースドットコム

業種：ソフトウェア&インターネット

従業員数：100名以下

年商規模：50億以下

URL：<https://www.e-reverse.com/>

株式会社イーリバースドットコムは、ITの力で産業をサポートし、社会貢献・環境貢献を目指す企業です。その実践の形として、私たちはまず産業廃棄物管理の分野に着目。政府の推進する「電子マニフェスト」を大幅に使いやすくする電子マニフェストWebサービス「e-reverse.com」を開発しました。このサービスは、建設工事現場における産廃管理業務の負担を劇的に低減させ、建設業界シェアNo.1のご支持をいただいています。さらに、これと連携して利用できる電子委託契約Webサービス「e-rcontract」は、産業廃棄物の処理委託契約に伴う事務作業やコスト負担の軽減を実現します。



お客様の課題

AWS RDS Oracle への移行は既に完了していましたが、行政報告が集中する年度末タイミングでスケールアウトを検討していました。Oracle では当時スケールアップの選択肢がなく、DB ライセンスの増加などの課題を依然としてお持ちでした。

ご提案内容

AWS で利用できるデータベースのレプリケーションツール「DBMoto」を導入し、ユーザーデータを保管している Amazon RDS for Oracle (Multi-AZ) から、拡張性及びコストメリットのある Amazon RDS for Aurora (Master & Read Replica) へ移行をご提案しました。

導入効果

トランザクションログを参照した差分データ連携をエージェントレスでリアルタイムに実施しました。データ移行中もデータベースの負荷増加は誤差の範囲で抑えることができ、データ移行を実施することができました。Amazon RDS for Aurora へのデータ移行完了後にシステム移行を実施することにより、システム切替時のダウンタイムを最小限に抑えることができました。

また、アプリケーション等に万が一問題が発生した場合に備え、Amazon RDS for Oracle へのロールバックも行えるように双方向でのデータ連携テストも実施しました。

お客様の声

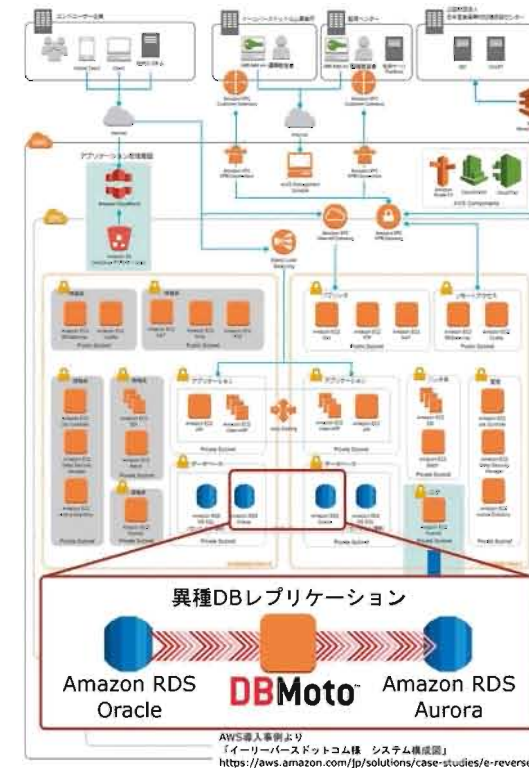
事前検証にて移行対象のテーブル数やレコード数が多い状況でも本番に耐えうると確認できました。レプリケーション時にフィールドマッピングや関数を適応したデータ変換も GUI から自由に設定できる点も気に入りました。柔軟なデータ変換により、既存環境には手を加えずにデータマイグレーションをスムーズに実施することができました。DBMoto は海外製品ですが GUI も日本語化されており、製品評価から本番データ移行中もクライム社のサポートがあり、安心してプロジェクトを進めることができました。

構築期間

1か月

※システム移行プロジェクト全体では1年間

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社クライム

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目3 6-7 蛸殻町千葉ビル 4F

URL：<https://www.climb.co.jp/>

担当名：鈴木 重登

電話番号：03-3660-9336

E-Mail：soft@climb.co.jp



パートナー会社名：SunnyCloud (株式会社アイディーエス)

導入事例名：基幹・業務システム移行+VDI・ゼロクライアント導入

通用業務：マイグレーション

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：株式会社オービックビジネスコンサルタント 勘定奉行、株式会社 I T C S 社 Manage OZO、株式会社ドリーム・アーツ社 INSUITE、elsa 社ゼロクライアント端末

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Amazon S3, AWS Directory Service, Amazon WorkSpaces

お客様の概要

お客様名：株式会社イデラキャピタルマネジメント

業種：金融・保険・証券

従業員数：100名以下

年商規模：10億以下

URL：<http://www.idera-capital.com/>

イデラキャピタルマネジメントは2012年5月、エムケーキャピタルマネジメントとアトラス・パートナーズの合併によって誕生した後、14年5月には中国の復星グループ傘下となり、復星グループの長期的な支援の下、圧倒的な不動産マネジメントの現場力と長年培ってきたファンドマネジメント・新規商品開発力を融合し、日本だけでなくアジア屈指の不動産投資管理プラットフォームを目指しています。



お客様の課題

- ・サーバ環境だけでなくクライアント端末を含めたセキュリティ対策と、導入後の円滑な運用が可能になる事
- ・対災害対策が可能な高可用性を維持できる事

ご提案内容

- ・Amazon WorkSpaces + ゼロクライアントによる高セキュアなクライアント環境
- ・Windows の機能(DFSR 等)+AWS の機能(VMimport)を駆使した確実性の高い移行と可用性の高い AWS 構成

導入効果

- ・AD + Amazon WorkSpaces のゴールデンイメージを利用した円滑な運用が出来、集中管理が可能になりました。
- ・端末から操作した際のレスポンススピードが速く、移行後の業務効率があがりました。

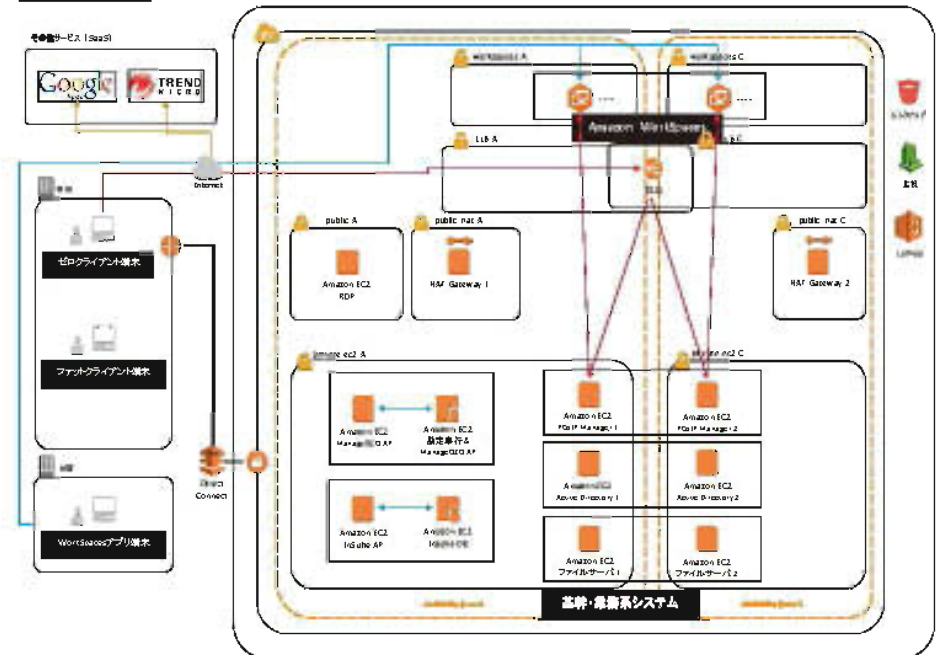
お客様の声

- ・構築/移行期間もタイムリーな対応をして頂き非常に安心出来ました。また、運用フェーズに入った後も24/365での運用体制を組んで貰っているので、AWSの基盤の仕組みと合わせて非常に堅牢性の高いシステム群になりました。Windows関連や周辺システムを含めたトータルサポートを頂けるのも助かっています。
- ・当初予定していなかったAWSの新サービスも、提案、導入まで柔軟に対応して頂けるので無駄のないシステム改善が出来ています。

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：SunnyCloud(株式会社アイディーエス)

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都港区三田 3-2-8 Net.2 三田ビル 2F

URL：<http://www.sunnycloud.jp/>

担当著名：外木場(そとこば)、忽那(くつな)

電話番号：03-6386-8093

E-Mail：support@sunnycloud.jp



パートナー会社名：株式会社 MMM

導入事例名：中古車販売 C to Cプラットフォームの AWS リプレース

適用業務：マイグレーション

OS：Ubuntu

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon CloudFront, Amazon RDS for MySQL, Amazon ElastiCache, AWS

OpsWorks

お客様の概要

お客様名：株式会社 IDOM(旧株式会社ガリバーインターナショナル)

IDOM Inc.

業種：卸売&流通

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：1000億以上

URL：<https://kurumajiro.com/>

IDOMは認知度96%と圧倒的な知名度を誇るガリバーの統括企業です。東証一部上場・リーディングカンパニーとして革新的なビジネスモデルで業界を常に牽引しており、新車ディーラー事業や海外事業また人工知能など、自動車流通を軸とした事業拡大を幅広く行っています。

お客様の課題

クルマ業界で20年培ってきたノウハウと、全国約460店舗あるリアルネットワークを活かし、おトクで安心な個人売買サービス「クルマジロ」を2015年9月にリリースしましたが、サービスの拡大に向け、ビジネスサイドの機能追加要望やお客様からの改修要望に迅速に対応するためにも、より迅速で安定性が高く、かつスケーラブルなWebサービス基盤が求められています。

ご提案内容

IDOMでは既に数多くのシステムがAWS上で稼働していますが、今回の「クルマジロ」リプレースではAWS OpsWorksやAmazon CloudFrontを初めとしたAWSのフルマネージドサービスを全面的に採用すると共に、開発フローや継続的インテグレーション(CI)を加えたWebサービスの全面リプレースを株式会社MMMが全工程において担当致しました。

導入効果

AWSフルマネージドサービスの全面採用と、開発フローの見直し、継続的インテグレーション(CI)の導入を進めた結果、コアとなるビジネスロジックの開発やテストコード実装に注力することが可能となり、新機能開発のスピードが40%向上、そしてサービスリリース後の不具合発生率を80%削減することができ、C to Cプラットフォームに求められる高いアジリティ、スケーラビリティに加えて、運用コストの低減を実現しました。

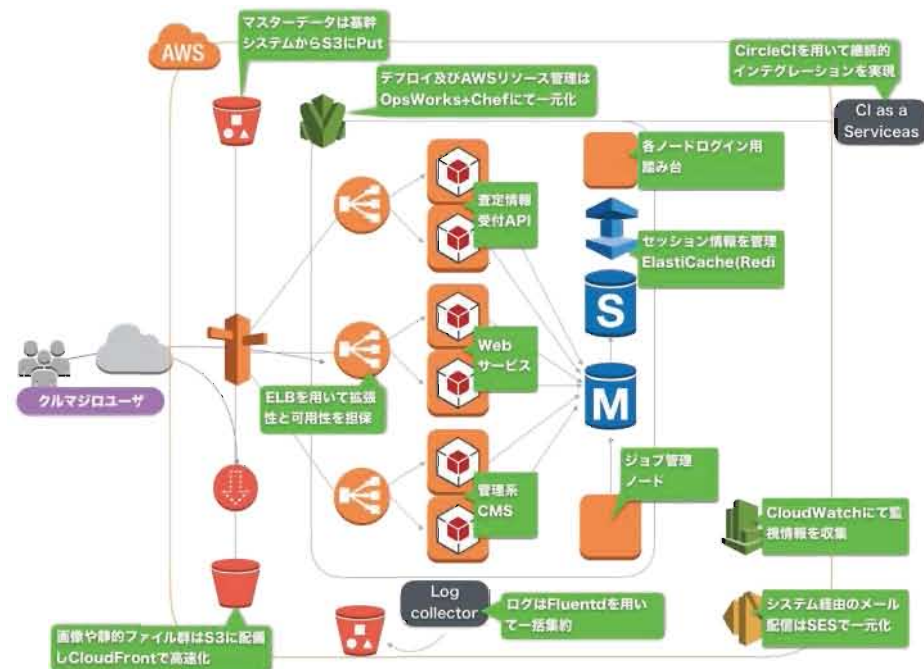
お客様の声

リプレース計画から、AWS環境構築、Webサービスにおけるプロダクトコード・テストコードの全面書き直し、そして本番データ移行に至るまで、株式会社MMMに一括して任せることができ、安心してリプレースを進めることができました。

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 MMM

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都豊島区東池袋1-42-15 310号室

URL：<https://mmmcorp.co.jp>

担当者名：国本 廷宣(くにもと くにのり)

電話番号：03-6386-1792

E-Mail：info@mmmcorp.co.jp



パートナー会社名：クラスメソッド株式会社

導入事例名：コンシューマー向けメインポータルサイトの AWS 移行

適用業務：マイグレーション

OS：Amazon Linux

データベース：Oracle, MySQL, PostgreSQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon RDS for MySQL, Amazon RDS for Oracle, Amazon RDS for PostgreSQL, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：株式会社 IDOM(旧株式会社ガリバーインターナショナル)

IDOM Inc.

業種：卸売&流通

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：1000億以上

URL：<http://221616.com/>

ガリバーインターナショナルは、中古車を中心に、クルマを販売・買取する会社で、全国に約450店舗を展開しています。中古車販売実績 No1、クルマ買取実績 No1 のガリバーの中古車情報サイトとして 221616.com を利用して、クルマを探す、クルマを売る、お店を探すなど、あらゆるクルマについて知ることができます。

ご提案内容

ガリバーでは、既に多くの社内システムを AWS へ移行していますが、この度、コンシューマー向けのメインポータルサイトである、221616.com を全面的に AWS へ移行しました。約半年間の移行プロジェクトにあたって、クラスメソッドがプロジェクト・マネジメントとインフラの環境構築・運用業務を担当しました。

導入効果

AWS 移行にあたって、課題となっていた、システムの冗長構成、サーバー負荷の分散、自動化などを解決し、従来と比較して 50% のコスト削減を実現しました。

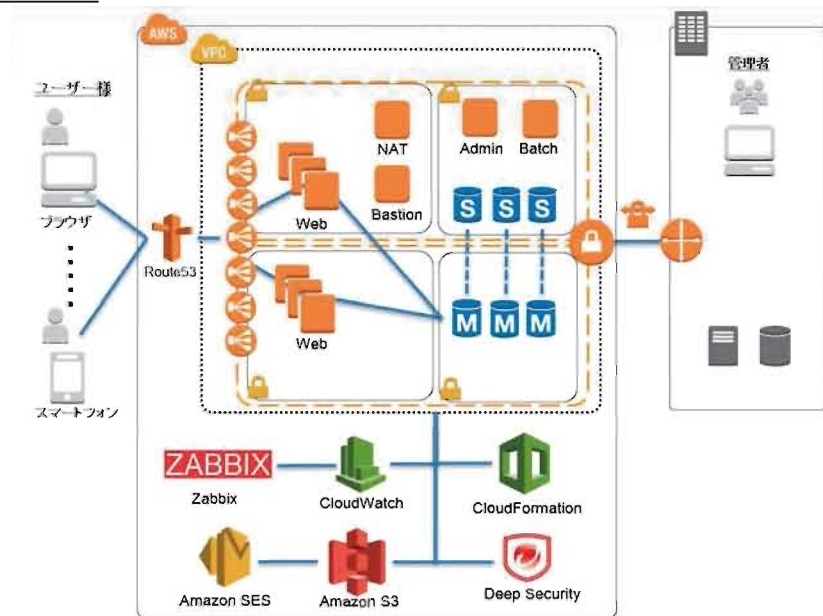
お客様の声

導入コンサルティングから環境設計、構築、運用保守に至るまで、全てを任せることができました。また提案から環境構築まで非常に速いスピードで対応してもらえました。

構築期間

2か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：クラスメソッド株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：東京都千代田区神田佐久間町1丁目11番地 産報佐久間ビル8階

URL：<http://classmethod.jp/>

担当者名：高原 将志

電話番号：03-6853-8855

E-Mail：info@classmethod.jp



パートナー会社名：FPT Software

導入事例名：基幹系を含むサーバーのクラウドマイグレーション

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3

お客様の概要

お客様名：株式会社 IDOM(旧株式会社ガリバーインターナショナル)

IDOM Inc.

業種：卸売&流通

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：1000億以上

URL：<http://221616.com/gulliver/>

設立は1994年。従業員数は約2,800名（2016年3月現在）。東京都千代田区に本社を置き、自動車の買取、販売、流通に関わる事業を行っている。日本最大の買取台数を武器に、販売の専門チャンネルを展開しており、世界最大の自動車販売インフラを創ることを目指す。中古車の買取・卸売・小売というガリバーのコア事業をはじめ、日本では新車ディーラーの経営、海外ではアメリカ、ASEAN やオセアニアへの出店など、事業を拡大。

お客様の課題

2012年に「オンプレミスサーバーの老朽化」「既存システムのキャパシティオーバー」「ビジネスの拡大」「爆速を求め社内に応えられない」「海外事業」「運用負荷の増大」を利用して、業務システムが利用するサーバーをAWSへ移行することを会社として決定されました。

ご提案内容

2012年にオンプレミスサーバーのAWS化の方針が決定。しかしながら、AWS化は既存改修に追われている中で、JPベンダーのリソース不足によりスピードが上がらないことから、2013年よりオフショア開発がスタートしました。これにより、お客様はリソースの問題を解決されました。弊社からはマイグレーション後の保守を見越し、開発ノウハウが蓄積されている中部都市ダナンでの開発をご提案いたしました。

導入効果

基幹系システムを含むサーバーのクラウドマイグレーション案件です。お客様の予算や移行期間に合わせ、単純移行(リホスト)のマイグレーションを実施しました。お客様と協力して、マイグレーションを支援・実施しております。

<ポイント>

1.クラウドマイグレーションプロジェクト

プロジェクトを多く行っております。オンプレミスからAWS上のWebアプリケーションや各種バッチ処理、データベースのマイグレーションを行っています。

2.基幹システムの一部の整備プロジェクト

3.オンライン接客サービス「クルマコネクト」プロジェクト

○クルマコネクト(ネットでお気軽! 探してもらえらるクルマ選び)

<http://221616.com/agent/kurumacconnect/001/>

2. 3.は多くのユーザー様が利用していらっしゃいます。さまざまなAWSサービスを利用して構成しています。

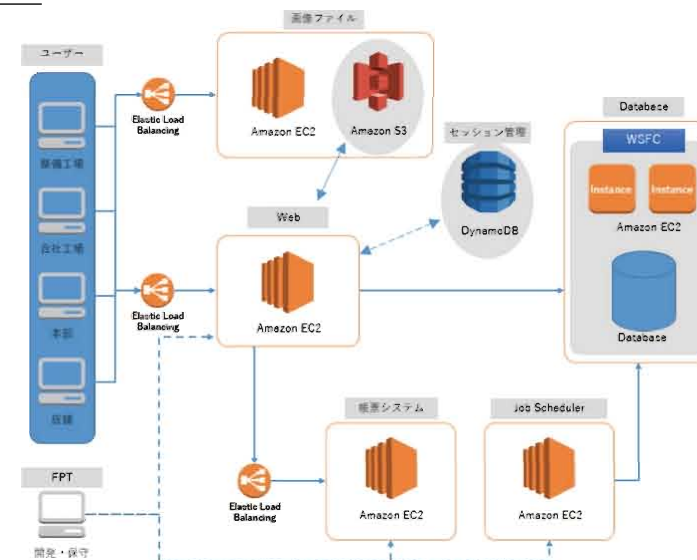
お客様の声

体制強化(増員)が短期間で可能であること、JPベンダーとの親和性が高いこと、時差が少ない(2時間)であることを弊社選択のメリットとして挙げていただいております。

構築期間

1年以上

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：FPT Software

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：ベトナム ハノイ

URL：<https://www.fpt-software.jp/company-fact-sheet/>

担当者名：ジャン, クアン, 馬上, 亀井, 前野

電話番号：03-6634-6881

E-Mail：fjp.cd@fsoft.com.vn



パートナー会社名：NRI ネットコム株式会社

導入事例名：マルチテナント型 CMS プラットフォームの AWS 移行

適用業務：マイグレーション

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Auto Scaling, Amazon RDS for MySQL, Amazon VPC, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：株式会社 Web マーケティング総合研究所

業種：ソフトウェア&インターネット

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：<http://www.webmarketing.co.jp/>

WEB マーケティング総合研究所は、クラウド型 CMS【あきばれ CMS】の提供、各種コンサルティング事業、WEB 制作事業など、WEB をつかったソリューションを中心としたお客さまのビジネスに直結する事業を、幅広く手がけています。

強みとしては、自社で培った WEB 集客の手法を、独自の WEB マーケティング理論【あきばれメソッド】として体系化しているところ。この理論を各事業の発展に活用するとともに、顧客に対してノウハウとして提供しています。

お客様の課題

10 年前に始めた中小企業向けのホームページ制作・運用サービスが急成長を遂げ、8,000 社を超える顧客企業を抱えるに至りました。それに伴い、オンプレミスで構築された自前の環境で動かすには限界が見えてきました。特に WEB システムは、アクセスが集中するピークタイムを見越したサーバの準備が求められるため、夜間など閑散タイムには余剰のリソースを抱える必要があり、コスト面・運用面からも効率が悪い点がありました。その対策としてクラウドを利用することを検討するも、自社内にクラウドを利用したシステムの構築・運用に精通したメンバーがいないという状況。

今後の成長を目指すにあたり、内部環境・外部環境ともに大きな課題を抱えておりました。

ご提案内容

2012 年の新サービス構築計画を機に、AWS への移行を提案しました。提案のポイントとしては大きく 2 点あり、アクセス数の増減に対してリソースを自動で増減することにより無駄のないシステムを構築すること、また利用者が 10 倍に成長することを想定しリソースを増強するだけで拡張できるアーキテクチャ設計です。それ以外にも自前で管理する 1 万近いドメインを AWS のマネージド・サービスである Amazon Route 53 へ移行し管理負荷を下げることの打診や、増減する複数のサーバログを集約し検索閲覧できるシステムの提案も行いました。

導入効果

AWS に移行することにより、柔軟かつコスト効率の高いシステムを実現できました。例えば、エンドユーザが直接アクセスするフロントエンドのサーバは、夜間は 2 台のインスタンスで処理をこなしアクセスが増加する日中は 10 数台まで自動的に増加するなど、柔軟なリソース調整を実現しています。また共有ストレージ部分に、複数台のサーバに分散ファイルシステムである GlusterFS で構築するなど、可用性・拡張性が高いシステムを実現しました。

それ以外にも、営業管理で利用している顧客管理システムとシステムの顧客 DB を API を介してつなげることにより、手作業で管理していた登録・設定作業の大部分が不要になり、効率的に業務が運営できるようになりました。



お客様の声

AWS 導入に当たって、コストもさることながら運用面でのメリットを重視しました。ハードウェアの故障・老朽化、セキュリティ、停電対策、バックアップ、運用監視。それらすべての手間ひまから解放される利点は大きかったです。そのぶん、本来的なビジネスに集中でき、成長を加速させることができるからです。

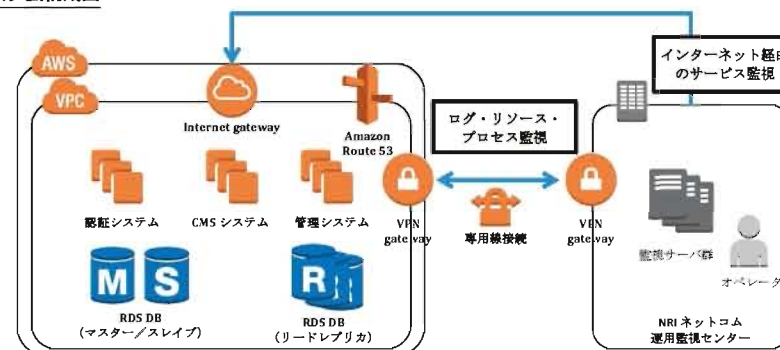
しかし、AWS の機能を十分に引き出すには、その特性を熟知し、システム構築とクラウド運用の両方に精通した専門の人材が必要です。その点で、長年 Web システムの構築・運用の実績があり、クラウドに対しても豊富な知見をもつ NRI ネットコムは適任でした。

<https://www.nri-net.com/cases/webmarketing/>

構築期間

5 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：NRI ネットコム株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜 1-4-16 アクア堂島西館 9F

URL：<http://nri-net.com/>

担当者名：佐々木 拓郎

電話番号：03-6274-1213

E-Mail：aws-info@nri-net.com



パートナー会社名：株式会社ターン・アンド・フロンティア

導入事例名：生産管理システムのクラウド化基盤として AWS を採用

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

データベース：Oracle

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：株式会社エクス

業種：コンピュータ&エレクトロニクス

従業員数：101名-300名

年商規模：非公開

URL：<https://www.xeex.co.jp>

主に製造業の皆さまの「経営課題の解決」「現場の改善」を目的とした「Factory-ONE 電脳工場」シリーズの開発メーカーです。低コスト・短時間でサプライチェーンを構築できるクラウド型 EDI 生産戦略サービスも展開しています。



お客様の課題

生産管理システムのクラウド版を提供するにあたり、この製品は「お客様に触ってご納得いただく」コンセプトがありましたので、当初は物理サーバーをデモ機としてお客様に提供し、2週間程度で返却してもらうという営業展開をしていました。しかしマシンも古くなりますし、毎回設定をするのが大変になってきたので ASP で評価環境を提供しようと考えたのです。

始めは自社サーバーで運用していましたが、スペックの変更が柔軟にできず苦労したためクラウドサービスを検討することになりました。

ご提案内容

高いセキュリティや可用性を持ち、そして何よりもスピーディーにインフラ構築ができるという点で、Amazon EC2 の導入を提案しました。

AWS インフラ環境の設計、構築から、サーバーの構築、そして監視設定や保守に至るまでをトータルで提供できる『cloud link』で提案・実施させていただきました。

導入効果

まず当たり前かもしれませんが、AWS を採用してから全く問題が発生していない点です。

インフラ部分の問題は物理サーバーであれば何らかは発生していましたが、それが無い。4月からクラウドサービスを増やしていくことも踏み切れましたね。

開発メンバーからの喜びの声としては、評価がしやすいことが挙げられています。一時的に作って、設定して、利用してみる。これが速い。すぐに評価できる。また cloud link は限りなく固定に近いので決裁する側も安心です。

従量課金の良さもあり 1日単位で利用できるのも大きなメリットですね。

お客様の声

国内の有名データセンターは全て検討しましたが、まず AWS は料金体系が全く違いましたね。

一桁違うイメージです。レスポンス面も東京リージョンを利用することで全く問題なく利用ができました。

お客様へ安く提供したかったのが価格は大きなポイントです。

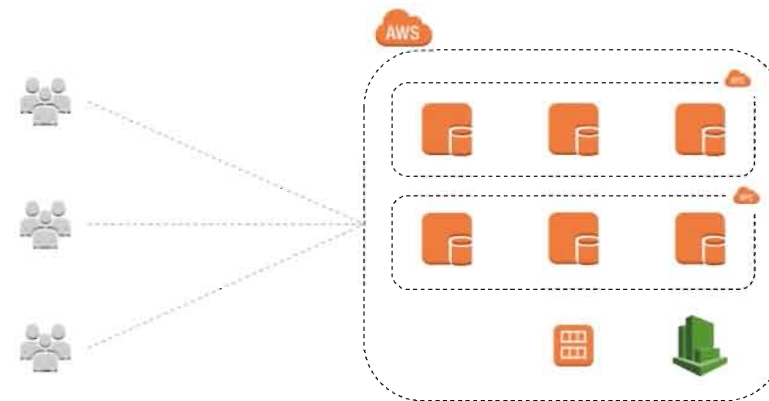
また、技術的にもメリットが多かったですね。例えばサーバーをコピーする際も、簡単に取得したサーバーイメージからほとんどコピーできるのです。

関西で実績のある AWS コンサルティングパートナーなのでターン・アンド・フロンティアさんをお願いしました。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ターン・アンド・フロンティア

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：大阪府大阪市西区新町 1-5-7 四ツ橋ビルディング 4F

URL：<https://aws.taf-jp.com>

担当者名：大久保

電話番号：06-7878-8555

E-Mail：sales@taf-jp.com



パートナー会社名：株式会社グローバルワイズ

導入事例名：基幹システムの短期 AWS 移行

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

データベース：Oracle, MS SQL Server

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：株式会社エバ

業種：医療・福祉

従業員数：101名～300名

年商規模：51億～100億

URL：<http://www.ebanet.co.jp/>

同社は、医療の現場で欠かすことのできない酸素をはじめとするライフサポートエネルギーガスの供給から、病院内の医療ガス供給設備、手術室、高度医療領域の設計・施工およびメンテナンスまで、医療ガスの全てにできることのできるトータルサプライヤーとして医療現場を支えている、1964年創業の名古屋に本社を置く会社です。



お客様の課題

社内情報システムの担当者が本業と兼務しており、少人数で社内の業務システムや医療ガス・設備遠隔監視システムの提案・施工業務を同時遂行していることに限界を感じていました。新たにサーバ機器を調達しようとしていたタイミングで、販売管理システムの改修業務を委託していたグローバルワイズより AWS の紹介を受け、自前で AWS についての調査や情報収集を行い、さらにはグローバルワイズから受けたアドバイスを短期間で咀嚼しながら、主にトータルコストや社内リソースの有効活用の中で AWS の優位性を感じ取り、トップダウンで AWS 導入を決断しました。

ご提案内容

2015年7月に、お客様自ら Amazon EC2 の利用申し込みを行われた後、まずは基幹システムで利用している Windows Server、販売管理システム用の OracleDB、FileMaker Server を Amazon EC2 上のテスト環境に立ち上げ、AWS の VPN 接続を利用して同年9月初旬まで接続テストを実施しました。パフォーマンスを含めたテスト結果に問題が無いことを確認できたことで AWS の本採用を決定し、同年9月末までに本番移行作業を進捗させて、クラウド環境への基幹システムの移行を完了させました。

導入効果

当初懸念していたパフォーマンス低下の問題がテストの過程で解決し、AWS への移行により、社内情報システム担当者にかかるシステム導入・維持の負担が大幅に軽減されました。また、Web を利用した新たな顧客サービスや業務サポートシステムのテスト用サーバをハードウェアに依存することなく簡単に立ち上げることができるため、開発のスピードが向上し、テスト環境の構築も行い易くなるなど業務効率の向上を実感しています。さらには、S3 を利用したデータバックアップの確実性も向上し、BCP 対策にも寄与しています。

お客様の声

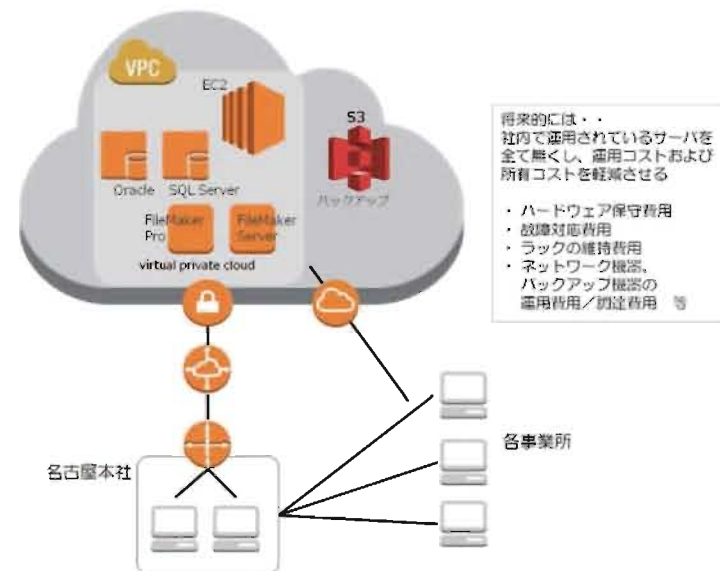
社内の仮想サーバの更新時期を迎え、情報システムの将来を見越した機器選定と、保守に係わる時間の削減および更新時の並列運用などの煩雑さの解消を考慮しながら AWS への移行を検討しました。基幹業務の AWS への移行ということもあり悩みましたが、求める機能を持つサーバを自由かつ短時間で試験的に立ち上げることができ、また運用中においても、サーバの能力を

自由に変更可能であり安定稼働が検証できたので AWS への移行を決定しました。また、営業スタッフや配送スタッフへの情報提供をタブレット型端末で行うための Web サーバを AWS 内で立ち上げ、基幹業務データベースと連携させた情報提供を進めています。このような試験的なサービスのためのサーバも有効であれば継続、上手くいかなければ撤去が簡単にでき、思い切った先進的なサービスの企画提案ができるため、今後の AWS の活用が楽しみです。

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社グローバルワイズ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：愛知県名古屋市中村区名駅南 2-14-19 住友生命名古屋ビル 21F

URL：<http://www.g-wise.co.jp/>

担当者名：鳥羽 光生

電話番号：052-581-2600

E-Mail：m_toba@g-wise.co.jp



パートナー会社名：SunnyCloud (株式会社アイディーエス)

導入事例名：データセンタ移行+Windows 環境マイグレーション

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：Oracle

その他商用ソフトウェア：株式会社セゾン情報システムズ HULFT、エムオーテックス株式会社 LanScopeCat、

Hinemos(サポート：株式会社アトミテック)、trend micro 社 Deep Security Agent Enterprise

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for Oracle, Amazon DynamoDB, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：カトーレック株式会社

業種：交通・運輸

従業員数：3001 名以上

年商規模：501 億 - 1000 億

URL：http://www.katolec.com/

「グローバルに、スピーディーに、そしてフレキシブルに」をモットーに、「物流 (Logistics)」、「エレクトロニクス (Electronics)」の三つの領域で独自の企業活動を行っています。



お客様の課題

- ・「技術的な視点、プロセスの視点、統合プロセスや改革をもたらす技術の視点から」、システムロードマップを策定し、クラウド等の最新 IT 技術を利用した極力資産を持たないシステムサービス基盤を構築したい
- ・新規技術、最新バージョンの採用と BCP を含む代替可能性を確保し、インフラ系は海外サポートを必須としたい

ご提案内容

- ・検討/検証期間を設けた上での効果や課題、リスクの大きな対応方針の洗い出し
- ・AWS における移行、運用ノウハウの提供と共同作業

導入効果

- ・対災害対策を担える、可用性・柔軟性の高い環境上で稼働させる事が出来ただけではなく、オンプレミス環境とのコスト比較の結果(リプレースを考慮し 10 年スパンで算出)、12%のコスト削減を想定しましたが、それ以上の結果となる予定です。
- ・AWS のノウハウの吸収と標準化を意識した資料を元に IT ガバナンスの制定を進められています。また、本プロジェクト後、二次、三次移行の基盤回りはカトーレック システム部様にて実施が可能になりました。

お客様の声

今後、自社に AWS ノウハウを蓄積したい点、そして、標準化、IT ガバナンスの制定を進めたいという意図を常に意識して聞いて頂きました。単純に環境構築・移行して完了、ではなく、プロジェクトの目的を見失わずに最後まで進めて頂いたため、安心感がありました。

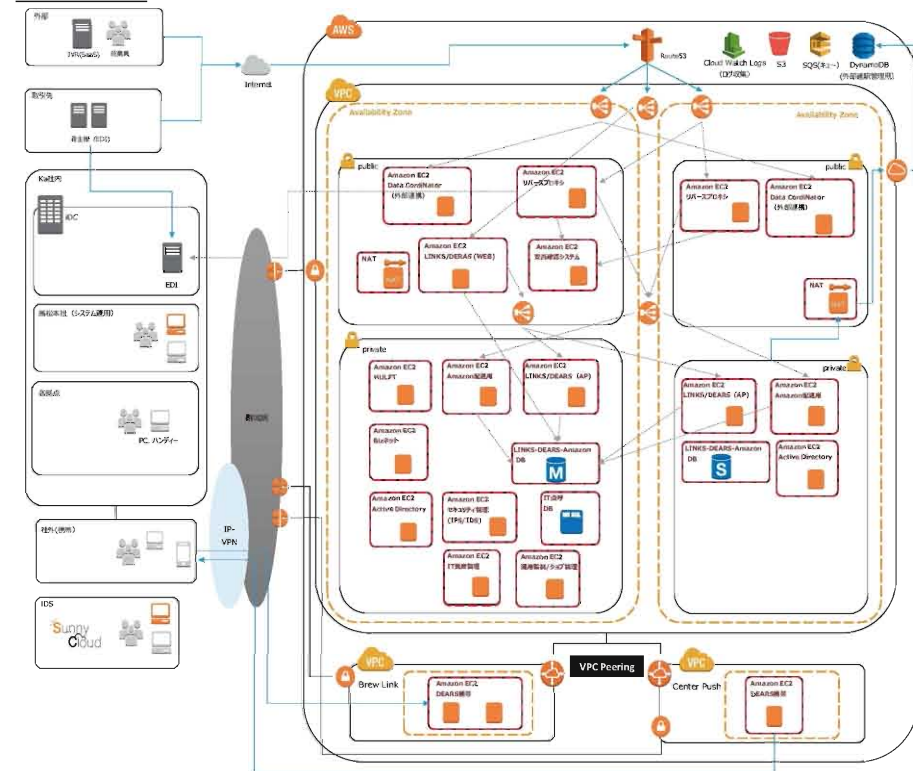
また、プロジェクト終盤には高松本社の方に常駐する形で支援頂きました。お陰で自社運用も出来るようになり非常に感謝しています。既に AWS 上に第二陣のシステム群も展開が完了しました。

構築期間

12 か月

※検討・検証期間を含む

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：SunnyCloud(株式会社アイディーエス)

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都港区三田 3-2-8 Net.2 三田ビル 2F

URL：<http://www.sunnycloud.jp/>

担当者名：外木場(そとこば)、忽那(くつな)

電話番号：03-6386-8093

E-Mail：support@sunnycloud.jp



パートナー会社名：株式会社テラスカイ

導入事例名：“いいとこ取り”ハイブリッドクラウドでシステム間連携

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

データベース：MySQL

その他商用ソフトウェア：Salesforce / SkyOnDemand (テラスカイ)

主なAWSサービス：Amazon RDS for MySQL

お客様の概要

お客様名：神奈川トヨタ自動車株式会社

業種：小売

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：501億 - 1000億

URL：<http://www.kanagawatoyota.com/>

神奈川県内におけるトヨタ新車、レクサス、中古車の販売/自動車の整備及びカー用品の販売/損害・生命保険の代理店業務/携帯電話販売、チューニングパーツ開発販売/自動車用介護用品販売/総合アウトドアショップ「myX (マイクス)」の経営、等



お客様の課題

Windows Server 2003のリプレースにあたり、神奈川トヨタ自動車では『全サーバーのクラウド化』に取り組みました。クラウド移行を計画したきっかけは、東日本大震災後に大量のバックオーダーが発生し、それを管理するためのシステムとしてSalesforceを利用してわずか20日間で構築したことでした。その際に、意外と簡単に構築できることが分かり、社内システムのクラウド化の手応えを実感することができたためです。

システムの中核である顧客管理システム (CRM) の構築を進める中で、課題となったのは顧客とのコミュニケーションログデータの移行でした。約800万件のデータをそのままSalesforceに格納すると、契約組織のストレージ容量の90%近くを占めてしまう試算が出ました。そこで、データの集約を行い試算し直したところ、なんとかなりそうだという結論に達したのが2013年7月時点でした。

年明けからのトライアル利用に向けて2013年の年末に実際のデータ移行を行ったところ、試算時点よりデータ増加量が多かったこともあり、ストレージの空きがほとんど残らないことが発覚しました。ストレージを追加購入することも検討しましたがコスト面の調整が難しく、決まらないまま年が明けました。6月にむかえるサーバーリースアップの期限が迫っていました。

ご提案内容

テラスカイはSalesforceとAWSのハイブリッド利用を提案しました。たまにしか見ない約300万件のレコードは、Amazon RDSにアーカイブしておき、必要な時に呼び出す仕組みをシステム間連携で構築する方法です。そうすれば、今後顧客ログデータが増加することを考えても、コスト面で大いにメリットがありました。

SalesforceとAWS間の連携には、クラウド間連携サービスSkyOnDemandを採用しました。採用の決め手は、優れた開発支援機能により短期間での構築を実現できることと、サーバーの全面クラウド化を目指す同社にとって、パッケージソフトではなくクラウドサービスであることでした。

構築したシステムは、Salesforce上の顧客データの画面でボタンをクリックすると、SkyOnDemandがAmazon RDS上の顧客ログデータを検索してブラウザに表示するという仕組みです。画面を操作するユーザーは、Salesforceの画面だけを操作しているように違和感なくAWS上のデータを参照できます。この仕組みを、テラスカイの技術支援を受け神奈川トヨタ自動車からシステム部門を分離独立した子会社であるシンボー情報システムのエンジニアが、たった20日間で構築しました。

導入効果

クラウドごとの長所を活かし、開発生産性の高いSkyOnDemandを利用したことによって、無理のないスケジュールでカットオーバーを迎えることができました。プロジェクトを進めるにあたり、必要最低限までスリム化したアプリは、カットオーバー後にユーザーの要望を受けて素早く追加開発を行い、時にはユーザーが追いつけないスピードでの実装を実現しました。

お客様の声

神奈川トヨタでは、システムを70%の完成でリリースし、現場ニーズや環境変化にあわせて練り上げ開発をくりかえすLean IT Managementという手法をとっています。これにより、現場ニーズの素早い実現、ユーザーが要望を言いやすい環境、利用開始が早く費用対効果が高い、将来に向けて進化をとめない、といった4点を実現しようとしています。今回のテラスカイの提案は、まさにそのLean IT Managementにマッチした提案であり、それぞれのPaaSの特性やメリットを適材適所で利用し、かつ開発ツールを利用したすばやい開発を社内でも実現できました。クラウドの特性を熟知したテラスカイは、当社システムの進化に欠かせないパートナーです。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社テラスカイ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都中央区日本橋一丁目3番13号 東京建物日本橋ビル7階

URL：<http://www.terraskey.co.jp/>

担当者名：AWS 事業部

電話番号：03-5255-3418

E-Mail：aws@terraskey.co.jp



パートナー会社名：株式会社 NTT データイントラマート CSI

導入事例名：NTT データイントラマートが提供する intra-mart とクラウドを一気通貫でご提供

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：Oracle

その他商用ソフトウェア：株式会社 NTT データイントラマート CSI+Cloud-Base サービス

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon RDS for Oracle, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：キッコーマン株式会社

業種：製造業

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<https://www.kikkoman.co.jp/>

しょうゆ、しょうゆ関連調味料、食品、酒類、飲料などの製造及び販売。健康食品、バイオ事業なども手掛けます。



お客様の課題

キッコーマンは、intra-mart を活用し「PORTALⅢ」、「STARTS（ワークフロー）」といった社内業務・コミュニケーション基盤をオンプレミスで運用していました。2009 年に同社が持株会社制に移行したことを契機に、グループ会社への展開を推進し、現在ではポータル利用が 17 社、ワークフロー利用が 19 社まで拡大、約 3,000 名が利用しています。しかし、10 年間運用してきたシステムは、負荷の増大でディスクや RAID コントローラーの故障が増加し、メンテナンスのためデータセンターに頻繁に交換に迫る必要がありました。さらに、「情報配信の高負荷のタイミングで、システム全体が遅くなったり、システムダウンしてしまったりすることもありました」（キッコーマンビジネスサービス株式会社 情報システム部 部長 三津兼一郎氏：役職名称は取材当時）といった課題もありました。長期間の運用でハードウェアが老朽化、入れ替え時期も迎えたこともあり、高可用性を担保できる抜本的な解決策が求められました。

ご提案内容

NTT データイントラマート CSI が提案したのが、クラウドサービス「Cloud-Base サービス」です。Cloud-Base サービスでは、親会社の NTT データイントラマートが提供する intra-mart とクラウドを一気通貫で提供しています。オンプレミスと同じ構成の intra-mart をクラウドに構築した上で、IP を変更しないことによって、あたかもオンプレミス上でサーバー交換するよりも早い移行スピードで、クラウドへの移行を行うことを提案しました。加えて、ネットワークを冗長化することで高可用性の実現に寄与しています。

導入効果

社員の関心度の高い情報配信で負荷が高くなって、安定した運用を行えるようになりました。「パフォーマンスはよくなりました。ただ、ゆとりをもたせているので、今後は AWS の最適化が重要。NTT データイントラマート CSI と相談しながら進めていきたいです」（三津氏）。現在は、一定したパフォーマンスを維持するためにリソースを年間でのリザーブド契約にしています。今後は負荷が高くなるときだけ拡張し、平常時はもう少し縮小するといった自動縮退などの工夫をしたいとのこと。

お客様の声

「キッコーマンでは、すでに intra-mart のシステム自体が、社内業務・コミュニケーション基盤になっています。

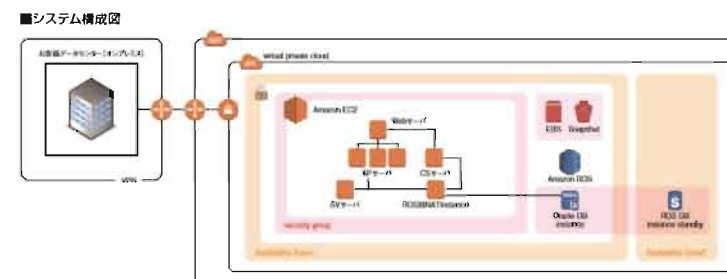
（ソリューション採用の理由は）クラウドは成長期あって技術的な信頼を確立している最中なので、運用は実績ある企業に頼りたいと思いました。AWS（Amazon Web Services）も含んだ設計・開発から運用までのすべてを自社サービスとして提供しているベンダーは、NTT データイントラマート CSI 以外にありませんでした」（三津氏）。

同社は、ワークフローを中核に文書管理、スケジュール、ポータルまで intra-mart の用途を広げています。

構築期間

8 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 NTT データイントラマート CSI

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都港区赤坂 7 丁目 1-16 オーク赤坂ビル 6F

URL：<https://www.im-csi.jp/>

担当署名：田中, 前村

電話番号：03-6434-7811

E-Mail：cloud-info@im-csi.jp



パートナー会社名：株式会社 Fusic

導入事例名：AWS Direct Connect を用いた九州大学サイトの AWS 移行

適用業務：マイグレーション

OS：Linux

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon RDS for MySQL, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：国立大学法人 九州大学

業種：学校・教育機関

従業員数：非公開

年間規模：非公開

URL：<http://www.kyushu-u.ac.jp>

福岡県に本部を置く日本の国立大学



お客様の課題

九州大学様では、オンプレミスで本サイトおよび各学部サイトの運営をしておりましたが、設置スペースや電気代を含む、ハードウェアの調達・管理・更新における、管理コストや運用負荷の増加が課題となっていました。

ご提案内容

AWS 上に各サイトのサーバを構築することにより、ハードウェアの管理・更新といった、運用負荷の削減に成功しました。九州大学様ネットワークと AWS を SINET と AWS DirectConnect で接続することで、学内のファイアーウォールを経由、九州大学様保有のグローバル IP を利用し、ハイブリッドクラウドなホスティングを実現しています。また、グローバル IP の有効活用のため、VPC ピアリングを利用するなど AWS の機能を活かしたネットワーク設計が特徴です。

導入効果

設置スペースや電気代を含む、ハードウェアの管理・更新における管理コストや運用負荷の削減に貢献するとともに、入学試験の急増期など、最高負荷が想定される場合には一時的にサーバを増加させる等、クラウドのメリットである柔軟なリソース提供を活かしています。

掲載期間

6カ月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 Fusic

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：福岡県福岡市中央区天神 4-1-7 第3 明星ビル 6F

URL：<http://fusic.co.jp>

担当署名：横田 聖大

電話番号：092-737-2616

E-Mail：aws@fusic.co.jp



パートナー会社名：株式会社 TOKAI コミュニケーションズ

導入事例名：VDI 環境の構築からサポートデスクまでワンストップで提供

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, CentOS

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Amazon S3, Amazon CloudWatch, Amazon WorkSpaces

お客様の概要

お客様名：仰星監査法人

業種：プロフェッショナルサービス

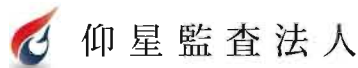
従業員数：101 名 - 300 名

年商規模：50 億以下

URL：<http://www.gyosei-grp.or.jp/>

仰星監査法人は、東京に本部を構え札幌・大阪・福岡・北陸・名古屋を拠点として会計監査をはじめとする各種サービスを提供。50 社超の上場企業をクライアントに有し、国内監査法人業界で TOP10 にランクされる規模と業績をおさめています。

小回りの利く組織体であるがゆえの自由度とこれまで培ってきた経験を生かし、オリジナルの方法論やツールの開発、出版活動を通じての情報提供など、主となる監査業務のみならず幅広い分野で様々な取り組みを行っています。



お客様の課題

監査法人という業種特性上、取り扱う情報にはクライアントの決算発表前の決算関係資料など多くの重要機密が含まれます。そのため、情報の漏えい・流出、不正・私的利用のリスクを十分に認識し、社会的信頼性を保持すべき業務の観点で対策を検討する必要があります。また、災害発生時に法人業務の中断に伴うリスクにも対応することも重要な課題のひとつです。従来は事務所サーバと特定の PC 端末にて情報の共有・保管を行っていましたが、これらのリスクに対応するため VDI 導入を検討しました。クラウドサービスの選定とリスク管理策の検討を行い、一部メンバーによる先行導入・検証期間を経て、東京事務所において Amazon WorkSpaces による VDI 環境を導入しました。同社では、VDI 環境の全社（多拠点）への展開・導入を計画しており、複数拠点における設計・構築、導入後の社内問い合わせ対応も含めた継続的な運用体制、全社的なセキュリティ強化、それらに対応する社内リソースの不足などが課題となっていました。

ご提案内容

Amazon WorkSpaces を東京事務所以外の各拠点に導入し、より強固なセキュリティを実現するため、TOKAI コミュニケーションズが全面的に設計・構築支援を行いました。各拠点と AWS 間は TOKAI コミュニケーションズの AWS 接続サービスを使用して VPN 接続網を構築しました。Active Directory サーバ、各拠点に配置していたファイルサーバを AWS 上に統合し、業務のコアとなる機能もクラウド上で運用・管理できるようになりました。また、外部に持ち出す可能性のある PC については Chromebook を採用し、Chrome 管理コンソールで端末をリモート管理することで、万一 PC の紛失があった場合でも遠隔から端末の無効化を行えるようになり、より機密性の高い VDI 環境の構築を実現しました。これらのセキュリティ対策に加え、各拠点のシステム移行・導入支援をはじめ、各種サーバの 24 時間 365 日の監視運用や、社内からのお問い合わせに対応するサポートデスクまで幅広いサービスを一貫して提供しています。

導入効果

導入前は持ち出し PC と業務システム間で定期的にデータの同期を取る必要がありましたが、VDI 環境を利用することでそのような運用が不要となり、PC 内にデータを保管しないため持ち出し PC の紛失等による情報漏えいリスクも大幅に軽減されました。自社サーバで運用していた業務システム・業務データをクラウド上に移行したことで、専門性が高く安全なクラウド事業者

のデータセンターでのシステム運用が可能となり、災害時にも業務を継続できる環境を実現しました。また、VDI 環境を利用していつでも・どこでも作業環境へのアクセスが可能となり、クライアント先から社内に戻るための移動時間削減や隙間時間の活用などリモートワーク環境の実現による業務生産性の向上についても想定以上の効果が出ています。拠点追加時のネットワーク設計、Active Directory によるユーザの一元管理、クライアント PC 調達から廃棄までの一連の運用管理、セキュリティインシデント発生時の緊急対応などを TOKAI コミュニケーションズが一貫して行うことで利用環境の適切な維持管理、管理者の負担軽減に貢献しました。

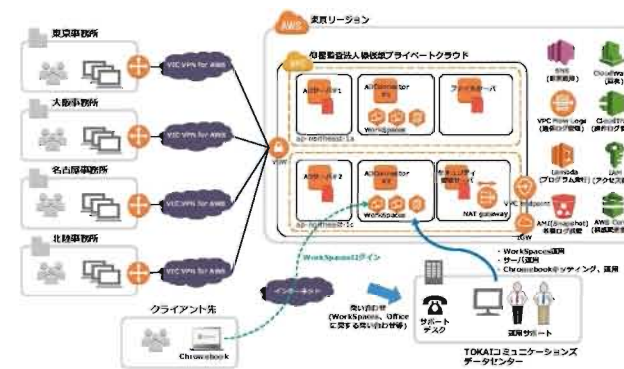
お客様の声

仰星監査法人には IT 専任スタッフがおらず、本業である監査業務と並行して社内システム構築・運用を行っていましたが、繁忙期には可能な限りのリソースを本業にあてたいためそのような業務を任せられるパートナーを探していました。TOKAI コミュニケーションズは、情報セキュリティからシステム全般まで深い知識を持ち、こちらの疑問に対して明快な答えをだしてくれることもあり、信頼できるパートナーです。Amazon WorkSpaces を利用し始めた主な目的は情報漏えいリスク軽減と災害対策でしたが、業務生産性の向上という効果も得ることができ非常に満足しています。運用・監視や社内からの日常的な問い合わせ対応は TOKAI コミュニケーションズに任せているため、負荷が軽減された分の時間を次のステップに進むために活用し、更なる利便性向上を目指して新しい取り組みを行っていきたいと考えています。

構築期間

6 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 TOKAI コミュニケーションズ
 パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー
 パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：静岡県静岡市葵区常盤町 2 丁目 6 番地の 8

URL：<http://www.tokai-com.co.jp/>

担当者名：クラウドソリューション推進室

電話番号：03-5404-3288

E-Mail：JS_PROMO@tokai-grp.co.jp



パートナー会社名：イースト株式会社

導入事例名：過去記事検索システム

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：トレンドマイクロ Deep Security

主な AWS サービス：Amazon EC2, Auto Scaling, Elastic Load Balancing, Amazon CloudWatch, AWS CloudFormation

お客様の概要

お客様名：一般社団法人 共同通信社

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：非公開

URL：<http://www.kyodonews.jp/>



一般社団法人共同通信社は1945年、正確公平な内外ニュースを広く提供し、国民の知る権利に応えるとともに国際相互理解の増進に貢献することを目的に、全国の新聞社、NHKが組織する社団法人として設立されました。2010年4月に公益法人制度改革に対応し、一般社団法人に移行しました。国内、海外のニュースを国内の主要報道機関、海外メディアに日本語だけでなく英語や中国語でも配信し、アジアに軸足を置く日本を代表する総合国際通信社です。

お客様の課題

Presto2003は設計より10年が経過し、設計上最新OS上での稼働ができません。稼働可能な最終OSであるWindows Server 2003 R2は、2010年7月13日にメインストリームサポートが終了しており、延長サポートも2015年7月14日に終了を迎える予定となっております。また、2013年9月時点、お客様データセンター内に設置されたPresto2003が稼働するサーバーのハードディスクの空き容量も逼迫しており、2013年内の空き容量枯渇が予想されます。そのため、Prestoの稼働継続にはハードウェアの拡張またはリプレースが必要とされますが、Prestoのソフトウェア保守とハードウェア保守の主体が異なるため、事象の切り分けに時間がかかる等の問題がありました。

ご提案内容

ハードウェア保守ソフトウェア保守の主体を一致させることができ、クラウド技術に基づくディザスタリカバリを含む高可用性を実現できる、AWSを利用したソリューションをご提案いたしました。

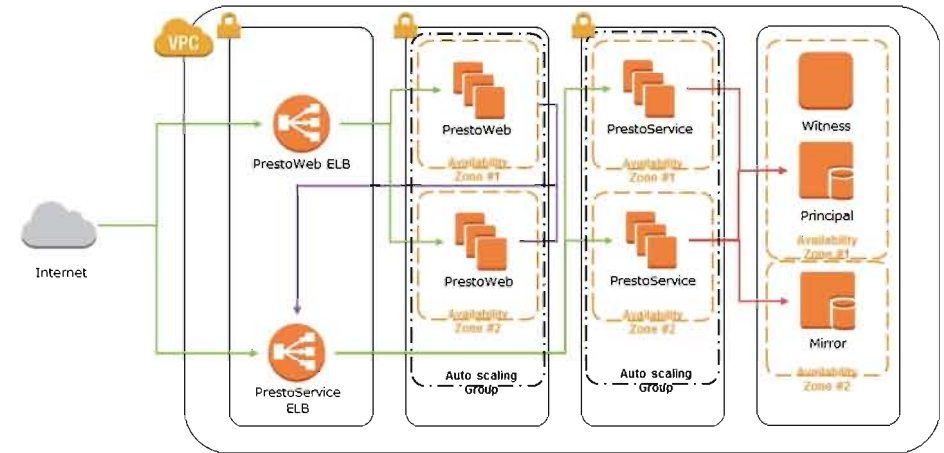
導入効果

マルチAZ構成により可用性と耐障害性が向上しました。ハードウェア、ソフトウェア保守が一体となったため、障害発生時の切り分けに時間がかからなくなりました。

構築期間

7か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：イースト株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都渋谷区代々木 2-22-8

URL：<http://www.est.co.jp/>

担当者名：野中 秀一

電話番号：03-3374-0510

E-Mail：hide@est.co.jp



パートナー会社名：アイレット株式会社（cloudpack 事業部）

導入事例名：日本の大学初！AWS への全業務システムマイグレーション

適用業務：マイグレーション

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Amazon S3, Elastic Load Balancing, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：学校法人 近畿大学

業種：学校・教育機関

従業員数：3001 名以上

年商規模：非公開

URL：<http://www.kindai.ac.jp/>

学校法人 近畿大学は、14 学部 48 学科と短期大学部からなり、文系から理系まで多種多様な学部が揃う西日本最大の規模を誇る総合大学です。養殖魚専門料理店『近畿大学水産研究所』や、近大工コ出願などのメディア露出で 2014 年から 4 年連続で一般入試の志願者数が日本一となっています。また 2014 年より 3 年間で全ての業務システムを AWS へ完全に移行する取り組みを推進しています。

お客様の課題

これまで学内のシステムはオンプレミスで構築・運用を行っており、資産管理、障害トラブルの対応、また 5~6 年ごとのハードウェアの保守切れによる更新作業などでコストや手間が増大していました。さらに最新のセキュリティ対策に取り組み必要もありました。コスト削減を実現し、その分の費用や人的資産を学生サービスに充実に振り向けたいと考え、可用性・セキュリティ面を考慮した結果、AWS への移行を決めました。また、移行時には既存のシステムインテグレーションベンダーとの協業が課題でした。

ご提案内容

大学業務の専門家として既存システムインテグレーションベンダーを変更せずに、インフラ設計・構築・運用のみを cloudpack が担当することで業務への影響が軽微なスムーズな移行を実現しました。また、オンプレミス環境で稼働しているすべての既存システムを AWS に移行させるために、既存のパッケージ製品をクラウドに適用させることを優先した設計および構築を提案・実施しました。また、AWS Lambda や PagerDuty などを利用し、クラウドらしい運用が行える環境の構築を提案しました。

導入効果

・長期視野に基づいた大幅なコスト削減

ハードウェアの保守切れ等によるシステム更新作業そのものをなくすことで、時間とコストの無駄をなくし、長期スパンでコスト削減を実現が可能になります。リザーブドインスタンスや、夜間のリソース縮退運転・スケールアップ/ダウン、運用人件費の見直しといったことを行うことで、最終試算では、10 年間で約 20% のコスト削減を実現できる見込みです。

・トラブル時の対処手段の拡大

アプリケーション環境が仮想化されたことで、トラブル時の対処手段が圧倒的に多くなったことに加え、テスト/ステージング環境を自由に構築削除が可能になります。



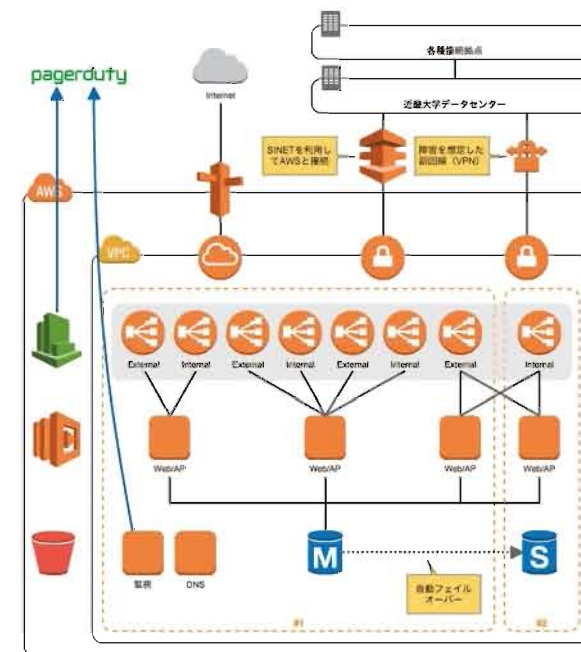
お客様の声

AWS 上のシステムを構築・運用してきた実績や、技術量を評価して cloudpack を選定しました。オンプレミスの既存のシステムインテグレーションベンダーとも率先して協業してくれるところも高く評価しています。

構築期間

1 年以上

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：アイレット株式会社（cloudpack 事業部）

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミア

本社住所：東京都港区虎ノ門 1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー 7 階

URL：<https://cloudpack.jp/>

担当者名：後藤 和貴

電話番号：0120-677-989

E-Mail：sales@cloudpack.jp



パートナー会社名：三井情報株式会社

導入事例名：複雑な階層構造ネットワークを持つ研究用 IT インフラを AWS でクラウド化

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, RHEL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：国立研究開発法人 国立循環器病研究センター

業種：公共・官公庁・研究機関

従業員数：非公開

年商規模：非公開

URL：<http://www.ncvc.go.jp/>

国立研究開発法人 国立循環器病研究センターは、心臓病、脳卒中、大動脈を含めた血管疾患、高血圧症など循環器疾患の究明と制圧を理念とした、循環器疾患専門の医療機関であり研究機関です。病床数 612 床の特定機能病院と、基礎から臨床まで幅広い研究を手がける研究機関、病院と研究の連携が求められる複合領域の研究を推進する研究開発基盤センターの 3 部門を一体として運営しています。

お客様の課題

国立循環器病研究センターの研究開発部門では、循環器病の解明と診断・治療・予防法の開発に向け、病院と連携しながら基礎から臨床まで幅広い分野で、世界にも類をみない研究に取り組んでいます。その研究に必要な情報を支える IT 基盤は、これまで施設内のオンプレミス環境で構築・運用されてきましたが、

- ・情報セキュリティガバナンスの向上
- ・2014 年 4 月に発足した循環器病統合情報センターで全国の医療機関からの情報収集・活用を開始し、情報量の急増が予想される
- ・2018 年度を目処とした建替移転計画への対応

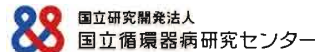
といった新たな要件に対して、「クラウドファースト」の方針を提唱し IT 基盤の刷新をまさに進めようとしていました。

IT 基盤のクラウド化においてセキュリティと各種ガイドラインの準拠は最低限の必須要件であり、それらを満たした上でさらなる要件として挙げられたのが複雑なネットワーク構成の実装です。

従来のオンプレミス環境では取り扱う情報のレベルに応じて 4 階層のネットワークを構成していました。このネットワーク階層をクラウドでどのように実装するか、如何に柔軟に実現するかが課題とされました。

ご提案内容

三井情報は AWS を基盤としたサービス「MKI クラウド Type CLOUD for AWS シリーズ」の構築/運用ノウハウを核に、既存オンプレミス環境と同様の階層型ネットワークを AWS 上に実装することを提案しました。また、エンタープライズシステムインテグレータとして培ったプロジェクトマネジメントに係る知見をクラウド基盤構築にも最大限に活かし、タイム・スコープ・クォリティの管理についてお客様にご評価をいただきました。



国立研究開発法人
国立循環器病研究センター

導入効果

3 ヶ月という短い工期で AWS 上での新規基盤構築は無事完了（2015 年 3 月末）し、以降、オンプレミス環境にあるシステムを新たな基盤へ移行を進め、また、新規に立ち上げるシステムは「クラウドファースト」の方針に基づき、原則としてクラウド基盤上に構築される方針となりました。

お客様の声

プロジェクトを完了し、

「MKI の提案なら我々の期待に応えてもらえると考えました」

「スケジュールなどの管理がきちんとしている印象が大きいですね」

「安心してお任せできました」

「できるだけ既存のオンプレミス環境に触らないよう気を遣ってくれており、こうした点も好ましく思います」

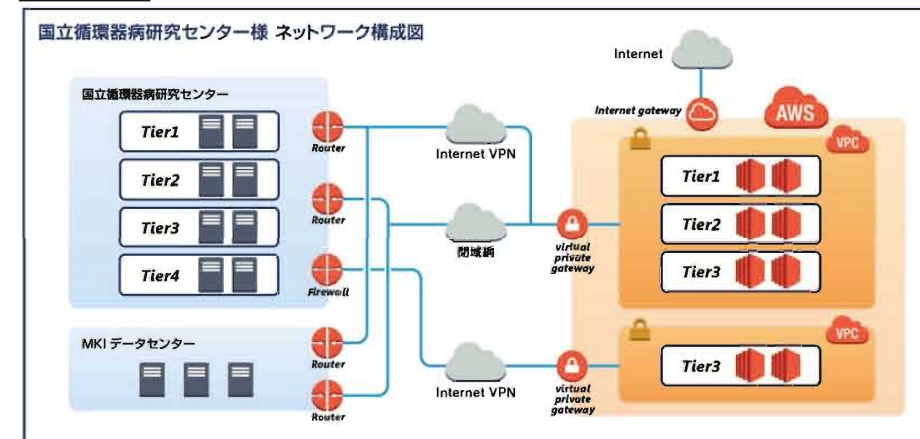
「アプリケーションも、スクラッチ開発より、既存のサービスを組み合わせて迅速に開発する方向性になってくるでしょう」

といったお客様からのコメントをいただきました。

構築期間

3 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：三井情報株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：〒105-6215 東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー

URL：<http://www.mki.co.jp>

担当者名：布施 純一

電話番号：03-6376-1279

E-Mail：sales@ml.mki.co.jp



MKI 三井情報株式会社
MITSUBI KNOWLEDGE INDUSTRY

パートナー会社名：マジックソフトウェア・ジャパン株式会社

導入事例名：各拠点サーバーを AWS に移行し一元管理。運用コストを削減しデータ集計業務を効率化

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：Magic Software Enterprises Magic xpa Application Platform

主な AWS サービス：Amazon EC2

お客様の概要

お客様名：株式会社岩瀬運輸機工

業種：交通・運輸

従業員数：100 名以下

年商規模：50 億以下

URL：<http://www.iwase-group.co.jp/>



「超精密重量機器の輸送・搬入・据付」を手がける企業です。ビッグスケールの半導体・液晶装置、パイロット用の航空機操縦士訓練装置（フライトシミュレーター）、人工衛星とその支援機材の輸送、さらには工場プラントそのものの移設や輸送なども請け負っています。また、単に運ぶだけではなく、コンテナへの積み込みから搬入先での組立て・据付まで一貫して行う物流を総合的にマネジメントしています。

お客様の課題

1999 年に、基幹システムの構築を検討していました。しかし、システムエンジニアを採用しようと思っても、なかなか採用は出来ませんでした。また、メーカーに開発を依頼すると数千万円と高く、思うように導入が進みませんでした。

そこで、社員が Access を勉強し業務の傍ら開発を始めました。1999 年に開発を着手し、Access97 のバージョンから Access 2007 までバージョンアップを繰り返しながらシステムを構築・運用してきました。しかし、昨今のネットワーク等のインフラの多様化により、社員が業務の傍ら開発するには限界があり、適切な管理体制のもと、基幹システムを再構築する必要に迫られていました。

ご提案内容

Access2007 の全プログラムを Magic xpa で開発した RIA（Rich Internet Application）に 3 ヶ月で移行し、各拠点のサーバーを AWS 上で一元管理する構成にしました。

導入効果

プログラムやデータベースの拠点ごとの二重管理も無くなり、ハードウェアの運用コストが大幅に削減しました。また、拠点ごとの管理帳票を作成する事務作業も大幅に削減しました。エンドユーザーの運用も、システムの処理の画面の操作が殆ど同じだったので、別段問題にはならず、3 ヶ月という短期間でスムーズに移行できました。

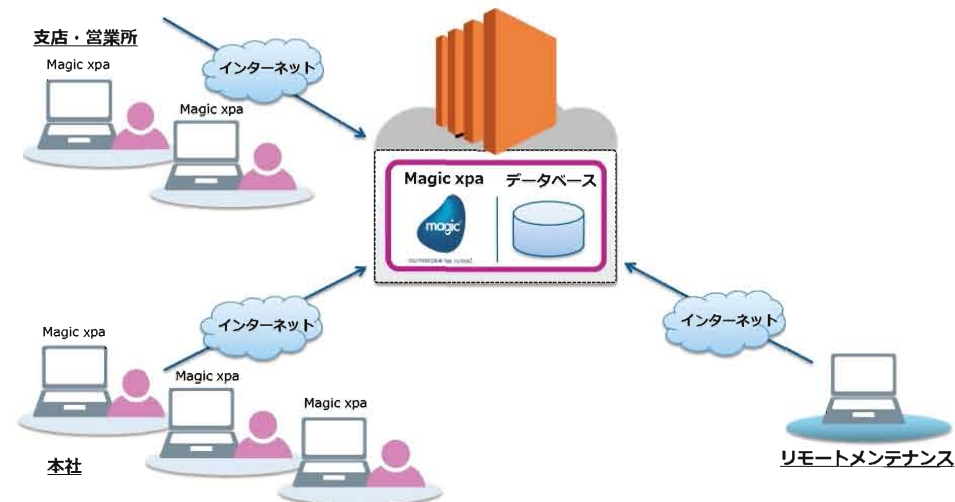
お客様の声

今回の基幹システムの再構築に伴い、東京本社と京都支店に分散していたサーバーを AWS 上で一元管理する構成にしました。尚、クライアントの接続台数は、東京で 40 台、京都で 20 台の合計 60 台です。今までは東京と京都でプログラムもデータベースも別々に 2 重で管理していました。そのため、プログラムのバージョン管理には多くの労力がかかりました。更に、月次で拠点ごとに報告される管理帳票も、全社としての管理帳票として取りまとめるのに多くの労力がかかっていましたが、今回のサーバーの一元管理でこれらの問題も解決され、業務が大幅に効率化されました。

構築期間

3 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：マジックソフトウェア・ジャパン株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー 24 階

URL：<http://www.magicsoftware.com/ja>

担当者名：渡辺 剛

電話番号：03-5937-3300

E-Mail：twatanabe@magicsoftware.com



パートナー会社名：クラスメソッド株式会社

導入事例名：「産経ニュース」など主要サイトの AWS 移行

適用業務：マイグレーション

OS：Amazon Linux

データベース：Oracle, MySQL, Aurora

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for Aurora, AWS Database Migration Service, AWS

Directory Service

お客様の概要

お客様名：株式会社産経デジタル

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：101名-300名

年商規模：非公開

URL：<http://www.sankei-digital.co.jp/>

株式会社産経デジタルは、株式会社産経新聞社のデジタル事業を引き継ぎ、「産経ニュース」「イザ!」「SANSPO.COM」「ZAKZAK」「SankeiBiz」などの産経新聞グループ各媒体のウェブサイト運営や、ポータルサイト・モバイル端末などへのニュースコンテンツなどの配信を手がけています。新聞社の取材力に、ネット関連の最新の技術力・ノウハウを加え、ユーザーのニーズにこたえるコンテンツ提供を行っています。

お客様の課題

同社では、データセンターの契約満了が迫っており、またその更新コストが高額であることから、新たなプラットフォームとしてクラウドサービスの利用を検討していました。また、コンテンツの配置先である NFS の安定性に課題を抱えていました。

ご提案内容

データセンターに置き換わるインフラ基盤として、初期投資が不要なこと、柔軟にスケールできること、物理サーバの運用が不要である AWS をご提案しました。加えて移行前のシステムでは、CMS と連動したコンテンツ配置先として NFS を利用していましたが、その膨大なコンテンツを安定的かつ安価に利用するため、S3 経由での配信に切り替えることをご提案しました。データベースでは、Oracle から MySQL、MySQL から Amazon RDS for Aurora へのデータベースエンジンの変更、フルマネージドの RDS による運用負荷軽減が実現できるご提案をおこないました。

導入効果

移行に際して積極的にフルマネージドのサービスを活用することによって運用のコストを大幅に圧縮しました。また、膨大なコンテンツを扱う同社では Amazon S3 に切り替えたことで安定的かつ安価にご利用することが実現できました。データベースのシステム切り替え作業においては、AWS Database Migration Service (DMS) により短時間で信頼性の高いデータ移行を行うことにも成功しました。

お客様の声

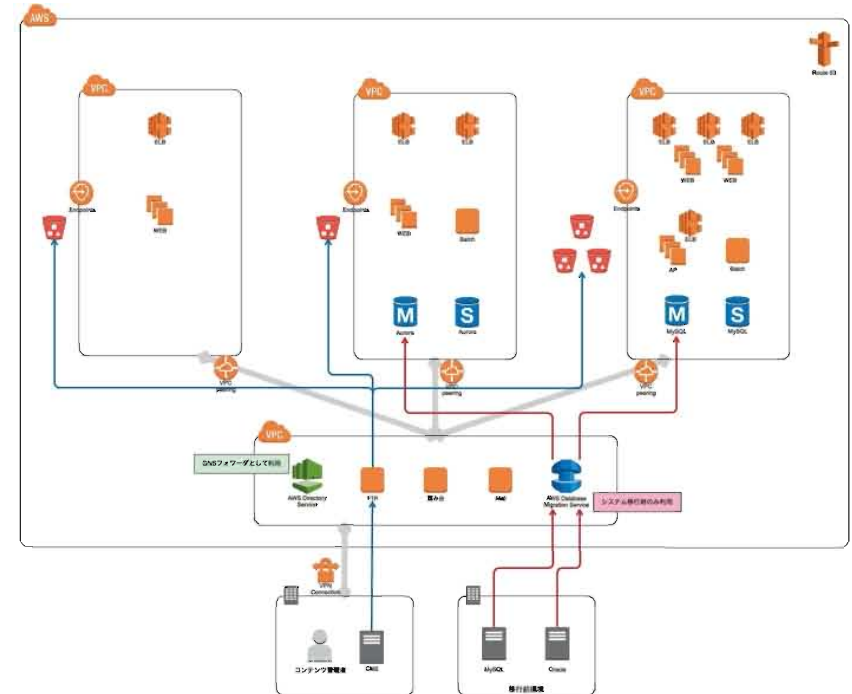
今回の AWS への移行によって、データセンターやラック、ハードウェア保守などのコストが大幅に圧縮され、年間数千万円のコスト圧縮が実現できた、またクラウドの利用によりビジネスのアジリティを高めることができた、とのコメントをいただいております。



構築期間

10 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：クラスメソッド株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：東京都千代田区神田佐久間町 1 丁目 11 番地 産報佐久間ビル 8 階

URL：<https://classmethod.jp/>

担当者名：クラスメソッド株式会社 営業部

電話番号：03-6853-8855

E-Mail：aws-sales@classmethod.jp



パートナー会社名：株式会社スカイアーチネットワークス

導入事例名：オンプレミスで稼働していたグループウェアを AWS に移行

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon VPC, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：株式会社 JBA ホールディングス

業種：その他

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：<http://www.jbagroup.co.jp/>

JBA グループ会社の経営管理と、バックオフィスサービス（経理・財務・人事・総務・情報システム）を行っています。JBA グループは、会計コンサルティング、経営管理コンサルティング、及び税務関連サービスなどを主な事業とし、実務経験を数多く積んだ公認会計士を中心とした人材で構成されています。第三者的立場からのアドバイスだけでなく、ソリューションを実務に落としこむ具現化支援や、プロフェッショナルスタッフによる、高度なレベルでの実務作業を提供しています。



お客様の課題

ハードウェアの老朽化やリソース不足、Windows サーバーのサポート終了をはじめ、利用していたグループウェアを近い将来にリプレースするなどの課題がありました。

- ・サーバーの保守を外部委託したいが、Windows のシステムは自社でカスタマイズ設定したい
- ・契約していたバックアップサーバーの容量が不足することで運用コストが上昇している
- ・最終的に社内にあるサーバー全てを外部に設置したいが、できるだけコストも抑えたい

ご提案内容

ホスティング環境ではグループウェアサーバーのみならず、AD（アクティブディレクトリ）など重要なサーバーをお預かりしておりました。お客様にはバックアップ容量をはじめ、利用者が増えることによるリソース不足に頭を悩まされていた背景がありました。そのため、オンプレミスとの比較もさせていただきながら、AWS の柔軟性や運用コストの削減、スケールの容易さなどをお伝えすることで、クラウドへの移行、AWS を選択頂いております。

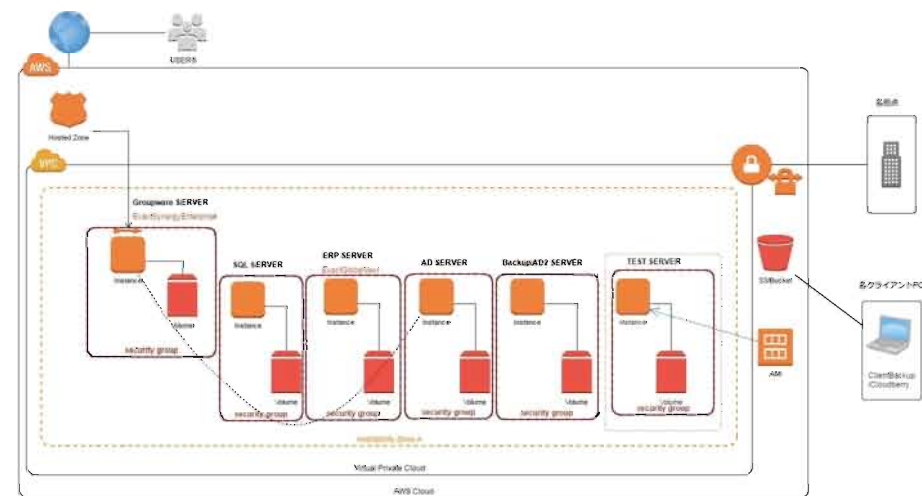
導入効果

ホスティング環境からの移行はスムーズに進めることができました。また、移行作業と並行して開発環境も構築し新しいグループウェアの開発を行うこともできました。従来のオンプレミス環境であれば、開発でトラブルが発生しても直前の状態に戻すことができず、1 からセットアップをしなくてはいけなかったのですが、AWS では AMI から戻すこともできることでリスクを低減、開発を行っていない場合はインスタンスを削除することでコストも削減できました。全体を通して本プロジェクトはスピード感を持って進められたことが効果としてあげられます。また、オンプレミスに移行するよりもコストも抑えることができました。

構築期間

2 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社スカイアーチネットワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都港区虎ノ門 4-2-12 虎ノ門 4 丁目 MT ビル 2 号館 5 階

URL：<https://www.skyarch.net/>

担当者名：有沢 幸夏

電話番号：03-6743-1100

E-Mail：info@skyarch.net

SKYARCH
あなたの側で、あなた以上に考える。

パートナー会社名：株式会社 TOKAI コミュニケーションズ

導入事例名：高セキュリティの業務システムを構築から運用監視までサポート

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, RHEL, CentOS

その他商用ソフトウェア：Microsoft 社 Exchange, Microsoft 社 Active Directory, F5 社 BIG-IP Virtual Edition for AWS, ハンモック社 AssetView, Zabbix 社 Zabbix, arcserve 社 arcserve, e-Jan ネットワークス社 Cachatto

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon Glacier, AWS Direct Connect, AWS Identity and Access Management (IAM)

お客様の概要

お客様名：株式会社ジャパンネット銀行

業種：金融・保険・証券

従業員数：101 名 - 300 名

年商規模：101 億 - 300 億

URL：<http://www.japannetbank.co.jp/>

株式会社ジャパンネット銀行は日本で最初のインターネット専門銀行であり、戦後初となる普通銀行免許を取得して 2000 年に設立されました。口座数約 350 万、預金残高約 7,000 億円という規模で事業を展開しています。お客様の利便性追求とセキュリティ面の確保をしつつ、常に新しいことに挑戦し続けていくという理念のもと、スマートフォン用の残高確認アプリ・宝くじの当せん確認アプリや、国内初の電子ペーパーを使用したカード型トークンなどのサービスを提供し、同業界の先頭を走り続けています。また、24 時間 365 日ユーザが安心して利用できる環境を保持するため、同行は高スキルな CSIRT 体制の構築や多様なサイバー犯罪対策など先進的な取り組みを積極的に実施しています。

お客様の課題

同行では、Active Directory サーバ・Exchange サーバ・ファイルサーバなどの OA システムサーバをオンプレミスで運用していましたが、ハードウェア機器の保守期限が迫っていたことからシステム更改の検討を行いました。初期投資・運用コストを最小限に抑えたシステム更改を実現するためにクラウドサービスへの移行も含めた対応策を検討した結果、継続的に値下げを行う AWS のコストメリット、提供サービスの多様性を評価し、当社でも OA システムサーバの基盤部分の外部委託先として適当であると判断することで、システム移行先として AWS が選定されました。金融機関として機密性の高い情報を取り扱う当社では、情報漏えいを防止するための非常に高度なセキュリティ対策が求められます。システム自体の機密性はもちろんのこと、拠点と AWS を接続する通信回線の選定もセキュリティの観点から重視する必要性がありました。こうした背景から、初期投資・運用コストを抑えつつ、セキュリティを維持したシステムと通信回線の構築が可能で、かつスムーズなシステム移行作業が行える技術力を持ったパートナーを探していました。

ご提案内容

OA システムを移行するための AWS 設計・構築・監視運用、AWS につなぐ通信回線を一貫してご提案しました。Multi-AZ による冗長構成とすることで主要業務システムの可用性を確保するとともに、スタンバイ系のサーバはシステム内容によって非稼働運用とすることでコストを削減しています。拠点と AWS をつなぐ回線は当社の AWS Direct Connect の共用接続回線を利用し、その中で当社専用の論理的に独立したネットワークを構成することでセキュリティを確保しながらリーズナブルな価格を実現しました。同時にインターネット VPN 網によるバックアップ回線を用意することで接続回線の可用性も確保しています。

導入効果

AWS 上にシステムを移行し監視運用をアウトソーシングしたことにより、ハードウェア機器のリプレースコストや機器運用

に関連する人的負荷がなくなり、接続回線まで一貫して TOKAI コミュニケーションズが対応したことで、オンプレミス運用の継続と比較して大幅なコストダウンが実現できました。AWS 上のデータは暗号化を行っており、万一データが盗難にあったとしても復元が不可能な状態で保管されているとともに、同社専用のネットワークにて AWS への接続を行うため、強固なセキュリティを確保しています。また、システムの冗長構成と接続回線の正副構成によって可用性も向上しました。システム構築・運用・保守、さらに接続回線まで一括で提供できる経験豊富な TOKAI コミュニケーションズをパートナーに迎え、AWS のメリットを活かした新たな取り組みを検討・着手するための環境が整ったことで、ユーザへの新たな付加価値を提供する取り組みの推進が一層可能となりました。

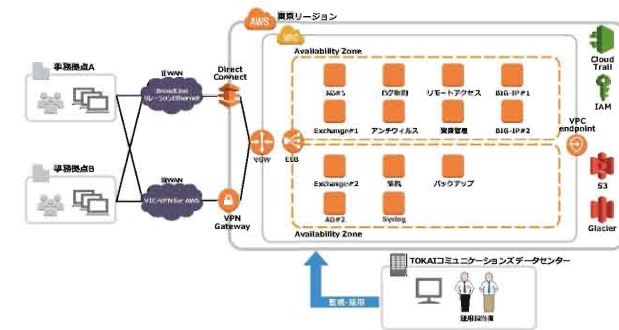
お客様の声

システムを移行するにあたり、初期構築から専用線まで含めたトータルのコストパフォーマンスがパートナー選定のポイントでした。TOKAI コミュニケーションズは AWS の構築・運用実績が豊富で、なおかつ通信回線も自社で提供できるという数少ないクラウドインテグレータです。TOKAI コミュニケーションズは AWS のみならず IT 全般に関する幅広い知識を有しており、AWS を含む周辺システムの相談をした際に的確な解決策を提示してくれました。提案も早く、さまざまな内容で解決策を示してくれるので引き出しの多さに驚かされています。ジャパンネット銀行が時代の先頭を走り続けるためには、新しい分野にも積極的にチャレンジしていく必要があります。今後も、システム面に留まらず幅広い分野で頼れるパートナーとしてさまざまな提案をしてくれることを期待しています。

構築期間

6 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 TOKAI コミュニケーションズ
 パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー
 パートナーレベル：アドバンスド
 本社住所：静岡県静岡市葵区常盤町 2 丁目 6 番地の 8
 URL：<http://www.tokai-com.co.jp/>
 担当者名：クラウドソリューション推進室
 電話番号：03-5404-3288
 E-Mail：JS_PROMO@tokai-grp.co.jp



パートナー会社名：ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

導入事例名：大学 Web サイトの全面クラウド移行を、短期間&低コストで実現

適用業務：マイグレーション

OS：Amazon Linux, RHEL

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon RDS for MySQL, Amazon VPC, AWS Direct Connect, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：上智大学

業種：学校・教育機関

従業員数：501名 - 1000名

年商規模：非公開

URL：<http://www.sophia.ac.jp/>

2013年に創立100周年を迎えた総合大学。キリスト教ヒューマンズムの精神を基盤に、国際通用性を意識した教育・研究を展開する。留学生・外国人教員の割合が高く、海外の約270もの高等教育機関と提携した留学制度のほか、英語による授業の拡充などグローバル教育を進めています。

お客様の課題

上智大学の公式 Web サイトでは、在校生だけでなく、卒業生や受験生、一般の方々に向けて日々さまざまな情報を発信しています。Web サイトのコンテンツは CMS で管理し、管理サーバや Web サーバ、DB サーバなど計 6 台のサーバをオンプレミスで運用していましたが、リソースアップが迫っていました。2015年10月、情報システム部門では、情報発信強化と運用改善に向けて、かねてから検討を進めていたクラウドへの移行について、2016年3月までに移行することを決断。しかし、大方のベンダは「今から AWS にイチから環境を構築し移行するのは難しいのでは」という懸念を隠しませんでした。

ご提案内容

サーバをそのまま AWS に移行するだけでなく、AWS にあわせた構成を提案。まず、AWS 環境上での検証をわずか 1 週間程度でスムーズに完了。本番環境の導入/移行作業についても、EC2 や DB インスタンスの作成や Linux 設定などの各作業があらかじめオプションとしてメニュー化し（しかもリーズナブル！）、イチから設計するのではなくメニューにある環境を構築する方式のため、作業工数を最小限に抑え、短期&低コストでの移行を実現。24 時間稼働が前提の公式 Web サイトという性格上、運用監視と一次保守対応のためのサービス「Site Care Cloud for AWS」を導入することで、24 時間×365 日トラブルに即応できる体制も整えました。

導入効果

AWS 移行とあわせて、アクセス頻度の高い TOP ページ静的化も実施。全ページを動的に生成していた従来に比べサーバ負荷を軽減しています。さらに、CMS メンテナンスサイトの追加開発で、トラブル時のサーバ切り替えや Web サーバ間の個別ファイル同期処理が可能になったほか、クラウドポータルのカスタマイズ API を利用して、AWS/RDS とも通常時ステージング環境の停止を自動化、運用面での大幅効率化を実現しています。



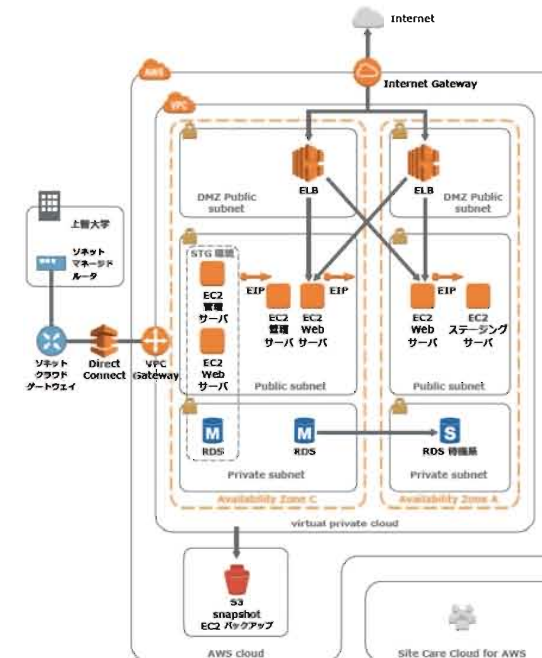
お客様の声

ハードウェアリプレイスのタイミングで AWS 移行を検討したものの、残された時間で移行できるかどうか悩ましい状況でした。ソニーネットワークコミュニケーションズからは的確な移行プランを提示いただき、想定以上の AWS 環境を実現できました。私たちは、最終的にサーバレームを学内からなくしたいと考えており、クラウド化について今後一層の提案を期待しています。

構築期間

3か月

システム構成図



※記載内容 2016年9月現在

お問い合わせ先

会社名：ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都品川区東品川 4-12-3

URL：<http://www.bit-drive.ne.jp/managed-cloud/>

担当者名：法人サービス事業部門 bit-drive インフォメーションセンター

電話番号：0120-614-006 (AM9:00~PM6:00 ただし、土日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

SONY

パートナー会社名：株式会社電通国際情報サービス

導入事例名：『オンプレミスからのサーバ移行とサーバレスアーキテクチャ導入』

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, Amazon Linux, CentOS

データベース：Oracle, MS SQL Server, MySQL, Aurora

その他商用ソフトウェア：Trend Micro/DeepSecurity

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Amazon DynamoDB, Amazon EMR, Amazon Kinesis

お客様の概要

お客様名：株式会社ジンス

業種：小売

従業員数：3001 名以上

年商規模：301 億—500 億

URL：<https://corp.jins.com>

メガネを通して人々の人生を豊かにする「Magnify Life (マグニファイ・ライフ)」をブランドビジョンに掲げる株式会社ジンス (以下 JINS) は、革新的なマーケティングやマーチャндаイジングを活用し、高い顧客満足を獲得。メガネの機能性やファッション性に劇的な変化をもたらしています。近年ではメガネ型ウェアラブルデバイス「JINS MEME (ジンス・ミーム)」を開発・販売し、イノベーションの先駆者としてアイウェア業界を常に牽引しています。

JINS

お客様の課題

株式会社ジンスでは多数の外部向けサービスや社内基幹システムにおいて Sier/ベンダーごとに異なるプラットフォームを採用していたため、管理が煩雑なうえ、社内でのノウハウの蓄積の妨げにもなっていました。

また、JINS MEME を始めた前例のないサービスを創り出す際には事業として大きなリスクを伴うため、すぐに導入できて変更もしやすく、低ランニングコストであることが重要課題となっていました。

ご提案内容

ERP をはじめとした基幹システムから JINS MEME のような IoT プラットフォームまで、幅広い領域で AWS を提案し、それに伴い AWS によるインフラの構築・運用保守は当社に統一されました。

他社が実現できなかった取り組みとして、当社ではマイクロサービスアーキテクチャを積極的に取り入れることによりシステム間での機能の流用・相互利用が容易な構造を提案、またシステム間を疎結合に保つことで、常に進化する AWS の新サービスを段階的に導入・入替えしやすい土壌を整え、適用可能な領域ではサーバレスアーキテクチャを採用してランニングコストの大幅な削減に成功することができました。

また、CI ツールと脆弱性検査ツールを連携させるなどの取り組みにより、高速なビジネス環境下においてもセキュリティリスクの低減を行っています。

導入効果

別プラットフォームから AWS に移行したことによりコスト効率は大幅に上がりランニングで約 1/3 程度の費用に削減することができました。また、標準インフラとして AWS に統一することで集中管理が可能となり、運用負荷が軽減して業務効率の向上に繋がりました。

JINS MEME においては、従来型のオンプレミス延長のアプローチによるシステム開発では事業として成り立たなかったところを、当社提案の AWS を用いたクラウドネイティブなアプローチでの開発を採用頂いたことで、革新的なサービスの誕生が実現しました。

お客様の声

既存クラウドから AWS への移行による大幅なコストダウン及びパフォーマンス向上を実現することができました。

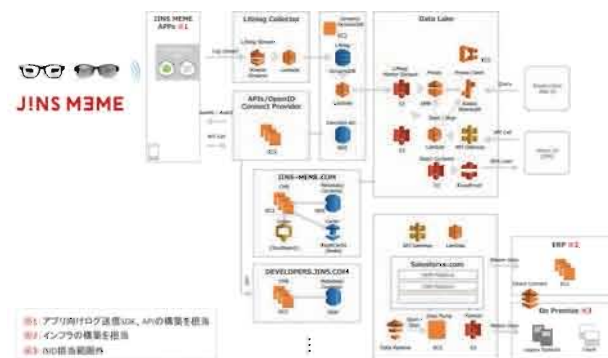
また、JINS MEME を含めた新規事業に関するアプリケーションプラットフォーム構築に関して、AWS の新サービスを段階的に導入、またサーバレス化を実現することによるランニングコスト低減が可能となりました。

ERP など基幹システム及び業務アプリケーションに関して AWS を活用することにより、グローバルにおける共通インフラの実現、それによる管理コスト削減することができました。

構築期間

1 年以上

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社電通国際情報サービス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都港区港南 2-17-1

URL：<https://www.isid.co.jp/>

担当名：柳原, 岩淵

電話番号：03-6217-8584

E-Mail：g-cloud-vmr-lead@group.isid.co.jp

isiD
IT Solution Innovator

パートナー会社名：株式会社クラウドテクノロジーズ

導入事例名：①高セキュリティ②スムーズ移行③アウトソーシングで業務効率 UP

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：至誠清新監査法人

業種：その他

従業員数：100名以下

年商規模：非公認

URL：<http://www.seishinshisei.co.jp/>

SEISHINSHISEI

お客様の課題

課題は

- (1)合併に伴いオンプレとオンラインストレージでそれぞれ運用していたファイルサーバーを統合したい。また、今後の業務拡大の際には、情報システムの運用工数の増大が懸念される。
- (2)また業務上、十分な情報漏えい対策を構築し、合わせてお客様に説明可能な仕組みも構築したい。

ご提案内容

- ・合併前にそれぞれで運用していたファイルサービスの統合には、「Windows server 2012R2」を採用した弊社サービス「FSC 2015」をご提案し、合併前の両企業様の社内環境にある Windows パソコンと同じユーザーインターフェースと操作性を実現しました。そしてファイルサーバー自体の高セキュリティ化とシステム運用のアウトソーシングも実現し、増大が懸念されていた情報システムの運用工数を削減いたしました。
- ・BCP バックアップ対策やサーバーログの管理により、万が一のセキュリティ事故に備えたシステムを構築いたしました。

導入効果

合併時にはそれぞれの企業がもっていた異なるファイルサーバー環境を、業務に支障を来すことなくスムーズに統合環境へ移行ができました。情報システムの運用については、24 時間 365 日死活監視・障害検知運用サービスなど手厚い保守サービスが付与されている「FSC 2015」を導入したことにより、システム運用そのものを丸ごとアウトソーシングできた結果、本来の業務へより多くの時間を投入できるようになり、大幅な業務負担の改善を図ることができました。

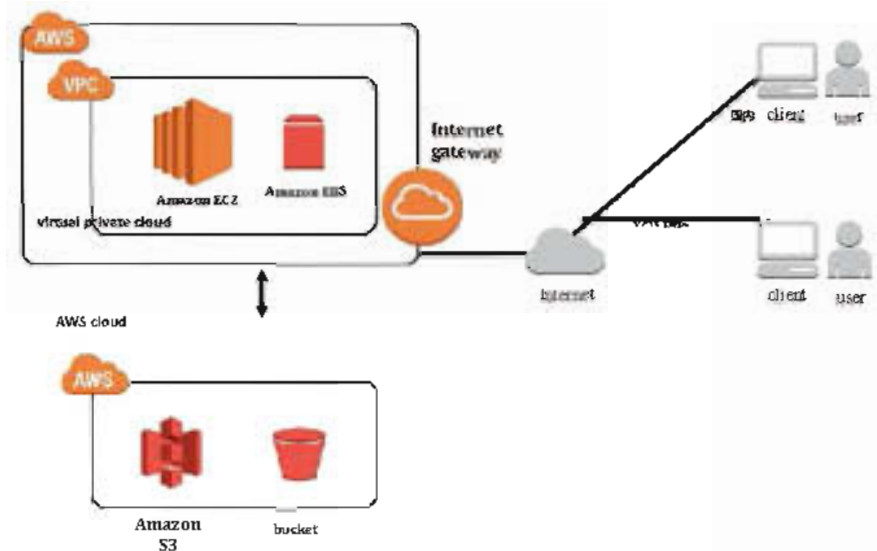
お客様の声

ファイルサーバーのクラウド化を堅牢な基盤の AWS を使う事に加え、VPN 接続することによりセキュリティへの安心を得られました。そしてシステム運用のアウトソーシング化により主業務へ集中できる環境を構築でき、業務効率アップの効果を認められました。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社クラウドテクノロジーズ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目5-12 本郷ビル

URL：<https://www.fileserver-cloud.jp>

担当者名：成 延光

電話番号：03-6821-2345

E-Mail：sales@cloud-tech.co.jp

CLOUD
TECHNOLOGIES

パートナー会社名：株式会社野村総合研究所

導入事例名：金融機関における AWS 活用事例

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, Amazon Linux, RHEL

データベース：Oracle

主なAWS サービス：Amazon EC2, Amazon EBS, Amazon RDS for Oracle, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：ソニー銀行株式会社

業種：金融・保険・証券

従業員数：301名-500名

年商規模：301億-500億

URL：<http://sonybank.net/>

ソニー銀行株式会社は、2001年にインターネットを活用した個人のための資産運用銀行として開業しました。円預金、外貨預金、仕組預金、投資信託、住宅ローンなどさまざまな金融商品/サービスを提供しています。

IT投資に関しても最新のテクノロジーを駆使することで、お客様の金融に関する自由度を高め、新たなライフスタイルを創造することに貢献していくというポリシーのもと、守りのコストを高く抑え過ぎないように抑えつつ、新商品開発などの攻めのコストを重視しています。

お客様の課題

親会社であるソニーの開拓者スピリットを引き継ぎながら、金融業界において創造的なビジネスを追求していくため、パブリッククラウドの採用を検討していました。クラウドの中でもAWSがもっとも多彩な機能を有しており、またコストも低廉であることが判明しましたが、実際に採用可能かどうか判断するためのセキュリティ面、システムリスク面の評価を行う必要がありました。

ご提案内容

ソニー銀行で活用してきた既存のリスク評価スキーム（業務委託先チェック、情報セキュリティチェック、システムリスクチェック）に加え、野村総合研究所が実施していたFISC安全対策基準の適合性調査結果などのノウハウも活用し、評価を行いました。これらの調査/評価の結果、2013年末に銀行業務のうち帳票管理やリスク管理、管理会計といった周辺系システムおよび開発環境の一部、そして一般社内業務システムをAWS東京リージョンで構築することを決定し、導入に至りました。

導入効果

AWSへの移行は2013年末から段階的に開始されており、これまでキャンペーンサイト、Webコンテンツ管理（ワークフローシステム）、電子ファイリングシステム、オペレーションログ保管、顧客照会メール受信システム、管理会計システム、DB監査システム、ファイルサーバーなどの移行がほぼ完了しました。導入後のコストに関しては、控えめに見積もってオンプレミス時代の30%は削減。試算時よりもストレージの容量などを少なく抑えることができていますので、実際には50%以上の削減効果が得られています。またリソースの調達に時間がかからなくなったことも非常に大きなビジネスメリットとなっています。トランザクションのピーク時を見越して余分なハードウェアを購入する必要もなく、そもそもサイジングの必要性がないため、アプリケーションの開発やテスト環境の構築も以前より格段に迅速に行うことができるようになりました。さらに、クラウドに移行したことで運用/管理の自動化が進んだため、ビジネス全体がスピードアップしました。

お客様の声

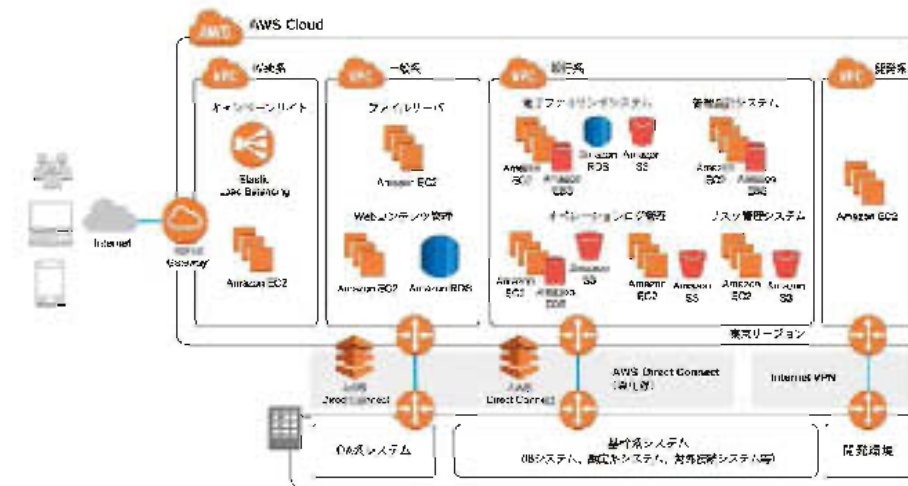
「インフラがビジネスの足手まといだった時代はクラウドで終わろうとしているのではないのでしょうか。」

「セキュリティに関しても、共有責任モデルやFISC安全対策基準への取り組みといった点は、実際に金融機関でクラウドを導入する上でも非常に役に立ったといえます。今後クラウドの導入を検討する企業の皆様も、この点の理解を深めていただくのがよいのではないかと考えています。」

構築期間

6か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社野村総合研究所

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：東京都千代田区大手町1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ

URL：<http://www.nri.com/jp>

担当署名：NRI AWS ビジネスユニット

E-Mail：nri-aws@nri.co.jp



パートナー会社名：株式会社アクアシステムズ

導入事例名：Amazon EC2、RDS for SQL ServerのDBアクセスを一元的に監査

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

データベース：Oracle, MS SQL Server

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon Glacier, Amazon RDS for SQL Server

お客様の概要

お客様名：ソニー銀行株式会社

業種：金融・保険・証券

従業員数：301名-500名

年商規模：301億-500億

URL：<http://moneykit.net/>

2001年4月に設立されたインターネット銀行。同年6月より営業を開始しました。サービスサイト「MONEYKit」を通じて多彩なオンラインバンキングサービスを展開しています。

「フェアである」を理念に、市場動向に基づいた金利・価格の設定、分かりやすい商品・サービスの提供を目指しています。



お客様の課題

オンプレミスで利用していた既存のデータベース監査ツールは高コストな上、データベース管理者の操作、データベースへ直接アクセスする操作のログが取得できないという問題がありました。Amazon EC2、Amazon RDS for SQL Serverにおいても、コンプライアンス上、データベース操作のログ取得、監査は必須であり、Amazon EC2、Amazon RDS for SQL Serverに対応できるデータベース監査ソフトが必要でした。

ご提案内容

AUDIT MASTERは、データベースのログ機能を使い、リモートでログ取得、管理、監査を実現するソフトウェアで、Amazon RDS for Oracle、Amazon RDS for SQL Server、Amazon RDS for MySQLも含めデータベースの場所や環境に関わらずログ監査を行うことができます。また、データベースへの直接アクセス、管理者ユーザー操作も含めて、クエリ、SQLレベルで監視、分析が可能です。AWS環境にAUDIT MASTERを導入し、AWS、既存DCのデータベースすべてを監視、監査するよう提案しました。

導入効果

データベース監査システム導入の初期費用とランニングコストは、従来の半分以下に削減されました。取得すべき監査ログを100%取得できるようになり、より完全性を高めることができました。

強力なレポート機能により、レポート作成が自動化され、データベース監査の運用業務を削減することができました。

今後、Amazon RDS for Auroraなど対応しているAWSのデータベースサービスが増え、Amazon Redshiftなどでも使用できるようになり、更に活用範囲が広がることが期待されます。

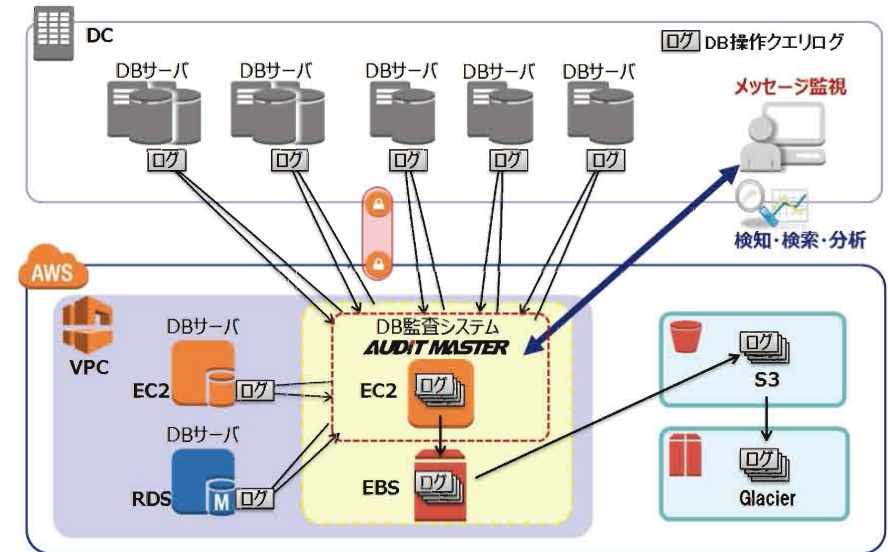
お客様の声

データベース専業で、かつAWSにも強く、今回のAWSへのデータベース監査システムの構築・実装にあたっては、多くの助言と的確なサポートをしていただいたと感じています。エンタープライズユーザの要望にも応えられる信頼できるベンダーです。

構築期間

7か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社アクアシステムズ

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都中央区銀座3-8-10 銀座朝日ビル6F

URL：<http://www.aqua-systems.co.jp/>

担当者名：安澤 弘子

電話番号：03-6388-9299

E-Mail：info@aqua-systems.co.jp



パートナー会社名：スターティア株式会社**導入事例名：クラウドマイグレーションで運用の負担減と BCP 対策が可能に**

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

その他商用ソフトウェア：TrendMicro Business Security

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要**お客様名：タイグロン・パートナーズ株式会社**

業種：プロフェッショナルサービス

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：<http://www.tiglon-partners.com/>

タイグロン・パートナーズ社は、日本及びアジアの金融業界に特化したエグゼクティブサーチファームです。ロンドンに本社を置く日本支社として 2007 年 4 月東京に設立以降、流動の激しい金融人材市場において、豊富な経験とネットワークを持つコンサルタントが常にマーケットの期待を超え続けるべく、最も尊敬され信頼されるサーチファームを目指し活躍されています。

**お客様の課題**

当時は、社内サーバの老朽化と Windows2003 のサポート終了の対応措置を受けて、安全でかつ低コストに仮想化利用ができるというところから、AWS の検討に至りました。

これまでは複数台動いていた社内サーバの運用管理における不明点が多く、日々トラブル対応の懸念を抱えていましたし、クライアントの機密性の高い情報を頻繁に扱うため、安全な利用が求められておりました。また移行前は社内運用であったため、目に見える運用コストがかかかっておらずできる限り費用を抑えたいというご要望もありました。

ご提案内容

移行前は、社内の仮想サーバ内で AD/アンチウイルス管理/ファイル共有/Exchange サーバが動いていました。AWS 移行の際は、AWS 上の AD 及びファイルサーバ上のアカウント情報はアンチウイルスサーバにて、対象アカウントへのリアルタイムスキャンを行うことで安全性を確認しています。最終的には外部クラウドサービスとのアカウント連携が図れるようになっており、更に海外からもリモートデスクトップで接続ができるような構成になっています。

導入効果

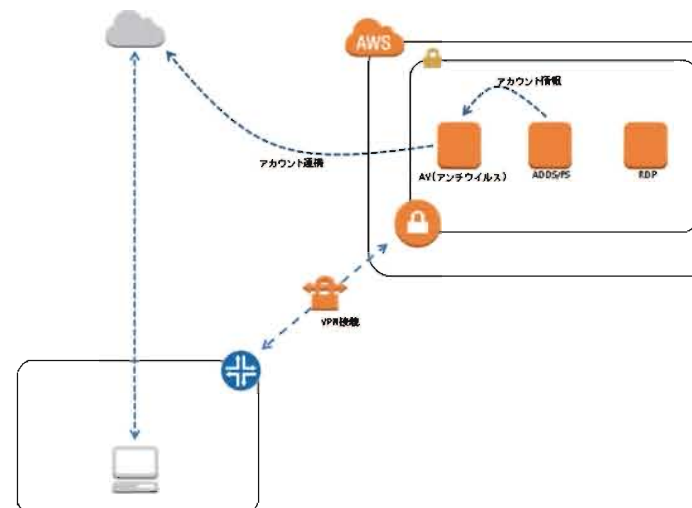
物理的な管理がなくなったことで、日々のハードトラブルや運用管理への不安と懸念事項を払しょくできたこと、また会社として BCP 対策に取り組むことができたことは大きな効果と考えています。サーバトラブルが一番多いとされる物理的障害に頭を悩ませることもなくなり、オフィス内で抱える問題を解決できたことは本当に良かったです。また、これまで社内に響き渡っていたサーバ稼働音もなくなることができ、保守サポートも電話と、オンサイトではなくリモート対応が可能になり、業務の妨げをなくすだけでなくメイン業務に集中し生産性を向上させるためのオフィス環境整備にも取り組むことができました。また、これまではドメインとレコードも個々の管理で手間がかかっていましたが、AWS では一つの UI で管理ができるようになったため運用面もかなり簡素化できました。

お客様の声

スターティアさんには、弊社の環境に最適な設計と、日々の運用サポートで大変お世話になっております。どの方々に質問しても一定レベルの明確な回答を迅速に頂けるので大変助かっています。これからも宜しくお願致します。

構築期間

1 か月

システム構成図**お問い合わせ先**

会社名：スターティア株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス 19 階

URL：<https://www.startia.co.jp>

ご担当者氏名：齋田 恭将

電話番号：03-5339-2240

E-Mail：ks.aida@startia.co.jp

パートナー会社名：クロス・ヘッド株式会社

導入事例名：Citrix XenApp/NetScaler のアプリケーション配信(SBC)基盤

適用業務：ヘルスケア

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：Citrix (XenApp、NetScaler VPX)

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon EBS, Amazon VPC, Amazon CloudWatch, AWS Identity and Access Management (IAM)

お客様の概要

お客様名：タイタン株式会社

業種：医療・福祉

従業員数：100名以下

年商規模：10億以下

URL：<http://www.titan-med.jp/>

会社概要：医療画像データの集積、保管、解析サービス



お客様の課題

タイタン様は、医療画像診断専門医との豊富なネットワークを有し、多くの製薬メーカー、医療機器メーカー向けに質の高い『医療画像解析サービス』を提供しております。その『医療画像解析サービス』提供のために、以前は社内にオンプレミスでXenDesktop環境を導入し、画像診断専門医に画像を提供しておりましたが、その運用はHW障害対策も含めて想像以上に困難で、また、顧客ニーズの急増とともに必要となるサービス拡大を見据えた場合、既存の環境では早急不足が見えていたため、<拡張性><柔軟性>があり、かつ<利便性><セキュリティ>を損なわないプラットフォームサービスへの乗り換えを検討しておりました。

ご提案内容

AWS環境に、Citrix XenApp/NetScalerを導入することにより、利用顧客や専門医が増える場合にも<柔軟>に、即座に<拡張>対応でき、オンプレミスで発生する初期の無駄な投資コストが不要となります。また、HW障害についての考慮が不要になり、運用負荷を低減できます。さらに、Citrix NetScalerの導入により、専門医の<利便性>と<セキュリティ>を飛躍的に向上させます。

導入効果

AWSではサーバーを停止及び起動（障害時は起動のみ）することで利用する物理ホストを移行する事ができます。オンプレミスでの代替機と同じ考えで運用する事ができ、迅速に利用できて維持管理にかかる費用も発生しません。また、目的に応じて素早く対応できる柔軟性が働いたことが大きい。初期導入前のPOC環境も1週間と出からずに用意でき、本来の検証作業に注力できました。サービス提供中でも様々な変化に対応していく事ができております。

お客様の声

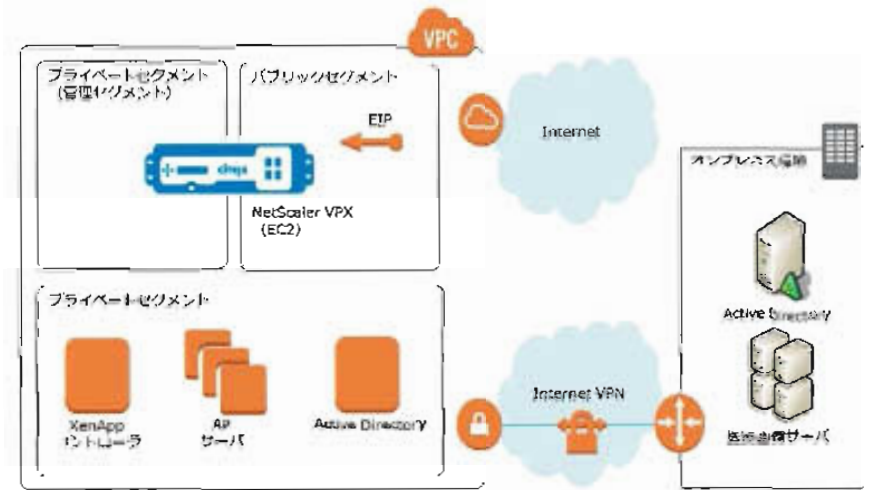
当社のような少数精鋭の従業員数でITを用いた医療サービスを提供する場合、システムの維持、管理の負担は想像以上に大きいものでした。AWSを利用することによって物理的なシステム環境の維持から解放され、サービスの拡大や新規のお客様の獲得に注力することができます。

また、XenApp/NetScalerの導入によるアクセスの高速化とスピード向上のため、サービスをご利用いただいているドクターからの評判もよく、医療画像の解析により一層ご専念いただけることを期待しております。

構築期間

2か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：クロス・ヘッド株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー27F

URL：<http://www.crosshead.co.jp/>

担当者名：CS 基盤推進部

電話番号：03-5799-3621

E-Mail：ch-cloud@crosshead.co.jp



パートナー会社名：ファイラーシステムズ株式会社

導入事例名：製薬 EDI 受注・実消化管理、営業支援を AWS で運用費コストダウン

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

データベース：PostgreSQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for PostgreSQL, Amazon API Gateway, Amazon Cognito

お客様の概要

お客様名：株式会社タウンス

業種：製薬・ライフサイエンス

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：<http://www.tauns.co.jp>

1987 年 6 月の創業以来、さまざまな分析技術の集積によって生み出された独自の体外診断用医薬品、分析試薬の製造・販売を展開してきたタウンスは、特にインフルエンザなどの検査キットなどを医療機関に提供するヘルスケアカンパニーです。これまで、これからも新商品の開発、薬機法の諸規則に基づいた継続的な品質改善に取り組み、お客様に満足していただける商品を世界に発信しています。



お客様の課題

- ①製薬部と電話、FAX などによる受注業務を行ってきたが、インフルエンザ検査キットなどの需要拡大が爆発的に起こり、手作業ではその業務が運営できない状態になると予測されました。
- ②製薬部から医療機関への卸販売情報も販売活動の拡大に伴い、その内容の把握と管理が必要となってきましたが、手動では管理できないほどの莫大なデータ量になりつつありました。
- ③MR（医療情報担当者）が活動する際にも実消化データが必要となり、その情報は MR が日本全国各地にいても、即座に取り出せる営業ツールが必要不可欠となっていきました。

ご提案内容

以下が実現できる 3 システムをご提案しました。

- ①製薬 EDI の JD-NET と WEB-EDI で接続、受注、仕切書のやり取りを自動化。受注データに自社の商品別ロット別在庫を引当、出荷依頼、出荷先別ピッキングリスト出力などを実現して、ピッキングの時間短縮、出荷間違いを防ぐ受発注システム。
- ②JD-NET, NHI-NET などと WEB-EDI で接続して、実消化データを自動取得。医療機関別の利用量を把握して、MR 活動の方針を立案できる営業支援システム。
- ③卸から送信されてきた卸販売データは翌日にはシステムに反映しているので、前日の営業活動のフィードバックがすぐに確認でき、見たい時にどこでもすぐに実消化が確認でき、営業活動のスピードアップがはかれる iPad 営業支援システム。

導入効果

システムを導入により、販売量はシステム導入前から数十倍になっていますが、以前と同じ人員で販売管理業務が行えています。iPad、iPhone で実消化の明細データまで見られるようになり、お客様や商品の動向が先でも確認できます。また、MR 別商品集計、代理店別商品集計、都道府県別商品集計などの分析集計により営業戦略が立案しやすくなりました。システム稼働当初はレンタルサーバーでハード故障などでシステム停止する事もありましたが、AWS に移行したら、非常に安定しており、そして、年間維持コストも 2 / 3 程度になりました。

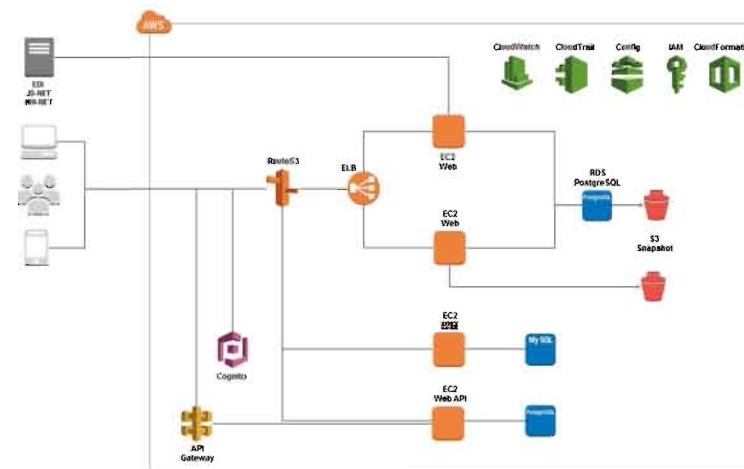
お客様の声

このシステムがなかったら、現在の受発注業務は成り立っていないと思います。開発については製薬業界の業務に精通しているファイラーシステムズに依頼したことにより、弊社の企業規模にマッチしたシステムが構築できたと思います。また、維持運用についても低コストで実現しています。システム基盤をレンタルサーバーで実現していた時はハードウェア故障などがあったが、最近 AWS にシステム基盤を移行した結果、そのような事態もなくなりました。

構築期間

6 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：ファイラーシステムズ株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：大阪府大阪市西区京町堀 1-4-22 肥後橋プラザビル 8F

URL：<http://www.fsz.co.jp>

担当者名：高森 剛

電話番号：06-6441-2155

E-Mail：info@fsz.co.jp

FeelerSystemZ
do what one feel

パートナー会社名：Pertino, Inc.

導入事例名：クラウド VPN「Pertino」による AWS へのセキュアなリモートアクセス

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, Amazon Linux

その他商用ソフトウェア：CradlePoint Pertino

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, AWS Storage Gateway, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：高島株式会社

業種：卸売&流通

従業員数：101名-300名

年商規模：501億-1000億

URL：<http://www.tak.co.jp/>

2015年10月に創業100年を迎えた、建設資材、太陽光発電システム、断熱材、産業用資材などを取り扱う多角的専門商社です。「サステナ先進商社」として持続的発展可能な社会への転換に貢献するために、省エネ、軽量化、省力化ソリューション提供をダントツ戦略として、ユニークな付加価値機能を提供しています。

お客様の課題

ファイルサーバ、クライアント運用管理サーバのハードウェア更新時期が迫っていました。また、業務の拡大にともなってストレージ容量が逼迫し、早急なストレージ容量の増強が必要な状況でした。業務状況に合わせた十分なサーバ容量の確保と、海外拠点やグループ会社への展開を含め、社内内外からセキュアで柔軟にアクセスして情報を共有できるネットワーク環境の構築、さらにシステム運用管理コストの削減も重要な課題でした。

ご提案内容

クラウドの拡張性を活かした AWS への環境移行を提案しました。パフォーマンスを考慮し、本社のファイルサーバはネットワークの影響を受けにくいオンプレキャッシュ型、多拠点からアクセスする本社以外のサーバは直接 AWS にアクセスするフルクラウド構成としました。社内から AWS へのアクセスは、AWS Direct Connect を利用して必要な帯域を確保し、社外からはクラウド VPN サービスの Pertino でプライベートネットワークを構築し、アクセスを限定した安全なリモートアクセスとファイル共有の実現を提案しました。

導入効果

ストレージ容量、サーバスペックを柔軟に変更できる AWS を導入したことで状況に合わせた設備投資が可能となり、オンプレミス環境で問題となる過剰な投資やオーバースペックがなくなり、コスト削減につながりました。常に十分な環境を利用者に提供できるためシステム運用が安定し、データセンターの運用やサーバ基盤の管理業務が軽減され、IT 部門の生産性も向上しています。また、Pertino を導入したことで、ネットワーク機器への過剰投資やメンテナンスコストからも解放され、Pertino のネットワーク管理機能の活用によって煩雑なハードウェア管理や高度なネットワークスキルの取得も不要になりました。社内からのインターネット経由のアクセスにおけるこれまでの煩わしい VPN 接続の手続きも不要です。セキュリティについても、AWS Direct Connect と Pertino を活用したネットワーク構築によって、社内外のどこからでも安全にファイルサーバ、管理サーバにアクセスできるようになりました。特に、Pertino の導入では、Active Directory 連携で利便性も向上、管理者が機器単位のアクセスを集中管理し、端末単位でアクセス停止できるなど安全性も向上しています。



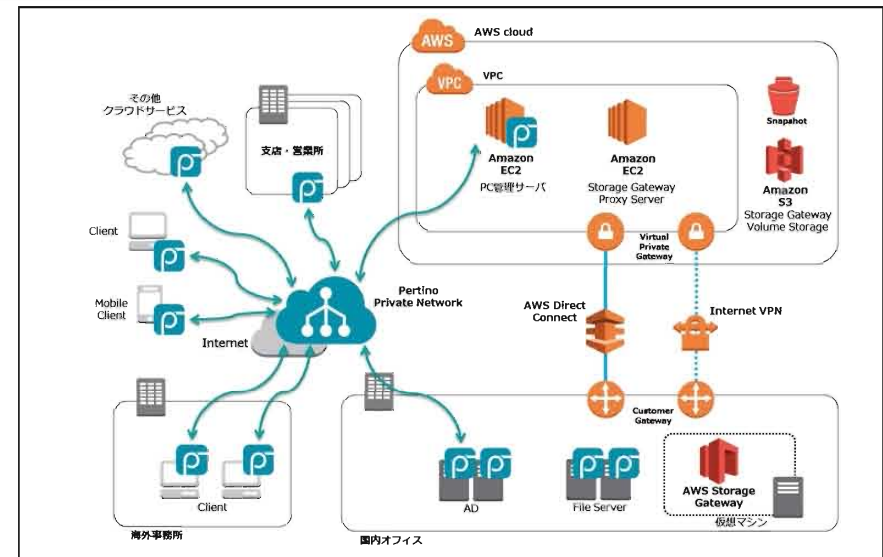
お客様の声

サーバのリプレースに関しては、ハードウェアの準備が不要であったため、低コスト・低納期で実施できました。リプレース中の要件の変化にも柔軟に対応でき、改めてクラウドのメリットを実感しました。Pertino については、利用者が社内、社外どこにおいてもネットワーク環境を全く意識せずに社内環境にアクセスできる点が素晴らしいと思います。利用方法についての説明も一瞬で終わり使い方についての問い合わせは全くありません。新しいサービスということもあり、検証中は予想外のことが度々発生しましたが、富士ソフト社、Pertino 社にサポート頂き希望通りに動作させることができました。今後は、AWS をさらに活用し事業の変化に強いシステム基盤を構築していきたいと考えています。また、今後 Pertino に追加される予定の各種機能を活用してさらにセキュアで便利なリモートアクセス環境を構築していきたいと考えています。

構築期間

3 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：Pertino, Inc.

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

住所：千代田区大手町 1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ 3F

URL：<http://cradlepoint.co.jp/>

担当名：カントリーマネージャー 中島

電話番号：090-7902-3491

E-Mail：tnakajima@cradlepoint.com



パートナー会社名：株式会社クラウドテクノロジーズ

導入事例名：導入の決め手は、「使いやすさ」と「外出先からのスピード」

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：地域環境福祉事業協同組合（J-LEC）

業種：その他

従業員数：100名以下

年商規模：非公開

URL：<http://j-lec.org/>

東南アジアの「外国人技能実習生受け入れ事業」を協同組合員に対して行い、その「外国人技能実習生受入事業」を通して、労働力と技術の交換によりアジアの発展に寄与されています。



お客様の課題

以前ファイルサーバーとしてNASをご利用されていたお客様です。

課題として以下の3点をお持ちでした。

- (1) 現状2度手間、3度手間かかっていたNASへのアクセスを、社内や国内外の外出先から、よりスムーズにアクセスできるようにする。
- (2) NAS自体のセキュリティへの不安があり、代替のソリューションサービスによりセキュリティを強化する。
- (3) 専任のシステム担当者を配置する。

検討に至った経緯は、協同組合員の企業様が既に導入されていた、クラウドサービス「ファイルサーバークラウド2015（以下FSC2015と記載）」をJ-LEC様がご使用される切っ掛けがあり、「便利さ」と「使いやすさ」を体験され、すぐに導入の検討をしていただくに至りました。

ご提案内容

ファイルサービスは、「Windows server 2012R2」を採用した弊社サービス「FSC2015」をご提案し、お客様の社内環境にあるパソコンと同じユーザーインターフェースと操作性を実現しました。そしてファイルサーバー自体の高セキュリティ化とシステム運用のアウトソーシングも実現いたしました。

国内外を含む社外からのアクセスはモバイル環境からWebDAV規格準拠のアプリケーションにてデータの閲覧を可能にするFSC2015オプションサービス「ファイルサーバー スマホ&タブレット」をご提案いたしました。

これにより上記課題3点が解決し、お客様に大変ご満足頂いております。

導入効果

いままでも外出先での急な書類の確認が必要な時には、ファイルサーバーへのアクセスはアクセスするだけで何度手間もかかり使用に耐えられない状況でした。事務所へ電話し事務所職員に書類の確認をしてもらう方が早かったくらいでしたが、導入後は外出先からでも急に必要になった情報を、すぐにモバイル端末で確認することができるようになり、業務効率の大幅なアップが図れております。

セキュリティについてもAWSの基盤を使う事に加え「VPC」を主要システムとして導入し、VPN接続することにより大幅な改善が図れました。

システム運用については、24時間365日死活監視・障害検知復旧サービスなど手厚い保守サービスが付与されている「FSC2015」を導入したことにより、システム運用そのものを丸ごとアウトソーシングできた結果、本来の業務へより多くの時間を投入できるようになりました。

お客様の声

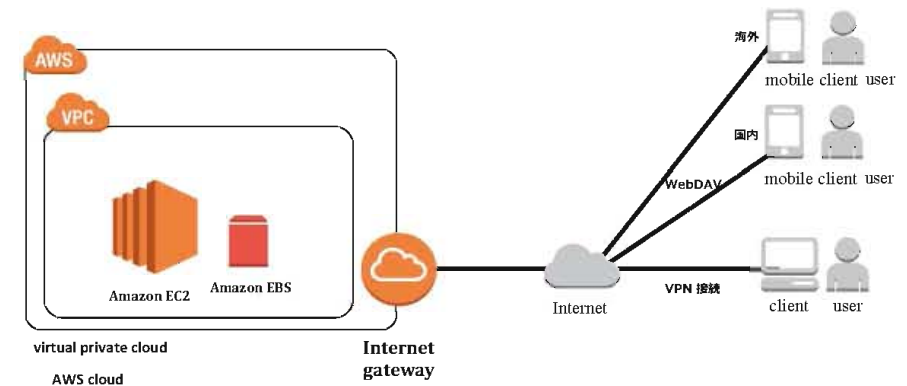
外出先からのアクセスについて、期待以上の業務効率アップ効果を得られております。その他にも、外出先からノートパソコンでアクセスが可能ですし、モバイルからのアクセスも業務に支障のないスピードを得られております。

セキュリティへの不安も解消いたしました。導入期間とシステムを使いこなすまでの時間もすぐでしたので特に問題ありませんでした。（意思決定から導入までの期間は1,2か月でした。全社員が新システムを使いこなすまでの期間と労力は1ヶ月足らずで、特に問題なく使いこなすことができました。）

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社クラウドテクノロジーズ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目5-12 本郷堂ビル

URL：<http://www.fileserver-cloud.jp>

担当者名：牧 延光

電話番号：03-6821-2345

E-Mail：sales@cloud-tech.co.jp



パートナー会社名：株式会社サーバーワークス

導入事例名：SINET5 と AWS を接続。大学のシステム全面 AWS 移行を実現

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：MySQL, PostgreSQL, Amazon RDS for Aurora Amazon Aurora

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon RDS for Aurora, Amazon VPC, AWS Direct Connect, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：学校法人 梅村学園 中京大学

業種：学校・教育機関

従業員数：301名～500名

年商規模：301億～500億

URL：<http://www.chukyo-u.ac.jp/>

開学以来 60 余年、東海地区で最多の学部数となる 11 学部 18 学科 11 大学院研究科を擁する総合大学。名古屋都心部からのアクセスに優れ、文教地区に位置する名古屋キャンパス（愛知県名古屋市）と、最先端のスポーツ施設など特別な教育・研究施設が充実している豊田キャンパス（愛知県豊田市）の両キャンパスにおいて、約 1 万 3000 名の学生が学び、卒業生は 12 万名におよぶ。建学の精神である「学術とスポーツの真粋味の殿堂たれ」のもとで、教育・研究とともにスポーツ活動の推進を目指しています。



お客様の課題

中京大学様はオンライン教材、課題を配信するシステムの大規模システム更新を 2017 年に控えていましたが、この新システムで必要となる CPU やメモリー等の資源を開発開始の時点では確定できず、オンプレミス環境を導入すると償却期間が終了するまで機器の更新や拡張が難しくなってしまうといった課題をお持ちでした。それら課題のコストを抑えて解決できる仕組みを模索していらっしゃいました。

ご提案内容

サーバーワークスは、中京大学様の学内システムにおいてシステム毎に抱える課題それぞれに対して提案を行いました。

- 24 時間 365 日、フルタイムでの稼働が不要なシステムに対してサーバーワークスの AWS 運用自動化サービス「Cloud Automator」を利用して、平日の 9 時から 17 時の間だけ稼働するようにしています。AWS ではサーバーが稼働している時間だけ課金されるので、利用コストを最小限に抑えることができます。
- アクセスが急増する可能性があるシステムに対してデータベースにはスケールの拡張・縮小に優れた Amazon RDS for Aurora を提案いたしました。安定的にサイトを運用できる環境を実現するためのもので、コンテンツに合わせたシステム最適化を実現できるようになりました。
- 学術情報ネットワーク「SINET」と AWS Direct Connect の接続
- 日本全国の大学、研究機関等の学術情報基盤として、国立情報学研究所が構築、運用している学術情報ネットワーク「SINET」と AWS Direct Connect の接続が必要であり、その設計、構築を提案いたしました。

導入効果

ピーク時に合わせて余裕を持ったシステムを構築する必要がなくなり、導入ならびに運用コストを抑えることができると試算できています。AWS を利用することで、最小限の資源でシステムを延命し、必要に応じていつでもシステムを刷新できる環境を実現することができました。

クラウドのメリット、技術面での進化が速く、また AWS ならではの考え方があるので、そのすべてを大学の情報システム部門のみでフォローしていくこと、AWS のスペシャリストを大学内で育成することは現実的ではありません。

従来の Sier とサーバーワークスの反応や対応はまったく異なります。技術力が高く、経験や実績が豊富で、「Cloud Automator」のようなサービスも提供しているサーバーワークスが積極的に情報を提供したこと、相談したいときにすぐに連絡をしたことで、自然と信頼関係も生まれており、順調に AWS を利用したシステムを拡張し続けられています。

お客様の声

誤解を恐れず言えばクラウドの活用は一つの挑戦です。次から次へと新しいサービスが登場し、機能も進化しますので、使いものになるかどうかの判断が常に求められます。

たとえば、Amazon RDS for Aurora の採用も挑戦と言えるかもしれません。この十数年リレーショナルデータベースの運用技術に劇的な進化はほとんどなく、Amazon RDS for Aurora のような存在はその殻を打ち破る可能性を持っていると考えています。挑戦をしなければいつまでも枯れた技術にしがみついているかなければならず、それではシステムの進化は止まってしまう。

AWS の活用を、「失敗しない挑戦」としていくためにも、サーバーワークスに期待するところは少なくありません。最近、正式に名古屋オフィスも開設されたので、これまでと変わらない機動力、そしてこれまで以上にきめの細かいサービスに期待しています。（学術情報システム部 情報システム課 係長 橋詰 正崇様）

構築期間

2 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社サーバーワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：東京都新宿区揚場町 1 番 21 号 飯田橋升本ビル 2 階

URL：<https://www.serverworks.co.jp>

担当者名：北上, 永淵

電話番号：03-5579-8029

E-Mail：marketing@serverworks.co.jp



パートナー会社名：株式会社 ISAO

導入事例名：新規サービスのスモールスタートとその後の柔軟な拡張性を実現

適用業務：マイグレーション

OS：CentOS

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon EBS, Amazon RDS for MySQL

お客様の概要

お客様名：豊田通商株式会社

業種：卸売&流通

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<http://www.toyota-tsusho.com/>

1948 年の設立以来、豊田通商グループは、グローバルな視野で事業を展開し、「付加価値の創造」を基本として商品やサービスを提供してきました。現在では世界中のグループ会社が連携して製造、加工、リテール、サービスなど各地の状況やニーズに応じた事業を行っています。

豊田通商グループは、世界中に持つネットワークと国際協業のノウハウ、また、トヨタグループ唯一の商社としての強みを十分に発揮し、柔軟な発想と的確な提案を行う新しい商社像を目指していきます。

お客様の課題

AWS 利用前は他の事業者様の専用サーバを利用しており、性能面での費用対効果は出ていたが、今後のシステムの拡張性、柔軟性についての課題がありました。また、専用の物理サーバであったため、システムのバックアップ、有事の際のシステム復帰についての仕組みを確立することが難しい状況にありました。

ご提案内容

クラウド・IaaS 環境における柔軟性、俊敏性というメリットを享受いただくために、Amazon EC2, Amazon RDS for MySQL への移行をご提案しました。システムのバックアップ、データベースのバックアップについても Amazon EBS Snapshot 機能、Amazon RDS for MySQL のバックアップ機能をご利用いただいております。

導入効果

導入当初、Amazon EC2 インスタンス 1 台、Amazon RDS for MySQL 1 セット (Multi AZ) というスモールスタートで開始。今後のアクセス増加やトラフィック急増などについてはインスタンスのスケールアップや、スケールアウトを行える基盤を手に入れました。

AWS は大規模なシステムも吸収できますが、スモールスタートで開始できることもメリットです。

お客様の声

当初はミニマムの構成で、サービス規模に応じた拡張性があるという面で AWS が最適という見解を ISAO 社からいただきました。サービス開始時は将来のことまで想定できないので、柔軟性があるのは助かります。

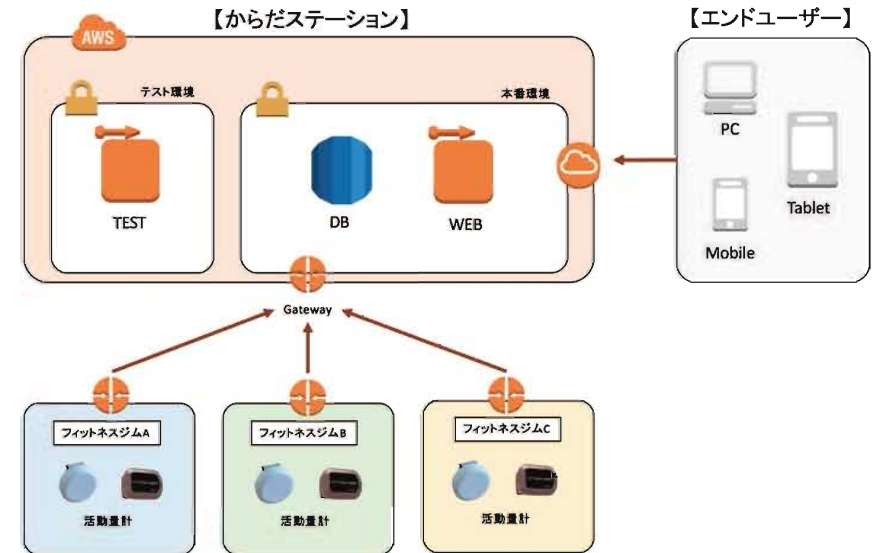
ISAO 社は、AWS の導入実績も豊富で、インフラの構築からリリース後の運用までワンストップでお任せできます。ISAO 社の「くらまね」はゲーム業界など Web サービスでの運用実績が多く、「からだステーション」をお願いする際には選定ポイントになりましたね。



構築期間

3 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 ISAO

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都台東区浅草橋 5 丁目 20-8 CS タワー 7 階

URL：<https://www.isao.co.jp/mspaws01/>

担当者名：湯川 啓太

電話番号：03-5825-5713

E-Mail：salesproject_all@isao.co.jp



パートナー会社名：株式会社サーバーワークス

導入事例名：SD-WAN でグローバル SAP,ファイルサーバー環境を実現

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：SAP, cradlepoint NetCloud

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon VPC, Amazon SNS, Amazon WorkSpaces

お客様の概要

お客様名：日光ケミカルズ株式会社



業種：製造業

従業員数：101名～300名

年商規模：非公開

URL：<https://www.nikkol.co.jp/>

1946年創業。化粧品原料の販売を皮切りに、医薬品、食品、一般工業向けに高品質な界面活性剤などを開発、製造、販売、お客様の製品開発サポート、処方開発、素材や最終製品の有効性・安全性評価、ネイルエナメルの特許製造など、幅広いサービスをグループ内で展開する日光ケミカルズ。コロイド化学を基本に、表面科学、化粧品科学、皮膚科学、分子生物学、バイオテクノロジーなど、常に最新の技術を取り入れ、研究開発を続けながら技術基盤を拡大。ニッコールグループとして、国内のみならず上海やシンガポールにも積極的に事業を展開している。2016年6月7日に創業70周年を迎えた。

お客様の課題

日光ケミカルズ様は東京本社だけでなく、シンガポールや上海に拠点を構えるグローバル企業です。

各拠点に VPN 用のアプライアンスを設置して、AWS と接続できる環境を構築されていましたが、いくら試しても接続が安定せず、海外拠点からの社内システム利用の利便性が非常に下がっていました。

ご提案内容

以前より日光ケミカルズ様の AWS 環境のマイグレーションや運用を支援していたサーバーワークスは、AWS の構成の最適化と海外拠点との接続のために SSL-VPN サービスである、「Cradlepoint NetCloud」を提案いたしました。日光ケミカルズ様はシンガポールにはシステム環境の保守運用を専門的に担当する要員がいなかったことと、以下のポイントから、日光ケミカルズ様のご要件を満たしてございましたため、導入を決定されました。

- クライアントにソフトをインストールするだけ
- 複雑な設定も不要
- 簡単な操作で利用可能
- ローカルアクセスで接続可能
- 安定的に VPN 接続可能
- 体感速度も速い

シンガポール、上海からでも安定して利用できることから、日光ケミカルズ様では社員が海外出張の際にもこの VPN サービスを利用できるようにしています。利用者数が膨大になればライセンス費用の問題が出てきますが、必要な利用者の数だけ導入できるという点も、ご要件に合っていました。

導入効果

現在日光ケミカルズ様では基幹システムをはじめ、ほとんどのシステムの移行・運用を AWS 上へ展開しています。AWS を積極的に活用することで、スケーラビリティかつアジリティを活かしたシステムの展開や運用コスト削減効果の拡大を図ることが出来ます。今回のネットワークのクラウド化により更なるコスト削減と利便性の向上が期待されています。

お客様の声

「サーバーワークスには、AWS や関連技術に関して知りたい時に相談をすることが多く、様々な技術や製品などを紹介・提案してもらっています。

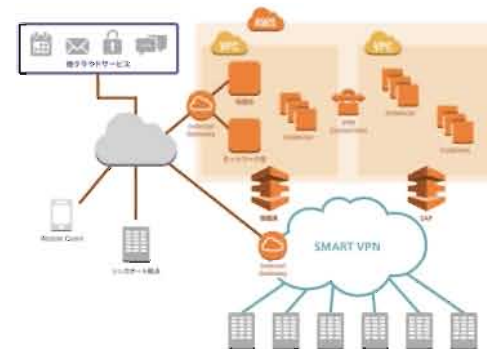
AWS は常に先進的な機能やサービスを提供し、進化し続けています。Cradlepoint NetCloud のようなサービスや製品も同様です。情報は調べようと思えばネット上に沢山あふれていますが、そのすべてを自分自身や自社内だけで把握し、追い続けることは不可能です。そのため、外部の専門家の知見はとても重要です。

サーバーワークスは技術力が高く、知見も広い、とても頼りになる存在です。実は当初は技術者しかいない会社とと思っていましたが、ちゃんと当社担当の営業さんもいて、当社にメリットがあると思えば積極的に提案してくれますし、逆に相談したいことがあれば気軽に相談できる。また、提案とまではいなくても、ブログやセミナーなどで積極的に情報発信してくれるので、ほどよい距離感で付き合い合えるのが良いところだと思っています。」（日光ケミカルズ 総務部 ICT グループ 東原 雄一様）

構築期間

6か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社サーバーワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミア

本社住所：東京都新宿区場場町1番21号 飯田橋升本ビル2階

URL：<https://www.serverworks.co.jp>

担当者名：北上, 永淵

電話番号：03-5579-8029

E-Mail：marketing@serverworks.co.jp



パートナー会社名：富士ソフト株式会社

導入事例名：大規模サーバ環境をサービス無停止で移行

適用業種：ウェブサイト

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：NEC CLUSTERPRO

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, AWS Direct Connect, Elastic Load Balancing, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：株式会社 日本経済新聞社

業種：メディア & エンターテインメント

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.nikkei.com/>

日本の全国紙の一つである日本経済新聞や、日経産業新聞、日経MJなどを発行するメディア。電子版はマルチデバイス対応を進めており、PCブラウザ向けのWebサイト、モバイル端末向けWebサイトに加え、モバイル端末向けアプリケーションが提供されています。今年、AIを活用した上場企業の決算記事を自動作成し話題となりました。

お客様の課題

日本経済新聞社ではメディア業界でも先んじてデジタル化に着手、日経電子版は会員数が急激に増加しています。会員数の増加にともない処理量も増加、今後さらに会員数の増加が見込まれることから、これまでのオンプレミス環境では今後の処理量の増加や一時的に発生するアクセス急増への対応が懸念され、クラウド移行を計画していました。サービスは無停止で提供し続ける必要があり、あわせて、オンプレミス環境を拡大・保守するためには開発チームへのインフラ作業の負荷が大きくなり、本来の開発作業へ影響も課題となっていました。

ご提案内容

オンプレミス環境で稼働していた日本経済新聞の電子版「日経電子版」のすべてを、そのままAWSクラウドへ移行することが決定されました。まずは現状調査、分析から最適なサービスを選定し、AWSを最大限に活用したシステム設計・移行計画を提案しました。またテスト工程では、サンプリングテスト・シナリオテストを効率的に実施することでテスト期間の短縮を提案しました。移行完了後、.NETからJavaへの移行など、AWSのサービスを活用した開発の追加による機能の効率化とサーバの集約化を提案しています。

導入効果

クラウド環境を利用することで、サーバのスケールアウトやサイジングが容易に対応できるようになりました。日々のインフラ運用・保守が軽減されただけでなく、これまで数年毎に発生していたインフラ及びサーバの経年劣化によるサーバ環境の再構築が不要となり、インフラに関わる作業が大幅に削減される見込みです。さらに、システム移行後にAWS機能を活用した開発やサーバ集約化を進めることでさらにインフラ作業が軽減され、システム担当者は本来のサービス開発に注力できるようになっています。今後、新しいサービス提供でも短期間での提供が期待できます。また、クラウド基盤が構築されたことで、異なるプラットフォーム上で稼働していた各システムのクラウド化が容易に展開できます。通常運用でもサービス停止は絶対に許されませんが、移行・本番の切り替えもリハーサルを重ね、サービス無停止で実施できました。

お客様の声

電子版のサービス開発や2014年に実施したバックアップ対策などを富士ソフト社に対応いただいており、インフラ面、アプリ面ともに安心してAWSクラウド移行をお任せできました。当初の計画では、全システムをAWSへ移行する予定でした。ところが、情報管理の方法や連携する他システムの仕様都合により部分的に移行できないところが発生するなど、移行設計の変更が発生。システム間の連携などでも苦労がありましたが、経験を活かしてきちんと対応いただきました。

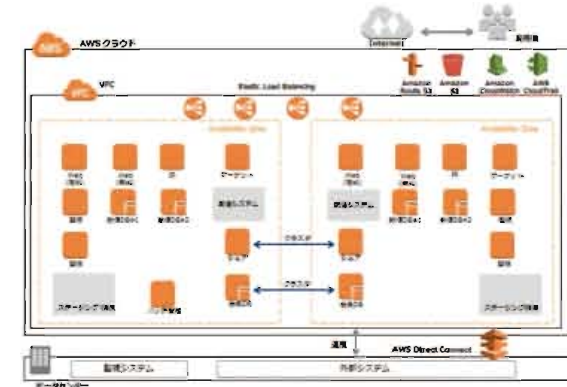
AWSクラウド移行によってインフラ運用は大幅に削減され、会員増加や急激なアクセス増加にも対応可能となりました。現在も有料会員50万人（登録会員300万人）以上に日々安定してご利用いただいています。

今後はAWSマネージドを活用したサーバレス化によってインフラコストの削減とコアビジネスへの注力を検討していきたいと考えています。

構築期間

7か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：富士ソフト株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：神奈川県横浜市桜木町 1-1

URL：<http://www.fsi.co.jp/>

担当者名：営業本部 クラウド&ソリューション事業部 プラットフォーム営業部 AWS営業グループ

電話番号：050-3000-2100

E-Mail：cs-sales@fsi.co.jp

パートナー会社名：株式会社ジェーエムエーシステムズ

導入事例名：データセンター丸ごと AWS に移行！完全クラウド化の All-in 事例！

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, Amazon Linux, RHEL

データベース：Oracle, MS SQL Server, PostgreSQL

その他商用ソフトウェア：OBIC7, IBM Notes/Domino

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon VPC, AWS Direct Connect, Amazon Route53

お客様の概要

お客様名：株式会社日本能率協会総合研究所

業種：プロフェッショナルサービス

従業員数：101名-300名

年商規模：51億-100億

URL：<http://www.jmar.co.jp/>



日本能率協会総合研究所は官公庁の政策立案、民間のマーケティング等を支援するシンクタンクです。官公庁向けの調査研究事業、民間企業向けのマーケティング・コンサルティング事業、および会員制のビジネス情報提供サービス事業を行っています。

お客様の課題

公共性の高い事業を行っているため、2011年の震災以降、BCPがお客様の最大の経営課題でした。サーバはデータセンターで運用していましたが、データセンターレベルでの災害対策は実施できておらず、バックアップデータセンターの検討も費用面がネックとなり進められない状態でした。

ご提案内容

HWリプレースサイクルに合わせて3年間で全てのサーバをAWSに移行する提案を行いました。AWSとの接続はAWS Direct Connectを使用し、オンプレミスと変わらないネットワークパフォーマンスを担保、また、移行を機にこれまでバラバラだったサーバの監視基準を標準化し、運用性を向上させています。

導入効果

課題としていたBCPはAWSに移行したことで解決しました。また、ITコストは3年間で20%の削減が見込まれ、それまで多大な時間を要していたサーババックアップ時間の大幅短縮も実現しています。お客様は元々新しい事業にチャレンジする企業風土をお持ちであり、迅速にサーバを展開できるAWSを採用したことで新規IT施設立ち上げのハードルが大きく下がりました。

お客様の声

AWSへの全面移行という大きなチャレンジでしたが、JMASからの提案はセキュリティ等心配だった要素が全てクリアにされていたため安心して移行を行えました。今後はPDCAサイクルを高速に回しながら、ビッグデータ活用サービス等を積極的に提案していく予定です。

構築期間

3年

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ジェーエムエーシステムズ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都港区海岸1-16-1

URL：<http://www.jmas.co.jp/>

担当者名：小川 恭朋

電話番号：03-3431-7417

E-Mail：mkt-contact@jmas.co.jp



パートナー会社名：株式会社ジェーエムエーシステムズ

導入事例名：未来を見据えて通信教育事業基盤を AWS で刷新

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, Amazon Linux, CentOS

データベース：MySQL

その他商用ソフトウェア：Genexus, APPRESSO(DataSpider Servista), ウィングアーク 1st(Dr.Sum), セイ・テクノロジーズ(Job Director)

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Auto Scaling, Amazon RDS for MySQL, Amazon SES

お客様の概要

お客様名：株式会社日本能率協会マネジメントセンター

業種：その他

従業員数：301 名～500 名

年商規模：101 億～300 億

URL：<https://www.jmam.co.jp>

株式会社日本能率協会マネジメントセンターは 1942 年（昭和 17 年）産業界における経営効率化の促進を目的として創設された社団法人日本能率協会の主幹事業として発足し、1991 年に分社化された。知識やノウハウを駆使した通信教育や研修、eラーニング、そして、タイムマネジメントのための優れたツールである手帳、および出版など人の成長を後押しする事業を幅広く手がけています。

お客様の課題

ビジネスの成長に伴い、カリキュラム告知・受講希望者の募集サイト基盤の処理能力が限界に達しており、ピーク時は、サーバダウンやそのリカバリー対応に追われており、機会損失や本来専念したいビジネス検討に割く時間の確保が難しい状況に陥っていました。

また、募集サイトにおける受講対象者の購買行動を可視化できず、効果的な施策を打つことが難しかったため、データ分析による数字を根拠に最適な意思決定を素早く行うための仕組みが必要となっていました。

ご提案内容

現行システムの保守期限切れも迫っており、フロントシステムは、開発工程が7か月程度しか確保できませんでした。その限られた時間の中で効率よく開発を行うために、インフラは早期構築およびスケーラビリティに優れた AWS、業務アプリケーションは企業毎にサイトを立ち上げる要件にフィットした EC パッケージ、アドオンは短期構築が可能で AWS との親和性の高い、超高速開発ツール Genexus の採用を決めました。

導入効果

・初期コスト削減

AWS 上での環境構築はオンプレミスで同様の非機能要件を満たす環境を構築した場合と比較して 1/10 のコストで構築することができました。

・大幅な顧客増加におけるビジネス機会損失回避

AWS、AutoScale などのマネージドサービスを利用することにより募集サイトへのアクセス数が急増する時期のシステムダウンを回避し、ビジネス機会の損失を免れることが可能となりました。約 1 年で 200 社増加というこれまでにない伸び率で新規のお客様を獲得しても安定稼働し、ビジネスの機会損失なく売り上げの拡大に寄与しています。

・担当者のシステムメンテナンスコスト削減

ピーク時も安定稼働するようになったため、担当者のシステムメンテナンス時間を大幅に削減することが可能となりました。

お客様の声

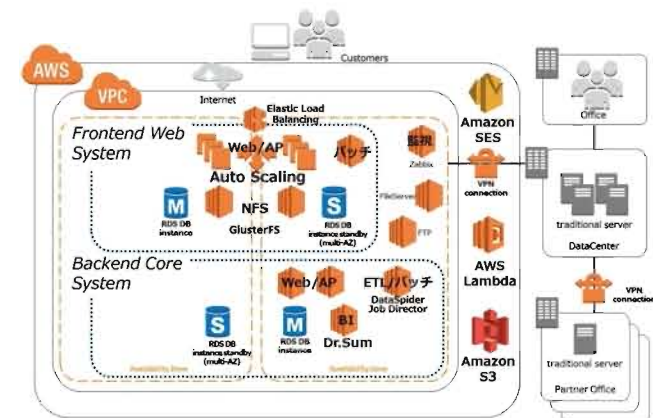
AWS 上でのインフラ構築から業務アプリケーション開発までを一気通貫で担える開発体制、技術力、実績を評価し、JMAS に開発を委託しました。さまざまなメリットを期待できる AWS の導入に踏み出せたのは、オンプレミスとクラウド導入の両方の経験や実績の豊富な JMAS がプロジェクトを主導し、AWS の各種サービスの最適な組み合わせを積極的に提案してくれたからです。

また、業務基盤を刷新する目的を入念にヒアリングし、業務理解を深め、プロジェクトを全面的にリードしてくれたことが成功の大きなポイントでした。営業担当者のフォローも非常に安心できました。

構築期間

1 年以上

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ジェーエムエーシステムズ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都港区海岸 1-16-1

URL：<https://www.jmas.co.jp>

担当者名：事業企画部

電話番号：03-3431-2638

E-Mail：mkt-contact@jmas.co.jp



パートナー会社名：株式会社パソナテック

導入事例名：基幹システムのクラウド移行

適用業務 マイグレーション

OS Windows, Amazon Linux, RHEL

データベース MS SQL Server, MySQL

主なAWSサービス Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, AWS Identity and Access Management (IAM)

お客様の概要

お客様名：株式会社ハウスドゥ

業種 建設・不動産

従業員数 301名-500名

年商規模 101億-300億

URL <http://housedo.co.jp>

「不動産業界を変える」を理念に全国展開中。不動産売買仲介専門フランチャイズでは国内第一位。売る、買う、立てる、リフォームするをワンストップでつなぐ理想の住環境サービス提供。

ハウスドゥグループ



お客様の課題

事業規模が想定を大幅に超える速度となったことで、従来の専用サーバによるサービス提供では、最適なスバックの見極めが困難であり、一時的であれ過剰なスバックを用意せざるを得ないという課題を抱えていました。

特に、事業規模が想定を大幅に超える速度になった点は、妥当なインフラスバックの検討を困難にし、専用サーバ環境の構成変更で1週間程度のリードタイムを要する事情から喫緊の改善課題となっていました。

ご提案内容

解決すべき課題は、「必要な時に、必要なスバックを、最小のコストで利用できる」ことでした。

検討当時、この課題を解決する方策としては、仮想専用サーバと、企業採用が始まりつつあったクラウドサービスの2択となっていました。

ただし、仮想専用サーバは、コスト見極めができ、従来の専用サーバに近い環境を実現できるものの、スケールアップ/アウト時の所要作業量が多いこと、通信回線関連の設定変更に要するリードタイムが長いことにより（専用回線環境を要するため）、課題への解決策としては力不足であることが否めず、候補をAWSに一本化する方針としました。

利用するサービスは、専用サーバの代替サービスとなる、Amazon EC2、Amazon CloudWatch、Elastic Load Balancing、Amazon EBS、Amazon S3、AWS Identity and Access Management(IAM)、Amazon Route 53を皮切りに、Amazon VPC、Amazon ElasticSearch Serviceなどの採用を都度提案することとなりました。

採用時点では、システムの安定性（稼働率）、ランニングコスト、運用コストなど、未知数な点が多々あり、一バンドーとして提案するにリスクの高い選択ではあったが、顧客の「リスクは運用経験とサービスの組み合わせにより対処する」という全面協力の右と、6か月の移行錯誤を経て当初想定を大幅に超える成果につながりました。

導入効果

①システムの稼働率

99% → 99.9%

※2015年実績、AWS上で稼働する全サービスのメンテナンス作業を除く稼働率

②インフラ ランニングコスト（専用サーバとAWSの支払総額比）

凡そ1/2

③運用 ランニングコスト（専用サーバとAWSの維持管理に要する作業工数比）

凡そ1/10

お客様の声

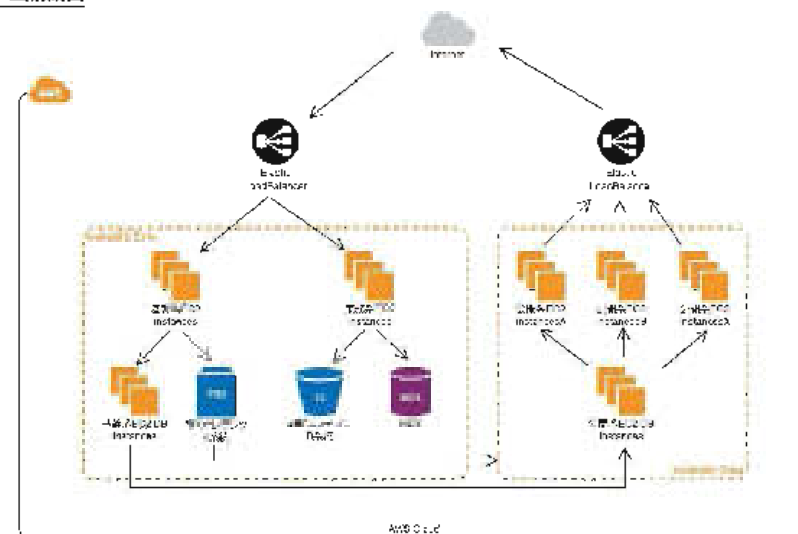
- ・インフラに掛かるランニングコストが低減したことで、システム投資(主に新規開発/改修)を拡充することができました。
- ・インフラ作業全般のアジリティが劇的に向上したことで、インフラ構成の見直し、技術検証が容易になり、開発・運用双方のリードタイムを大幅に短縮することが出来ました。

構築期間

6か月

※移行作業に伴う既存システムのリプレース作業を含む

システム構成図



お問い合わせ先

会社名 株式会社パソナテック

パートナーカテゴリ コンサルティングパートナー

パートナーレベル スタンダード

本社住所 東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー22F

URL <http://www.pasonatech.co.jp>

担当者名 杉山 潤美

電話番号 052-563-6610

E-Mail kisugiyama@pasonatech.co.jp



パートナー会社名：ヴァイタル・インフォメーション株式会社

導入事例名：介護用品レンタルシステムの構築

適用業務：マイグレーション

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

その他商用ソフトウェア：salesforce, Questetra 社 BPM Suite

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon RDS for MySQL, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：株式会社ヒガシトウエンティワン

業種：交通・運輸

従業員数：301名-500名

年商規模：101億-300億

URL：URL:www.e-higashi.co.jp/

株式会社ヒガシトウエンティワン様は昭和19年に設立後、輸送事業、事務所移転引越事業、倉庫保管事業を基幹事業として事業を行ってまいりました。

70年にわたる事業展開の中で、基幹事業で積み重ねたノウハウを基に、お客様のニーズと時代の変化に対応。物流加工、書類保管、3PLといった発展的な物流事業に始まり、高層ビル内物流のトータルマネジメントを行うビル内デリバリーサービスや、IT機器サポート、福祉用具レンタル卸、駐車場運営、オフィス環境向上サポートなどの物流の枠を超えたサービスまで、幅広いサービスをご提供されています。

お客様の課題

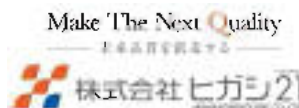
同社においては新しい事業分野であり、近年急速に業務量が拡大している事業として著しい成長を示しています。物流業をメインとする同社は倉庫業務及び輸送業務を中心にシステムの最適化が行われており、介護レンタル事業においては、基幹システムとは別に、拠点ごとにローカルで利用するパッケージソフトによるシステム構築を行っていました。

1. 拠点ごとに利用するスタンドアロン型業務システムで、商品情報や在庫情報などを複数拠点で情報共有ができませんでした。
2. 事業部として商品マスタ及び顧客データの一元管理ができず、拠点毎に登録・修正が必要な状態でした。
3. 経理システムへのデータ連携ができない為、月次処理の際は手入力が必要で膨大な作業負荷が掛かっていました。
4. 新規に拠点を開設する際には、拠点毎に個別のシステム作業が必要な為、拠点の開設に時間が必要でした。
5. 受注を電話+FAX、在庫確認を現場確認で行っていたため、受注管理および処理が不安定かつ工数が掛っていました。
6. Accessベースの旧システムが業務拡大に耐えうる容量および機能を保有できていませんでした。

ご提案内容

ヒガシトウエンティワン様では既にsalesforce を利用されていた為、当初提案依頼を頂いた時からsalesforce とAWSをいかに連携・活用するかという観点で検討を行い、①受注機能②在庫機能③配車関連④倉庫管理の主な4つの機能について、UIに考慮が必要な機能を中心に開発の自由度、安定性及び費用面を考慮し、AWS上に構築し連携することになりました。

- ・Elastic Load Balancingによりサーバー&データベースともに冗長化を行い、DR対策と負荷分散を実施しています。
- ・AWSで処理したトランザクションや各種マスタをsalesforce と連携します。
- ・業務フローをQuestetraBPMs上に構築し、業務シナリオに対して作業漏れ、滞留などに対してアラートを発信します。
- ・システム利用者（部門）毎に最適なUIの提供ができ、同時にコスト削減を実現できました。



導入効果

1. 部品も含めて全商品の在庫管理をシステム化できたことにより、全商品の単品管理が行えるようになりました。結果、在庫管理を精緻化でき、実際に受注（出荷）可能な在庫数がリアルタイムに把握できるようになりました。
2. 販売代理店様からの注文情報に対してほぼリアルタイムで配車確認までを行え、納期を正確に伝えられるようになりました。未完了の作業や、データ入力の不足に対しては一定時間の経過後に担当者に対してアラートが発信されるようになり、作業漏れやミスが発生しない仕組みとなり業務品質が全般的に向上しました。
3. 入出荷処理のリアルタイム化で正確な在庫数を把握でき、機会損失を最小限に留めることができるようになりました。
4. 拠点の増設時も、ほぼすべてのシステムをクラウド上に構築したことで、拡張が容易で拠点展開もスピーディに行うことが可能となりました。
5. 注文の受付から売上・出荷・請求までのほぼすべてのデータが連携されるため、手入力による処理が削減し、ヒューマンミスの削減に繋がりました。

お客様の声

AWSにはスクラッチのシステムを、Salesforceには計上管理機能を複数のクラウドを連動させるシステム構成にも関わらず、各クラウドのプロフェッショナルを配置いただき、安心して開発をお願いすることができました。

通常であれば複数の開発会社に共同で開発頂く内容でしたが、1社にまとめてお願いできたためコストの圧縮、情報共有のシンプル化など開発がしやすい環境を構築することができました。

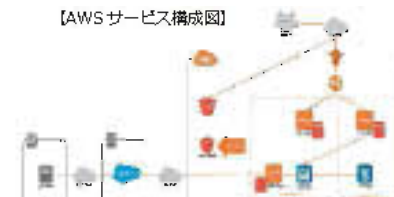
旧システムがAccessベースの古いシステムであったにも関わらず、丁寧に分析いただきました。

また、複雑化した独自の値引き体制や、同業界特有の非課税計算等ロジック解析が複雑であったにも関わらず、ミスなくご対応頂きました。旧システムは本ビジネスの開発当時から使っていたものであり、マスタ等のデータの不整合や、ツギハギの機能追加によるブラックボックス化が発生していましたが、リニューアルを機に一気に清算化を行うことで、今後のビジネスの拡大に摩擦が生まれにくいシステム化を実現できました。

構築期間

9か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：ヴァイタル・インフォメーション株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都新宿区新宿 2-13-2 住友不動産新宿御苑ビル

URL：http://www.vitals.co.jp/

担当著名：システムインテグレーション事業本部 大阪本部 ソリューション営業課

電話番号：06-6261-1888 E-Mail：osk-its@vitals.co.jp



パートナー会社名：株式会社スカイアーチネットワークス

導入事例名：コーポレートサイトと採用サイトをホスティングサービスから AWS に移行

適用業務：マイグレーション

OS：Amazon Linux

その他商用ソフトウェア：Trend Micro DSaaS

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：株式会社 VSN

業種：その他

従業員数：3001 名以上

年商規模：101 億～300 億

URL：<http://www.vsn.co.jp/>

技術者派遣業界において、世界 60 を超える国と地域で事業展開する総合人材サービス企業・アデコグループとして、IT・情報システム、メカトロニクス・エレクトロニクス、バイオ・ケミストリー分野におけるエンジニア派遣事業、開発請負、および有料職業紹介事業を行っています。



お客様の課題

機器の老朽化に伴ってリプレースのご相談をいただきました。

- 最重要課題としている情報漏洩や不正アクセスへの対策
- 付きまとう機器の老朽化に対する心配の払拭
- Web ページへのアクセス急増への対策

ご提案内容

弊社で管理をしていたオンプレミスサーバーのほかに、VPS も利用されており、ともに老朽化とセキュリティ面での不安を抱えておられました。VPS に関しては、それまでお客様ご自身で運用をされておりましたが、2つのサーバーともに弊社のマネージドサービスをご利用いただくことで、お客様の運用負荷を軽減できまるとご提案しました。

また、セキュリティを高めるため、新たにテスト環境を別途設け、コンテンツの更新はテスト環境からのみ行えるよう制限をしています。

導入効果

オンプレミスからクラウドへ移行し、お客様には負担なく、これまで通りご利用いただいています。AWS へ移行したことで、機器の老朽化の心配もなく、突発的なアクセス急増への迅速な対応が可能となりました。

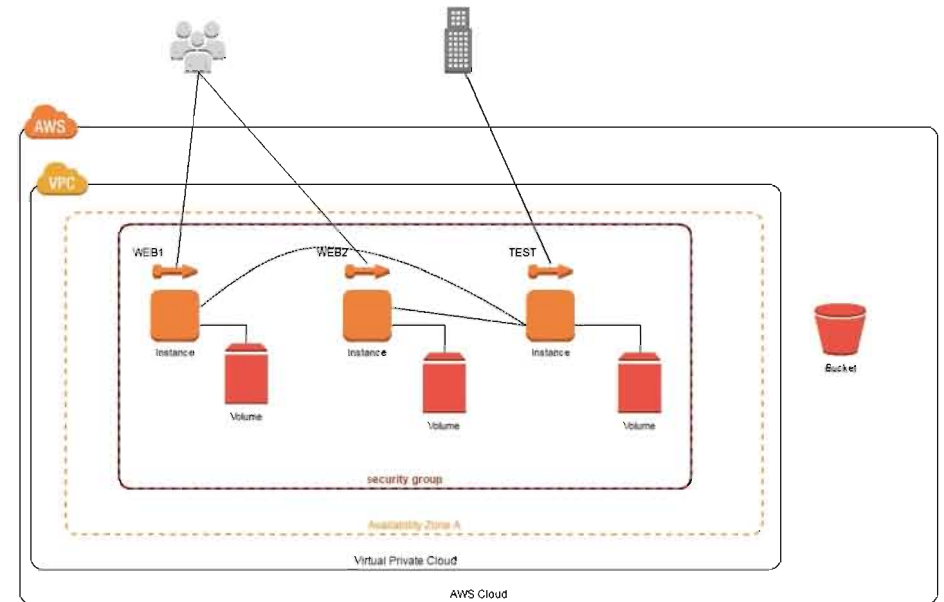
お客様の声

スカイアーチネットワークスとの契約から 10 年、いつも迅速な対応と的確な回答をいただき、親切に相談にものっていただけるので、大変助かっています。当社の認知度向上に向けて、これからもさまざまな面でご協力いただければと思います。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社スカイアーチネットワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都港区虎ノ門 4-2-12 虎ノ門 4 丁目 MT ビル 2 号館 5 階

URL：<https://www.skyarch.net/>

担当者名：有沢 幸夏

電話番号：03-6743-1100

E-Mail：info@skyarch.net



パートナー会社名：株式会社日立製作所

導入事例名：AWSを活用した基幹システムマイグレーション事例

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

データベース：HiRDB

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS

お客様の概要

お客様名：プラス株式会社ジョイントテックスカンパニー

業種：卸売&流通

従業員数：501名 - 1000名

年商規模：501億 - 1000億

URL：<https://www.jointex.co.jp/>

文具、事務用品、オフィス家具メーカー・プラス株式会社の社内カンパニーであり販売店に向けた卸売事業、流通機能を担当。事業規模は年商614億(2015年度)。またシステムでパッケージ化された営業サポート付きの通販ビジネス、smartoffice、smartschool、スマート介護事業で、オフィス、官公庁、学校、介護施設向け商品、サービスを提供しています。今後はクラウドを活用しながらお客様のペーパーレス推進、ワークスタイル変革をサポートする新たな中間流通業のビジネスモデルへチャレンジしてまいります。

お客様の課題

販売物流基幹システムのハードリプレース時期が迫る中、関係会社の物流統合によるトランザクションの急増、夜間バッチの処理時間およびITコスト構造の抜本的改革が課題となっていました。

ご提案内容

ハード保守期限によるリプレースサイクルから脱却すると共に、柔軟なリソース増減が求められる基幹システムのIT基盤としてAWSを選択しました。一定期間AWSとオンプレミスとの混在環境が発生するため、ハイブリッド環境でのシームレスな統合管理と安定運用を可能とする日立の統合システム運用管理製品のJP1をセットで提案しました。また、画面のWEB化、オンライン帳票のPDF化により、利便性の向上を図りました。その結果、サービスレベルの向上、環境変化への迅速な対応、顧客満足度の向上といった要件を実現しました。

導入効果

オンライン処理については、WEB化することでオーバーヘッドが掛かっているにもかかわらずリプレース前とほぼ同等、バッチ処理については、リプレース前の1/3の処理時間で業務が実施出来るようになりました。

また、JP1によるハイブリッド運用を実現したことで運用コストの削減や、各種保守費用削減、ハード費用圧縮により10年間で6億円のコストダウンを見込んでいます。

お客様の声

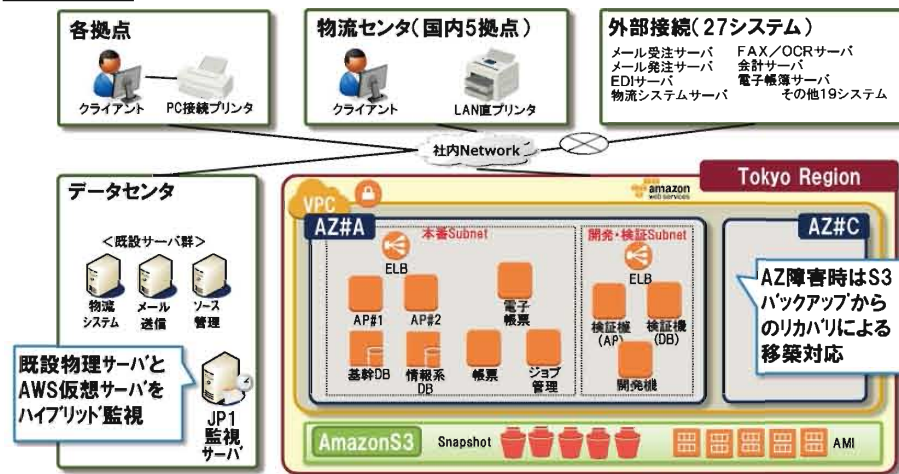
プラス株式会社にとってホスト系システムからオープン系システムに移行した時以来の大規模プロジェクトでしたが、大きなトラブルやスケジュール遅延もなく、予定通り構築頂けて感謝しています。新システムへ移行後2ヶ月が経過し、完全ノータッチでAWSは安定して稼働しているので、引き続き安定稼働に努めていただきたいと思います。



構築期間

1年以上

システム構成図



お問合せ先

会社名：株式会社日立製作所

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

製品URL：<http://www.hitachi.co.jp/cloud/>

問合せURL：<http://www.hitachi.co.jp/cloud-inq/>

HITACHI
Inspire the Next

パートナー会社名：株式会社クロスパワー

導入事例名：児童向け百科事典サイト『ポプラディアネット』の AWS 移行

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, RHEL

データベース：Oracle, PostgreSQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Amazon S3, Amazon CloudFront, Amazon RDS for Aurora

お客様の概要

お客様名：株式会社ポプラ社

業種：その他

従業員数：101名-300名

年商規模：51億-100億

URL：<http://www.poplar.co.jp/>

ポプラ社は、戦後間もない1947年の創業以来、文字、活字の力によって人の心を耕しつづける出版業を生業としてきました。児童書専門の出版社として出発したポプラ社は、新しい時代を担う子どもたちのために、人生の糧となるような良質の本を送りとどけることで世の中に貢献してきました。

今後も出版事業を通し、未来を担う子どもたちへ事業を展開していきます。

ポプラ社

お客様の課題

ポプラ社様で提供している児童向け百科事典サイト【ポプラディアネット】のアプリ・インフラ面において、以下の課題点がございました。

- ・OracleDBを含めた、インフラに掛かる年間コストの削減。
- ・10年程前に構築したシステムのため、可用性に優れていない。
- ・将来的に、他サービスとの連携を想定しているが、柔軟性や拡張性に優れていない。

ご提案内容

- ・データベースをOracleからMySQL互換のAuroraへ移行することで、高額なライセンスコストの削減。
- ・AWSのAuroraを利用することでデータベースの冗長化に掛かるコストを最小限にしながら、耐障害性と復旧時間の短縮が可能。
- ・利用者が多いサービス提供時間帯はサーバを冗長化させることで可用性を保ち、利用者が少ないサービス提供時間帯ではサーバ台数を減らすことで、年間のサーバ利用料を削減。
- ・ウェブコンソール上でサーバやサービスを調達することができるため、お客様が提供するサービス拡充の際は、容易に拡張することが可能。

導入効果

ポプラディアネットのインフラ年間費用が、AWSへ移行することによって、1/3に削減へと大幅なコスト削減が実現可能となりました。

移行作業期間に、新たに発生した移行対象サーバも、サーバ調達等の手間が掛からず、当初のスケジュール通りに移行が完了し、突発的な構成変更にも柔軟に対応できました。

お客様の声

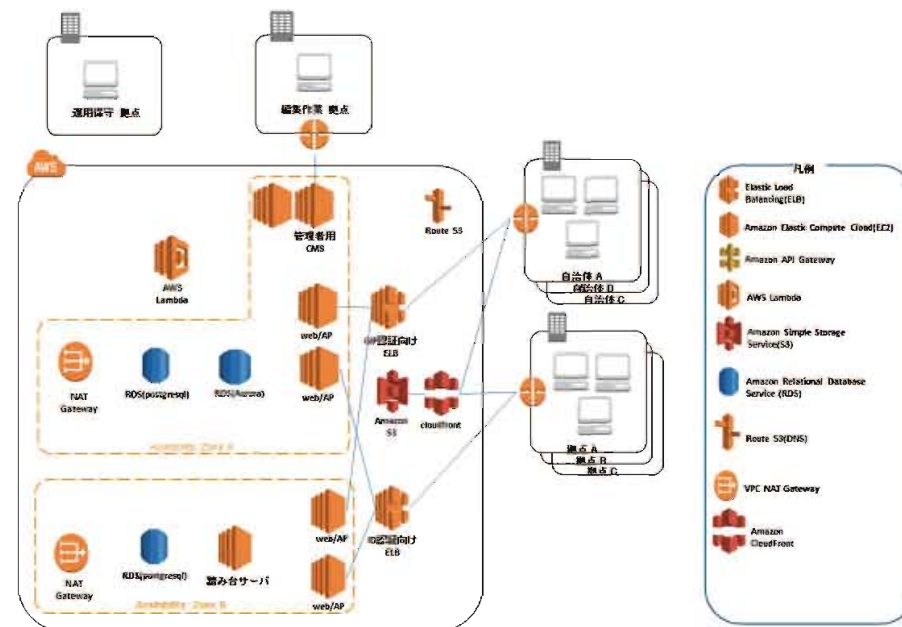
2006年当初のシステム開発時に大掛かりなものを計画していたため、使われなかった機能や実現していないコンセプトに多数のリソースが割かれ、実際に提供されているサービスに対しきわめて複雑なシステムになっており、抜本的な対策や改修が難しい状態になってしまっていました。

そのため、既存のシステムからコンテンツとユーザーデータのみを引き継ぎ、後は今現在必要なものに機能を絞ることでコストダウンを計り、足回りのDBやCDNを近代化することによって可用性を高めました。技術力のあるベンダさんに出会えて感謝しています。

構築期間

5か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社クロスパワー

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都千代田区神田佐久間町 1-9 第7東ビル9階

URL：<https://www.x-power.co.jp/>

電話番号：03-5297-4871

E-Mail：info-service@omile.jp



パートナー会社名：株式会社システムサポート

導入事例名：Oracle から Aurora へのマイグレーション

適用業務：マイグレーション

主な AWS サービス：Amazon S3, Amazon RDS for Aurora, Amazon RDS for Oracle, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：株式会社翻訳センター

業種：プロフェッショナルサービス

従業員数：301名～500名

年商規模：51億～100億

URL：<http://www.honyakuctr.com/>

特許、医薬、工業、金融・法務分野に特化した翻訳を提供している国内最大規模の産業翻訳サービス企業



お客様の課題

元々オンプレミスで使用していた販売管理システムから新システムにリプレースを行った際に、旧システムのデータの閲覧を目的に、Amazon RDS for Oracle を活用しデータ閲覧・検索システムを構築活用していました。

システムの機能追加にプラスして、検索結果表示までのレスポンス改善を行いたいとの要望をお持ちでした。

ご提案内容

スペックアップしながらもコストを極力抑えたいという観点から、このシステムの内容を勘案し、Amazon RDS for Oracle から Amazon RDS for Aurora へのマイグレーションを提案いたしました。システム機能追加に合わせて、DB 変更によるアプリケーション改修部分も含めて提案させていただき採用いただくに至りました。

元々別件で Oracle から Amazon RDS for Aurora へのマイグレーションを検証していたこと、既存アプリケーションに関する知見を持っていたこともあり、1 か月余りで全ての対応を完了しております。

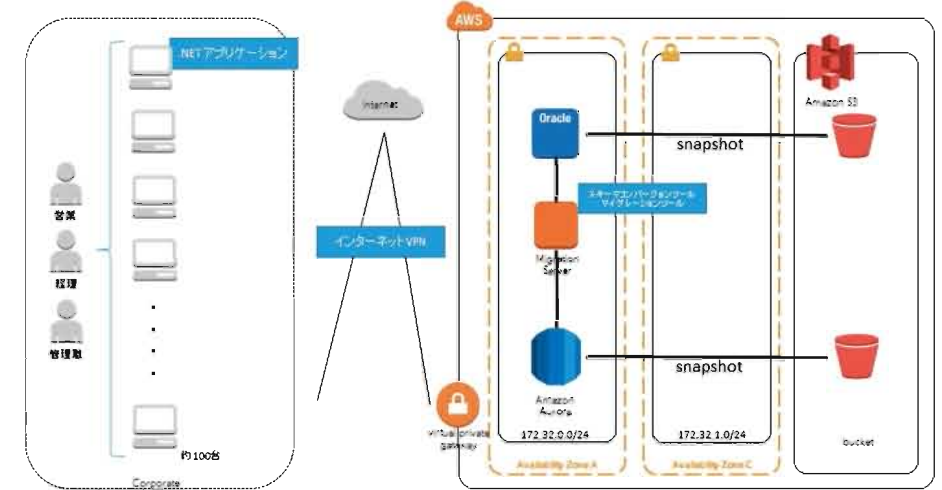
導入効果

もともと運用されていたシステムと比べてスペックが上がったこともあり、Amazon RDS for Aurora 移行後は、体感的にレスポンスが大変向上しているとの評価をいただいております。実質的に CPU 数は倍、メモリーは 4 倍近いスペックアップとなったにも関わらず、コスト的にはごくわずかな上昇に留まっていることにもご満足いただく結果となりました。また、DB は Amazon RDS for Oracle から Amazon RDS for Aurora に変更されていますが、システム的には全く違和感なく、快適にシステムをご使用いただいております。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社システムサポート

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 11F

URL：<https://www.sts-inc.co.jp/>

担当者名：矢倉 克修

電話番号：03-3342-9620

E-Mail：ml-cloud-all@sts-inc.co.jp



Innovation Working For You[®]
株式会社システムサポート

パートナー会社名：株式会社日立製作所

導入事例名：AWSへのP2V2Cサーバ移行事例

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

その他商用ソフトウェア：StorageCraft ShadowProtect

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS

お客様の概要

お客様名：丸紅株式会社

業種：卸売&流通

従業員数：3001名以上

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.marubeni.co.jp/>

国内外のネットワークを通じて、食料、繊維、資源、紙/パルプ、化学品、エネルギー、金属、機械、金融、物流、情報関連、開発建設その他広範な分野において、輸出入(外国間取引を含む)および国内取引の他、各種サービス業務、内外事業投資や資源開発等の事業活動を多角的に展開。

Marubeni

お客様の課題

丸紅株式会社では、ハードウェア更新の都度、自社およびグループ会社の物理サーバをプライベートクラウドへ移行・集約してきましたが、時間の経過とともに、同プライベートクラウドのハードウェア更新に伴う大規模な一括更新が必要になるという課題に直面しました。加えて、BCP対応のため遠隔地にも同等のディザスタリカバリ環境を構築する必要があり、メインセンタとディザスタリカバリセンタとで二重にコストがかかってしまうという課題もありました。

ご提案内容

プライベートクラウド環境で稼働しているサーバをAWS環境へ移行するという方針を実現するために、移行用の一時的な環境としてプライベートクラウド(VMware)を準備し、Physical to Virtual to Cloud(P2V2C)移行手順の確立およびサーバ移行を行いました。また、AWSおよびプライベートクラウドの双方を統合管理する仕組みとして、日立の統合システム運用管理製品のJP1を導入し、ハイブリッド運用を実現しました。尚、本環境は、丸紅株式会社のBCPに従いディザスタリカバリ環境を備えており、AWS、プライベートクラウド個別に切り替え可能な環境を実現しています。

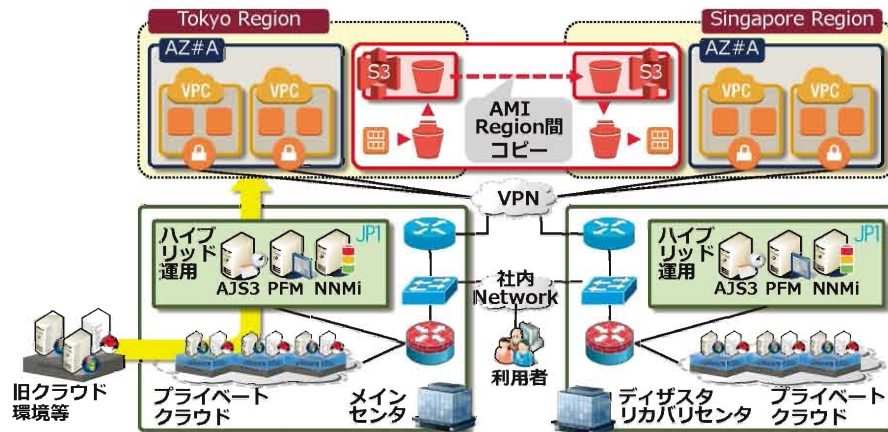
導入効果

AWSの導入後の約1年間で、サーバの移行や新規構築により、100台強のサーバの移行を完了しています。AWSでは、ディザスタリカバリ環境において、常時インスタンスを立ち上げておく必要が無い等、今後数年間でコストメリットを大いに享受できる見込みです。また、JP1によるハイブリッド運用を実現したことで運用コストの上昇を抑えるとともに、安定運用に貢献しています。

構築期間

8か月

システム構成図



AJ53 : Automatic Job Management System 3

PFM : Performance Management

NNMi : Network Node Manager i

お問い合わせ先

会社名：株式会社日立製作所

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

製品 URL：<http://www.hitachi.co.jp/cloud/>

問合せ URL：<http://www.hitachi.co.jp/cloud-inq/>

HITACHI
Inspire the Next

パートナー会社名：株式会社サーバーワークス

導入事例名：総合商社グループ全体の IT ガバナンス統合と強い IT 部門へ

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, RHEL

データベース：Oracle, MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：サーバーワークス Cloud Automator, 日立製作所 JPI

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon EBS, Amazon VPC, AWS Direct Connect, Amazon SQS

お客様の概要

お客様名：丸紅株式会社

業種：卸売&流通

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<http://www.marubeni.co.jp/>

丸紅株式会社は、150 年以上の長い歴史を持つ日本を代表する総合商社です。世界各国に拠点をもち、特定の分野に偏ることなく、バランスのよい事業を展開することにより、収益力の強化を図っています。丸紅グループは、国内外のネットワークを通じて、食料、繊維、資材、紙パルプ、化学品、エネルギー、金属、機械、金融、物流、情報関連、開発建設その他の広範な分野において、輸出入（外国間取引を含む）及び国内取引の他、各種サービス業務、内外事業投資や資源開発等の事業活動を多角的に展開する企業です。



お客様の課題

導入前には、以下の 3 つの課題がありました。

- 2008 年に導入したプライベートクラウドの更新時期が近づき、リニューアルの必要に迫られていた事
 - 災害対策（DR）を短期間に低コストで実現したいと検討していたのですが、物理サーバーで構築した場合、時間もかかる上で、コストも 2 倍かかってしまう事
 - グループ企業がそれぞれ個別にシステムを管理しており、グループの IT ガバナンスを向上させる必要があった事
- この 3 つです。

ご提案内容

丸紅内の前任者が展示会でサーバーワークスのプレゼンテーションを見て、社名を知っていました。また、AWS のオペレーション自動化のために、自動化のサービスを調べていたところ、Cloud Automator の前身である Cloudworks を発見し、開発元がサーバーワークスだったという事で興味を持ちました。数あるクラウドインテグレーターで、既存の運用システムと組み合わせで使えるような運用自動化サービスは Cloud Automator だけでしたので、このサービスの導入も含め、導入支援を依頼する価値があると考えました。

その後掲示した RFP に対し、丸紅のグループクラウド環境を設計、継続して運用ができるトレーニングの実施を主にした提案をいただきました。丸紅のグループで運用を行うことは必須でしたので、実績のあるサーバーワークスからトレーニングを受けられることは非常にメリットが大きいと考えました。先ほどの「課題」に挙げたように、オンプレミスの場合更新や災害対策を講じた時の手間やコストがかかるため、クラウドを検討し始めました。クラウドの中で AWS を選択する決め手となったのは、必要とする OS やサービスの条件を満たしており、導入実績が豊富で、情報も充実していた点です。

導入効果

原則として、財務系などの基幹システムから Web 系などの情報システム系まで全システムを移行しています。サーバーの台

数としては、2016 年 3 月現在では 200 台弱ほど、2016 年度中に 250 台のサーバーを移行予定となっています。移行に際しては、VMware から AWS へ移行するというステップを踏んだのですが、システム毎に異なる方法を一つ一つ検証して、手順を確立しました。導入効果としては、構築のスピードが格段に上がったという点です。利用部署からの要望にスピーディーに応える事ができています。例えば、急にサーバーが必要となった場合でも、すぐにテスト環境や本番環境を利用部署に提供できる事ができています。ユーザーからの視点では、AWS なのかオンプレミスなのか気にせず、今まで通りに使い続ける事ができます。また、システムの稼働時間に応じて土日や夜間にサーバーを停止して、費用を低減できる点も魅力です。今後 5 年間で、オンプレミスと比較して、IT インフラにかかるコストの約 40%の費用削減を見込んでいます。

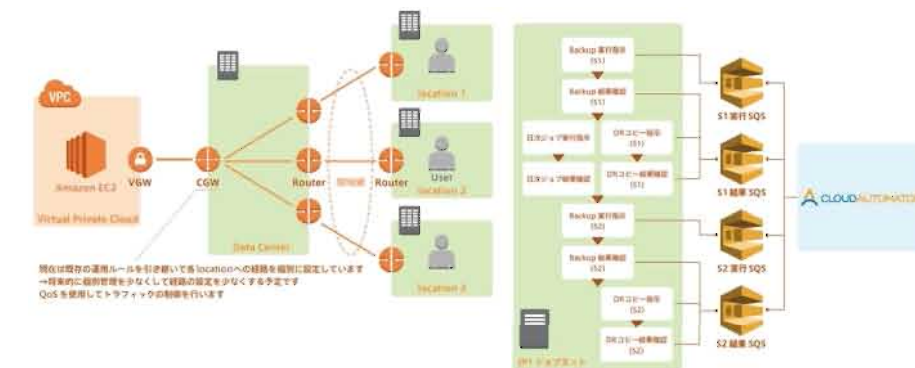
お客様の声

構築や運用面の改善について、サーバーワークスには色々と頼ることが多く問い合わせに対するレスポンスの早さにも助けられました。サーバーワークスでは 24 時間 365 日の体制もありますので、海外のユーザー向けの対応も含めてお願いできることが助かっています。今後は AWS のサービスの中でも、よりクラウドらしいサービスを積極的に取り入れたいと考えています。具体的に検討しているのは、SQL Server の Amazon RDS 化です。Amazon RDS によって、データベースをマネージドサービスとして利用できるので、運用管理の手間やライセンス購入の手間が省けます。サーバーワークスさんと相談して積極的に運用効率化、自動化を進めていきたいです。

構築期間

1 年以上

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社サーバーワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミア

本社住所：東京都新宿区塩場町 1 番 21 号

URL：<http://www.serverworks.co.jp>

担当者名：永淵 恭子

電話番号：03-5579-8029

E-Mail：marketing@serverworks.co.jp



パートナー会社名：株式会社シーエーシー

導入事例名：CAC のノウハウ・アドバイスでスムーズなサーバー移行を実現

適用業務：マイグレーション

OS：Windows, RHEL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：ミサワホーム株式会社

業種：建設・不動産

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<http://www.misawa.co.jp/>

ミサワホームは住まいの提案、設計、販売、施工、商品の企画開発、部材の製造ならびにリフォーム事業・環境事業・新素材開発など、多岐にわたる「住」産業関連事業を展開する国内屈指の住宅メーカーです。「住まいを通じて生涯のおつきあい」という精神のもと、子供たちの未来を見据え、環境にやさしく、長く住み継ぐことができる、安心・安全で、日本文化を継承する住まいを提案しています。



お客様の課題

ミサワホーム様では、2014 年夏を目処に自社のマシン室を閉鎖し、今後は基本的に自社でサーバーを持たない方針のもと、システムのクラウド移行を進めており、IaaS は、AWS とベンダーが提供するプライベートクラウドを利用しています。システムの移行先として、①AWS ファーストで検討、②システムの仕様やライセンスの関係などで AWS での運用が難しい場合はベンダーが提供するプライベートクラウド、③それも難しい場合は、外部のデータセンターに機器を移設、という順で 3 つに振り分け、ハイブリッド型で利用されています。規模の大きい人事情報や会計、文書管理などの業務システムは、バージョンアップやシステムの入替えを兼ねて、新規構築に近い形で順次 AWS 上に構築していきました。

しかし、部門システムの多くは老朽化しており、ドキュメントも十分に整備されていませんでした。サーバー環境も仮想と物理サーバーが混在し、アプリケーションも Windows と Linux 上で稼働するものが混在している状況でした。マシン室閉鎖の期日が迫る中、再構築せず現状のまま AWS への移行を考えていましたが、各システムを構築したベンダーはバラバラで、AWS への移行実績がないことから、ほとんどのベンダーは消極的な姿勢でした。ミサワホーム様にも経験やノウハウはなく、AWS に技術的な問い合わせをしたとしても、移行した方がいいのかという最終判断を自社だけで下すのが困難な状況でした。

また、AWS から移行ツールが提供されていたり、コンソールからセルフでリソースの割り当てやバックアップの操作などが行えるようになっていますが、AWS に慣れていないことが作業を進める上で大きな不安要素となっていました。

ご提案内容

文書管理システムでは、アプリケーション開発ベンダーが AWS を扱えなかったため、CAC が AWS 環境の構築と、運用開始後の稼働監視やトラブル発生時の一次対応をしています。

部門で使用するいくつかの業務システムでは、アプリケーションも含め現状のまま AWS へ移行する作業を行いました。AWS への移行作業に当たっては、CAC が事前調査と検証、Amazon VPC 環境の構築、本番環境の移行、運用設計を実施しました。

導入効果

移行作業において、ミサワホーム様側では AWS に関する情報不足を懸念されていましたが、CAC による技術サポートと的確なアドバイスをさせていただきましたので、リスクやトラブルを事前に回避し、スムーズに移行を行うことができたと考えています。また、部門システムを構築した各ベンダーに対する技術的な確認事項のリスト作成なども CAC が支援したことで、ミサワホーム様がベンダー各社との調整をスムーズに行うことができたことも大きなメリットだと捉えています。さらに eC+ で提供している運用機能を利用していただくことで、新しい運用も期間内に実装することができました。

お客様の声

短期間で移行作業を行うためには、ベンダーの規模や移行実績、AWS 運用に精通していることが重要な要件だと考えていました。規模が小さいベンダーだと特定の技術者しか AWS に関するノウハウを持っていない可能性があり、サポート体制に不安が残ります。一方、規模が大きすぎるときめ細やかな対応が期待できないので、1000 人ぐらいの規模のベンダーが理想でした。

CAC は、自社システムを早い段階から AWS 上に移行して運用しており、そこでのノウハウを eC+ というサービスとして確立し、AWS 運用に必要な機能をサービス化していましたので、要件に最適だということで依頼することにしました。

eC+ では、AWS に不慣れでも簡単にリソースの割り当てや、バックアップなどの運用の仕組みをサービスとして利用できるので、既存の要員体制でも直ぐに AWS の運用が可能だと思ったからです。

構築期間

5 か月

お問い合わせ先

会社名：株式会社シーエーシー

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都中央区日本橋箱崎町 24-1

URL：<https://ecloudp.com/>

担当者名：enterpriseCloud+担当

E-Mail：cloudsales@ecloudp.com



パートナー会社名：株式会社サーバーワークス

導入事例名：デスクトップの移行で業務プロセスを改善

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

主なAWSサービス：Amazon VPC, Amazon WorkSpaces

お客様の概要

お客様名：ヤマハ発動機株式会社

業種：製造業

従業員数：3001名以上

年商規模：1000億以上

URL：<http://global.yamaha-motor.com/jp/>

日本を代表する二輪車メーカー、マリノ機メーカーの一つ。年商1兆6154億円（連結）、海外売上比率約90%、従業員数連結53306名、設立1955年。



お客様の課題

ヤマハ発動機様はこれまで、大手ソフトウェア会社のシンクライアント製品（以下 製品A）を使っていらっしゃいました。しかしその製品Aはoffice 365との併用ができなかったため、継続使用を断念せざるを得ず、後継プラットフォームを探していらっしゃいました。

ご提案内容

サーバーワークスは、大きく「本体コスト、維持コストの低さ」、「Windows OS ライセンス費用の低さ」、「バージョンアップからの解放感」の3点の優位性があるとしてAmazon WorkSpacesを提案し、導入と運用設計を担当しました。すぐにWindows7に移行できなかった一部のユーザー向けの『一時的な救済策』として、Amazon WorkSpacesを使ってXP環境を維持したのです。

導入効果

「本体コスト、維持コストの低さ」、「Windows OS ライセンス費用の低さ」、「バージョンアップからの解放感」の3点の優位性を実感いただくことができました。

●本体コスト、維持コスト

まず製品Aは、そもそも本体のコストが高く、それに加えてバージョンアップの費用コスト、維持管理のコストもなかなかでした。また大がかりなシステムだったので、管理担当者も必要でした。

これら「オンプレミスならではのコスト」は、クラウドであるAmazon WorkSpacesに移行したことでゼロ化されました。

●Windows OS ライセンス費用

Amazon WorkSpacesの方が製品AよりもWindowsライセンスの扱いがうまく、Amazon WorkSpacesに乗り換えてから、シンクライアントのOSライセンス費用が削減されました。

●バージョンアップからの解放

情報システム部門にとっての心理的な利点でした。Amazon WorkSpacesに乗り換えて、システムの所有も管理もすべてAWSが代行してくれます。つまりハイパーバイゼにあたる部分のバージョンアップが不要になったわけです。これは非常に解放感があるという現場からの声をいただきました。

お客様の声

ただ導入するだけなら自力でできます。しかし、サーバーワークスに依頼すれば『正しく有効に導入できる』と考えたわけです。

私たち情報システム部門は、「自社の事業に資するためのIT活用の戦略策定、企画、立案」が本来業務であり、Amazon WorkSpacesなどクラウドサービスの導入については「一応はできる」もの、「熟知している」わけではありません。

すべてを自前でやるよりは専門企業を起用して、「掛け算で成果を上げる」方が良いと考えました。

AWS技術については期待通りでした。さすが専門企業です。

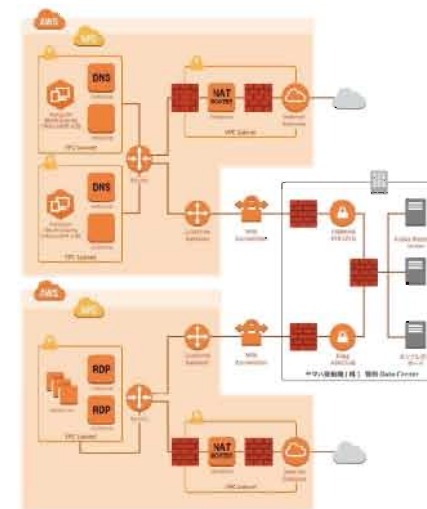
また他のクラウド企業に比べ、「企業の情報システム部門との付き合い方」を心得ているように思います。コミュニケーションが取りやすいですね。

さらに大石社長に確固たる理念がある点、社員のみなさんが個性豊かな点も魅力的です。共に仕事をする中で、こちらも成長できる感覚があります。（ヤマハ発動機株式会社 企画・財務本部 プロセス・IT部 原子 拓哉）

構築期間

2か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社サーバーワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：東京都新宿区揚場町1番21号 飯田橋升本ビル2階

URL：<https://www.serverworks.co.jp>

担当者名：北上, 永淵

電話番号：03-5579-8029

E-Mail：marketing@serverworks.co.jp



パートナー会社名：日本電気株式会社

導入事例名：AWSの運用を自動化して20%コスト削減

適用業務：マイグレーション

OS：Windows

その他商用ソフトウェア：NEC WebSAM JobCenter

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS

お客様の概要

お客様名：リコージャパン株式会社

業種：コンピュータ&エレクトロニクス

従業員数：3001名以上

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.ricoh.co.jp/>

多彩な業種の経営・業務課題の解決を支援するソリューションをはじめ、複合機（MFP）やプリンタなど ICT 関連商品の販売と関連ソリューション、システムインテグレーションとソフトウェア設計・開発、およびサポート&サービスの提供をしています。

お客様の課題

リコージャパン株式会社様（以下、リコージャパン様）は、自社で開発した管理ツールを利用し、クラウドソリューション「マネージドサービス for AWS™」を提供されていましたが、以下のような開発やメンテナンスに費用がかさむことで、改善を検討されていました。

- 1. 管理ツールをインスタンス個々にインストールする必要があり、サービス提供原価を下げられなかった。
- 2. AWSの機能進化が速く、そのつど自社製ツールのアップデートに多大な手間やコストをかけていた。
- 3. お客様の増加に伴い管理対象も増え、運用管理の負荷増大と属人化が進んでいた。

ご提案内容

リコージャパン様の課題を伺い、AWSのインスタンス起動/停止や、スナップショット/AMI取得も簡単に自動化できる、WebSAM JobCenter を提案させていただきました。WebSAM JobCenter は、きめ細かいスケジューリング機能とわかりやすいフロー機能で、お客様の業務運用を自動化するジョブ管理ツールです。AWSのサービスをプログラムレスで簡単に制御できる部品（AWS 制御部品）を利用することで、フローの中に AWS 制御部品を配置し、インスタンス ID などのパラメータを設定するだけで簡単に AWS の自動化フローを作成できます。

WebSAM JobCenter は、作業を効率化するだけでなく、実行後の状況確認も GUI で簡単に行えます。これにより、運用の負荷増大・属人化といった問題の解決もご提案させていただきました。

導入効果

- 1. サービス原価を約20%低減

WebSAM JobCenter は1台で複数のインスタンスの制御が行え、またAWSのタグの機能を有効活用できるため、導入および設定コストを大幅に削減。サービスを提供するための原価を低減できたことがメニュー改定へ繋がりが、お客様へ非常にアピールしやすく喜ばれる結果となった。
- 2. ツール開発のリスクを削減

自社製のツール開発が不要となり、キャッシュアウトの平準化が実現し開発リスクがなくなった。
- 3. 運用管理が正確かつ容易に

分かりやすい GUI で複数サーバの設定が行えることで設定ミスが根絶され、ステータス監視なども効率よく行えることから、運用品質が向上した。

お客様の声

- 1. ビジネスの成長に合わせて課金される月額支払型

ライセンスの支払い方法が月額型で、ビジネスの成長に合わせて課金されるモデルなので、リスクが低く済みます。また、NECと一緒にビジネスを拡大しようということで、お互いがビジネス目標についても共有意識を持って取り組める点が、とても大きいと思います。
- 2. 直観的に使える操作性で教育が不要

ツールを導入すると、普通は習得に教育期間が必要ですが、JobCenter は直感的に使い始められるので、教育のコストや時間が不要なのも大きなメリットです。

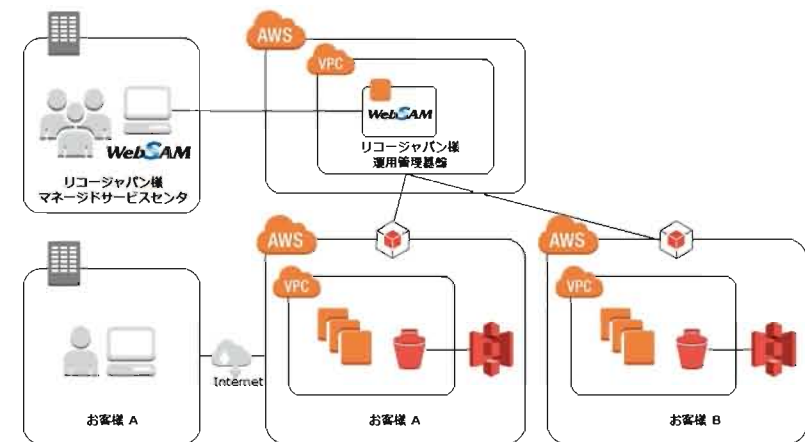
事例紹介 URL：<http://jpn.nec.com/case/jp.ricoh/index.html>

製品紹介 URL：<http://jpn.nec.com/websam/jobcenter/index.html>

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：日本電気株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都港区芝五丁目7番1号

URL：<http://jpn.nec.com/>

担当者名：NEC クラウドプラットフォーム事業部

E-Mail：<http://jpn.nec.com/websam/contact.html>（お問合せフォーム）

Orchestrating a brighter world

NEC

パートナー会社名：J B C C 株式会社

導入事例名：クラウドが可能にしたビジネスの可視化とスピード化

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Windows

データベース：MS SQL Server, MySQL

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：株式会社アドバンス

業種：卸売&流通

従業員数：100名以下

年商規模：101億～300億

URL：<http://www.ad-vans.co.jp/>

「株式会社アドバンス」様は、「食」を通じてお客様の生活を豊かにすることを目指し、自社製品をはじめとした食品の販売・輸出入を中心に事業を展開しています。関西大手のスーパーの仕入れを扱う会社でしたが、これまでの体質を変えて新たなチャレンジをする為に、いろいろな取り組みをおこなっています。特に「大豆もやし」の製造販売においては、ブランド認知の取り組みを全力で進められトップブランドまで成長しました。もやしに関連する自社独自商品の開発、提供を通じてさらにビジネスの拡大に取り組んでいます。

お客様の課題

食の安全・安心をお届けする為にも、ビジネスの状況を可視化し、直ぐに経営判断を下して対応できる仕組みを作り上げることが重要な課題になっていました。

大阪の本社と浜松・長野の生産拠点との情報のやりとりが旧態依然としたFAXや電話主体の情報交換であり、経営判断に必要な情報共有が出来ていない状況でした。

お客様への品質向上、および今後のビジネスの成長を支えていくには、「経営判断のために情報を可視化」「いつでもどこからでも情報にアクセスできる環境」「新規事業展開にもスピード対応が可能な柔軟性を確保する」の3つの主たる課題を解決し、直ぐに情報にアクセスして判断を迅速化することに加え、ECサイトによる新規ビジネスへの対応や、将来の海外展開を見据えたシステム構築を検討されていました。

ご提案内容

アドバンス様の課題を解決し、なおかつ短期に導入構築できて直ぐにビジネスに活用できる観点からJ B C C「俺のクラウド」サービスをご提案。「俺のクラウド」サービスは、AWSの基盤上で提供している各種のクラウドサービスです。お客様の「いつでもどこでも情報にアクセスできる」という課題には、J B C Cの通用付クラウドサービスである「俺のクラウドベースサービス（クラウド基盤）」の活用を提案。本社、浜松、長野の分散する拠点からアクセスして情報共有できるだけでなく、外出先からでも情報にアクセスしていち早く判断ができるクラウド基盤が最適でした。

また、販売管理の業務を支援する「NX販売支援」を活用することで、本社・工場間の受発注データの交換だけでなく、食の安心安全につながる賞味期限管理による在庫管理、入荷のトレーサビリティ機能で事故の未然防止に貢献。「NX販売支援」で集まった情報を分析サービス「SmartBI」で可視化し、外出先を含め「いつでもどこでも」情報を確認できる提案しました。



導入効果

AWSをベースにした「俺のクラウド」サービスの採用により、全社システム構築のために必要なシステム基盤の調達期間が実質0ヶ月で用意。なおかつシステム構築に必要なリソースも最低限なものからスタートし、順次増強することで、システム投資を最低限におさえることが出来ました。

また「NX販売支援」の活用により、本社・工場間のFAXや電話による連絡が削減され、離れた本社・工場間での情報共有が実現。今まで手作業で対応してきた売上実績なども「SmartBI」で情報を確認できるようになり、お客様の課題である「いつでもどこでも必要な情報を把握して経営判断を迅速化する」ことを可能にしました。また、AWSをベースにした「俺のクラウド」をご採用頂いた結果、サーバーの災害対策やシステム運用のアウトソーシングも必然的に対応することができ、効率の良いIT投資を実現することが可能になりました。

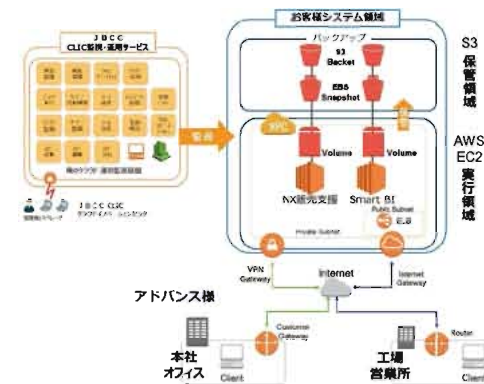
お客様の声

当社は、大阪に本社、浜松に栽培所、長野に工場といった具合に事業所が分かれており、場所が離れていることによる非効率が発生していましたので、クラウドで情報を一元化したいと思いました。人の手を介するよりも、システム化したほうがよりスピーディに正確に情報を活かすことができます。それに、社長が新事業の展開を次から次へと考えているので、システムが固定化しすぎるとは好ましくないと考えています。現在の得意先以外の新規取引を行うにも、海外への輸出や小売を行うにあたって、クラウドサービスのようシステムが柔軟であることは不可欠だと考えます。

構築期間

10か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：J B C C 株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都大田区蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア15階

URL：<http://www.jbcc.co.jp/>

担当者名：山田 智義

電話番号：03-5714-5475

E-Mail：info@orenocloud.tokyo



パートナー会社名：株式会社エイチピーソフトスタジオ

導入事例名：金融庁指針をクリアし初期投資を抑えた少額短期保険の立ち上げ

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for MySQL, Amazon VPC, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：あんしんペット小額短期保険株式会社

業種：金融・保険・証券

従業員数：100名以下

年商規模：10億以下

URL：<https://www.anshinpet.co.jp/>

ペットと人が「あんしん」「笑顔」で共生できる社会を創造するために、常にベストのサービスを心掛け、お客様から信頼され、選ばれる企業を目指しています。

事業内容 少額短期保険業（ペット保険）

財務局登録番号 四国財務局長（少額短期保険）第2号



お客様の課題

少額短期保険を開業するにあたり、短い期間で初期投資を抑えつつシステムを構築する必要がありましたが、システム構築の要件として金融庁が定める保険会社向けの指針のシステムリスク管理体制をクリアする必要がありました。

ご提案内容

AWSが用意する各マネージドサービスを利用する事で初期投資を抑えつつ、なおかつ金融庁の指針をクリア出来るシステムが構築できることを御提案しました。

導入効果

お客様や代理店向けのWebサイトや、社内業務システムをAWS上に構築する事で、セキュリティや障害対策、BCP対応の部分で初期投資を抑えることが出来、無事に開業予定日に開業をする事が出来ました。

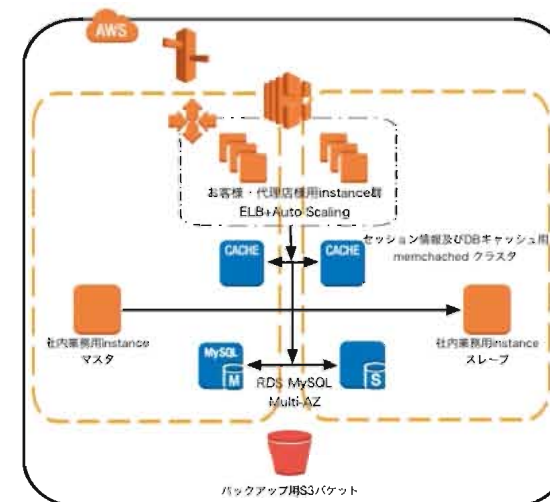
お客様の声

必要最小限の工数と初期投資で迅速に対応して頂きました。

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社エイチピーソフトスタジオ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：愛媛県伊予市上三谷495-5

URL：<http://www.hbss.co.jp/>

担当者名：影浦 義丈

電話番号：089-993-6262

E-Mail：kage@hbss.co.jp



パートナー会社名：エフアンドエムネット株式会社

導入事例名：オフィスステーション - マイナンバーステーション

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：CentOS7

データベース：MySQL

その他商用ソフトウェア：Create!Form Cast (インフォテック)

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Amazon S3, Amazon RDS for MySQL, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：株式会社 ONE (オーエヌイーグループ)

業種：その他

従業員数：101名 - 300名

年商規模：50億以下

URL：<http://one-group.jp/>

ONEグループならではのビジネスサポート！ワンストップ・トータルサービスをご案内しています。

人材採用から社員教育、OA 機器や通信ネットワークといったオフィスまわりも幅広く、携っております。



お客様の課題

2016年1月よりマイナンバー制度が開始すると聞き、専門部隊を作り調査を始めました。

今まで従業員から預かった個人情報の管理方法・システムでは、運用面・セキュリティ面で満足のいく状態ではありませんでした。

運用・セキュリティ・コストという観点から、適したシステム・サービスを探しておりました。

ご提案内容

「マイナンバーステーション」とは、企業向けのマイナンバー管理システムです。自社従業員及び自社に所属しない個人契約の個人支払先の個人番号をセキュアに預かるシステムで、社会保険労務士向けのシステム「オフィスステーション - 労務ステーション」と委託契約を結ぶことで、社会保険労務士へ業務依頼(手続)がスムーズに行えます。

<https://www.officestation.jp/>

導入効果

マイナンバーステーションの導入で管理コストと時間を削減することができました。預かったマイナンバーはその後、番号が目につけることなく社会保険労務士への業務依頼ができます。

また、セキュアなアクセス制御と履歴管理より、情報セキュリティにおけるリスクマネジメントが可能となりました。

お客様の声

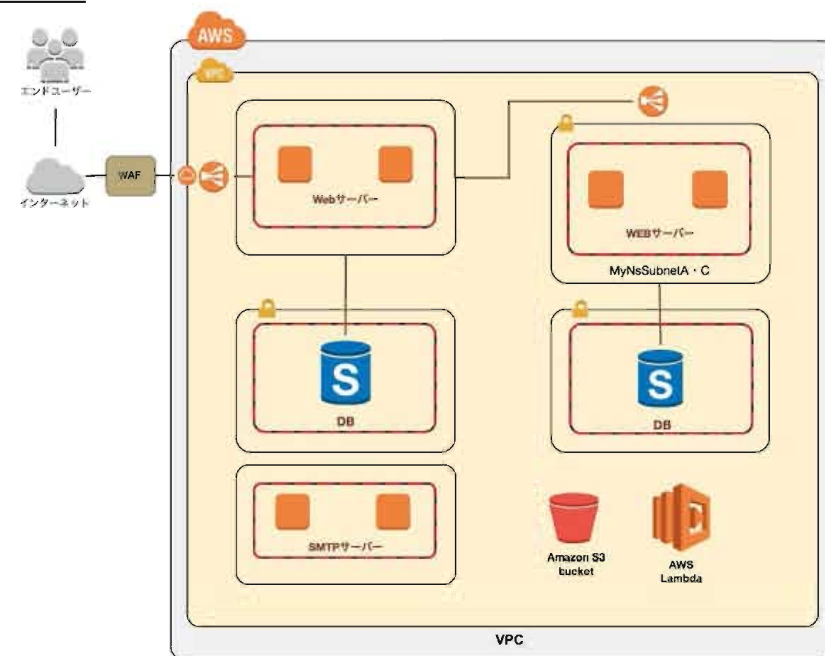
とても洗練されたデザインで、直感的で使いやすいです。社内で使い方の講習会を開く必要もなく、稼働しています。これぞ「シンプル・イズ・ベスト」ですね。

従業員から個人番号収集できる機能がとても便利で、スタートアップ時にすぐ個人番号を集めることができました。

構築期間

9か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：エフアンドエムネット株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：大阪府吹田市江坂町 1-23-38

URL：<http://www.fandmnet.com/>

担当者名：丁 亜峰

電話番号：06-6339-9403

E-Mail：amine_te@fandmnet.com



パートナー会社名：株式会社野村総合研究所

導入事例名：金融機関のサーバーレスアーキテクチャ導入

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Amazon Linux

主な AWS サービス：AWS Lambda, Amazon DynamoDB, Amazon ElastiCache, Amazon Kinesis, Amazon API Gateway

お客様の概要

お客様名：岡三オンライン証券株式会社

業種：金融・保険・証券

従業員数：100 名以下

年商規模：51 億 - 100 億

URL：<http://www.okasan-online.co.jp/>

岡三オンライン証券株式会社は、岡三証券グループに属し、投資情報等のグループ独自のリソースをご提供できるオンライン証券です。インターネットを介して金融商品をお取引される投資家の皆様に対して、お取引のニーズに応じた機能・種類ともに充実したトレーディングツールをご提供している点を強みとしています。事業戦略部門では、投資家のお客様がご利用になる各種トレーディングツールの企画・開発から維持・管理を行っています。

お客様の課題

岡三オンライン証券では、お客様によるトレーディングツールのお試しやセミナー等の各種イベントでのデモ利用を想定した仮想取引システムの構築を当時計画していました。リアルタイムに時価情報を配信し、証券取引所と同じような機能を提供することが目的でした。

事業戦略担当部長である野崎氏は「クラウドを利用する以前は開発環境面の不足やデリバリーの遅さがありました。」と言います。仮想取引システムをオンプレミスで実現する際、オンプレミス環境のインターネット利用料の高さやネットワーク使用帯域の拡張問題があったことに加え、開発環境面の不足やデリバリーの遅さがありました。

ご提案内容

AWS の導入はもともと 2011 年の東京リージョン開設後すぐに開始され、5 年以上になります。当時からインターネット・トレードシステムの開発環境や課題管理システム (Redmine) などで利用されている他、開発面の管理やツール運用の自動化、製品プロトタイプ作成などで利用されています。

今回の仮想取引システムでは、金融システムとなるため、必然的に金融システムの基準に沿う必要がありました。また、岡三オンライン証券では短期間で、ローコストで、目的を達成することを常に意識したビジネス展開を実現させることが重視されました。システムの検討にあたっては、オンプレミス、AWS サーバーレスアーキテクチャー、AWS サーバーレスアーキテクチャの 3 つで比較が行われ、その結果、AWS サーバーレスアーキテクチャが圧倒的に低コストかつ短期間で対応できると判断されました。「今のところセキュリティ、実績、コスト、機能の面で AWS に勝るクラウドベンダーはありません。」(野崎氏)

開発は当初オンプレミスであればリリースまで 1 年以上と試算されていましたが、AWS を導入したことにより、計画から開発、リリースまで 1 ヶ月半で行うことができました。

サーバーレスアーキテクチャを実現するために AWS Lambda、Amazon API Gateway が導入された他、株価時価情報のフィードには、マネージドサービスである Amazon Kinesis を活用して開発期間が短縮することができました。また、ユーザーデータのストアには、Redis ベースの Amazon ElastiCache が採用され、低価格で高性能なデータストアを実現しています。

開発環境には Node.js、デプロイに gulp を使い、AWS SDK も活用されています。その他、以前から .NET による自動スケジューラー機能を使い環境のコントロールを自動化しています。また、マニュアル作業は AWS Management Console を利用しています。



導入効果

岡三オンライン証券では AWS をトレーディングツールのデモ環境に活用していますが、ローコストかつ利用したいときに活用できるようになった、という点がメリットとして評価されています。これは「シミュレーション環境の整備にもつながり、弊社トレーディングツールの認知度を更に向上させる契機になります。」(野崎氏)

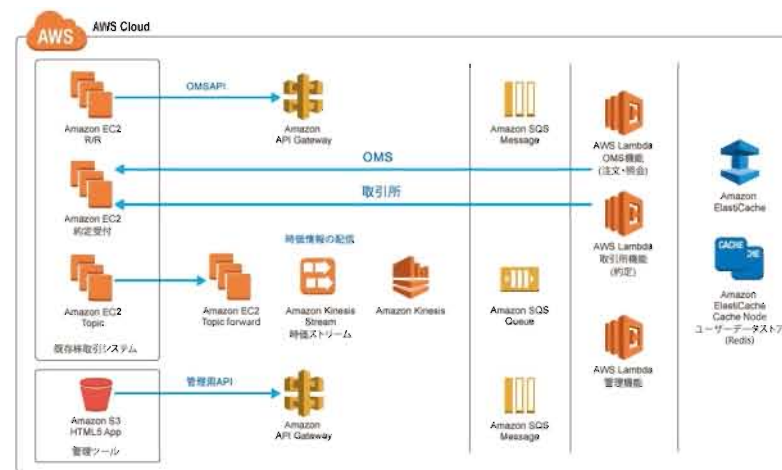
また、「クラウドネイティブアーキテクチャーにより運用面での作業はほとんど必要なくなり、コストも従来型のアーキテクチャーと比較して、7 分の 1 程度にまで削減することができています。」(野崎氏) さらに、デモ環境稼働の都度の準備に要した委託作業費も不要となり、サーバー運用の制約を考慮する必要もなくなりました。

以前ではクラウドの導入判断が難しかった案件がローコストで実現できるため、「お客様との接点となる環境を持つことで、ご要望・ご希望を吸収し、新たなニーズにお応えしていく、そうした前向きな循環が実現できると考えます。」(野崎氏)

構築期間

2 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社野村総合研究所

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：東京都千代田区大手町 1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ

URL：<https://www.nri.com/jp/>

担当者名：NRI AWS ビジネスユニット

E-Mail：nri-aws@nri.co.jp



パートナー会社名：株式会社ソルクシーズ

導入事例名：AWSを利用した SaaS 型ファイル共有サービス Fleekdrive の活用事例

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：CentOS

データベース：MongoDB

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Elastic Beanstalk, Amazon S3, Amazon CloudFront, Amazon EBS

お客様の概要

お客様名：シスメックス株式会社

業種：製造業

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<http://www.sysmex.co.jp/>

「ヘルスケアの進化をデザインする。」を Mission に掲げ、検体検査に必要な機器・試薬・ソフトウェアの研究開発から製造、販売・サービス&サポートを一貫して行う総合メーカーです。190 を超える国と地域に販売エリアを広げるとともに、ライフサイエンス領域などへ事業領域を拡大し、医療の発展や人々の健やかな暮らしに貢献しています。また、検体検査領域において、アジアを拠点とする企業の中で唯一、世界トップ 10 入りを果たし、現在も事業規模を成長させています。

お客様の課題

海外関連会社は 60 社以上、190 を超える国と地域に製品を輸出し、文字通りグローバルにビジネスを拡大しているシスメックス。扱う製品は、血液や尿などを用いる検体検査に使用される機器と専用試薬、ソフトウェアです。人々の命と健康を支える重要な役割を担うため、常に正常かつ精密な作動を維持しなければなりません。こうした検査機器のメンテナンスやサポートを担う技術サービススタッフは FSR (Field Service Representative) と呼ばれ、世界で 1,700 名を超える FSR が活躍しています。そんな中、大きな課題となっていたのが、機器の最新情報やマニュアルの共有でした。

ご提案内容

機器を正しく作動させるためには、世界中のすべての FSR が常に最新の情報をもとにサポートを提供する必要があります。しかし、機器の種類は百数十種に及び、随時情報やマニュアルの更新が行われています。それを全世界の FSR に確実に行き渡らせるにはどうすればよいのか。こうした課題を解決したのが「Fleekdrive」と「Fleekdrive デスクトップ」による「世界一括同期」でした。

導入効果

「Fleekdrive デスクトップを追加導入したことで、最新のマニュアルを瞬時にすべての FSR と同期することが可能になりました。さらに、Fleekdrive の機能である「証跡管理」により、その情報が一人ひとりに確実に同期されているかを確認できるようになったのです」と語るのは、情報ソリューション部の内藤貴道さま。

技術サービス部の堀高純子さまは、Fleekdrive と Fleekdrive デスクトップの導入効果について、「以前使っていたシステムは、インストールがかなり複雑で、実に 8 割近くもの人が失敗していました。Fleekdrive デスクトップはインストールも操作方法もとてもシンプルで、現場の人たちにもスムーズに受け入れられました」と語っています。新しいシステムを導入する際にありがちな拒絶反応のようなものも、ほとんど見られなかったといえます。



お客様の声

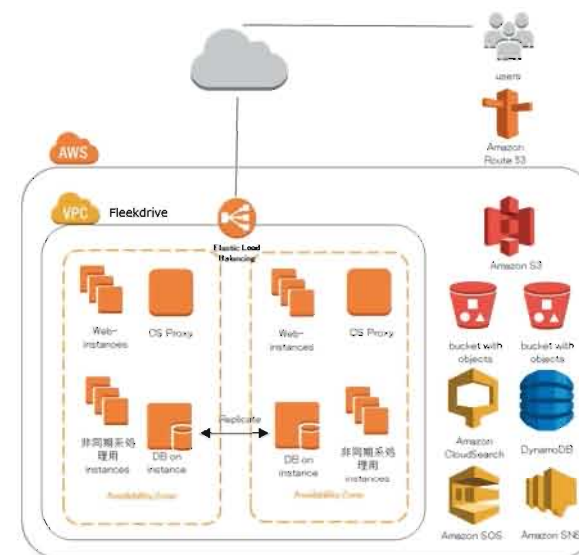
「研究開発の過程では、図面ファイルなど大容量のデータをパートナー企業とやり取りする機会が多くなります。また、こうしたデータは、製品が世に出る前の情報であるため、セキュリティ面でも信用のおけるシステムでなければいけません。これまでの運用状況を見て、Fleekdrive の追加導入を決めました」（情報ソリューション部 内藤貴道さま）

「ソルクシーズの営業とサポート担当者の対応の早さも評価すべきポイントだと思います。以前のシステムはヨーロッパの会社が提供していたもので、返答に時間がかかっていましたが、ソルクシーズの営業担当者は問い合わせに対して、即日何らかの回答を示してくれます。また、Fleekdrive の活用方法について、何度もミーティングを重ね、私たちの業務に即した提案を行ってくれています。導入準備と運営に深く携わってきた技術サービス部の私たちとしても、業務をスムーズに運ぶことができます」（技術サービス部 堀高純子さま）

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ソルクシーズ

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都港区芝 5-33-7 徳栄本館ビル 9 階

URL：<https://www.fleekdrive.com/>

担当者名：滝沢, 石部

電話番号：03-6722-5015

E-Mail：sales@fleekdrive.com



パートナー会社名：株式会社NTTデータイントラマート

導入事例名：お客様オーダー受付業務プロセスのスピードアップを実現

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Linux

データベース：PostgreSQL

その他商用ソフトウェア：intra-mart Accel Platform

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon RDS for PostgreSQL

お客様の概要

お客様名：地盤ネット株式会社

業種：その他

従業員数：100 名以下

年商規模：50 億以下

URL：<http://jibannet.co.jp/>

地盤ネット株式会社(以下、地盤ネット)は「住宅地盤の専門医」を標榜する地盤調査・解析・補償サービス会社です。これまで地盤業界は、調査と改良工事を同一会社が一括して請け負うため、過剰な改良工事判定に陥りやすい傾向がありました。地盤ネットはこれを一新し、改良工事を請け負わない調査・解析・補償の専門会社に徹することで、過剰な改良工事を減らし、生活者と供給者の情報格差を埋める「住生活エージェント」の地位を確立しました。

お客様の課題

地盤ネットの業績は急激に拡大しており、その中で業務システムの見直しも急務になってきました。「当社のお客様であるビルダーが、調査・解析を Web 上ですばやく申し込み・予約していただくために、『スマート地盤システム®』を提供してきました。しかし旧システムは、社内での後処理に、会計・営業支援・画像管理など 6 つのシステムをバラバラに使わなければならない、煩雑で非効率だったのです。」と代表取締役の山本強氏は語っています。

ご提案内容

intra-mart は、顧客や代理店、外部委託先をシームレスにつなぎながらお客様からのオーダー処理～サービス提供～請求・入金までを迅速に行うことができます。始点から終点までの業務プロセスを intra-mart ワークフローで自動化し、業務全体を効率化する柔軟性に富んだ業務改善プラットフォームです。業務画面作成、業務スケジュール管理、業務掲示板、業務文書管理などの機能も包含しており、業務フローの中にこれらを利用するプロセスを埋め込むことも容易にできます。また、オープンな基盤であるため、他システム、サービスとの融合性が高いのも重要な評価ポイントでした。

導入効果

新しいスマート地盤システム®は、地盤ネット社内用、ビルダー用、調査会社用など、7 種類のポータルを備えており、利用してもらうアクセス者の権限に応じて必要な表示内容および提供機能がわかります。これにより、顧客は、申し込み・予約をこれまで以上に便利・スピーディーに行えるようになりました。また、社内では、同一システムによるシームレスな一連作業とあらゆるデータのリアルタイムな連携で、業務のスピードアップにきわめて高い効果を発揮しています。さらにワークフローによる業務自動化もあいまって、社内の作業工数は 40%も削減され、人件費は年間 8,100 万円節約できる試算となっています。



お客様の声

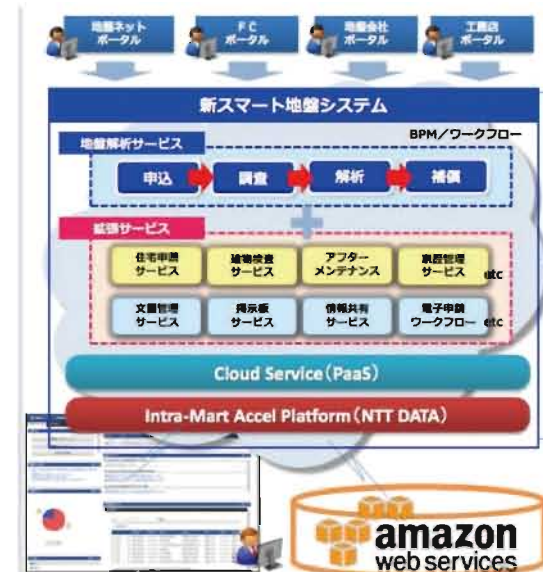
代表取締役社長 山本 強氏

「システム刷新の基本姿勢としては、当社の業務効率アップにとどまらず、業界の IT 化を促進しようという意気込みで取り組みました。業界全体で使える共通基盤を確立し、関係各社向け業務サービスの提供までを視野に入れています。この壮大な構想をしっかりとカバーできるのが intra-mart でした。今後、intra-mart の拡張性・柔軟性を活かして関係各社へ新しいサービスを次々に追加していきたい。また、一元管理できるようになったリアルタイムな情報は、迅速な経営判断にも活用していきたい。このシステムを成長させて、業界を変革する原動力にしていきたい。」

構築期間

6 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社NTTデータイントラマート

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 5 階

URL：<http://www.intra-mart.jp/>

担当者名：添田, 雨宮

電話番号：03-5549-2821

E-Mail：info@intra-mart.jp

intra-mart®

パートナー会社名：日本電気株式会社

導入事例名：アプリケーションサーバの置き換えにより安定した基盤運用を確立

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：NEC WebOTX Application Server

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon VPC, AWS Direct Connect, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：ソフトブレイン株式会社

業種：ソフトウェア&インターネット

従業員数：101名-300名

年商規模：51億-100億

URL：<http://www.softbrain.co.jp/>

主力製品である営業支援システム「eセールスマネージャーRemix CLOUD」を中心に、顧客とともに業務システムを企画・設計する導入支援コンサルティングサービス、営業マンやマネージャーの能力を高めるための教育サービス、システムを社内へ定着させるための定着支援サービスなど、営業領域の多彩な支援サービスを国内のみならずグローバルに展開しています。

お客様の課題

- ・ミドルウェアのライセンス費用がビジネスを拡大していく上で大きな負担となっていました
- ・既設のアプリケーションサーバのライセンス体系は、複雑で見積りに手間がかかり、また、AWSのメリットを活かしきれないと感じていました
- ・お客様に提供しているサービス基盤の移行であるため、技術・サポート両面で安心できる製品を探していました

ソフトブレイン様は、1999年より「eセールスマネージャー」を提供してきました。eセールスマネージャーは、業界トップクラス 3000社以上の導入実績があるSFA/CRMです。2012年に、データセンターへ預託したサーバの初期費用と煩雑な運用管理の手間を削減するため、AWSのクラウド環境へ移行しました。しかし、既設のアプリケーションサーバは安定稼働していたものの、ライセンス費用が負担になっていました。また、ライセンス体系が複雑で、動作環境やOS、CPUの種別に応じてライセンスの必要数量が異なるため、見積りを作成する際、営業担当者だけでなく、技術者が加わる必要がありました。さらに、事前にライセンスを購入しておく必要があり、サーバの増設やリソース増強が簡単にできるAWSのメリットが十分に活かしきれないと感じていました。

ご提案内容

NECのWebOTX Application Server(以下WebOTX AS)は、オンプレミス環境で導入した実績もあった点、運用管理ツールやコマンド群が充実している点、オープンソースソフトウェア(以下OSS)の「Apache Tomcat」のノウハウをそのまま活かせる点など、互換性とコストパフォーマンスの高さを評価いただきました。また、AWSで豊富な実績を持つ製品であった点や、シンプルなライセンス体系である点も評価のポイントとなりました。

導入効果

- ・導入・維持コストを最適化
- ・コストパフォーマンスに優れたWebOTX ASの採用で、3年で約70%ものコストを削減
- ・提案スピードが向上

シンプルなライセンス体系で、営業担当者が簡単に見積れ、提案スピードが向上

・効率的な運用を実現

利用実績に応じた費用の後精算が可能な基盤製品を採用し、クラウドの特性が活かせる効率的な運用を実現

近年AWSの利用が広まり、スモールスタートで導入効果を見極めながら段階的に利用を拡大していくなど、お客様の状況に応じた柔軟な使い方への対応が求められています。たとえば、導入初期には組織内の一部で利用し始め、段階的に利用者数を増やそうとするとサーバの性能が不足します。AWSの良さはこのような場合に簡単にサーバの増設やリソース増強が行えることです。WebOTXなら、サーバやコア単位の買い切り型のライセンスに加え、時間や月といった利用時間単位での従量制のライセンスがあります。従量制ならば月末締めで利用時間分を後から精算できるため、サーバの増減やリソースの増減が頻繁にあるクラウドでの利用に適しています。

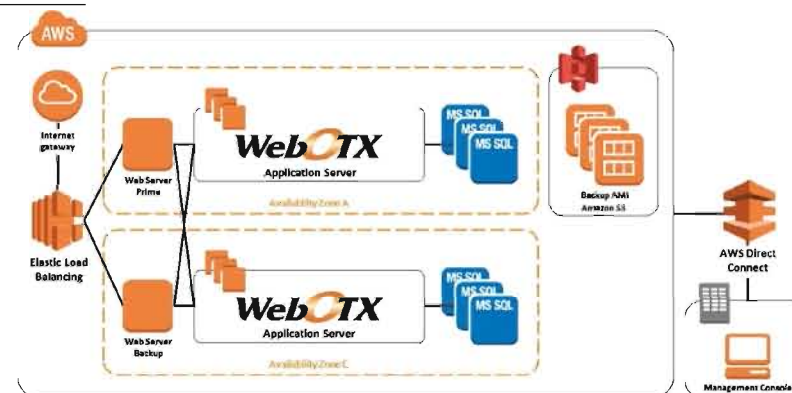
お客様の声

コストパフォーマンスの高さが起点となりWebOTX ASを選択しましたが、サポートの質の高さなど技術的観点からも的確な判断であったと実感しています。今後も、eセールスマネージャーRemix CLOUDに加え、新たにリリースしたeレセプションマネージャー、ロボットやウェアラブルなど先進的なデバイスとデータの融合、IoTへの取り組みを強化し、お客様の営業課題解決に貢献し続けていきたいと考えています。

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：日本電気株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都港区芝5丁目7番1号

URL：<http://jpn.nec.com/>

担当者名：NECパートナーズプラットフォーム事業部

電話番号：03 (3798) 7177

Orchestrating a brighter world

NEC

パートナー会社名：フィラーシステムズ株式会社

導入事例名：製薬 EDI 受注・実消化管理、営業支援を AWS で運用費コストダウン

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Windows

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for Aurora, Amazon RDS for PostgreSQL, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：株式会社タウンス

業種：製薬・ライフサイエンス

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：<http://www.tauns.co.jp/>



1987年6月の創業以来、さまざまな分析技術の集積によって生み出された独自の体外診断用医薬品、分析試薬の製造・販売を展開してきたタウンスは、特にインフルエンザなどの検査キットなどを医療機関に提供するヘルスケアカンパニーです。これまでも、これからも新商品の開発、薬機法の諸規則に基づいた継続的な品質改善に取り組み、お客様に満足していただける商品を世界に発信しています。

お客様の課題

- ① 製薬卸と電話、FAX などによる受注業務を行ってきたが、インフルエンザ検査キットなどの需要拡大が爆発的に起こり、手作業ではその業務が運営できない状態になると予測されました。
- ② 製薬卸から医療機関への卸販売情報も販売活動の拡大に伴い、その内容の把握と管理が必要となってきましたが、手動では管理できないほどの莫大なデータ量になりつつありました。
- ③ MR（医薬情報担当者）が活動する際にも実消化データが必要となり、その情報は MR が日本全国各地にいても、即座に取り出せる営業ツールが必要不可欠となっていきました。

ご提案内容

以下が実現できる3システムをご提案しました。

- ① 製薬 EDI の JD-NET と WEB-EDI で接続、受注、仕切書のやり取りを自動化。受注データに自社の商品別ロット別在庫を引当、出荷依頼、出荷先別ピッキングリスト出力などを実現して、ピッキングの時間短縮、出荷間違いを防ぐ受注システム。
- ② JD-NET, NHI-NET などと WEB-EDI で接続して、実消化データを自動取得。医療機関別の利用量を把握して、MR 活動の方針を立案できる営業支援システム。
- ③ 卸から送信されてきた卸販売データは翌日にはシステムに反映しているので、前日の営業活動のフィードバックがすぐに確認でき、見たい時にどこでもすぐに実消化が確認でき、営業活動のスピードアップがはかれる iPad 営業支援システム。

導入効果

システムを導入により、販売量はシステム導入前から数十倍になっていますが、以前と同じ人員で販売管理業務が行えています。iPad、iPhone で実消化の明細データまで見られるようになり、お客様や商品の動向が先でも確認できます。また、MR 別商品集計、代理店別商品集計、都道府県別商品集計などの分析集計により営業戦略が立案しやすくなりました。システム稼働当初はレンタルサーバーでハード故障などでシステム停止する事もありましたが、AWS に移行したら、非常に安定しており、そして、年間維持コストも 2/3 程度になりました。

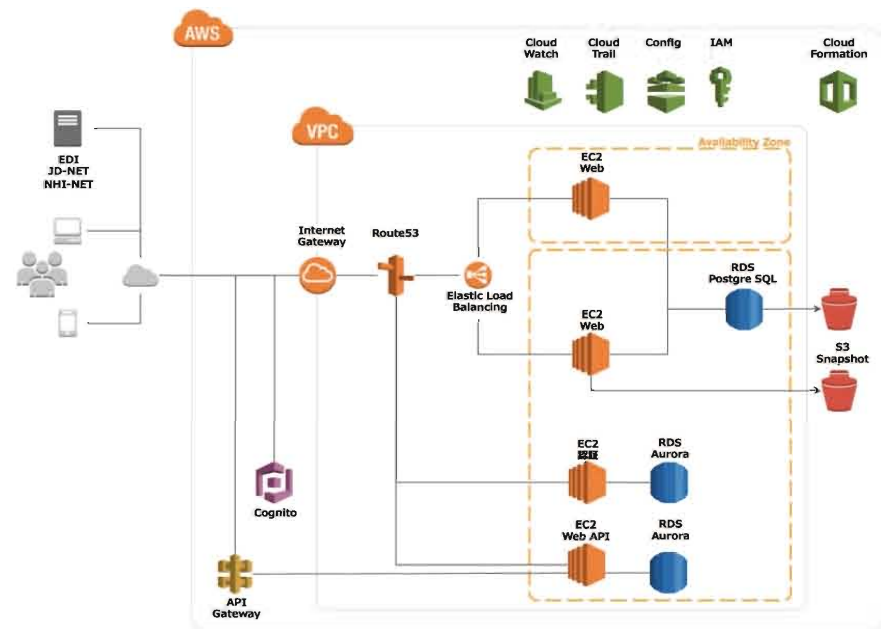
お客様の声

このシステムがなかったら、現在の受注業務は成り立っていないと思います。開発については製薬業界の業務に精通しているフィラーシステムズに依頼したことにより、弊社の企業規模にマッチしたシステムが構築できたと思います。また、維持運用についても低コストで実現しています。システム基盤をレンタルサーバーで実現していた時はハードウェア故障などがあったが、最近 AWS にシステム基盤を移行した結果、そのような事態もなくなりました。

構築期間

6 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：フィラーシステムズ株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：大阪府西区京町堀 1-4-2 肥後橋プラザビル 8F

URL：<http://www.fsz.co.jp>

担当者名：鴻池 明

電話番号：06-6147-2540

E-Mail：info@fsz.co.jp

FeelerSystemZ
do what one feel

パートナー会社名：エフアンドエムネット株式会社**導入事例名：オフィスステーション - 労務ステーション**

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：CentOS7

データベース：MySQL

その他商用ソフトウェア：Create!Form Cast (インフォテック)

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon RDS for MySQL, Amazon VPC, Elastic Load Balancing, AWS Key Management Service

お客様の概要**お客様名：社会保険労務士法人中小企業サポートセンター**

業種：その他

従業員数：100 名以下

年商規模：10 億以下

URL：<http://roumu-jinji.co.jp/>

中小企業のお役にたてる『日本一の労務管理の仕組み』を創造し、中小企業の発展に寄与することをミッションとしており、大阪、東京、埼玉を拠点に

- ・人事制度、賃金制度、その他の人事労務に関するコンサルティング
- ・セミナー・講演活動、執筆活動
- ・その他社会保険労務士業務全般

などを提供しております。

お客様の課題

顧問先企業から請負う社会保険・労働保険の手続き業務は処理に時間がかかっておりました。電話やメールで連絡を受けるものの、顧問先の数も多く、担当者同士連携が取りづらいものでした。それが、ヒューマンエラーに繋がる悪循環という結果を招いておりました。

また、2016 年 1 月より施行されたマイナンバー制度に即対応できるだけの体制作り(IT 環境、運用上の管理など)も手が回っておりませんでした。

ご提案内容

「労務ステーション」とは、社会保険労務士向けの手続システムです。

社会保険・労働保険の手続き業務を簡単操作で効率的に行えます。手続きに必要な帳票作成(PDF)だけでなく電子申請(e-Gov API 連携)も可能としております。

2016 年 3 月現在、労働保険、雇用保険、健康保険/厚生年金、労災保険など 100 以上の手続きができ、今後も拡大していきます。

導入効果

帳票作成や電子申請(e-Gov)までの手続き業務が、ワンストップで行えるようになりました。それは事業所内の運用だけでなく、顧問先企業様からの申請依頼についてもシステム内で運用できるようになり、電話や e-mail などで煩雑となっていた日々の連絡に掛ける時間も大きく削減できました。ヒューマンエラーを防ぐことにもつながり、且つ作業効率の向上が実現できました。

その他、業務全体におけるペーパーレスにもなり、省スペース化とコスト削減につながっています。

**お客様の声**

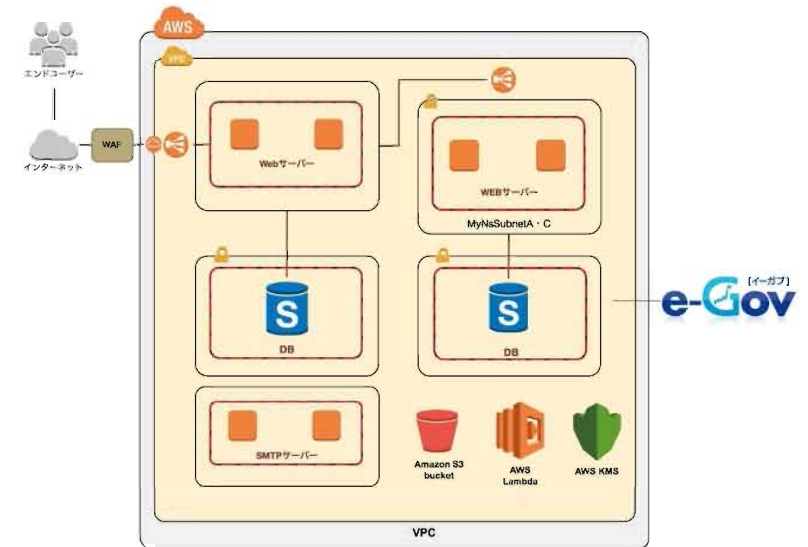
新しいシステム導入の際、どうしても心配になるのは「使いこなせるか?」「スタッフへの教育は行き届くか?」ですが、そのような心配をよそにすぐ使いこなすことができました。とても分かりやすいです。

顧問先企業様からのご依頼を見逃すことなく順番に対応でき、スタッフ同士での作業負荷分散も容易に行えるようになりました。

今まで e-Gov は専用ウェブサイトを通じて利用しており、運用手順がややこしくなっておりました。このシステムを導入してからはその問題も解消され、作業ミスは減り時短にもつながっております。

構築期間

11 か月

システム構成図**お問い合わせ先**

会社名：エフアンドエムネット株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：大阪府吹田市江坂町 1-23-38

URL：<http://www.fandmnet.com/>

担当者名：丁 亜峰

電話番号：06-6339-9403

E-Mail：amine_tei@fandmnet.com

パートナー会社名：ハンズラボ株式会社

導入事例名：AWS クラウドネイティブによる東急ハンズポイントシステム

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Amazon Linux

主なAWSサービス：AWS Elastic Beanstalk, AWS Lambda, Amazon S3, Amazon DynamoDB, Amazon Redshift

お客様の概要

お客様名：株式会社東急ハンズ

業種：小売

従業員数：1001名～3000名

年商規模：501億～1000億

URL：<http://www.tokyu-hands.co.jp/>

「ここは、ヒント・マーケット。」をコンセプトに、お客様の暮らしに根ざしたベーシックな商品をはじめ、多様なご要望にお応えするための商品を幅広く取り揃えています。すべての商品をお客様の生活を豊かにするための「素材」であると考え、お客様のご要望に何とかしてお応えしたいという思いで、豊富な「素材」を蓄えてきました。これら豊富な素材こそが「ハンズの商品力」。この商品力によって、東急ハンズならではのモノやアイデア、生活のヒントを発見するよろこびを、お客様一人ひとりに感じていただきたいと考えています。

お客様の課題

多くの店舗やECサイトを支える東急ハンズのポイントシステムには、高可用性が必要不可欠。加えて、店舗の増加・バーゲンに対応する為に柔軟なスケラビリティが求められていました。特に、年に一度の大バーゲン「ハンズメッセ」を想定したサーバースペックは平常時には過剰であり、コスト高になっていました。

また、システム切り替え時に、既にオンプレミスで稼働しているポイントシステムから、いかに短時間で大量のデータを移行するかが大きな課題になっていました。

AWS移行前のシステムは、サーバー内部に業務データをテキストファイルで管理しており、以下の課題がありました。

<業務課題>

会員検索が業務の起点であるが、会員データはテキストファイル管理であるため、検索性が低く業務負荷となっていました。（具体的には、インデックス作成や検索そのものに時間が掛かる、あいまい検索が不可）

<システム課題>

2台のサーバー内部にテキストファイルを保持し、rsyncにより相互にデータ同期を行っており、スケールアウトが困難なシステム構造でした。（サーバーを増やすと同期コストも増加するため）

<コスト課題>

ハンズメッセ想定で平常時はスペック過剰。

ご提案内容

- ① 会員検索にElasticsearchを利用
検索の高速化、データ変更のリアルタイム反映、あいまい検索を実現し、ユーザーの業務負荷を軽減
- ② データはDynamoDBで管理し、Beanstalkによるシステムを構築
スケールアウト/インが容易なシステム構成とし、メッセや平常に合わせたスペックにして、コストを適正化
- ③ Lambdaの積極的活用
コンピューターリソースの管理工数を削減



導入効果

会員検索機能の向上

検索時間・・・ 検索項目により1秒～30秒 → 項目に関わらず1秒前後

インデックス作成時間・・・ データ変更後1分～15分 → (ほぼリアルタイム)

コスト削減効果は現在検証中。（移行時、切替直後にリソースを多く使っており、適正コストがまだ不明のため）

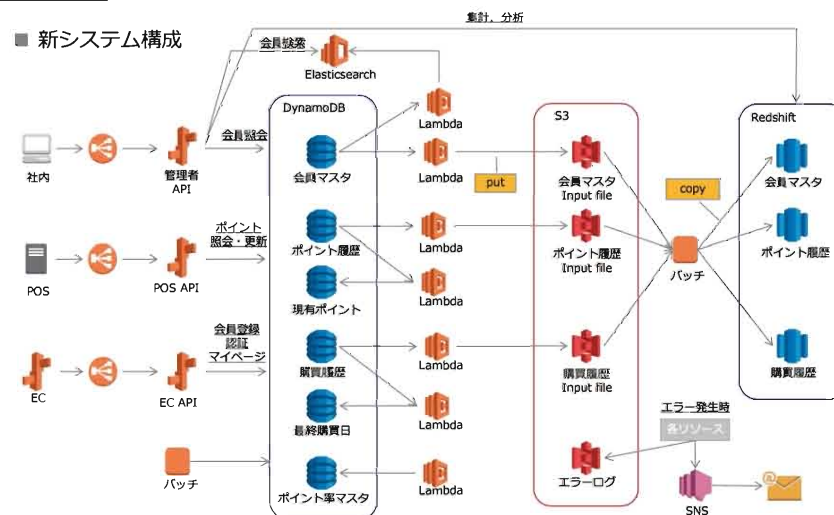
お客様の声

- ・ 当初、クラウドネイティブで本当に大丈夫なの？という不安はあったが、無事に稼働することができ良かった。今後はクラウドネイティブであることを強みにしていきたい。（システム担当）
- ・ 検索機能が向上したことで、会員様からお問い合わせに迅速に対応にできるようになり助かっている。（エンドユーザー）

構築期間

6か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：ハンズラボ株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都新宿区新宿 6-27-30 新宿イーストサイドスクエア 3F

URL：<https://www.hands-lab.com/>

担当者名：杉井, 青木

電話番号：03-5155-5671

E-Mail：info@hands-lab.com



パートナー会社名：ハンズラボ株式会社

導入事例名：AWSを活用したポイントシステム

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Amazon Linux

主なAWSサービス：Auto Scaling, Amazon S3, Amazon DynamoDB, Amazon SNS, Amazon SES

お客様の概要

お客様名：東急不動産株式会社(東急不動産 SC マネジメント株式会社)

業種：建設・不動産

従業員数：501名-1000名

年商規模：1000億以上

URL: <http://www.tokyu-land.co.jp/>

東急不動産は、東急不動産ホールディングスグループの中核企業として、都市事業、住宅事業、ウェルネス事業、海外事業などを展開する総合不動産企業です。



お客様の課題

多くのテナントを抱えるショッピングセンターのポイントシステムには、高い可用性が必要不可欠。加えて、メンテナンス時の運用負担の軽減、長期的には対象施設拡大も想定し、ポイント導入施設が増えても滞りなく業務を遂行できるスケーラビリティが求められた。また抽出データや分析機能についてもショッピングセンターならではの要件定義、継続的な改善が必要だった。

ご提案内容

データストレージとして Amazon S3 を採用し、尚且つ、会員情報の読み書きを実施することを提案した。これにより、保存容量を気にする必要がなく、安全な環境を低コストで構築できる。

導入効果

・高い可用性・スケーラビリティ

Amazon S3 を採用したことで、保存容量を気にする必要がなく、安全な環境を低コストで構築した。

・運用負担の低減

イミュータブルインフラストラクチャーの考え方を導入し、毎日新しい環境をデプロイするようにした。これにより定期メンテナンスが回避できるなど、運用の省力化を実現。Auto Scaling と組み合わせ、スケーラブルで高可用性なシステムを構築した。また、前記構成のために前日環境と新環境が並存する時間を設けたことで、起動処理時に処理エラーが発生した場合にも前日環境で滞りない店舗オペレーションが可能となった。

重要なデータは Amazon S3 へ移す設計のため、Amazon EBS の利用が減りコスト減につながった。

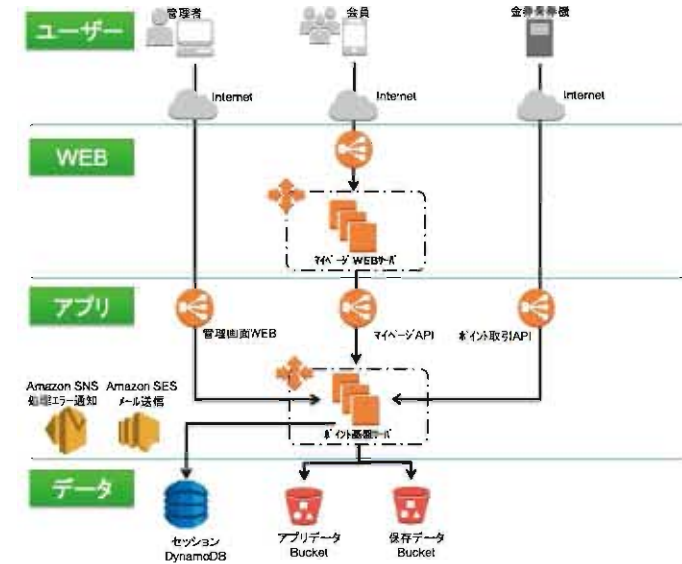
お客様の声

ショッピングセンターは多くのお客様がお越しになり、常にミスなく動いていることが求められる中、ニーズに則したシステムの開発と継続的且つ迅速な保守対応に感謝している。また驚いたのは私が過去にリテイル領域で同様のポイントカード運用管理・分析に使っていたシステムと比べ、非常に速度が速く快適な運用であること、サーバコストが安価なことである。

構築期間

6ヶ月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：ハンズラボ株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都新宿区新宿 6-27-30 新宿イーストサイドスクエア 3F

URL: <https://www.hands-lab.com/>

担当者名：杉井、青木

電話番号：03-5155-5671

E-Mail: info@hands-lab.com



パートナー会社名：株式会社セゾン情報システムズ

導入事例名：複数のクラウドを連携するデータ連携基盤を AWS 上に構築

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Amazon Linux, RHEL, CentOS

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for MySQL, Amazon VPC, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：株式会社ネクスウェイ

業種：ソフトウェア&インターネット

従業員数：101名-300名

年商規模：51億-100億

URL：<http://www.nexway.co.jp>

株式会社ネクスウェイは、コミュニケーションクラウドサービス、FAX 配信サービス、オンデマンド印刷+郵送サービス等の法人向け情報通信提供サービス事業を行っています。取引社数約 8,000 法人。



お客様の課題

「社内情報システムの開発・維持コスト 50%削減」を目標としたプロジェクトで、既存のデータ連携を活かしつつ、高い費用対効果が見込めるよう業務を根本から見直し、ブラックボックス化、属人化を排除し内製化する必要がありました。同時に、コスト削減を理由に生産性は下げることなく向上させることを目指しました。

運用面では、高額な専用ジョブ管理ツール導入にかかるコストが課題でした。

ご提案内容

ハードウェアに対する多額の初期投資やハードウェア管理に伴うコストが最小化されるクラウドに AWS を採用し、Salesforce 上の顧客管理、kintone で作成した請求管理と既存サービスのシステム連携実現において、豊富な接続先アダプタを持つ「DataSpider Servista」を提案しました。処理フローを見える化し、すばやく容易に連携開発が可能なおことに加え、ジョブの自動処理機能を用いることで「EAI 兼ジョブ管理ツール」として DataSpider Servista を提案しました。

導入効果

「DataSpider Servista の AWS 連携、kintone 連携の専用アダプタがあることで開発・管理の生産性が 5 割高くなった印象です。」とは、お客様からいただいた声です。

手組システムだった請求管理の部分は、お客様の要望に応えるのに数ヶ月の開発費用がかかり運用も複雑でしたが、kintone と DataSpider Servista などの市販ツールで構成されるシステムに変更してから、大幅に工数を削減できるようになりました。さらに、ツールを利用することで、特殊なノウハウがなくても管理・開発が可能となり属人化せず内製化することができました。

ジョブ管理ツールとしての DataSpider Servista は、コスト削減と生産性の向上にも効果がありました。高額な専用のジョブ管理ツールに比べると機能は限られますが、必要な自動処理が実現でき費用対効果を見ると「EAI 兼ジョブ管理ツール」としての導入は高い効果を発揮しました。障害発生時のリトライ運用も DataSpider Servista の GUI で行えること、専用のジョブ管理ツールを使用しなかったことがブラックボックス化を防ぐ効果がありました。

お客様の声

「コスト 50%削減」という目標を達成するには、情報システムのあり方を根本から変える必要があります。もちろんコストを削減するからといって生産性は下げることなく、むしろ向上させることを目指しました。

2010 年～2012 年の投資フェーズでは、ユーザーから要望があった機能は可能な限り実現していましたが、市販ツールで実現できない機能は手組開発をしていました。しかし、特定の担当者でなければ管理できないことや担当者変更によってわずかな変更にも膨大な費用がかかる、障害に対応できずシステムが停止するリスクなど、こうしたブラックボックス化を排除することで、今後の開発費用の軽減につながります。

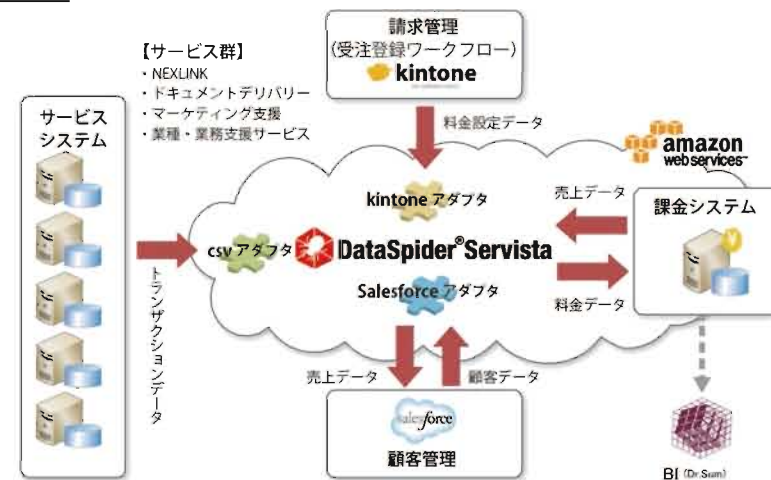
すでにある IT 資産を活用して段階的に変えていくことができるというのも、データ連携ツールならではのメリットです。

Salesforce や自社 ASP サービスを連携させている既存のプログラムを DataSpider Servista へ置き換えたことで、全体の仕組みに透明性を持たせることができるようになりました。

構築期間

6 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社セゾン情報システムズ

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：〒170-6021 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 21F

URL：<https://www.hulft.com>

担当者名：HULFT 事業部 担当者

電話番号：0120-80-8620

E-Mail：hulft@saizon.co.jp



パートナー会社名：日本オプロ株式会社

導入事例名：ユーザー体験向上！理想の住まい探しに貢献

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：RHEL

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon RDS for MySQL, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：株式会社ネクスト

業種：建設・不動産

従業員数：501名 - 1000名

年商規模：101億 - 300億

URL：<http://www.next-group.jp/>

ネクストグループは、不動産・住宅情報サイト『HOME'S』を「圧倒的 No.1 の不動産・住宅情報サイト」へと成長させると共に、海外展開、また、地域・金融等、新規事業領域での様々な「暮らしの情報」のサービス提供を進めています。

お客様の課題

単に「HOME'S」に掲載されている物件情報を PDF 化できればいいというわけではなく、物件種別ごとに適したクリエイティブができる必要がありました。また、リアルタイムで更新され続けていく情報が即座に反映され、さらに地図と QR コードを同時に表示できることが必要でした。

ご提案内容

PDF 化する際のテンプレートは、売買マンション（新築仲介・中古）、売買戸建（新築仲介・中古）、売買土地（分譲含まず。流通のみ）、それぞれの物件種別ごとのテンプレートを用意しました。さらに、物件所在地の地図、最寄り駅から取扱店までのルート情報をモバイル端末で読み取るための QR コードを、A4 一枚に集約しました。

導入効果

本施策の一番の目的は、ユーザー体験の向上です。物件のリアルタイムな情報を印刷して比較したり、地図情報や QR コードを利用して物件や最寄り駅にアクセスしやすくするなど、より便利にお使いいただける仕組みに寄与しました。

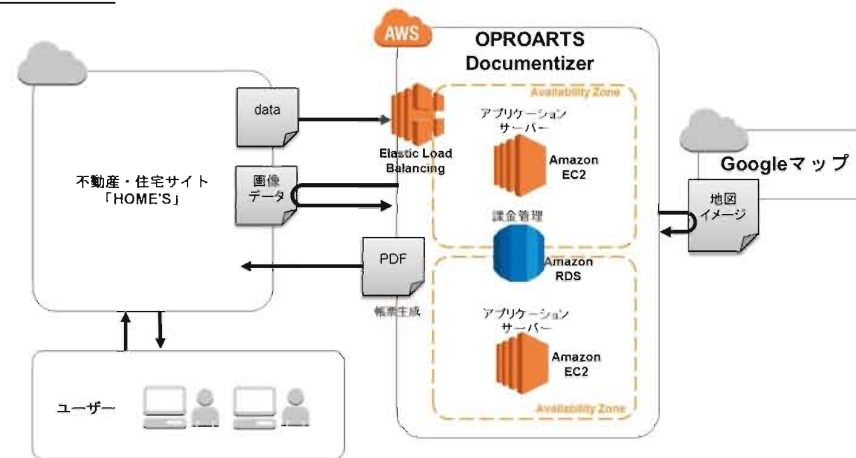
お客様の声

OPROARTS という、対企業向けの帳票生成ツールだとご認識されている方も多いかもしれませんが、使い方次第で一般消費者向けでも驚くほどの効果を発揮します。今後も日本オプロさんの協力を得ながら、「HOME'S」をよりお客様に喜ばれるサイトへと進化させていきたいです。

構築期間

2 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：日本オプロ株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：〒105-0014 東京都港区 3-43-15 芝信三田ビル 6F

URL：<https://www.opro.net/>

担当者名：泉 博章

電話番号：03-5765-6510

E-Mail：sales@jp.opro.net



パートナー会社名：株式会社日立製作所

導入事例名：AWS 環境を利用したマシン演習付き e ラーニング提供の運用自動化

運用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Windows, RHEL

その他商用ソフトウェア：株式会社日立製作所 JP1

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：株式会社日立インフォメーションアカデミー

業種：学校・教育機関

従業員数：301 名 - 500 名

年商規模：非公開

URL：<https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立インフォメーションアカデミーは、IT 研修を中核に、お客さまの事業戦略に沿った人材育成のための各種研修サービスや、人材育成の仕組みの構築をサポートするコンサルティングを提供しています。研修の提供にとどまらず、研修に至るまでの人材育成のコンサルティングや、研修と連携した職場への学びの定着支援、人材育成施策のワンストップでご支援できる「人材育成のトータルソリューション」企業へと進化を続けています。2012 年 12 月からは、自宅や職場の PC で自分の都合の良い時間に実機演習が行える『マシン演習付き e ラーニング』を開発し提供しています。

お客様の課題

マシン演習付き e ラーニングは、AWS 上でマシン環境の操作演習ができる e ラーニングです。受講者に対して環境を提供するにあたり各コースで必要となるソフトウェアをインストールしたインスタンスを受講者ごとに手作業で準備していました。サーバ間での通信など複数台のインスタンスを用いる演習では、コース開始時に大量のインスタンスを生成する必要があります。担当講師が自ら作業を行っていましたが、受講者が増えるに従って作業時間が膨大になり、設定不備で生成をやり直すケースが多くなるといった課題がありました。

ご提案内容

作業時間の短縮や設定ミスを軽減できる IT 運用自動化ツール JP1/Automatic Operation(以下、JP1/AO)(※1)を提案しました。JP1/AO は、今まで行っていた手作業部分を自動化・標準化できるため、マシン演習付き e ラーニングの環境準備の作業時間や提供品質の向上によりお客様の課題を解決することができます。他社製品もご検討されていましたが、JP1/AO はお客さまの適用に求められる機能を持ちながらも約 1/10 のコストで導入できることだけでなく、今後 AWS の運用を自動化するコンテンツの提供が計画されていたため、将来的により幅広い業務を自動化できる拡張性の高さが決め手となり、ご採用いただきました(※2)。

導入効果

JP1/AO を導入いただいたことにより、100 台のインスタンス生成に要していた 1000 分(手作業の延べ時間)が 30 分までに激減し、約 1/30 という大幅な作業効率の向上ことができました。また、インスタンスの生成作業が標準化、自動化されたため、設定不備を起こす心配もなく、誰もが容易に環境構築を担えるようになり、運用品質の向上も図ることができました。更に、マシン演習付き e ラーニングのコース数や定員数の拡大が可能となり、今後研修室のマシン演習環境もクラウド化するなど新ビジネス拡大に寄与することが期待されています。

お客様の声

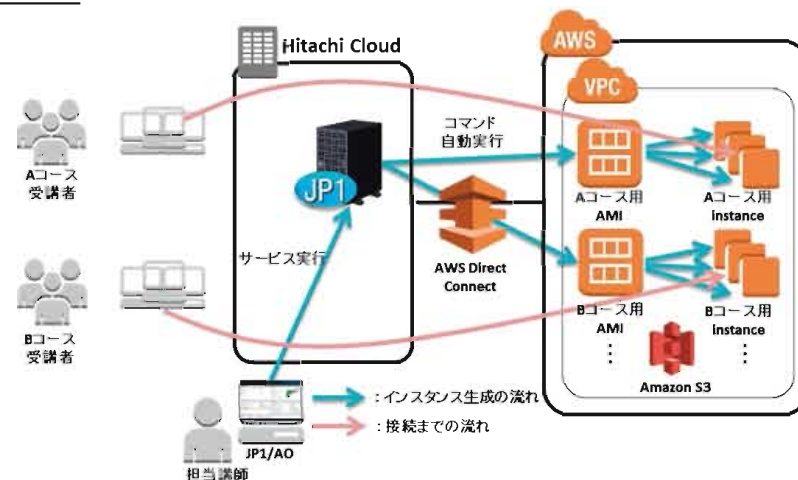
これまで環境構築は AWS のスキルを持った講師に作業が集中しがちでしたが、JP1/AO によって業務が標準化されたため、設定不備を起こす心配もなく、誰もが容易に環境構築を担えるようになりました。受講者やコースの増加にも余裕を持って対応できるため、ビジネスの拡大に寄与しています。(研修開発部 担当部長 馬込 由美子氏)

従来は受講者に提供する前のテストや生成・削除も含めて、手作業で行っていました。そのため、多くの環境を生成する場合、すべてを把握しきれずテスト環境の削除を忘れてしまうと、その間 AWS の時間課金が発生してしまいます。しかし、今後は自動化することによってこの問題は解決され、コスト低減にもつながると期待しています。(研修開発部 技師 大長 勉氏)

構築期間

3 か月

システム構成図



(※1) JP1/AO の製品詳細はこちら <http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/jp1/products/list/ao/index.html>

(※2) コンテンツ提供状況はこちら

<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/jp1/products/list/ao/contents.html>

お問い合わせ先

会社名：株式会社日立製作所

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都千代田区丸の内一丁目 6 番 6 号

URL：<http://www.hitachi.co.jp/>

担当者名：HCA センター (Hitachi カスタマ・アンサ・センター)

電話番号：0120-55-0504 (フリーダイヤル) 受付時間：9:00~12:00/13:00~17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)

E-Mail：Web によるお問い合わせを受け付けております。 <http://www.hitachi.co.jp/soft/ask/>

パートナー会社名：株式会社 SUPINF

導入事例名：スケーラブルな Salesforce 連携業務システムの開発・運用

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2 Container Service, Amazon CloudFront, Amazon Route 53, AWS CloudFormation, AWS WAF

お客様の概要

お客様名：認定 NPO 法人 ブリッジ・フォー・スマイル

業種：非営利組織 (NPO/NGO)

従業員数：301 名 - 500 名

年商規模：10 億以下

URL：<http://www.b4s.jp/>

B4S は、児童養護施設から社会に巣立つ子どもたちが、未来への希望を持って生きられるよう支援する活動を、持続的かつ発展的に行っています。子どもたちがどんな環境で生まれ育っても、夢と希望を持って笑顔で暮らせる社会を目指します。



お客様の課題

B4S 様は活動の全国展開を視野に、近年 Salesforce を導入されました。しかし日々増加するボランティアさんの情報管理やその活動履歴、平行して進む数々のプロジェクトの情報をすべて正確に素早く Salesforce に入力・確認する作業は、NPO スタッフの方々に大きな負荷となっていました。

ご提案内容

AWS 内に構築したソーシャルネットワーキングサービスからのデータを連携しつつ、ボランティアさん自身の手によって、日々の活動が API を通じて Salesforce に連携される業務支援システム。そしてそのインフラとして、日々の運用コストを抑えつつ、突発的なスケールにも対応できるよう Amazon EC2 Container Service (ECS) と Amazon CloudFront による構成をご提案しました。

導入効果

コストメリットが大きく安定したフルマネージドサービスを使いつつ、業務システムを Docker 化し Amazon ECS に乗せることで、可用性・耐障害性・可観性が高く、コストも抑えた構成になりました。Amazon CloudFront による低レイテンシでの応答も、業務システムながら快適に操作する手助けとなり、NPO スタッフの方々の業務負担を大幅に軽減できました。

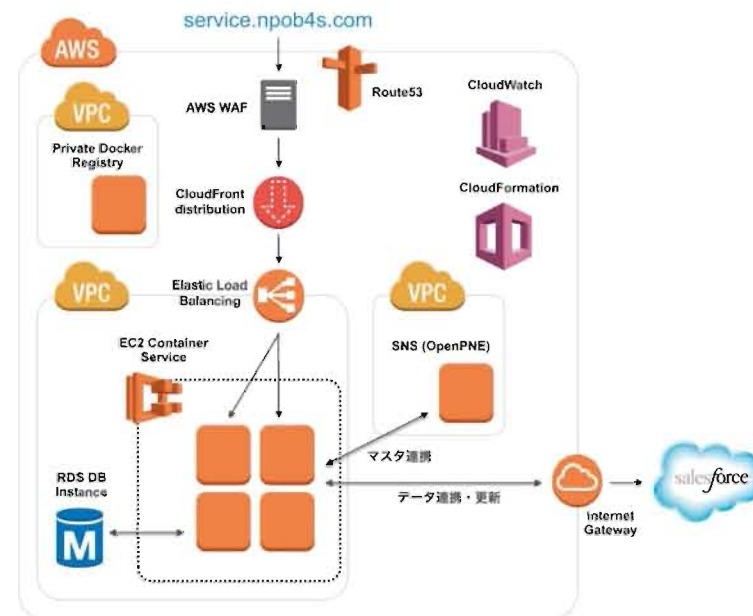
お客様の声

業務システムをコンテナ化し、そのデプロイの基盤として Amazon ECS を利用したことで、お客様からはサービス無停止での業務システムの改善・アップデートが容易になったとご好評いただいております。Amazon ECS によってサーバ数を最小限に抑えられていることも評価いただきました。

構築期間

3 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 SUPINF

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都渋谷区渋谷 1 丁目 12 番 2 号

URL：<http://www.supinf.co.jp/>

担当者名：山根 翔吾

電話番号：03-6427-6517

E-Mail：contact@supinf.co.jp



パートナー会社名：日本ユニシス株式会社**導入事例名：オンライン資格管理システムの構築**

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：RHEL

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for MySQL, Amazon Route 53, Amazon CloudWatch

お客様の概要**お客様名：北海道ガス株式会社**

業種：電気・ガス・水道・その他エネルギー産業

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.hokkaido-gas.co.jp/>

北海道ガスグループは札幌、函館、小樽、千歳、北見エリアの56万件のエネルギーインフラを支える企業グループです。「安心・安全・安定供給」を第一に、再生可能エネルギーの積極的な活用と天然ガスの普及拡大に努め、コンパクトで効率的なエネルギー利用を推進しています。

これにより、地域社会の発展と環境保全に貢献し、ともに成長する企業グループを目指しています。

**お客様の課題**

これまではグループ会社の社員が保有する資格情報（ガス配管工事や開栓資格、修理資格など）を紙ベースで管理していたため、管理部門（研修センター）に負荷がかかっていました。

資格情報の取得・交付・保有にかかる管理部門の業務負荷を軽減し、さらに運用管理機能を強化することを目的に「オンライン資格管理システム Nuage」を開発することにしました。

システム構築を検討するにあたり、インシヤルコスト、ランニングコストを抑えることにも重点をおきました。

ご提案内容

お客様の要望に応えるために、以下の利点を持つ AWS サービスをシステム基盤に利用することを提案しました。

- ・ EC2、S3 および RDS を利用することで、短期間でシステム基盤を構築することができること。
- ・ 最小構成で本番運用を開始し、負荷増大した際には Auto Scaling 機能によりスケールアウトできること。
- ・ CloudWatch を利用することで、容易に稼働監視を実現できること。
- ・ 検証環境を事前に準備する必要はなく、必要に応じて容易に構築・起動できること。

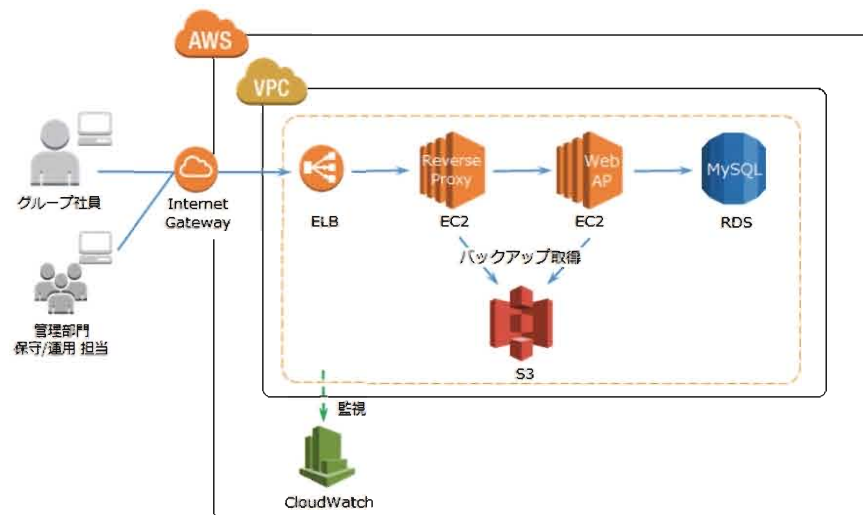
導入効果

以下のとおり、インシヤルコスト、ランニングコストともに抑えた上で、安定した環境を利用できています。

- ・ AWS サービスを利用することで、短期間（8か月）でシステム構築が完了しました。
- ・ 2013年に最小構成で本番運用を開始したが、現在までレスポンスに問題はないためスケールアウトは行っていません。
- ・ これまで大きな障害もなく安定稼働しています。
- ・ 夜間・休日はシステム停止するなど、柔軟な運用制御を実施することで維持メンテナンスを含めた運用コストを大幅に削減できています。

構築期間

8か月

システム構成図**お問い合わせ先**

会社名：日本ユニシス株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都江東区豊洲 1-1-1

URL：<http://www.unisys.co.jp/>

担当者名：uSelfCloud 事務局

電話番号：03-5546-4111 (大代表)

E-Mail：useselfcloud-box@ml.unisys.co.jp

パートナー会社名：株式会社ヘプタゴン

導入事例名：Amazon S3 と AWS Lambda で低コストで高速な業務システムを実現

適用業務：ビジネスアプリケーション

主な AWS サービス：AWS Lambda, Amazon S3, Amazon SNS

お客様の概要

お客様名：一般社団法人 MAKOTO

業種：プロフェッショナルサービス

従業員数：100名以下

年商規模：非公開

URL：<http://www.mkto.org/>

MAKOTOは、東北地方のベンチャー・中小企業を支援し「志」の求心力をベースとした事業創造を行っていく起業家支援団体です。クラウドファンディングやコワーキングスペースの運営、東北地方の企業への投資/支援を行っています。



お客様の課題

これまで統計処理を手作業で行っていましたプロジェクトがありましたが、データ量が増えるにつれて統計処理にかかる作業時間が長くなり人的リソースの確保が難しくなっていました。業務の効率化を図るために統計処理をシステム化することを決定しました。

ご提案内容

処理するデータ量が増えた場合にも迅速に対応できるようスケールアウト可能なアーキテクチャーを第一として考えました。また、今回の統計処理は1日中行われるものではなく、必要な時に必要な分だけの処理量を提供することでコストの削減も見込めるため、できる限り待機コストを発生させずに済むような設計も意識しました。上記を考慮し、一般的なAmazon EC2を用いたコンピューティングサービスではなく、AWS Lambda と Amazon S3 を用いたイベントドリブンのサーバーレスアーキテクチャーを提案しました。

導入効果

人の手では数時間かかっていた業務が数分で完了するようになりました。またデータ量が増えた場合でも、まず解析処理対象データを細かく分散配置するAWS Lambda ファンクションを実行することで、その後のAWS Lambda ファンクションを並列に実行することが可能となり通常と変わらない速度で解析処理可能となりました。

また、AWS Lambda と Amazon S3 を活用することで、必要なときに必要な分だけのコンピューティングリソースを提供可能となり、完全従量課金型のシステムを構築できました。その結果作業のない時期のランニングコストをほぼゼロに抑えることに成功しました。

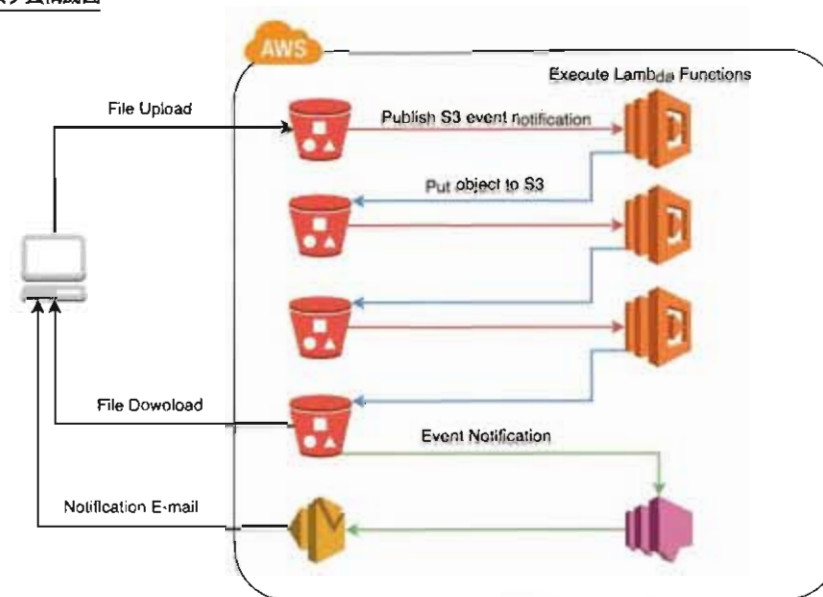
お客様の声

予算が限られたプロジェクトだったため、インフラの維持コストがほとんどかからない構成を提案していただき非常に助かりました。当初他社提案とは全くことなるサーバーレスの構成と聞いて正直心配していましたが、処理件数が非常に多い場合でも、ほとんど数秒で処理が返ってきて非常に満足しています。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ヘプタゴン

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都三沢市富崎 2-5262

URL：<http://heptagon.co.jp/>

担当者名：立花

E-Mail：info@heptagon.co.jp



パートナー会社名：クラスメソッド株式会社**導入事例名：農業 ICT 戦略基盤の構築**

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：PostgreSQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon RDS for PostgreSQL, Amazon VPC, Elastic Load Balancing, Amazon Route 53

お客様の概要**お客様名：芽室農業協同組合**

業種：農業&鉱業

従業員数：101名-300名

年商規模：10億以下

URL：<http://ja-memuro.or.jp/>

芽室町農業協同組合は、昭和23年3月の設立以来、組合員と共に「芽室町農業の発展と地域経済への貢献」をモットーに、組合員農家の経済的・社会的地位の向上と、農業・農村発展のための基本施策の確立、そして地域社会の発展への貢献と地域住民へのサービス提供を基本として、事業運営を行っています。

芽室町農業協同組合**お客様の課題**

芽室町農業協同組合では、芽室町農業の発展と地域経済への貢献に向けた活動の一環である、農業 ICT 戦略の実現において、適切なインフラストラクチャー環境の選定を検討していました。

ご提案内容

芽室町農業協同組合では、農業 ICT 戦略のインフラ基盤として AWS を選定しました。初期投資が不要なこと、柔軟にスケールできること、ハードウェアメンテナンスなどの運用業務を削減し負担を軽減できることが、AWS の選定理由となりました。

導入効果

まずは組合内向けのシステムとして、Amazon Route 53、Elastic Load Balancing、Amazon EC2、Amazon RDS によって、高い可用性を確保し構成しました。オンプレミス環境とは VPN によって接続しています。またクラウドサービスの管理操作の監査に AWS CloudTrail を利用しています。

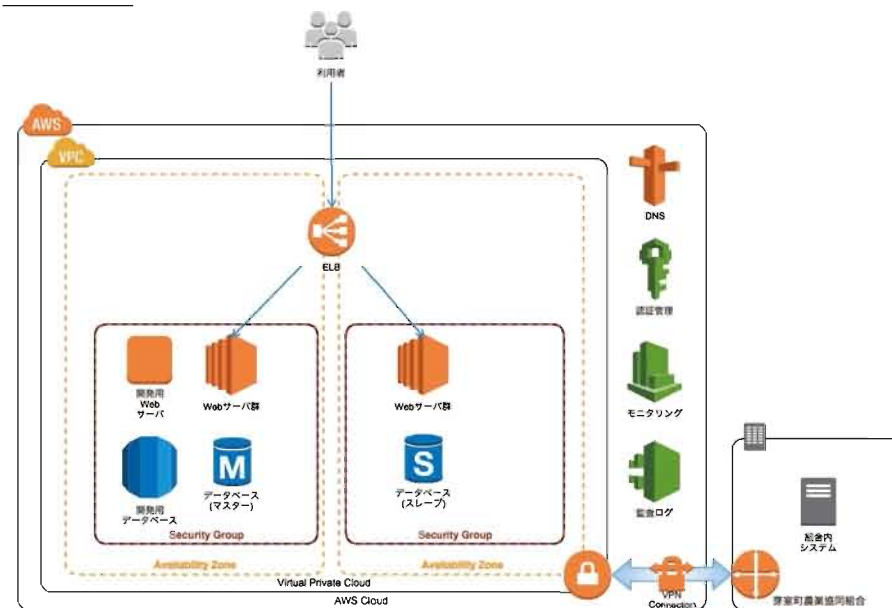
今後も AWS を活用し、農業 ICT 戦略関連システムを拡張していく予定です。

お客様の声

導入コンサルティングから環境設計、構築、運用保守に至るまで、全てを任せることができました。また提案から環境構築まで非常に速いスピードで対応してもらえました。

構築期間

1か月

システム構成図**お問い合わせ先**

会社名：クラスメソッド株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：東京都千代田区神田佐久間町1丁目11番地 産報佐久間ビル8階

URL：<http://classmethod.jp/>

担当者名：高原 将志

電話番号：03-6853-8855

E-Mail：info@classmethod.jp

パートナー会社名：株式会社グローバルウェイ

導入事例名：商品情報の一元管理をクラウド型 MDM で実現

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Amazon Linux

データベース：PostgreSQL

その他商用ソフトウェア：Salesforce Platform, Talend Data Services

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Elastic Beanstalk, Amazon DynamoDB, VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：らでいっしょぼーや株式会社

業種：小売

従業員数：301名-500名

年商規模：101億-300億

URL：<http://www.radishbo-ya.co.jp/>

独自の商品取り扱い安全基準「RADIX」に基づいた有機・低農薬野菜や無添加食品を、商品の企画生産からお届けまで一貫して事業展開し、20年以上にわたって会員のお客様に豊かで上質な暮らしをお届けする、らでいっしょぼーや株式会社。全国約3,000軒の契約生産者・契約メーカーで生産する約11,000品目の農産品を、全国5ヶ所の物流センターから14万世帯以上に戸別宅配を提供している同社は、お客様の潜在ニーズに応えた魅力的な商品を開発していくために、Voxer MDM(Master Data Management)を採用しました。



お客様の課題

同社は、従来からの OCR によるカタログ注文に加えて、EC サイトや d ショッピングなどお客様とのコンタクトチャネルが多様化。また、自社商品に加えて大手百貨店の贈答品など品揃えも拡充されたため、商品情報の管理に苦慮していました。

- ・多様化した消費者のニーズに対応するため、商品ジャンルに捉われないシームレスな商品開発業務
- ・サプライヤ（生産者団体・契約メーカー）との密なコラボレーション
- ・オンプレミス型+スクラッチ開発のシステム構成による、事業拡大に合わせて拡張できないアーキテクチャ

ご提案内容

らでいっしょぼーや様が抱えていた課題に対し、グローバルウェイのクラウド型データ管理ソリューション、Voxer MDM をご提案しました。

- ・様々な商品属性と世代を一元的に管理できること
- ・商品属性情報の管理に加えて、ワークフローや他システムとの連携
- ・企業外へのシステムの解放と連携
- ・事業拡大に合わせて柔軟に拡張できるクラウド+SaaS 型アーキテクチャ
(AWS+Salesforce を組み合わせて利用することにより、特性に合わせた機能配備を実現)

導入効果

Voxer MDM の導入を決定し、販売チャネルや宅配モデル毎にバラバラに管理されてきたマスターデータを統合し、商品の企画から商品化までのプロセスを一元管理することに成功しました。商品化プロセスの短縮だけでなく、承認された商品の情報を各システムにリアルタイム配信できるようになり、マーチャンダイジングプロセスの大幅な業務改革をもたらすことができました。さらに、生産者団体・契約メーカー向けにポータルサイトを開設し、商品開発におけるコラボレーションが加速し始めています。

お客様の声

らでいっしょぼーや様事業部、また情報システムのご担当者様より、次のような声をいただきました。

「Voxer MDM 導入により、商品の企画承認プロセスを短縮できた」

「契約生産者、契約メーカーとの商品開発におけるパートナーシップを強化できた」

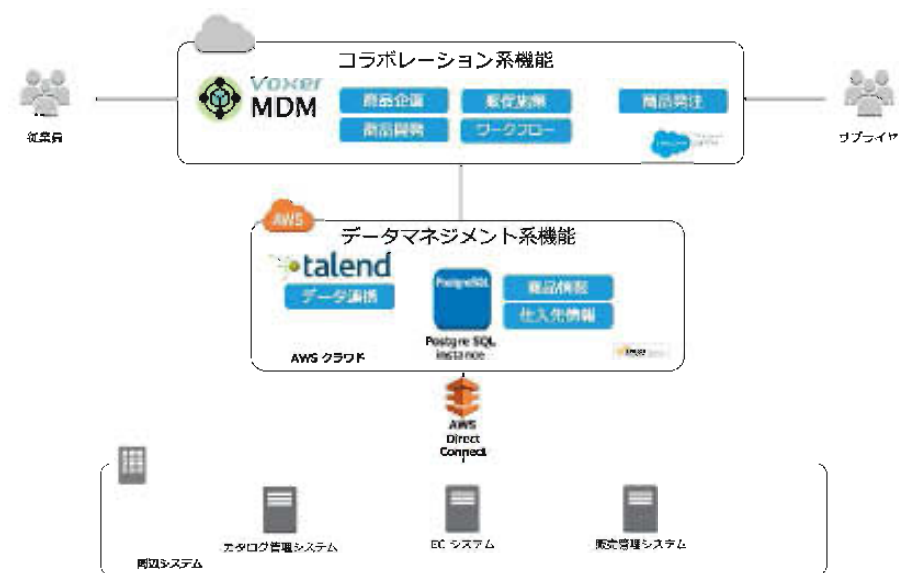
「AWS Direct Connect を利用することにより、セキュリティや帯域制限の問題もなく快適に利用できる」

インタビュー動画を Voxer 事例紹介 Web サイトでご覧いただけます。[（https://voxer.jp/cases）](https://voxer.jp/cases)

構築期間

6か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社グローバルウェイ ビジネス・ウェブアプリケーション事業部

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都港区三田 2-14-5 フロイントウ三田

URL：<https://www.globalway.co.jp>

担当者名：渡辺、室井

電話番号：03-3455-0065

E-Mail：ba-sales@globalway.co.jp



パートナー会社名：株式会社フレイトリンクスジャパン**導入事例名：アパレル向け販売管理クラウドソフト「One'sCloset」**

適用業務：ビジネスアプリケーション

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon RDS for MySQL, Amazon Route 53, Amazon SES

お客様の概要**お客様名：株式会社リオグループホールディングス**

業種：卸売&流通

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：101億 - 300億

URL：<http://www.rio-jp.com/>

リオ岡山カンパニー

リオ岡山カンパニーは、アパレル・リティール事業で、ベビー・子供・レディース・シューズ・雑貨などを取り扱いお客様のライフスタイル全般を提案していくことを目指しています。

株式会社イークロージング

イークロージングは、ヤングレディースの専門店「RIO」「クレドソル」子供服専門店「CRT」など、全国に約120店舗を展開中。新業態の「エルバンス・トゥ」「ミルシェ」が人気です。

リオチェーンカンパニーは、平成27年9月1日より株式会社イークロージングとしてスタートしました。

お客様の課題

全国に展開する卸先様からの受注をFAXやメールで受付し、担当者が手入力で基幹システムに入力をされてました。大量の受注が入る展示会のシーズンには、受注の入力だけで連日のスタッフが一日中受注の入力を行う日が頻っており、さらに、手入力での登録を行なう為どうしても入力ミスを防ぐことはできず、何か良い方法がないかを思案されてました。

ご提案内容

展示会受注に必要な情報をすべてオンライン上で再現し、直接バイヤー様に受注を入力していただくことで、入力結果の正確さと今までかかっていた人件費/時間の圧縮を両立できることをご提案しました。SaaSサービスであるため、新たにハードウェアを準備する必要がなく、必要データさえ入れればすぐに使用できるということに魅力を感じて頂けました。少ない初期投資や手軽なレンタル契約ということが、導入のハードルを引き下げました。

導入効果

バイヤー様から24時間受注を受けられるようになり、入力された内容が自動的に伝票作成されるため、今まで伝票入力にかかっていた時間やスタッフを別の業務に投入できるようになりました。一回の展示会にかかるリソースが感覚的に30%~50%は効率化されたと感じておられます。今後、バイヤー様へシステムが浸透することでさらなる業務効率が望めるとも感じておられます。

お客様の声

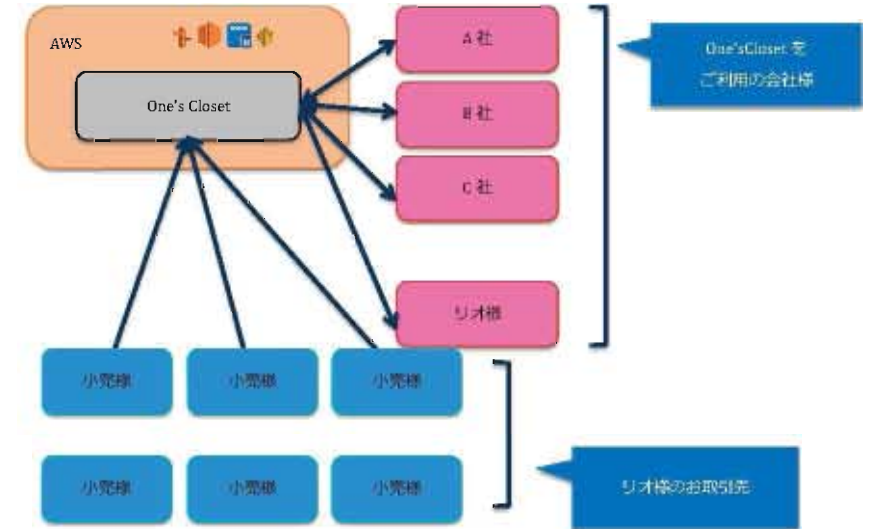
伝票入力を一昼夜行っていたのですが、その作業がほとんどなくなったのはかなりのメリットです。スタッフは他の業務に注力できますし、展示会終了から商品発注までの時間が大幅に短縮された事も同様です。伝票入力のミスがなくなったことも大きいです。ミスによるバイヤー様の信頼を損ねるリスクが回避できました。



また、One'sCloset 導入前は次シーズンの商品画像をカラーコピーやCDなどで希望されたバイヤー様へ郵送していたのですが、現在ではオンライン上で簡単に確認していただけるためこの作業にかかっていた手間もなくなり、送料やカウンター料金といった経費まで削減出来ました。

構築期間

1か月

システム構成図**お問い合わせ先**

会社名：株式会社フレイトリンクスジャパン

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場 4-12-10 6F

URL：<http://freightlinks.jp/>

担当者名：秋田

電話番号：06-4393-8145

E-Mail：oc@freightlinks.jp

パートナー会社名：日本電気株式会社／NEC ソリューションイノベータ株式会社

導入事例名：学生・教職員・校友向け新ポータルサイトの基盤に AWS を採用

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Amazon Linux, RHEL

データベース：Oracle, PostgreSQL

その他商用ソフトウェア：トレンドマイクロ株式会社 Deep Security、NEC CLUSTERPRO

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for PostgreSQL, AWS Direct Connect,

Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：学校法人 早稲田大学

業種：学校・教育機関

従業員数：1001名～3000名

年商規模：非公開

URL：<http://www.waseda.jp/>

東京都新宿区に本部がある日本の私立大学です。学部学生・大学院生をあわせて5万人以上の学生が在籍している他、外国人留学生も増加しています。早稲田大学では創立150周年を迎える2032年にありたい姿(ビジョン)として中長期計画であるWaseda Vision 150を策定し、アジアのリーディングユニバーシティとしての地位を確立するため、様々な改革に取り組んでいます。

お客様の課題

新ポータルシステムである「MyWaseda」では、スマートフォンをはじめとした利用者の多様な接続環境への対応、多言語化の対応など、大学にとって新しい仕組みを取り入れました。開発にあたっては、段階的な機能拡張や利用者数の拡大を計画していましたが、新しい取組みが故に、サーバーリソースのスケールアップや調達計画の策定が難しく、物理的なサーバー環境の調達では、適正な投資の見極めが困難となっていました。そこで、クラウドサービスを利用することで、本課題の解決を検討することとしました。

ご提案内容

旧ポータルサイト基盤と比較して、以下のようなポイントをお客様へご説明いたしました。オンプレミスで実現できていたプライベートクラウドの業務イメージはそのままに、クラウドサービスを利用することで実現できる迅速な調達や拡張性に加えて、可用性やコストなども含めた以下の観点で提案を行いました。

- ・ Amazon RDS for PostgreSQL や Elastic Load Balancing を活用した高可用性かつスケラブルなシステムを構築
- ・ AWS が提供するマネージドサービスにより運用負荷の軽減
- ・ リザーブドインスタンス活用によるランニングコスト削減

導入効果

迅速なリソースの調達が行ったことで、「MyWaseda」の開発スケジュールへ影響を与えることなくシステム構築が行われました。

また、開発フェーズから本番フェーズにかけて、利用状況に応じてシステムをスケールすることで、手軽に必要な最低限のコストで開発を進めることができ無駄な投資を抑制することができました。本番稼働後は、リザーブドインスタンスを購入してさらにコストを抑制できています。可用性の観点からは、マルチAZを利用することで簡単かつ低コストで災害対策を行うことが出来ました。



お客様の声

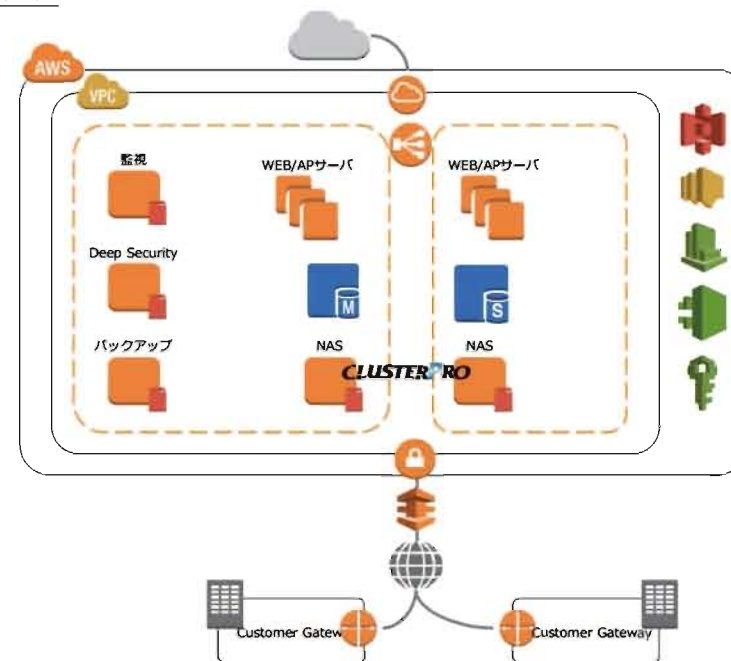
AWS を実際に利用してみたことで、便利になったこともある反面、従来のオンプレミスの環境とは比較すると違う視点での考慮や配慮が必要になってきました。早稲田大学にとっては今回得たノウハウを活かしながら、今後は特にメリットが生まれやすい、特定の時期に大量のリソースが必要になるシステム・サービスや、災害対策が重要となるシステムを中心に活用を広げていくことを検討したいと考えています。

一点、具体的な AWS への要望として、予算執行の確実性を高めるためにも、リザーブドインスタンスの事前予約をできると良いと考えています。

構築期間

2か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：日本電気株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミア

本社住所：東京都港区芝5丁目7番1号

URL：<http://jpn.nec.com/cloud/service/aws/index.html>

担当者名：寺岡 賢二

電話番号：03-3798-6375

E-Mail：aws-sp-contact@sjh.jp.nec.com

Orchestrating a brighter world
NEC

パートナー会社名：株式会社 日立製作所

導入事例名：生産管理システムのグローバル展開

適用業務：ERP

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, Amazon SQS

お客様の概要

お客様名：株式会社アレストイ

業種：製造業

従業員数：3001名以上

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.ahresty.co.jp/>

株式会社アレストイは1938年に創業された、自動車、産業用機械、建築材料などの部品となるアルミニウムダイカスト、マグネシウムダイカスト製品の製造をメインとした、メーカーです。主力のダイカストは、国内はもとよりアメリカ、メキシコ、中国、インドなどに海外生産拠点を保有し、主要な自動車メーカーに製品提供しています。



お客様の課題

アレストイ様ではグローバルでの生産管理の仕組みを統一することで、製造品質の底上げをしようとしていました。一方で、既存の生産管理システムはグローバルでの対応が難しい設計になっており、今回のシステムリプレースの際に刷新を図ることにしました。

また、本来の業務に専念したいところから、インフラの運用負荷を極力下げたいという要望がありクラウドの活用を模索していました。

ご提案内容

クラウドのデファクトスタンダードであり、グローバルでサービスを提供しているAWSの活用に着目したアレストイ様はAWSに知見があり、かつグローバルな生産管理システムの構築ノウハウがある日立に提案依頼をしました。

そこで日立は、お客様の課題を解決するため、グローバルな生産管理システムを実現するERPパッケージを採用し、インフラはAWSをワンストップで提供する提案をしました。最初は、中国の生産拠点をターゲットにし、現在、一部稼働を開始しています。

この中国拠点への展開が終わった後、2年間程度のスケジュールで北米、インド、日本拠点の生産管理システムをすべてAWSへ移行を進める予定となっています。

サーバのサイジングについては、新しいパッケージの採用であることと、地域ごとにシステムを相乗りしていく予定である為、どの程度の業務負荷になるか予想がつかないことから、AWSの特性を上手く活用し、サーバ負荷を見ながらリソースの増減をすることでインフラ設計を簡略化することになっています。

導入効果

導入の効果は以下3点になっています。

- AWSが柔軟にサーバのスケールアップダウンができることから厳密なサイジングが必要なく、インフラ設計の期間を3ヶ月短縮することができました。

- Amazon EBC Snapshotは、柔軟にバックアップが可能となっています。バックアップ本来の機能はもちろんのこと、バックアップデータから本番環境の複製が簡単に可能となっているため、本番同等のテストが可能となり、アプリ改修におけるテストの効率化を図ることができました。
- オンプレミスのサーバを無くし、AWSへ移行したことにより、インフラの管理工数が5%減り、本来注力すべき業務が可能となりました。

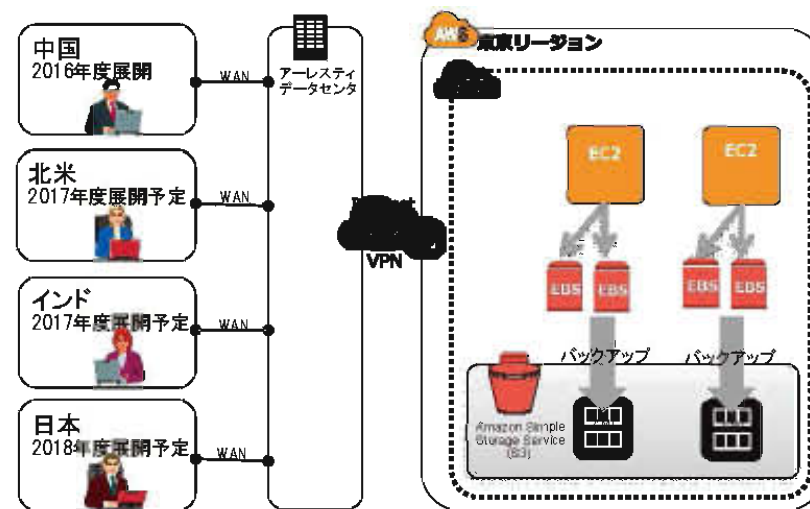
お客様の声

オンプレミスからクラウドへの基盤刷新と、グローバルでの生産管理展開に不安を持っておりましたが、日立製作所様の豊富なAWS、及び、グローバルな生産管理システムの導入ノウハウに基づく提案とその実行力の高さに感謝しております。また、今回の生産管理システムのクラウド化を通して、貴重な経験、ノウハウを得ることができ、今後、別の領域での活用も検討しております。

構築期間

1年以上

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：日立製作所

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

製品URL：<http://www.hitachi.co.jp/cloud/>

問合せURL：<http://www.hitachi.co.jp/cloud-inq/>



パートナー会社名：TIS株式会社

導入事例名：世界最大級のSAP® ERP本番環境をAWS上で実現

適用業務：ERP

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：SAP® ERP (SD,MM,PP,PS,FI,CO,HR)・JPI

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：アズビル株式会社

業種：製造業

従業員数：3001名以上

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.azbil.com/jp/index.html>

1906年の創業以来、計測と制御の技術を追求め、独自のソリューションを提供。2012年4月に社名を株式会社山武からアズビル株式会社に変更された後は、azbilブランドの下、建物市場における「ビルディングオートメーション事業」、工場やプラント市場における「アドバンスオートメーション事業」、ライフラインや健康などの生活に密着した市場における「ライフオートメーション事業」の3事業を推進しています。



お客様の課題

アズビル株式会社は、IT中期経営計画において、業務標準化とIT統合を掲げ基幹システムの刷新を検討中、インフラ基盤としても現状のシステム毎のサーバ機器運用において以下の課題がありました。

- ・ 老朽化・硬直化したインフラのため、変化に対し柔軟な対応ができない
- ・ 分散したインフラに対する機器更新や日常の運用コストが高く、各種運用リスクも高い
- ・ グループワイドでのBCPを考慮したシステム構成・運用体制・手順が未整備

ご提案内容

SAP® ERPの導入支援に参画していたTISは、これらの課題を解決するため、AWS上でのSAP® ERP本番環境構築を支援しました。株式会社クニエと協業してインフラ基盤の構築も担当し、以下方針にてAWS環境を設計しました。

- ・ AWS Direct Connectによるセキュアで堅牢な社内システム接続
- ・ Multi-Azによる冗長化設計
- ・ システムの重要度により稼働率/RPO/RTOを3段階に分け、それぞれに応じた可用性設計を実施。これにより、最適な可用性とコストのバランスを取ることができた。
- ・ EBS破損時のリストアでRTOを許容できないDBサーバはミラー構成にて実現。
- ・ AWSのバックアップ・DBの機能とジョブ管理ツールを組み合わせ、DBはオンラインバックアップ、システムはオフラインバックアップといった要件とコストの最適バランスの運用を実現。

導入効果

AWS上にSAP® ERPをSD,MM,PP,PS,FI,COのフルモジュール構成・42,000SAPSの規模で導入、MRP実行やPS原価計算の高負荷の業務の運用を問題なく実現。また、AWS移行の結果、システム運用の負荷を大幅に軽減され、人員の有効活用も実現しました。さらに、クラウドの特性を活用し、本番データを用いた月次決算業務の事前シミュレーション環境を一時的に構築する等、これまでは実現できなかった柔軟な運用が可能となり、業務リスクの低減に向けた取り組みも繋がっています。

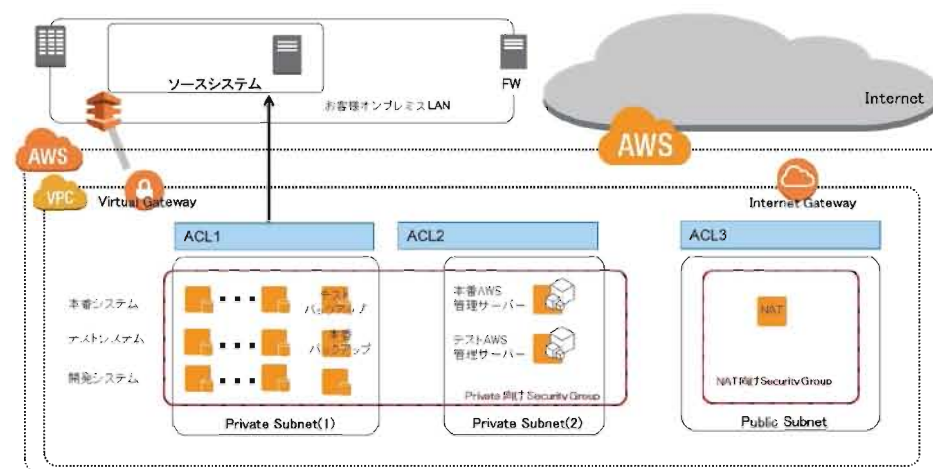
お客様の声

今回は弊社にとってビッグバンであり、他に類を見ない大規模のSAPの本番環境をクラウド上で稼働させるという、先進的な構築に当たり、TISが熟慮をもって対応いただき、稼働～運用することができました。今回は、アズビル株式会社1社への導入ですが、今後はグローバルに展開を行いますので、その際もぜひ、ご協力を頂きたいと考えています。

構築期間

4か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：TIS株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：160-0023 東京都新宿区西新宿 8-17-1

URL：<https://www.tis.co.jp/>

担当者名：プラットフォームサービス営業部

電話番号：03-5337-4379

E-Mail：ps-info@ml.tis.co.jp



パートナー会社名：株式会社 JSOL

導入事例名：AWS 上で SAP®ERP 基幹システムと実消システムを稼働

適用業務：ERP

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：Oracle, MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：セゾン情報システムズ HULFT、DTS DaTaStudio

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：あゆみ製薬株式会社

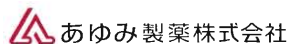
業種：製薬・ライフサイエンス

従業員数：301名～500名

年商規模：非公開

URL：<http://www.auyumi-pharm.co.jp>

2015年1月設立。2015年8月に参天製薬株式会社の抗リウマチ薬事業を、同じく2015年12月に昭和薬品化工株式会社の医科事業（鎮痛剤等）を承継。資本金50億円。企業ビジョンは「リウマチ・整形外科領域のスペシャリティファーマとして、人々のQOLを高め、日本の医療の未来に貢献する」。



お客様の課題

会社の設立経緯（参天製薬より抗リウマチ薬事業を継承して誕生し、2015年8月に販売開始）事由により、短期導入かつ安定的な業務遂行を担保する基幹システムの導入が必要となりました。

ご提案内容

2014年度に昭和薬品化工様向けに導入したAWSを用いた新しいシステム基盤を最大限に活用し、以下を柱とする提案を実施いたしました。

- ①SAP®ERPを活用した医薬業務テンプレート「J-Model」による基幹システム（販売/生産/会計）導入
- ②製薬業界の標準的な『実消管理業務/マスタ管理業務』に対応可能な実消システム導入
- ③上記業務システムをAWSを活用したクラウド環境で提供することで個別開発を極小化し安価かつ短期間でのシステム導入を実現

導入効果

AWSを活用したクラウド環境を使用することにより、実質4か月という短期間で、安価かつ柔軟な拡張性をもつシステムサービスをご提供することができました。

お客様の声

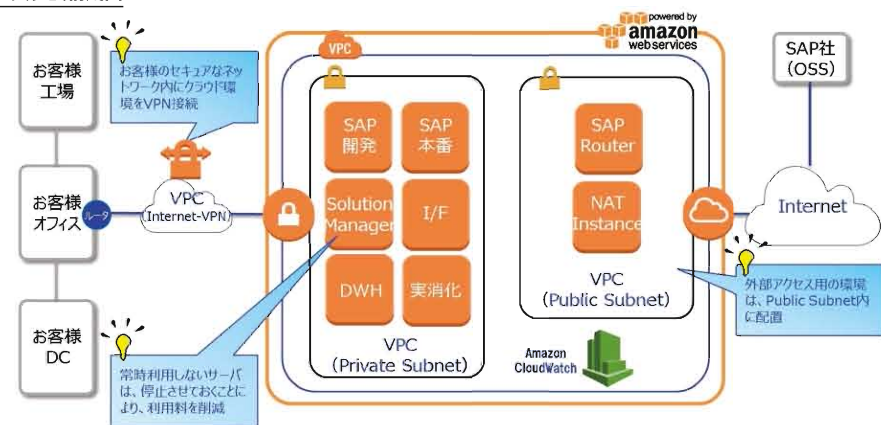
当社においては中長期的な業務拡大が見込まれている中、システムにおいて今後必要となる将来的な業務処理量を判断できない現在の状況において、短期間でシステムをカットオーバーさせることが今回のクリティカルポイントでした。

AWSを利用することでシステム環境を迅速に構築することができ、かつテストおよび本番後の業務量に応じて柔軟にシステムを拡張することができる点は、現在の当社における業務拡大のニーズとマッチしています。結果、大過なくシステムが本稼働できたことに安どしています。本稼働後の現在においても、大規模な予算取りを実施することなく、業務要件に合わせてタイムリーに安定したシステム運用が実現できています。

構築期間

4か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 JSOL

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都中央区晴海 2-5-24 晴海センタービル

URL：<http://www.jsol.co.jp/>

担当者名：林 大介

電話番号：03-5859-6001

E-Mail：rifi@jsol.co.jp

JSOL

パートナー会社名：株式会社ワークスアプリケーションズ

導入事例名：障害発生時のシステム停止時間が極小に

適用業務：ERP

OS：Windows

データベース：Oracle

その他商用ソフトウェア：株式会社ワークスアプリケーションズ「COMPANY@」

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：株式会社アンデルセンサービス

業種：プロフェッショナルサービス

従業員数：501名～1000名

年商規模：非公開

URL：<http://www.andersen.co.jp/>

本社：広島県広島市 ベーカリー事業に広く携わるアンデルセングループ内で経理、人事、総務、品質保証、システム開発・運用などの専用業務を担当する会社です。

お客様の課題

アンデルセンサービスは「COMPANY@ 人事・給与」、「COMPANY@ Web Service」、「COMPANY@ 就労・プロジェクト管理」を利用することで業務効率化を実現しています。一方、インフラに関しては、オンプレミスで独自に運用していたため、BCP(事業継続計画)の観点から障害時対応が懸念されていました。

ご提案内容

アンデルセンサービスは、障害発生時にプログラムが自動で問題の切り分けを行うことで、システムが自動復旧し、システム停止時間を限りなく0に近づけられる「CCMS: COMPANY on Cloud Managed Service」を採用しました。災害でデータセンターがダウンした場合にも、自動でデータセンターを切り替えることでデータが保障されるため、安定稼働が可能となります。また、「CCMS」は「AWS」の構築・運用をワークスが代行するため、アンデルセンサービスはインフラからアプリケーションまで一貫してワークスに運用・保守を委託できます。そのため、障害発生時に発生源の所在によらず迅速な問題解決が可能となります。

導入効果

「CCMS」の採用により、従来と同様のコストでサーバのスペック増強が実現しました。その結果、従来バッチ処理を順次実行しなければならなかった計算処理に、パラレル処理などの高速処理を適用可能となりました。

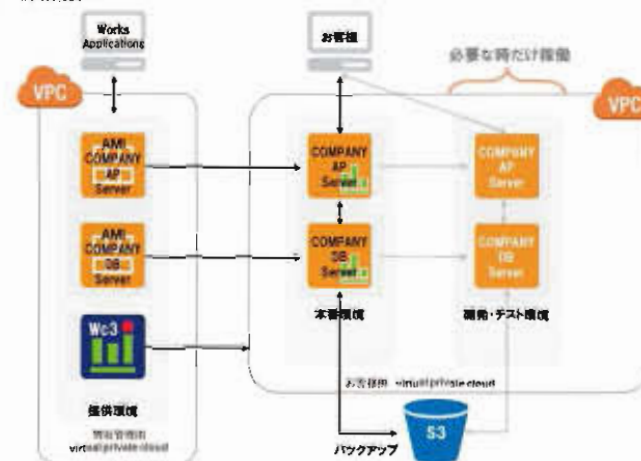
ワークスは、今後も「COMPANY@」と「CCMS」を通じてインフラからアプリケーションまで一貫した問題解決を行うことでお客様の情報投資効率向上へ寄与してまいります。

構築期間

4か月

システム構成図

「CCMS」システム構成概要



お問い合わせ先

会社名：株式会社ワークスアプリケーションズ

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル

URL：<http://www.worksap.co.jp/>

担当者名：BPO事業部 クラウドソリューショングループ 木口屋

電話番号：03-6229-1200

E-Mail：kiguchiya_t@worksap.co.jp



パートナー会社名：日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社

導入事例名：老舗企業による基幹システムのクラウド化

適用業務：ERP

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：株式会社オービックビジネスコンサルタント 勘定奉行、商奉行、蔵奉行、人事奉行、給与奉行、株式会社ヘキサード 伝助、請助

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要

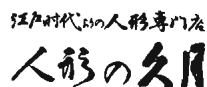
お客様名：株式会社 久月

業種：卸売&流通

従業員数：101名-300名

年商規模：51億-100億

URL：<https://www.kyugetsu.com/>



人形の久月は、江戸時代、天保六年に創立され、百八十余年の歴史を有した日本を代表する人形の製造問屋です。

主に、「ひな人形」「五月人形」「羽子板・破魔弓」に代表される「節句人形」と、通年扱っている「日本人形」「フランス人形」「博多人形」「ヌイグルミ」等があります。さらに、八段飾り、ハナエ・モリデザインの人形などの開発をはじめ、衣装デザイナーワダエミとのコラボレーション、また他業種であるタカラトミーとのコラボレーションである「リカちゃんの人形」等、新しいスタイルにも果敢に挑戦し、常に革新の連続を行っています。

お客様の課題

30年来利用してきたオフコンシステムでは、①ハードウェアの老朽化、②変化する法・制度（消費税改正やマイナンバーなど）への対応、③グループ会社の一括管理、④手書き伝票の廃止による効率化、⑤BCP、に対して低コストで、かつ柔軟に対応することが困難であるためシステムの刷新が課題となっておりました。

ご提案内容

販売・仕入・在庫管理領域、人事・給与領域、財務会計領域につき、株式会社オービックビジネスコンサルタント社の奉行シリーズの「商蔵奉行」、「人事奉行・給与奉行」、「勘定奉行」をAWS上に構築し、本社ならびに支店からご利用いただく仕組みをご提案させていただきました。

さらに、EDI連携製品の「伝助」や、物流領域については当社の奉行連携製品でハンディターミナルを活用した「ハンディ倉庫管理 for 商蔵奉行」をご提案させていただいており、AWSでの基幹システムの構築だけに留まらず、周辺領域についてもご提案させていただきご採用いただきました。

導入効果

オフコンからAWS上に構築した奉行シリーズへの移行により、①法・制度の変化には製品保守内で対応となるためライセンス費用が追加的に発生しなくなったこと、②グループ会社を同一インフラ・同一システムで管理することで状況把握の迅速化が実現したこと、③伝票の二重入力がなくなり経理業務が効率化したこと、④物流業務のシステム化により正確な入出荷管理が実現したこと、⑤取引先とのEDI化が実現したこと、⑥災害時の業務復旧への対応が実現したこと、があげられます。

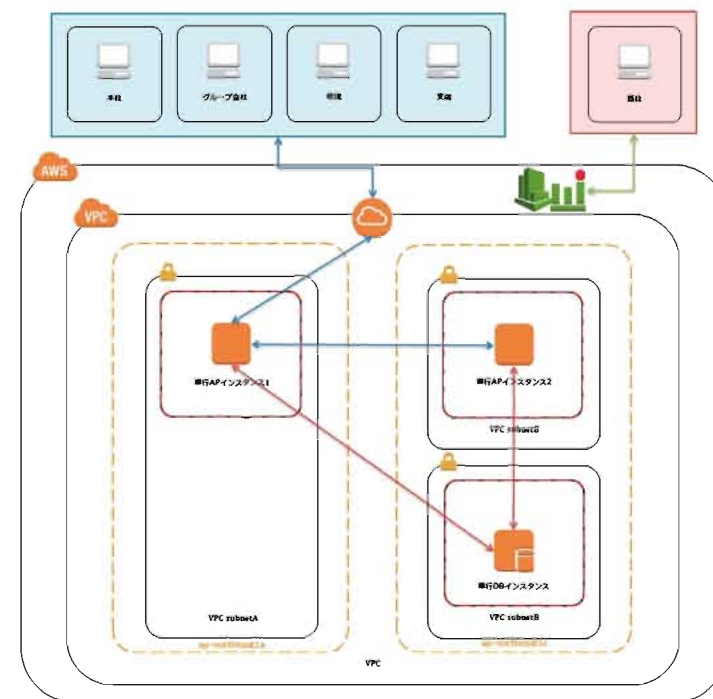
お客様の声

- ・AWSを利用することで社内のインフラ環境にあまり変更を加えることなくシステムの刷新ができたことは非常に助かりました。
- ・導入前に事前にシステム化企画を実施いただき、導入後の業務イメージがつかめました。
- ・販売・仕入・在庫管理、財務会計、給与管理のデータが一元化でき、今後の事業展開に生かしていければ。

構築期間

1年以上

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都品川区西五反田 4-32-1

URL：<https://www.ncd.co.jp/>

担当者名：久富、白取

電話番号：03-5437-1051

E-Mail：sales@ncd.co.jp



パートナー会社名：ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

導入事例名：会計システムの AWS 移行で“持たざる IT”への一步を踏み出す

適用業務：ERP

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：Oracle

その他商用ソフトウェア：スーパーストリーム株式会社 SuperStream

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for Oracle, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：金属技研株式会社

業種：製造業

従業員数：501名～1000名

年商規模：非公開

URL：<http://www.kinzoku.co.jp/>

1960年創業。一貫した受注生産および先端技術で、液晶・半導体分野から航空・宇宙分野まで、産業全般に対して最先端の金属加工サービスを提供。特に航空・宇宙関連機器分野では、熱処理工程において国際統一認証プログラム「NADCAP」にいち早く対応するなど、業界トップレベルの品質保証体制を誇ります。



お客様の課題

最先端の技術でさまざまな金属の特殊加工を手掛ける金属技研株式会社は、会計システムとしてスクラッチ開発したソフトと市販ソフトをオンプレミスで構築し、利用してきました。しかし、スクラッチ開発したソフトは機能不足、潜するバグ、使い勝手の悪さ、ブラウザのサポート切れ、税制改正時のプログラム回収など様々な問題があり、その解決を迫られていました。そこで採用したのがスクラッチ開発したソフトと市販ソフトの両方の機能を併せ持つ会計システム「SuperStream」。この会計システムを導入するにあたり、サーバをオンプレミスからクラウドにするかの比較検討を行い、クラウドに移行した場合、オンプレミスのシステム管理コストや運用負担が軽減されること、サーバ増設やシステム変更も楽にできる、ハードウェア更新ともなう高額な Oracle ライセンス増設が回避できるなどの多くのメリットがあったことからクラウドへの移行を決めました。そこで以前から VPN サービスで拠点間ネットワークを構築しているソネットが AWS の「AWS パートナーネットワーク (APN)」に加入していることを知り、ソネットに相談しました。

ご提案内容

既存の拠点間 VPN に AWS Direct Connect を追加できる「マネージドクラウド with AWS」を提案。追加工事などもなく、ネットワークを一元管理できるメリットは高く評価されました。また「クラウドポータル」でサーバ起動・停止のスケジュール設定や、バックアップ自動化を簡単に実現できる点も評価され、採用頂きました。

AWS の Amazon EC2 インスタンスに SuperStream (会計/経営管理システム) を構築、データベースは Amazon RDS for Oracle を利用し、レプリケーションを行なうことで高い可用性を確保するという提案に基づき、ソネットが AWS 環境の構築までサポート、本格稼働を開始しました。会計システムに続き、社内に残っているファイルサーバや Active Directory サーバなどの AWS 移行も提案中です。

導入効果

クラウドポータルによりサーバのスケジューリングも簡単に実行できることでコストコントロールが可能となり、5年の TCO 比較では、オンプレミスより低コストを実現できる見込が立ったとのことです。

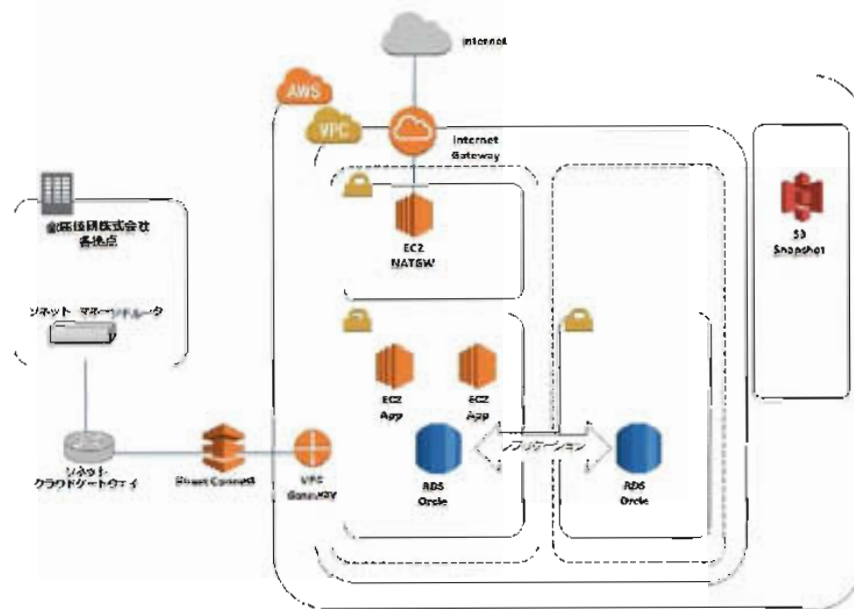
お客様の声

元々ソネットのマネージド VPN 網を利用していたのでクラウドサービス「マネージドクラウド with AWS」を採用することはごく自然の流れでした。マネージド VPN 網内にクラウドサービスを取り込んだことにより、セキュアな環境で安全・安心して使用でき、また価格も廉価であることから今後も使用目的を明確にし、ハイブリッドクラウドを構築していきたいと考えています。

構築期間

6か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都品川区東品川 4-12-3

URL：<http://www.bit-drive.ne.jp/managed-cloud/>

担当者名：法人サービス課 業務部門 bit-drive インフォメーションセンター

電話番号：0120-614-006 (AM9:00～PM6:00 ただし、土日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)



パートナー会社名：株式会社ジェーエムエーシステムズ

導入事例名：Infor ERP を含めた全システムの AWS 完全移行 (All-in)

適用業務：ERP

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：Infor M3

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon VPC, AWS Direct Connect, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：株式会社ケイト・スペード ジャパン

業種：小売

従業員数：301名-500名

年商規模：非公開

URL：<https://www.katespade.jp/>



株式会社ケイト・スペード ジャパンは、ファッションブランド、「kate spade new york」「JACK SPADE」を展開するアパレル企業です。20、30代の女性を中心に多くの支持を集め、近年著しい成長を遂げています。

お客様の課題

2012年11月の親会社変更に伴い、全てのシステムを刷新する必要に迫られました。当時情報システム担当の人材が不足しており、旧システムの延長利用期間である2年間という時間制限の中で、急成長するビジネススピードについていける柔軟性をもち、低コストで人手のかからないITの導入が求められました。

ご提案内容

基幹システムとしてアパレル企業向けの豊富な標準機能を備える「Infor M3」をほぼカスタマイズなしで採用し、ERPを含めた全てのシステムをAWS上で新規に構築しています。また、全国約100の店舗、事業所を結ぶWANにはアルテリア・ネットワークスのVECTANTを採用し、短納期、低コストのシステム刷新を実現しています。

導入効果

Infor M3による自動化により、特に配分、輸入周りの業務で大きな効率化を実現しました。また、AWS導入の効果は短納期、低コストに留まらず、高いセキュリティ、安定性といった付加価値を提供し、成長を続ける企業をインフラ面から支えています。

お客様の声

AWSの柔軟性とスピードは想像以上に強かにプロジェクトに貢献しました。また、JMASの優れたマネージメントにより大規模なプロジェクトにも関わらず大きなトラブルもなくリリースを迎えられました。今後もクラウドを活用して更なる企業価値向上を目指します。

構築期間

12か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ジェーエムエーシステムズ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都港区海岸1-16-1

URL：<http://www.jmas.co.jp/>

担当者名：小川 恭朋

電話番号：03-3431-7417

E-Mail：mkt-contact@jmas.co.jp



パートナー会社名：株式会社日立システムズ

導入事例名：SAP システム構築運用サービス for AWS

適用業務：ERP

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：株式会社シーシー・ネットワーク

業種：コンピュータ&エレクトロニクス

従業員数：101名-300名

年商規模：50 億以下

URL：<http://www.ccnet.co.jp/>

株式会社シーシー・ネットワーク様は、会計を中心とした各種業務に関する専門知識と豊富な経験を持ち、経営・業務最適化の観点から、ERP 導入支援やコンサルティングサービスを提供していらっしゃいます。これまで特に SAP の導入支援を中心に行ってまいりましたが、近年は中小規模企業への ERP 導入が増えたことを受け、Microsoft Dynamics AX の導入支援も開始されています。

お客様の課題

「業務改善を検討する上で SAP システム環境の見直しが必要」

人員増加に伴い、複数オフィスに分散していた事務所を統合し、新しい事務所の開設に合わせて、業務改善を進めることにしたシーシー・ネットワーク様。そこで課題として挙げたのが、オンプレミス環境だった SAP システムの利用上の問題でした。外部から SAP システムへのアクセスがセキュリティー上でできないため、顧客先に常駐する社員が利用する場合、深夜に帰社したり、休日出勤したりと業務上、非効率な状況でした。さらに保有する SAP システムの老朽化に伴いハードウェアなどのリプレース時期も迎えており、業務効率の改善や保安性の向上、費用低減なども踏まえ、次期 SAP サーバー環境の改善を検討する必要がありました。

ご提案内容

「AWS によるクラウド化を設計から運用までワンストップ」

シーシー・ネットワーク様は、ビジネスパートナーでもあった日立システムズに提案を依頼。単なるサーバーのリプレースではなく、災害対策やバックアップ負荷の軽減に加え、新たな設備投資の軽減が可能な AWS を活用したクラウド化の提案を評価し、本格的に検討を開始しました。AWS に関しては、以前から注目していたサービスということから、先駆的に取り組むことで、将来的なクラウド化のニーズに備えられるという点は、後押しとなりました。結果、日立システムズの「SAP 構築運用サービス for AWS」を採用し、設計、VPN 環境・AWS 環境の構築、SAP 環境の移行、運用支援までをワンストップで対応できる点は、大きなポイントとなりました。

導入効果

「クラウド環境は違和感なく活用でき、業務効率と管理工数が大幅に改善」

AWS 環境の構築から SAP システムの移行は 2 カ月かからず終了。柔軟にスペックを増減できるおかげで、迅速に仕様を確定できたことは期間短縮の要因の 1 つです。2013 年 10 月の本稼働から今まで、大きな問題もなく、クラウド環境に違和感を覚えることなく活用できています。これに伴い課題であった業務効率が大きく改善されました。さらに、SAP のクラウド化に加えて運用管理を日立システムズに委託したことで、管理工数を大幅に削減でき、AWS の機能である 3 拠点でのバックアップにより作業負荷の軽減と安全性が向上しました。加えて、AWS を利用することによって、サーバー機器などの冷却に要する電力消費が節約でき電気料金を大幅に削減できました。

お客様の声

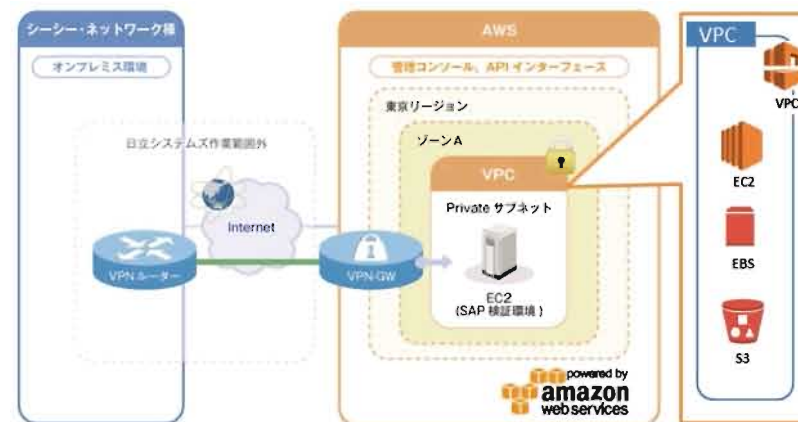
「SAP クラウド化に関する貴重な経験・ノウハウを得ることができました」

長年にわたってパートナーとしてお付き合いのあった日立システムズ様のご尽力により、SAP システムの AWS 環境への移行が円滑に進んだほか、SAP クラウド化の貴重な経験・ノウハウを得ることができました。今回の自社事例を基に、今後日立システムズ様が他社様に「SAP 構築運用サービス for AWS」を導入する際には、パートナーとしての立場で導入を支援したいと考えています。

構築期間

2 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社日立システムズ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都品川区大崎 1-11-1

URL：<http://www.hitachi-systems.com/>

担当者名：クラウド営業部

電話番号：03-5435-7684

E-Mail：cloud_lounge.fj@hitachi-systems.com

株式会社 日立システムズ

パートナー会社名：株式会社クニエ

導入事例名：SAP on AWS 導入事例

適用業務：ERP

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：CloudBerry Lab「CloudBerry Backup」、セゾン情報システムズ「HULFT」、トレンドマイクロ「Deep Security」、日立製作所「JP1」

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon Glacier, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：西洋フード・コンパスグループ株式会社

Seiyo Food-Compass Group

業種：その他

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：非公開

URL：<http://www.seiyofood.co.jp>

西洋フード・コンパスグループ株式会社は、イギリスに本部を置き世界約50ヶ国でフード&サポートサービスを提供するコンパスグループの一員です。日本では現在11社からなるフードサービスグループです。日本全国の企業や学校、病院施設など約1,900か所で食堂運営や給食サービスを提供する一方で、外食店舗の展開を進めるなど、一貫して「食」に関わるサービスを提供しています。

お客様の課題

西洋フード・コンパスグループでは、当初はシステム監視を含みマネージドホスティングサービス上でSAP ERPや自社開発システムとその周辺システムといった基幹システムを運用していました。しかし、新規システムの構築やテスト環境準備の際のインフラ的な課題から、毎月のリストアテストや年次の災害対策機への切替テストの環境準備等に時間がかかり、計画通り実現出来ないという課題があり、オンプレミスのサーバー更新が近づくに伴い次世代の基盤について検討を始めていました。

ご提案内容

移行プロジェクトではクラウド上に実際に基幹システムを移行、構築し、システム移行作業に問題が無いか、稼働に問題が無いかを検証の上、アプリケーションの動きや業務への影響が無いかを検証しました。DR設計/実装と移行計画/テスト/構築から本稼働を短期間で行う必要があったため、ほぼ並行で実施しました。AWSクラウド上で目的別に複数のテストシステムを立てる事が迅速かつ容易に実現出来たため、プロジェクトを円滑に進めることが出来ました。本稼働サイトはAWSの東京リージョンで、Amazon EC2, Amazon EBS, Amazon S3, Amazon Glacier, Amazon VPC, AWS Direct Connect, Amazon AMI を利用し稼働しています。DR環境はAWSシンガポールリージョンを利用しており、AWS Cloudformation と Amazon AMI を利用したDR環境設計を採用しています。アプリケーション検証、グローバルガイドライン対応やリハーサルを経て、4ヶ月程度で本番切替を行うことが出来ました。

導入効果

AWSであればインフラをグローバルに迅速に立ち上げることが出来るため、今までは、事前に綿密な計画を策定した上で本番稼働への影響を考慮しないと実施出来なかったリストアテストや災害対策テストが実施し易くなり、非常時への対策が高いレベルで実現出来ていると思います。コスト面においても、AWS利用料がオンプレミスよりも安価に利用出来ているためコスト削減が実現出来ているだけでなく、AWSによってOSより下のレイヤーは、監視や今後の拡張計画含め検討していく必要が無くなったため、これらの業務に掛かる負荷も軽減されています。

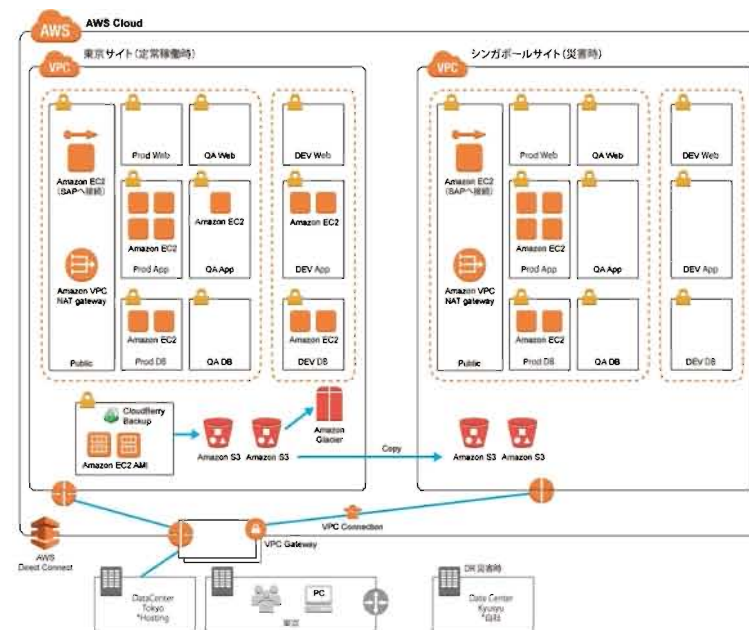
お客様の声

西洋フード・コンパスグループでは今後、メニューシステムなどの周辺システムにもAWSの使用範囲を拡張していく予定です。既に一部のシステムでは追加導入を開始しています。今後システムを拡張していく際、今回作成したガイドラインに沿って実装していくことが出来るため、非機能要件が保たれた上で作業負荷の軽減に寄与すると考えています。

構築期間

4か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社クニエ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー8F

URL：<http://www.qunie.com>

担当者名：塚越 大輔

電話番号：03-5785-2292

E-Mail：tsukagoshid@qunie.com



パートナー会社名：株式会社ワークスアプリケーションズ

導入事例名：大手企業向け不動産管理システム

適用業務：ERP

OS：Windows

データベース：Oracle

その他商用ソフトウェア：株式会社ワークスアプリケーションズ 「COMPANY®」

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：太陽生命保険株式会社

業種：金融・保険・証券

職員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<http://www.taiyo-seimei.co.jp/>

大同生命および T&D フィナンシャル生命からなる T&D 保険グループの一員として、家庭市場に強みを持ち、保障性商品（死亡・医療・介護保障商品）を主力商品として販売する生命保険会社です。



お客様の課題

不動産運用を行う中で市場の変化に対応し、事業基盤の維持向上を目指すため、自社開発した不動産管理システムの再構築が求められていました。こうした背景を受け、業務改善を目的に、不動産管理業務を一元管理ができる新システムへの刷新を検討しました。

ご提案内容

「COMPANY®」の開発元であるワークスでは、自ら AWS 上で「COMPANY®」稼働環境の構築・システム運用を行うサービス「CCMS」の提供を開始しております。不動産管理システム「COMPANY Real Estate Management」および資産管理システム「COMPANY Assets Management」のインフラとして、太陽生命では「CCMS」を採用しました。

「CCMS」の利用により、インフラからアプリケーションまで一貫してワークスが提供することで、窓口の一本化・問題の早期解決を実現いたします。お客様内でのサーバーの管理などインフラ運用・保守業務の工数削減を図ることで、業務を改善します。

導入効果

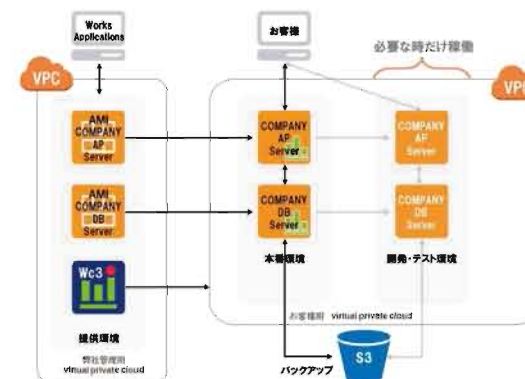
アプリケーションからインフラまで一貫したサービスの提供により、不動産に関わる情報を一元化し、情報の有効活用と統合的な収支状況の可視化を実現しました。これにより、不動産収益の改善に貢献することが可能になりました。

構築期間

10 か月

システム構成図

「CCMS」システム構成概要



お問い合わせ先

会社名：株式会社ワークスアプリケーションズ

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル

URL：<http://www.worksap.co.jp/>

担当者名：BPO 事業部 クラウドソリューショングループ 桑山

電話番号：03-6229-1200

E-Mail：kuwayama_h@worksap.co.jp



パートナー会社名：スーパーストリーム株式会社

導入事例名：SuperStream の AWS 移行をきっかけに、物理サーバゼロを実現

適用業務：ERP

OS：Windows

データベース：Oracle

その他商用ソフトウェア：スーパーストリーム株式会社「SuperStream」

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon RDS for Oracle, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：株式会社千代田グラビヤ

業種：製造業

従業員数：301名～500名

年商規模：101億～300億

URL：<http://www.chiyogra.co.jp/>



株式会社千代田グラビヤは、質の高いグラビア技術を駆使した印刷を行う老舗会社です。現在は4つの事業を展開しています。新聞、雑誌、カタログなどの印刷はもとより、軟包装材料、ペットボトル、自動車やパソコン、携帯電話、家電など、3次元形状の樹脂部分へ特化した印刷を得意としています。また、床、壁、システムキッチンなど、住宅設備に使われる建材においても、海外生産工場と緊密に連携し、世界に向けて美しい模様の化粧紙を提供しています。

お客様の課題

自社のオンプレミス環境で基幹システムを始めとしたシステムを運用していましたが、サーバダウンやハードの障害が多発し、システム部門がトラブル対応に忙殺されていました。

ご提案内容

スーパーストリーム社で、財務会計・人事給与システムである「SuperStream」の自社環境およびパートナー向けのデモンストレーション用の環境を AWS で構築、運用していました。

そのノウハウをもとに、SuperStream ユーザである千代田グラビヤさまに SuperStream を AWS 上に移行することを提案。スーパーストリーム社での成功事例のとおり AWS 上への構築手順が確立されており、そのノウハウを活かしてスムーズに AWS に移行することができました。移行に成功したため順次ファイルサーバや人事給与システム、基幹業務システムなどを次々に AWS 上に構築し、現在ではオンプレミス環境をゼロにしてすべて AWS 上で運用しています。

導入効果

インストールやトラブル対応など、月間数十時間の保守工数をかけていたのが、AWS に移行してからはトラブルがゼロで保守工数がほとんどかからなくなりました。

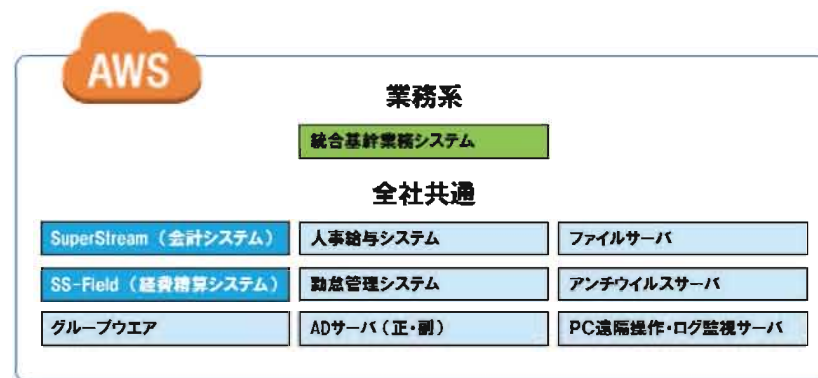
お客様の声

2014年以降の3年間でシステム障害ゼロ（システムダウンなし）。AWS化することで処理速度が向上し、かつコストが月40%程度削減されました。AWSはあらゆる面でオンプレミス環境を凌駕すると思います。

構築期間

6か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：スーパーストリーム株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都品川区東品川 2-4-11 野村不動産天王洲ビル

URL：<http://www.superstream.co.jp/>

担当者名：山室 佐也香

電話番号：03-6701-3647

E-Mail：yamamuro.sayaka@superstream.co.jp

SuperStream

パートナー会社名：シャープビジネスソリューション株式会社

導入事例名：SAP R3 システムの AWS 移行による BCP 確保とパフォーマンス向上

適用業務：ERP

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Lambda, AWS Storage Gateway, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：株式会社 TJM デザイン

業種：製造業

従業員数：1001 名～3000 名

年商規模：301 億～500 億

URL：<http://www.tjmdesign.com/>

(タジマツール事業本部)

建築用ハンドツールのブランド TAJIMA は数多くの製品ジャンルで圧倒的なトップシェアを獲得、このニッチ産業のトップポジションは TJM グループの高く安定した収益基盤となっています。

(住設事業本部)

日本最高級のカスタムキッチンブランド kitchenhouse は、品質重視の姿勢と高い技術、開発力を礎に高級キッチン市場で高い認知度を誇る事業に成長しています。

お客様の課題

TJM デザイン様では、業務システムの中核となる SAP システムを自社内に構築・運用されていました。

東日本大震災の発生以降、事業の継続性をどう確保するかという点について様々な観点より検討を重ねていました。特に国内・海外に複数拠点を持つため、業務システムの停止がクリティカルな打撃になるという点が重要課題と認識されていました。

また、限られたメンバーで運用されていたため、休日・夜間に実施せざるを得ないハードウェアのメンテナンスへの対応が大きな負担となっていました。

今回 サーバーハードウェアの更改およびそれに伴うシステムバージョンアップのタイミングでクラウドに移行することにより、これらの課題を一気に解決したいとの強いご希望をお持ちでした。

ご提案内容

SAP は AWS で動作確認がなされており、また事例やサポート等も充実していることから SAP の構築を AWS で行うことを提案しました。AWS ではサーバーをすぐに削除できるのでバージョンアップの時だけに必要な中間処理サーバーなども利用するときだけ調達できることや、納期が短いのですぐに移行作業にかかれることなどをアピールし、受注に至りました。また SAP バージョンアップ以外にもワークフローサーバーの構築やファイルサーバーの AWS への移行を提案し、継続してシステムのマイグレーションを進めています。

導入効果

AWS に 15 台のサーバーが移設されたことで、自社内物理スペースの削減および物理サーバーのメンテナンスに要する時間を削減できました。また、Amazon CloudWatch を活用し余剰リソースの見直しを行うことで、コストの最適化を実現しています。

TJM DESIGN

お客様の声

IT 担当者からは、次のようなコメントを頂きました。

- UPS のバッテリー劣化をはじめとするハードメンテナンスに伴うシステム停止がなくなりました
- パフォーマンスが大幅に向上しました
- メンテナンス対応などによる休日出勤が減りました

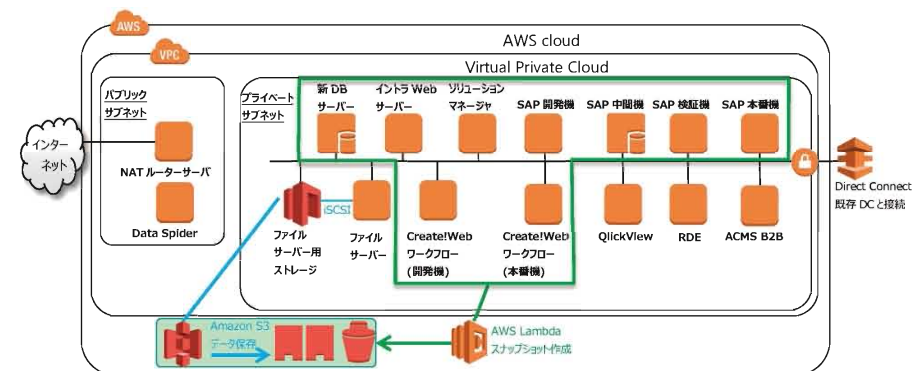
IT ご担当役員からは、次のようなコメントを頂きました

- インフラ系要員をアプリ開発系にシフトすることができ、より戦略的に人的リソースが使えるようになりました
- ハードウェア更新（5 年毎）の縛りから解放され、システムを有効活用する事に注力できるようになりました
- 今後はクラウド間のサービス連携を有効活用する事を模索していきたいと考えています

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：シャープビジネスソリューション株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：千葉市美浜区中瀬 1-9-2 シャープ幕張ビル

URL：<https://www.sharp-sbs.co.jp/>

担当者名：谷宮 悠介

電話番号：043-299-8398

E-Mail：aspsales_ml@list.sharp.co.jp

SHARP

パートナー会社名：株式会社 BeeX

導入事例名：期間 6 ヶ月、停止 1 2 時間で SAP システムを AWS へ移行

適用業務：ERP

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：SAP ERP 6.0, SAP BW 7.0, SAP BPC 10.0

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：株式会社ドーム

業種：卸売&流通

従業員数：301 名 - 500 名

年商規模：301 億 - 500 億

URL：<http://www.domecorp.com/>

社会価値の創造を理念として掲げ、スポーツを通じて社会を豊かにするというミッションに基づき、アンダーアーマーをはじめとするスポーツプロダクト事業、スポーツサプリメント事業、スポーツメディカル事業、パフォーマンスディレクション事業を展開。日本スポーツ界の活性化とスポーツ産業の振興のために、大小様々なプロジェクトを手掛けています。

お客様の課題

IT 中期計画に「次世代 ERP」、「Real-Time プラットフォーム」の実現を掲げる同社は、自社にとって最適なプラットフォームを検討されていました。直近の課題としてオンプレミス環境にある①既存サーバ老朽化への対応、並びに急速な業績拡大・業務拡張に伴い、②更なるデータ容量の確保、③可用性とシステム監視の向上、④テスト品質の向上について早急な対策が必要でした。

ご提案内容

次期プラットフォームとして、①AWS を採用することで直近の課題であるサーバ老朽化への対応及び H/W のソース制約を解決するとともに、柔軟な基盤への変革をご提案しました。具体的には、②DBMS ソフトウェアの更新及び DB 再構築によるデータ圧縮とリソース最適化、③AWS のアベイラビリティゾーンに跨る複製データベースによる可用性の向上、アプリケーションまで含めた統合監視の実現、④アプリケーションのテスト品質を向上させるために、容易にテストシステムが構築できる仕組みをご提案しました。また、⑤本番システムだけで合計 5 TB 近い SAP ERP、BW システム移行期間中のオンライン業務停止影響を最小限にするために、弊社が持つ SAP 環境移行のノウハウと、容易にコンピューティングリソースを増減できる AWS EC2 インスタンスを用いることで、最終的に 2 日以内で移行を完了させることをご提示しました。

導入効果

- ① ハードウェア保守切れに伴う定期的な基盤更改作業から解放されるとともに、必要なときに必要な分だけコンピューティングリソースを調達可能
- ② AWS に最適化された構成とデータベースの再構築により、バッチ処理性能が 30% 向上
- ③ システムの可用性向上及びアプリケーションまで含めた統合監視の実現によるサービスレベル向上
- ④ 最新本番データを用いたテストシステムが容易に構築できることによるアプリケーション品質向上
- ⑤ AWS への移行作業は半日で完了

AWS への本番移行所要時間は、当初 40 時間を見込んでいました。移行短縮化テストでは、1.オンプレミス環境の複製環境を AWS 上に事前に構築、2.m4.16xlarge や x1.32xlarge といった強力な EC2 インスタンスを移行作業中だけ一時利用

することで、移行時間を SAP ERP システムは 10 時間、SAP BW システムは 12 時間まで短縮することに成功しました。お客様の希望もあり、15 時間以内で本番移行することを計画しましたが、結果的にアプリケーション、業務側の確認も含めて本番移行作業は、SAP ERP システム 11 時間、SAP BW システム 12 時間で移行が完了しました。

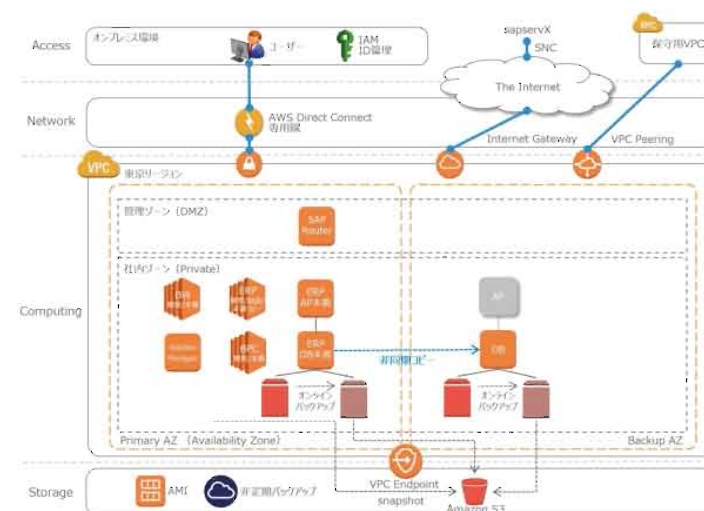
お客様の声

移行後に問題らしい問題が何も起きていません。移行時間も提案時の時間を大幅短縮することにより、業務への影響を最小化することが出来ました。また、システムの可用性向上、SAP アプリケーションの統合監視も同時に実現でき、対話処理、バッチ処理ともに性能向上したことで、将来にむけて安定した基盤へ移行することができました。

構築期間

6 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 BeeX (ビーエックス)

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都中央区日本橋 1-3-13 東京建物日本橋ビル 7F

URL：<http://www.beex-inc.com/>

担当者名：大野, 真嶋

電話番号：03-6214-2830

E-Mail：info@beex-inc.com



パートナー会社名：株式会社ワークスアプリケーションズ

導入事例名：人事労務システムの基盤をクラウドへ

適用業務：ERP

OS：Windows

データベース：Oracle

その他商用ソフトウェア：株式会社ワークスアプリケーションズ 「COMPANY®」

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：国立大学法人 広島大学

業種：学校・教育機関

職員数：1001名 - 3000名

年商規模：非公開

URL：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/>

文部科学省の「スーパーグローバル大学創成支援」のトップ型13校の1つで、日本の国立大学です。



お客様の課題

インフラは、オンプレミスで独自に運用していたため、BCP(事業継続計画)の観点からセキュリティ対策や災害時対応が懸念されていました。

ご提案内容

「COMPANY®」の開発元であるワークスでは、自らAWS上で「COMPANY®」稼働環境の構築・システム運用を行うサービス「CCMS」の提供を開始しており、広島大学ではこれを採用しました。採用にあたっては、以下3点が特に評価されました。

1. インフラからアプリケーションまで一貫してワークスに運用・保守を委託できるため、障害発生時に発生源の所在によらず迅速に問題解決できる点。
2. 災害対策および情報セキュリティの3大要素（可用性、安全性、機密性）を容易かつ低コストで実現できるとともに、インフラ規模を随時変更することで最適なインフラ環境を維持し続けることができる点。
3. 情報システムを運用する上で見えにくい経費（空調等の設備費、定期的なサーバ等更新にかかる作業負荷等）を削減できる点。

導入効果

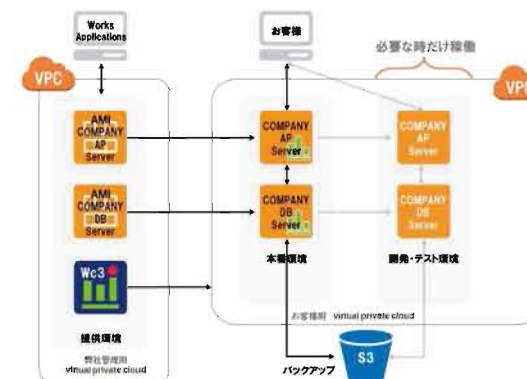
「CCMS」の採用により、AWSの高い災害時対策やセキュリティ対策を受けられるだけでなく、自社でのインフラ運用が不要となったため、コア業務に集中することが可能となりました。

構築期間

2か月

システム構成図

「CCMS」システム構成概要



お問い合わせ先

会社名：株式会社ワークスアプリケーションズ

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル

URL：<http://www.worksap.co.jp/>

担当者名：BPO 事業部 クラウドソリューショングループ 桑山

電話番号：03-6229-1200

E-Mail：kuwayama_h@worksap.co.jp



パートナー会社名：株式会社クニエ

導入事例名：SAP on AWS 導入事例：HOYA 株式会社 財務部

適用業務：ビジネスアプリケーション

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

主なAWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：HOYA 株式会社

業種：製造業

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<http://www.hoya.co.jp/>



HOYA 株式会社は、高度な光学技術を軸に、「情報・通信」と「ライフケア」の2つの事業領域において、ヘルスケア、メディカル、エレクトロニクス、映像分野の4セグメントでグローバルに事業を展開する総合光学メーカーです。

お客様の課題

プライベートクラウド環境の場合、ハードウェア環境の制約があるため、会社を取り巻く環境や社会の変化に対して、さらなるシステムの伸縮性や高性能な環境が必要になった場合、瞬時にコスト効率よく対応することは難しいことが分かってきました。さらに事業継続の観点から、DR サイトの必要性を検討した際も、コストや緊急性の面から、プライベートクラウド環境での構築は現実的ではありませんでした。こうした経緯から、クラウド本来の価値をより活用でき、導入、運用コストの最適化を目指すべくパブリッククラウドの利用を検討することとなりました。

ご提案内容

この移行プロジェクトを円滑に進めるために、当社のパートナーである株式会社クニエのSAP on AWSの移行・運用サービスを利用しました。またAWSサポートの「ビジネス」プランを利用しました。これにより、プロジェクト期間中に問題が発生した際に、迅速にご対応いただけたため、スケジュールの遅延を無事回避し、移行を完了することができました。

具体的な作業時間としては以下の通りです。

AWSのサービス選択、構成決定：約0.5ヶ月

SAP環境構築、バックアップ、監視、インターフェース環境構築、そしてシンガポールリージョンでのDR環境構築：約1ヶ月

アプリケーション検証：1ヶ月未満

リハーサル：48時間以内（本番6システムを同時移行）

本番移行：48時間以内（本番6システムを同時移行）

（×同時進行の作業を含む）

導入効果

初期投資で比較すると、AWSへの移行は、利用していたプライベートクラウドへの移行と比較すると、約50%～60%のコスト削減ができています。さらに、当社のパートナーである株式会社クニエの従量課金保守サポート、CAPEX（資本的支出）をOPEX（運用維持費）化するコンセプトで体系化された従量課金保守サポートを利用したことで、実際のCAPEX削減効果は約80～90%となりました3年間のコスト比較を行った結果でも、当初利用していたプライベートクラウド環境と比べると費用を削減できることが分かっています。

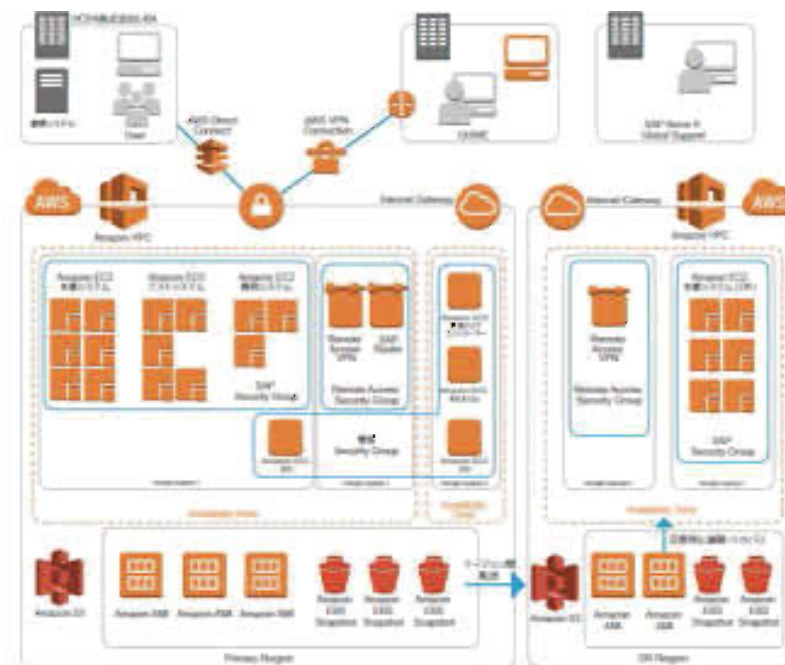
お客様の声

当社財務部では、クラウドファーストの考えは変わることはありません。今後も機能追加や増強等があればクラウドを利用していく予定です。クラウドについては、よく耳にする都市伝説に惑わされず、自身の目と耳で確認する事が重要だと考えています。システムをクラウド化するというケースにおいて、目的はクラウドにすることではないはず。「自社、自身が何を指すのか？」を慎重に見極めた上で目的を明確にすることが必要です。その結果としてクラウド化を選択するというプロセスが望ましいと感じています。

構築期間

2ヶ月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社クニエ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：107-0051 東京都港区元赤坂 1-2-7 赤坂 K タワー 8F

URL：<http://www.qunie.com/>

担当名：塚越 大輔

電話番号：03-5785-2292

E-Mail：tsukagoshhd@qunie.com



パートナー会社名：株式会社ワークスアプリケーションズ

導入事例名：クラウドサービスとサポートの一体化で不測の事態に対応

適用業務：ERP

OS：Windows

データベース：Oracle

その他商用ソフトウェア：株式会社ワークスアプリケーションズ 「COMPANY®」

主なAWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：株式会社ホンダロジスティクス

業種：交通・運輸

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.honda-logistics.co.jp/>

全世界のホンダグループの生産・調達から販売、サービスパーツ供給にかかわるトータルロジスティクスを担う企業です。



お客様の課題

ホンダロジスティクスは「COMPANY® 人事・給与」、「COMPANY® 就労・プロジェクト管理」を利用することで業務効率化を実現しています。インフラはオンプレミスサーバを利用しており、サーバ本体と、ミドルウェア・COMPANY でそれぞれ担当が分かれていました。そのため、障害発生時は問題の切り分けが難しく、COMPANY 導入担当者が対応し専門的な業務として属人化しており、改善しなければならぬ状態でした。

ご提案内容

ホンダロジスティクスは、サーバのリース満了のタイミングをきっかけに検討を始めました。選定の際には、セキュリティや障害対応、ネットワークの要件、レスポンス、COMPANY ができていたことがこれまで通り運用できること等を重視していました。特に、人事情報という機密性の高い情報を取り扱うためセキュリティを重視していたので、AWS が ISO27001 のほか、多くの第3者認証を取得していたことで、セキュリティ面での採用基準はクリアしました。

また、コスト面での優位性もあり、サーバを運用していくにあたって必要なコストであるサーバの管理・維持工数・電気料金・設置スペース費用が削減されることから、トータルで非常に大きなコストメリットがございました。

導入効果

「CCMS」の採用により、問い合わせ窓口を1本化してワークスに依頼できるようになりました。

従来のオンプレミスサーバを利用していた際は、サーバ本体と、ミドルウェア・COMPANY でそれぞれ担当部門が分かれていました。そのため、障害が起きた際、サーバの障害なのか、ミドルウェア・COMPANY の障害なのかという判断や、どちらの部門が動くのかという切り分けが難しい状態でした。「CCMS」に切り替え、問い合わせ窓口が1本化できたことで、原因調査がスムーズに行えるようになっただけでなく、復旧までの障害対応フローや従来業務を担保した運用体制を策定できました。

構築期間

1年以上

システム構成図

「CCMS」システム構成概要



お問い合わせ先

会社名：株式会社ワークスアプリケーションズ

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル

URL：<http://www.worksap.co.jp/>

担当者名：BPO 事業部 クラウドソリューショングループ 桑山

電話番号：03-6229-1200

E-Mail：kuwayama_h@worksap.co.jp



パートナー会社名：TIS株式会社

導入事例名：SAP® ERPをAWS環境にトラブルゼロで移行

適用業務：ERP

OS：Windows

その他商用ソフトウェア：SAP社 SAP® ERP6.0、SAP®Netweaver7.0

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：マツモト産業株式会社

業種：卸売&流通

従業員数：301名-500名

年商規模：501億-1000億

URL：<http://www.mac-exe.co.jp/>

メーカー商社「マツモト産業」は、常に産業界のニーズを感じし、的確な商品・技術の供給と情報を提供することをその使命と考えています。創業時より培われた専門分野「金属の溶接・切断・曲げ技術」をベースにあらゆる生産工場のニーズに対応できる営業技術力がわが社の資本です。メーカーとして技術力・オリジナリティをもつことの強み、商社として調達力・情報力をもつ強み、両輪を駆使して産業界における役割を果たしています。



お客様の課題

2010年に基幹システムをオフコンからSAP ERPへ移行し、営業から経理まで全社レベルでの業務改善を行い、2012年頃にはサーバ保守終了に備えた次期インフラ環境の検討を開始しました。情報収集と検討の結果、同社ではオンプレミス型とクラウド型の双方の可能性を含めた移行計画を立案し、2014年半ばより具体的な移行プロジェクトの検討を開始しました。最終的には、複数提案の中から、以下の点を評価しクラウド環境への移行を決定し、活用サービスにはERPでの利用実績や公開事例の多さ、バックアップ等の可用性、信頼性からAWSを選定しました。

ご提案内容

以下内容をご提案し、お客様にAWS及びインテグレーターとしてTISをご選定頂きました。

<AWS選定理由>

- サーバの選定・調達・メンテナンスといった運用負荷を軽減できる点
- システムリソースを欲しい時にいつでも拡張できる柔軟や、BCP対策としての適性の高さ
- 10年スパンで見た際のコスト面の優位性

<TIS選定理由>

- SAP ERP自体の導入・移行に関する多くの経験とスキル・ノウハウ
- AWSでの基礎構築やクラウド移行の経験に基づいて練られた緻密なプランの提案
- マルチベンダー体制でプロジェクト全体を統括するPMOとしての能力

導入効果

新環境では、ハードの保守切れを理由にしたサーバメンテナンスや5年サイクルで必要だったインフラ見直しなどが不要となり、社内システム運用の負荷を大幅に軽減し、情報システム部門の限られた人員・リソースの有効活用につながっています。また、AWSのバックアップデータの自動コピー機能により、以前のテープ方式と比べてバックアップ業務の運用負荷が軽減され、複数箇所へのデータバックアップによりシステムの信頼性向上も実現しています。

また、TISによるSAP ERPの導入・移行の豊富な経験とノウハウに基づいた緻密なプランのもとで、ERP、帳票管理、EDIなど一連のシステム移行を“トラブルゼロ”で実現しました。

お客様の声

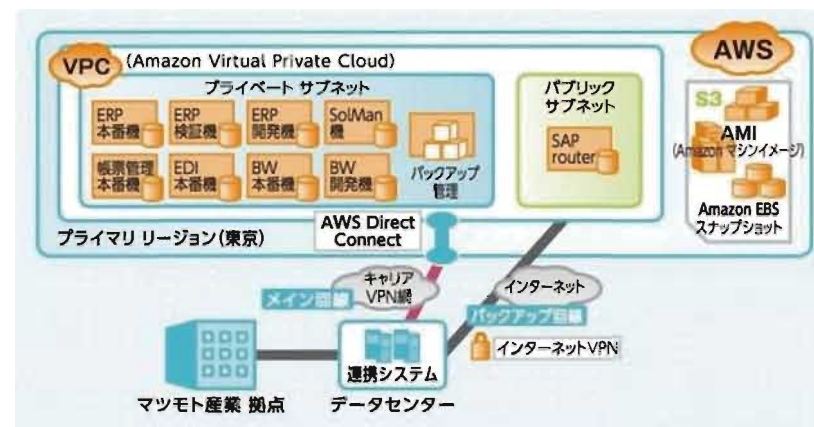
SAP移行プロジェクトを進めるなかでは、TISが有する技術的な知見が、トラブル回避に役立ちました。過去のケースでは技術上どんな問題が発生したか、またそれを防ぐにはSAPノートと呼ばれる修正パッチのどれを適用しておくべきかなど、適切な事前対策の情報をプロジェクトに関わる全社が共有できたことが、リスク回避につながりました。

TISは非常に多くの分野で専門的なソリューションを持っており、どんな相談を投げかけても、的確に添えてもらえる安心感があります。他の一般企業がどのようにIT化に取り組んでいるかを踏まえた、適切なアドバイスも非常に参考になりました。これからも当社に足りない点をどんどん提案いただければと思います。

構築期間

8か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：TIS株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：160-0023 東京都新宿区西新宿 8-17-1

URL：<https://www.tis.co.jp/>

担当者名：プラットフォームサービス営業部

電話番号：03-5337-4379

E-Mail：ps-info@ml.tis.co.jp



パートナー会社名：株式会社ワークスアプリケーションズ

導入事例名：基幹システムをクラウド上に構築

適用業務：ERP

OS：Windows

データベース：Oracle

その他商用ソフトウェア：株式会社ワークスアプリケーションズ 「COMPANY@」

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：ミサワホーム株式会社

業種：建設・不動産

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<http://www.misawa.co.jp/>

本社：東京都新宿区 住宅の設計・製造・販売・施工を行う総合住宅メーカー

お客様の課題

ミサワホームでは2012年6月から2014年10月に掛けて、「COMPANY@」を活用してグループ会社40社10,000名の人事給与シェアードサービス化を推進しました。グループ会社を5つに分けて当初2社1,000名から段階的に展開するため、システムインフラの拡張に柔軟性の高いインフラ基盤としてAWSの利用が検討されました。

ご提案内容

「COMPANY@」の開発元であるワークスでは、2011年3月のAWS東京リージョン開設に合わせて「COMPANY@」をAWSで稼働保証していたとともに、ワークス自らがAWSで「COMPANY@」稼働環境を構築しシステム運用を行うサービス「CCMS：COMPANY on Cloud Managed Service」の提供を準備しており、ミサワホームのプロジェクトにベストマッチしました。

導入効果

AWSをインフラとすることで、サーバー増強に伴うコストを削減するとともに、ワークスのAWS研究ノウハウが詰まった「CCMS」を採用することで、グループ展開中のテスト環境を充実させ、プロジェクトを推進しやすい効果も得られました。

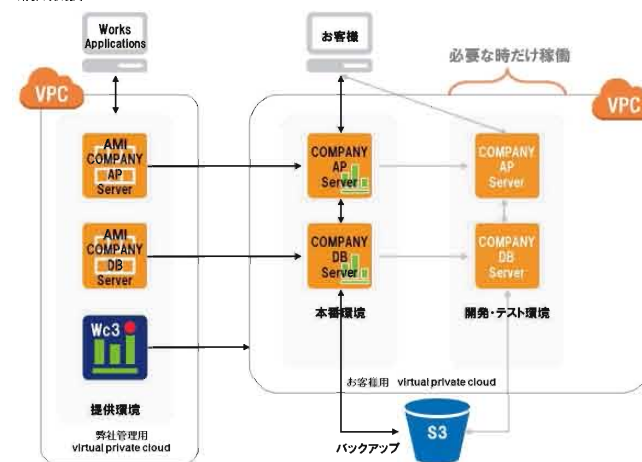
パッケージベンダーがインフラからアプリケーションまでワンストップで提供するソリューションを選択したことで、社内のクラウドに対する漠然とした不安や抵抗を払拭できたとともに、これまで対応できていなかったディザスタリカバリ等も実現でき、TCOを40%以上も削減することができました。

構築期間

4か月

システム構成図

「CCMS」システム構成概要



お問い合わせ先

会社名：株式会社ワークスアプリケーションズ

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル

URL：<http://www.worksap.co.jp/>

担当者名：BPO事業部 クラウドソリューショングループ 木口屋

電話番号：03-6229-1200

E-Mail：kiguchiya_t@worksap.co.jp



パートナー会社名：株式会社スカイアーチネットワークス

導入事例名：手元に置くよりクラウドの方が安心できると考えが変わりました

適用業務：ERP

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：オービック社（OBIC7）

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3m, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：株式会社ラフォーレ原宿

業種：建設・不動産

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：http://www.laforet.ne.jp/

株式会社ラフォーレ原宿は、コンサルティング、PM 管理を中心に事業展開するショッピングセンターの運営管理を行う企業です。



お客様の課題

社内に置いていた給与サーバーの保守切れにより、リプレースをする必要がありました。また、保守切れの対応に加えて、本業ではないサーバー管理に手間がかかり、人手不足という課題を抱えていました。そこで、兼ねてからマネージドサービス付きのホスティングサービスを利用していた実績から、スカイアーチに相談をし、AWS へのリプレースを提案していただいたのがきっかけです。元々、サーバールームには二重空調設備や免震装置を備えているくらいセキュリティに気を使っていたため、オンプレミスも検討していました。しかし、震災を機にサーバーが社内にあることへのリスクを感じ、外部のサーバーの方がリスクも少ないだろうという考えで AWS へ移行することになりました。

ご提案内容

数年にわたりホスティングのご利用を頂いておりましたので、ホスティング環境でのご提案も検討しましたが、将来性を見越して AWS 環境下でのご提案をさせて頂きました。将来、ホスティング環境をリプレースする際に、AWS にスムーズに移行できることを視野に入れています。

導入効果

まず、効果としてあげられるのは、AWS へ移行したことでのコストメリットです。そして、ハードウェアの面で心配する必要が無くなったことがとても大きいです。また、以前は今よりマンパワーもあったので、サーバーの構築も自分たちで行っていました。そのこともあって、サーバーは自分たちの手元に置いて面倒をみたいという思いで、自社にサーバーを置いて管理していました。今は1～2名体制で働いているので、スカイアーチに運用保守をお任せしていることで、他の業務に注力することができ、大きな効果だと感じております。

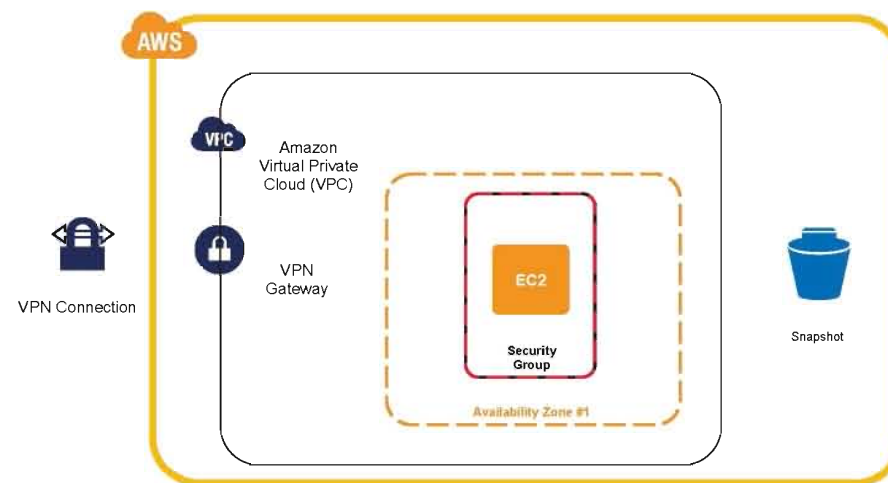
お客様の声

移行当初は、AWS 環境の通信速度が想定より遅くなっていたので、サーバーにログインして通信速度のテストなど色々と親身に対応いただいたので、「ちゃんとやっていただけの会社なんだな」という印象を受けました。結局ファイアウォールの設定がネックになっていたのですが、原因調査や改善提案までしっかりと行っていただけたので、安心いたしました。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社スカイアーチネットワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都港区虎ノ門4-2-12 虎ノ門4 丁目 MT ビル2号館5階

URL：http://www.skyarch.net/

担当者名：浅尾

電話番号：03-6743-1100

E-Mail：info@skyarch.net



パートナー会社名：アイレット株式会社 (cloudpack 事業部)

導入事例名：高校野球のリアルタイムネット配信サービス「バーチャル高校野球」

適用業務：ウェブサイト

OS：CentOS

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon CloudFront, Amazon ElastiCache, Amazon SQS

お客様の概要

お客様名：株式会社朝日新聞社/朝日放送株式会社

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

株式会社 朝日新聞社

URL：http://www.asahi.com/shimbun/

創刊：1879年（明治12年）1月25日

所在地：（本社）〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2

営業内容：日刊新聞の発行 他



お客様の課題

バーチャル高校野球は、朝日新聞社と朝日放送が共同で運営する全国高等学校野球選手権大会のコンテンツを提供する総合サイトです。第97回全国高校野球選手権大会では、大会情報、試合結果など各種情報に加え、地方大会の結果速報、大会開幕後の全試合生中継のライブ配信を行っています。ライブ配信以外にも、見逃し視聴も可能な、各試合のアーカイブ動画も提供しています。ここで、ライブ配信にも関係する Web アプリケーションが AWS 上で問題なく稼働すること、外部サーバーから AWS にスムーズに移行すること、アクセス過多に耐えられる環境を構築することが課題でした。

ご提案内容

試合のハイライトを視聴者が自ら切り取って SNS にシェアする「ハイライトジェネレーター」の配信やリアルタイムのスコア配信および SNS 連携部分と、AWS をベースに安全に運用するためのアーキテクチャのご提案をしました。「ハイライトジェネレーター」の動画配信については、Amazon CloudFront を利用した高速化を提案しました。また、開幕戦から決勝戦、好カード等、大量のアクセスが見込まれる試合の開催にあわせてサーバーの台数のスケールアウト/スケールインによる負荷対策を行い、さらに1球ごとに送られてくる試合データについても、データを効率良く変換してストレージに格納する設計を提案しました。

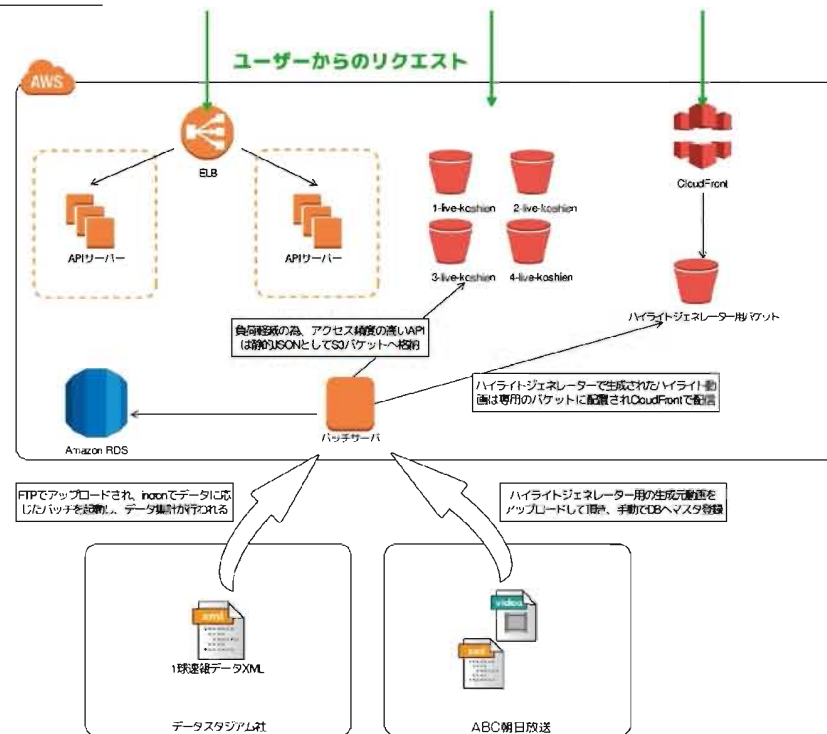
導入効果

試合をより楽しめる機能の Amazon CloudFront によるスムーズな配信の実現と、高校野球とソーシャルメディアの連携を実現するための安定した Web サービスの運営が実現しました。

構築期間

2か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：アイレット株式会社 (cloudpack 事業部)

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：〒105-6307 東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー7F

URL：<https://cloudpack.jp/>

担当者名：後藤 和貴

電話番号：0120-677-989

E-Mail：sales@cloudpack.jp



パートナー会社名：プライム・ストラテジー株式会社

導入事例名：KUSANAGI 導入でサーバレスポンスが 10 分の 1 にまで改善

適用業務：ウェブサイト

OS：KUSANAGI for AWS

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon RDS for Aurora, Elastic Load Balancing, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：AppMedia 株式会社

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：非公開

年商規模：非公開

URL：<http://appmedia.jp/>

国内最大級のゲーム情報メディア「AppMedia」を運営するメディア企業。AppMedia では人気ソーシャルゲームの情報を紹介しています。



お客様の課題

WordPress で構築されたメディアサイトにおいて、アクセスの急増によりサーバ負荷が上昇する問題が発生しておりました。インスタンスの追加等にて対応を行っていましたが根本的な解決とはならず、今後 PV 数を伸ばしていくためにサイトパフォーマンスを向上するための施策が必要でした。

ご提案内容

超高速 WordPress 仮想マシン KUSANAGI for AWS へのサイトの移設、Web サイトに合わせた WordPress・ミドルウェア・サーバチューニングを提案致しました。また、お客様へコンテンツ制作へ注力いただくため、継続的なパフォーマンスチューニングや WordPress 保守サービスを含めた KUSANAGI フルマネージドサービスを提案致しました。

導入効果

KUSANAGI for AWS を基盤としたフルマネージドサービスへのリプレース後は、サーバレスポンス速度が移設前の 10 分の 1 となり、サーバダウンによる機会損失がなくなった上、サイトの表示速度が上がったことなどが起因して、月間 PV 数は約 40% アップしました。

Amazon RDS for Aurora を導入し、パフォーマンスを損なうことなく可用性を向上させることができました。

また、アクセス集中によるサーバダウンがなくなったことから、ヒューマンリソースをサイト開発に充てることができ、サイトのリニューアルや追加開発の頻度を上げることにつながりました。

お客様の声

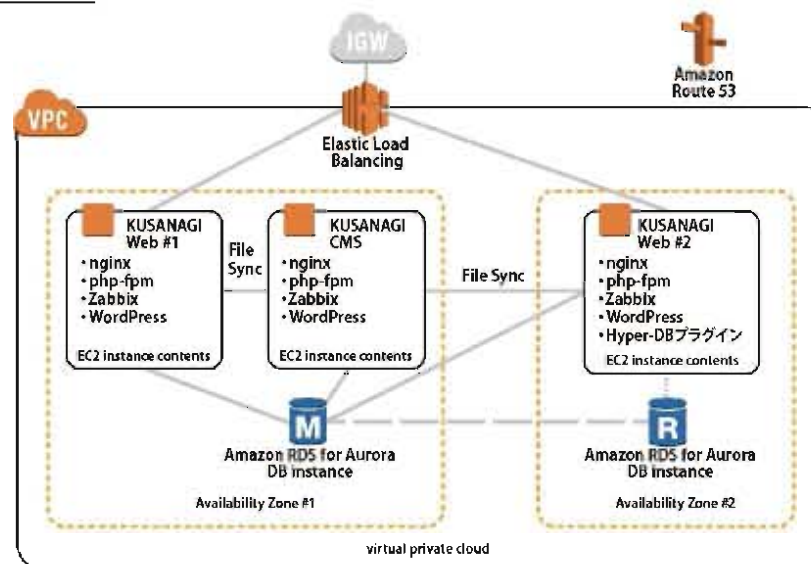
従来は自社でサーバを運用していましたが、AppMedia サイトのアクセス数が増え、管理運用の観点から AWS に移行し他社様にサーバ運用を委託していました。安定したパフォーマンスを期待していましたが、実際はアクセスが集中した際などに不安定な状況が続くことが多々ありました。そのような時に、お付き合いしていた Fastly 様に相談したところ、プライム・ストラテジーの超高速 WordPress 仮想マシン KUSANAGI のフルマネージドサービスを紹介していただきました。

プライム・ストラテジーの提案は、チューニング後のサイトのパフォーマンスを数値で示していただく等の技術力に裏付けられた提案でとても良かったです。また、問題解決のコミットをいただけたのでとても安心できました。24 時間 365 日の障害対応ができるどころ、技術者と直接会話できるというのも魅力的で、ご提案から 1 か月後の意思決定につながりました。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：プライム・ストラテジー株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都千代田区内神田 1-4-1 大手町 21 ビル 5F

URL：<https://www.prime-strategy.co.jp/>

担当名：大曲 仁、坂本 佑太

電話番号：03-5577-6081

E-Mail：kusanagi@prime-strategy.co.jp



パートナー会社名：プライム・ストラテジー株式会社

導入事例名：US 版サイトをベースとした日本語版サイト構築と表示高速化実現

適用業務：ウェブサイト

OS：CentOS7

データベース：MariaDB

主な AWS サービス：Amazon EC2, Elastic Load Balancing, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：株式会社インフォバーン

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：101名-300名

年商規模：非公開

URL：<http://www.infobahn.co.jp/>

Web サイトの制作/デザイン、企業 Web サイトへの情報の販売、インターネット事業（システム開発/運営ほか）、Web マガジンの企画・制作・運営、IT 関連コンサルティング、メディアに特化した M&A コンサルティング、コンテンツの企画制作、企業のオリジナル広報誌（カスタムマガジン）の制作/デザイン、広告・SP ツールの制作/デザイン、月刊誌および書籍等の制作および発売/発行、各種媒体への広告営業

デジタルエージェンシー
INFOBAHN

お客様の課題

アメリカにて展開しているメディアサイト「DIGIDAY」の日本語版をリリースするにあたって、三点の課題がありました。

1つ目は、公開日が決定されており、一ヶ月という期間内において、アプリケーションの開発、インフラ環境の準備、セキュリティ診断の実施を行なう必要があったこと。

2つ目は、期間内にて、アメリカ本国にて開発された WordPress のテンプレートと機能を正確に理解し、ローカライズさせるための高い技術力。

3つ目は、公開後にプロモーションの施策において、集中的なアクセスが見込まれており、それに対応できるインフラ環境の構築です。

ご提案内容

期間については、KUSANAGI for AWS を採用することで、クラウドを用いた短期間でのインフラ環境の整備と共にミドルウェアの設定や検証に要する期間の大幅な短縮を計画。合わせてアクセス耐性についても、目標数値を十二分に確保させることとしました。

導入効果

最小限のインスタンスにて、高パフォーマンスの運用環境の構築を実現。その結果、広告出稿やキュレーションサイトからのアクセス集中の際においても、サイトのパフォーマンスを低下させることなく運用し予算を抑えることを実現できました。

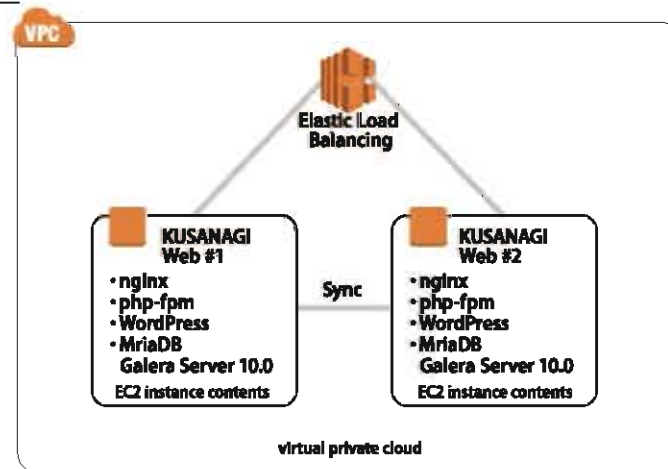
お客様の声

KUSANAGI を利用することでパフォーマンスを最大限に引き出せました。ローンチ後もチューニング等を継続して行い、キュレーションサイトや広告出稿からのアクセス集中に対しても問題のない Web サイトの表示を実現できています。アクセス集中によるパフォーマンスの低下もほとんどなく、140万まで PV を伸ばすことが出来ました。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：プライム・ストラテジー株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都千代田区内神田 1-4-1 大手町 21 ビル 5F

URL：<https://www.prime-strategy.co.jp/>

担当者名：楠木 大三元

電話番号：03-5577-6047

E-Mail：kusanagi@prime-strategy.co.jp



パートナー会社名：株式会社 ISAO

導入事例名：SNS における動画投稿機能の実装に Amazon Lambda を活用

適用業務：ウェブサイト

OS：CentOS

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Amazon S3, Amazon RDS for MySQL, Amazon Elastic Transcoder

お客様の概要

お客様名：株式会社オスカープロモーション

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：非公開

年商規模：非公開

URL：<http://www.oscarpro.co.jp/>

株式会社オスカープロモーションは、芸音本部、モデル本部、宣伝本部等の 14 本部 38 部門で構成されています。女優・歌手・タレント・モデル・アーティストは 7,200 名が所属し、それぞれ TV、映画、CM、音楽、雑誌、インターネット、ファッションショー、イベントなど様々なエンターテインメント分野で活動しています。オスカープロモーションの企業理念である「美文化の創造」を、あらゆるエンターテインメント分野で具現化するプロ集団です。

お客様の課題

動画投稿機能の機能追加をする際、コストを抑えて実装したいというご要望がありました。

さらに、投稿された動画をメディア変換したいというご要望もいただきました。

ご提案内容

AWS で構築していたシステムに動画投稿を機能追加する際、サーバレス環境の AWS Lambda を提案しました。動画が AWS Lambda に投稿された後、Amazon Elastic Transcoder にてメディア変換を実施して保存。

導入効果

Amazon Lambda により、常時稼働のサーバを用意することなくコストを抑えての追加機能実装を実現しました。

お客様の声

以前から、ISAO 社の「くらまね」を利用しており、24 時間の有人監視によって突然のアクセス急増に対応することが可能となり、さらにはクラウドに切り替えることで平時は台数を低く抑え、有事にサーバ台数を増やすことでインフラ費用を抑えることができていました。

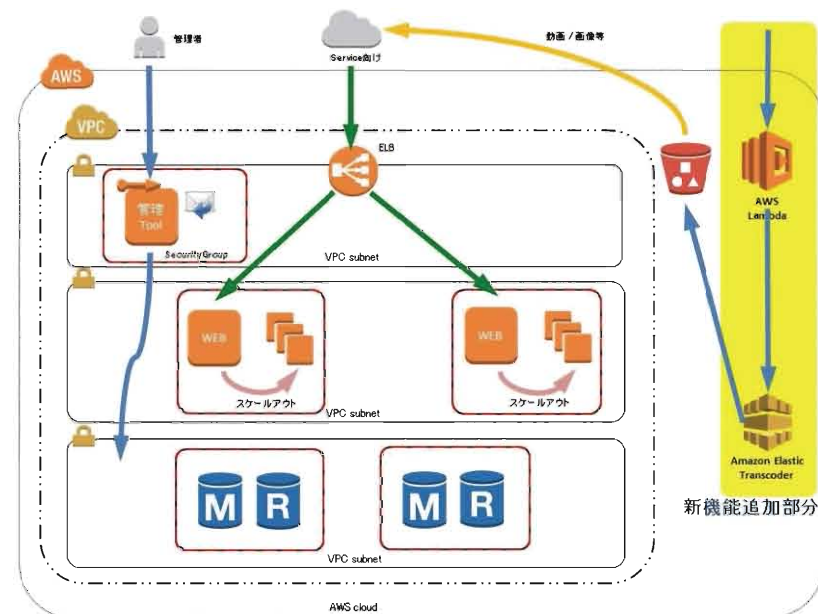
今回は、Amazon Lambda という新しいソリューションを利用して、コストを抑えながら追加機能実装が実現したことを高く評価しています。

構築期間

5 か月



システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 ISAO

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都台東区浅草橋 5 丁目 20-8 CS タワー 7 階

URL：<https://www.isao.co.jp/mspaws01/>

担当者名：湯川 啓太

電話番号：03-5825-5713

E-Mail：salesproject_all@isao.co.jp



パートナー会社名：SunnyCloud (株式会社アイディーエス)

導入事例名：学外向けオフィシャル Web サイトリニューアル

適用業務：ウェブサイト

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

その他商用ソフトウェア：SixApart 社 MovableType、trend micro 社 Deep Security Agent Enterprise

主な AWS サービス：Amazon EC2、Auto Scaling、Amazon S3、Elastic Load Balancing、Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：学校法人 国際基督教大学

業種：学校・教育機関

教職員数：101名-300名

年商規模：非公団

URL：<http://www.icu.ac.jp/>



国際基督教大学は、基督教の精神に基づき、自由にして敬虔なる学風を樹立し、国際的社會人としての教養をもって、神とともに奉仕する有為の人材を養成し、恒久平和の確立に資することを目的としています。

「一人ひとりの可能性を最大限に引き出す大学」、「それぞれが自らの使命を見出せる大学」、「理想を求めて成長し続ける大学」という三つの教育ビジョンのもと、少人数クラスでの対話を重視する徹底したリベラルアーツ教育によりグローバルで活躍する人材を輩出し続けています

お客様の課題

- ・災害時も安定したサービスの提供、運用が可能である事
- ・セキュリティ面で安心して任せられる事

ご提案内容

- ・オートスケール(AMIの自動更新)+Amazon S3による複数ロケーションでのバックアップ
- ・trend micro 社 Deep Security Agent Enterpriseによるコンテンツ群を含む総合的なセキュリティ対策

導入効果

- ・リニューアル時に想定していた最大値を遥かに上回るアクセスでも、継続したサービス提供が可能になりました。
- ・AWS環境だけでなくシステム全体に関する運用をお願い出来る事による窓口の一本化。

お客様の声

AWSに移行してから数週間経った時に、本サイトへのアクセスが一気に集中するタイミングが数回ありました。その際も、サニークラウドさんの迅速な対応で、サービスダウンを防ぐ事が出来ました。

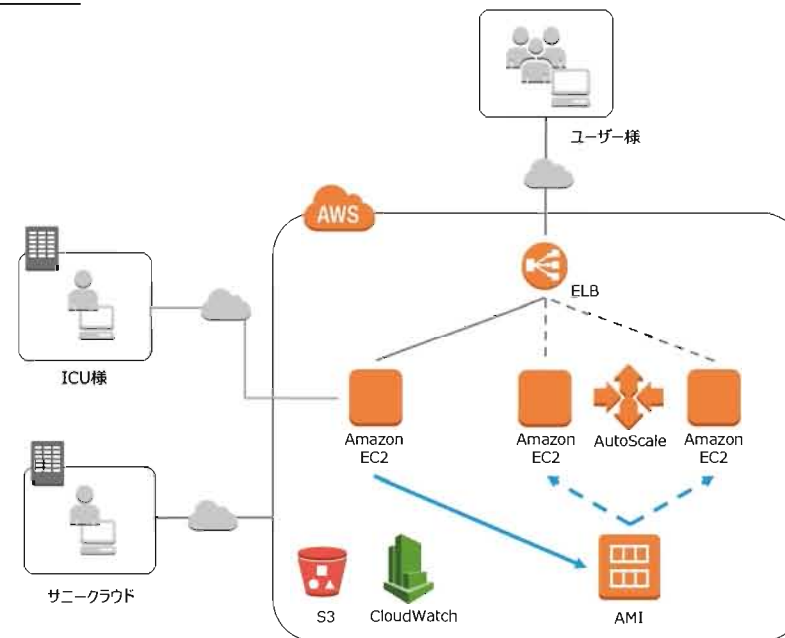
その後も、WebサーバのパラメータチューニングやAWSのオートスケールの設定等非常に柔軟にご対応頂き、安定したサイト運営とサービス提供が行えています。

構築期間

8か月

※Webサイト全体のリニューアル prj 期間

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：SunnyCloud(株式会社アイディーエス)

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都港区三田 3-2-8 Net.2 三田ビル 2F

URL：<http://www.sunnycloud.jp/>

担当者名：外木場(そとこば), 忽那(くつな)

電話番号：03-6386-8093

E-Mail：support@sunnycloud.jp



パートナー会社名：トレンドマイクロ株式会社

導入事例名：AWSを活用したWebサイトの改ざん対策&自動復旧

適用業務：ウェブサイト

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

その他商用ソフトウェア：Trend Micro Deep Security

主なAWSサービス：Amazon EC2, Auto Scaling, Amazon RDS for MySQL

お客様の概要

お客様名：シャープ株式会社

業種：製造業

従業員数：3001名以上

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.sharp.co.jp/>

プロダクトビジネス（デジタル情報家電、健康・環境、エネルギーソリューション、ビジネスソリューション）

デバイスビジネス（液晶、電子デバイス）の製造・販売等

お客様の課題

シャープ株式会社のクラウドサービス推進センターは、クラウドプラットフォームを通じてシャープ製品（コンシューマーエレクトロニクス製品）のサイトや付加価値サービス/アプリケーションを開発・運用する部門で、AWSを標準プラットフォームとして採用しています。2015年10月6日に発表した「RoBoHoN（ロボホン）」の公式サイトもAWSで構築されています。

同センターではセキュリティレベルの高さからAWSをプラットフォームとして採用していますが、それでも「RoBoHoN（ロボホン）」のような知名度の高い企業の製品サイトやオンラインサービスは、サイバー攻撃の標的にされやすく、改ざんや情報窃取のリスクが高いと考えていました。

ご提案内容

Webサイトの改ざんを防止するために、WAF、IPS/IDS、ウイルス対策、システム変更監視、ログ監視の機能を1つの製品で実現するTrend Micro Deep Securityを提案しました。今回は万が一、攻撃が成功してしまった場合を考慮に入れて「（改ざんからの）オートヒーリング（自動修復）」の仕組みを実装しました。オートヒーリングシステムは、Deep Securityでコンテンツの変更検知を行い、攻撃者により改ざんが成功したと判定した場合に自動的にサーバ内部に格納されているリカバリープログラムが起動します。改ざんされたファイルを削除し、改ざん前のオリジナルファイルを別サーバから再取得し、即座に改ざん自体をリセットするという仕組みになっています。

導入効果

通常の改ざん検知からの対処プロセスでは、改ざんの報告を受けた運用担当者が、サーバをいったん停止させ、問題を特定したのちにファイルを復旧し、サービスを再開するといった手順が必要となります。このプロセスを完了させるには、少なくとも一日は必要で、サーバ停止の社内承認が必要な場合は数日かかることもあります。それがAWSとオートヒーリングの組み合わせで劇的に短縮され、かつ無停止復旧が実現されたことで、事実上、改ざんや攻撃を無効にすることができました。

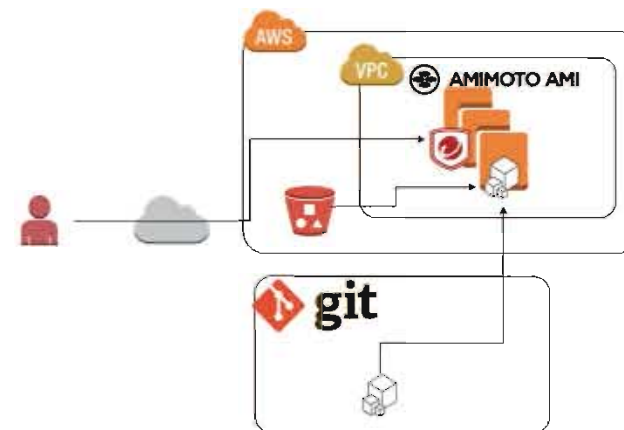
お客様の声

ロボホンが発売され、注目度が一層高まれば、サイバー攻撃を受けるリスクも高まります。また今後、シャープ製品向けに新たなクラウドサービスをAWS上で開発・提供していく可能性もあります。「例えば、オートヒーリングの適用範囲をアプリケーションレイヤからミドルウェアレイヤに広げるなど、AWS上のサイト/サービスの堅牢性・安全性を高める施策をさまざまに検討し、展開していくつもりです」

構築期間

6か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：トレンドマイクロ株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿メインズタワー 12階

URL：<http://www.trendmicro.co.jp/>

担当者名：南原 正樹

電話番号：03-5334-3614

E-Mail：masaki_nabara@trendmicro.co.jp



パートナー会社名：テックファーム株式会社

導入事例名：多数の AWS 導入実績に基づくコスト最適化事例

運用業務 ウェブサイト

OS Amazon Linux

データベース Oracle

主な AWS サービス Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for Oracle, Amazon VPC, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：株式会社ジュービターテレコム

業種 通信

従業員数 3001名以上

年商規模 1000億以上

URL <http://tv.myjcom.jp/>

独自の総合力を活かして、「J:COM Everywhere」の実現へ

ケーブルTV事業、メディア事業に加え、放送・通信の技術基盤を通して培ってきた総合力をさらに高めていきます。その総合力を活かして、「テレビがあればあらゆるコミュニティサービスが受けられる」環境をお客さまに提供し、便利で豊かな地域社会を実現する「コミュニティサービスパートナー」をめざしています。

お客様の課題

これまで、他社が提供している番相表を利用していました。番相表の契約更新の時期になり、自社で番相表サイトを構築し、会員の移行を行いたいという要望をお持ちでした。

ご提案内容

弊社では、携帯電話にプリインストールされていた番相表アプリケーションの開発、番相表 WEB サイトの運用実績と、多数の AWS 案件を手がけてきたことで得られたノウハウを元に、システム導入コストの最小化、利用状況やサービスの展開に合わせてシステムの拡張、縮小が柔軟かつ素早く行える設計をご提案いたしました。

導入効果

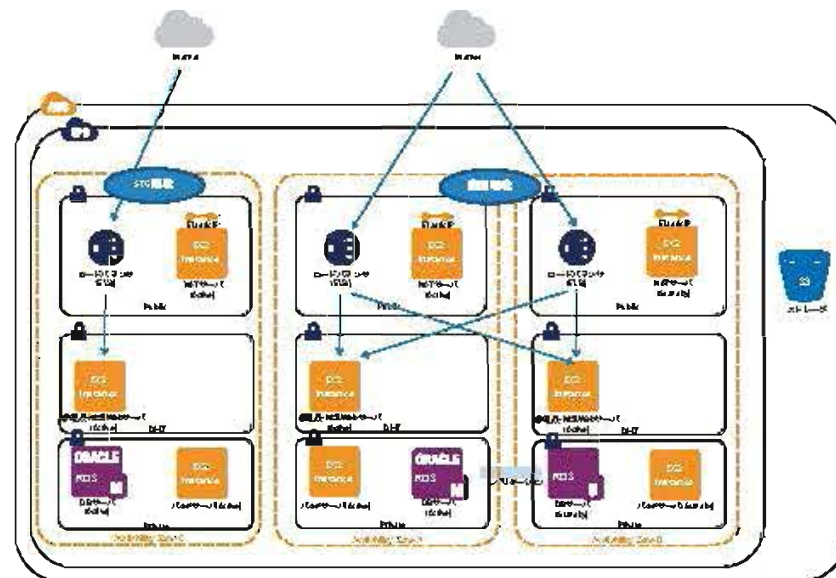
システムの運用・保守を通じて得られた情報を元に、利用実績に合わせて Amazon EC2 のインスタンスタイプ変更やサブドメインインスタンスを導入すること、運用コストの最適化を実現することができました。また、ライセンス込みの Amazon RDS for Oracle を導入したことでライセンス管理の手間から開放され、運用負荷の低減を行い、システム開発により注力できるようになりました。

構築期間

5か月



システム構成図



お問い合わせ先

会社名 テックファーム株式会社

パートナーカテゴリ コンサルティングパートナー

パートナーレベル スタンダード

本社住所 東京都新宿区西新宿 3-20-21 東京オペラシティ 23F

URL <http://www.techfirm.co.jp/>

担当者名 AWS セールsteam

電話番号 03-5365-7887

E-Mail aws-sales@techfirm.co.jp



パートナー会社名：アイレット株式会社 (cloudpack 事業部)

導入事例名：みんなで参加！ニワさんの朝どれ？タマゴ占い

適用業務：ウェブサイト

OS：CentOS

主な AWS サービス：Amazon CloudFront, Amazon EC2, Amazon ElastiCache, Elastic Load Balancing, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：株式会社小学館ミュージック&デジタル エンターテイメント

業種：メディア&エンターテイメント

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：<http://www.smde.co.jp>

設立：平成 10 年 8 月 3 日

所在地：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-30 昭和ビル 4・5 階

事業内容：CD・レコード等の音楽ソフト原盤製作・販売、音楽著作権の管理、映像ソフトの企画・製作・販売、出版物の企画・製作・販売、CMの企画・製作、Web コンテンツの企画・製作・運用、携帯電話での音楽配信・通信販売



お客様の課題

テレビ東京系列で放送中の朝のキッズ向け最新情報ステーション『おはスタ』(<http://www.ohast.jp/>)の番組内企画「みんなで参加！ニワさんの朝どれ？タマゴ占い」コーナー（2015 年 9 月～2016 年 3 月に実施）を皮切りに、リアルタイム参加型コンテンツ支援ツール『Tappy (タッピー)』を活用した視聴者参加型コンテンツを展開しています。[*『おはスタ』：毎週月～金あさ 7 時 05 分よりテレビ東京系列にて放送中！]

株式会社小学館ミュージック&デジタル エンターテイメントは、この『Tappy』を動作させるための本番環境を探していました。検証環境は存在していたものの、サイジングを含めて本番環境をどのように構築すべきか、確信が持てなかったのです。当初に用意されたオンプレミス本番環境では、視聴者が参加するための投票システムは問題なく動作したものの、アクセスが一斉に行われると Web サーバーが高負荷になり、アクセスしにくくなるというトラブルに遭遇しました。高負荷対策として、オンプレミス上の Web サーバーを AWS に移設を行いました。オンプレミスの構成をそのまま EC2 に移行したため、コスト高になってしまいました。

ご提案内容

AWS を使った本番環境の構築では、Amazon Route53 による負荷分散方式を提案しました。

Amazon EC2 を採用し、Web システムの移設を迅速に対応いたしました。テレビ番組と連動するシステムだったため、放送時間以外の稼働が不要、かつコスト削減のために Auto Scaling を使い、番組放送中のみのインスタンス起動、および設定の自動変更による運用負荷の軽減を提案しました。また、Web システム負荷およびコスト軽減、信頼性向上を実現するために、AWS CloudFront の活用を提案しました。

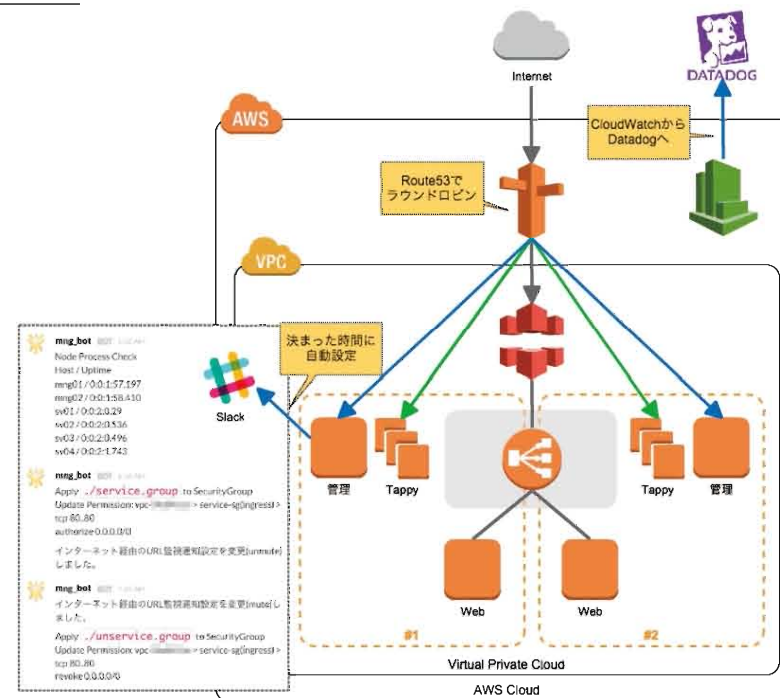
導入効果

初期の構築では、負荷状況に合わせた台数調整を行うことで、サーバーの稼働コストを 2/3 程度に圧縮することができました。負荷に合わせたスベックで Amazon EC3 を稼働させることで、アクセスが増加してもシステムダウンを防ぐことができるようになりました。Auto Scaling を導入し、常時稼働から月 72 時間程度の稼働へと大幅に稼働時間を短縮できたことで、コスト削減を実現できました。また、AWS CloudFront を導入したことで、Web システムの運用にかかるコストを約 1/8 に圧縮することができました。

構築期間

2 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：アイレット株式会社 (cloudpack 事業部)

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：〒105-6307 東京都港区虎ノ門 1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー7F

URL：<https://cloudpack.jp/>

担当者名：後藤 和貴

電話番号：0120-677-989

E-Mail：sales@cloudpack.jp



パートナー会社名：株式会社石田大成社

導入事例名：世界中から快適に閲覧できるブランドタイヤのグローバルサイト

適用業務：ウェブサイト

OS：Amazon Linux

データベース：PostgreSQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon CloudFront, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：住友ゴム工業株式会社

業種：製造業

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<http://www.srigroup.co.jp/>

住友ゴム工業株式会社は、兵庫県神戸市中央区脇浜町に本社を置く、タイヤ、産業品、スポーツ用品などを製造する住友グループの企業で、独自のゴム技術を活かして幅広い事業を展開する連結子会社 79 社を有するグローバルメーカーです。タイヤ事業はイタリアのピレリに次ぐ世界 6 位で、ダンロップ、ファルケンブランドを展開しています。産業品事業は制振材・ゴム手袋・人工芝等のゴム製品を製造しています。スポーツ事業は XXIO・SRIXON 等のゴルフ、テニス用品のブランドを展開しています。

お客様の課題

住友ゴム工業様は、FALKEN ブランドのグローバルサイト(<http://www.falken.tires/>)を立ち上げられることになりました。その際、FALKEN は世界的にも有名なブランドであるため、TVCM 等による突発的なアクセス増も考えられ、なおかつグローバルサイトであるため、世界各国から遅延無く快適にアクセスができる必要もありました。また、新着情報(NEWS&EVENTS)については、住友ゴム工業のご担当者様が自由に内容を更新できる仕組みをお望みでした。

ご提案内容

突発的なアクセス増にも耐えられ、且つ世界各国から遅延無く快適にアクセスができるという要件に安価で迅速に対応可能な方法として、CDN サービスである Amazon CloudFront をご提案しました。CloudFront のオリジンとして EC2 を用意し、その上に CMS (コンテンツマネージメントシステム) 機能を開発して実装しました。CloudFront は、世界数十カ所にエッジロケーションを持ち、Web ブラウザからのリクエストに対して地理的に最も近いサーバが手持ちのキャッシュで応答することで、世界のどの地域においても同様に遅延無くコンテンツを配信することができます。また、1 秒間に同時に数万アクセスがあっても問題なく応答することが可能で、費用も実際に発生したリクエスト数と転送量だけで決まるため無駄がありません。なお、コンテンツの更新があった場合、古いコンテンツを返し続けてしまうことの無いよう、CloudFront のキャッシュをクリアする機能も実装しました。

導入効果

本来ならば、世界中にサーバを分散して用意し、なおかつ大量のアクセスがあった時に備えて余裕のあるサーバ台数をそれぞれ配置する必要がある案件で費用も膨大になるところを、CloudFront を用いることで、CMS 用のサーバ 1 台、テストサーバ 1 台の計 2 台の EC2 だけで構成することができ、現実的な費用でお客様の課題を解決することができました。



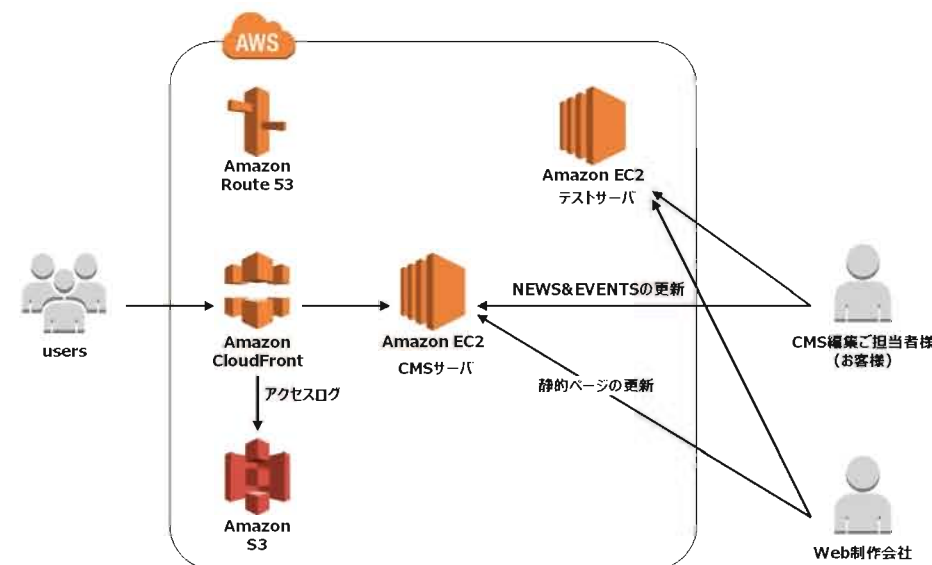
お客様の声

WEB サイト構築に当たり、全世界からのアクセスに対応できる仕組みを作りたいと考えておりましたが、当初は十分なノウハウもなく、弊社で使用していた既存のサーバを使用することも想定していました。今回サイト構築をお願いした石田大成社様のご提案で、AWS の CloudFront を使用することで、十分な性能のシステムを、リーズナブルに構築できることが分かりましたので、採用に至りました。現在も全世界からアクセス頂いていますが、お客様にストレスなくご利用頂いており、非常に満足しております。

構築期間

2 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社石田大成社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：京都市中京区丸太町通小川西入

URL：<http://www.itp.co.jp/>

担当者名：グローバルコミュニケーションデザイン事業本部

第三本部 i プラスワン 黒田

電話番号：06-6578-0387

E-Mail：contact@sol.itp.co.jp



パートナー会社名：株式会社鈴木商店

導入事例名：会員制医療情報サイトのクラウド化

適用業務：ウェブサイト

OS：Amazon Linux

データベース：MS SQL Server, MySQL

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon CloudFront, Amazon RDS for MySQL, Amazon SQS

お客様の概要

お客様名：千寿製薬株式会社

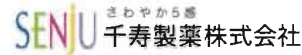
業種：製薬・ライフサイエンス

従業員数：501名-1000名

年商規模：301億-500億

URL：<http://www.senju.co.jp/>

療用・一般医薬品の製造・販売の製薬メーカー



お客様の課題

以下の項目を実装した、医師とMRの情報交換・コミュニケーションを活性化するための会員制ウェブサイト「eye-square」を構築する依頼がありました。

- ・医師情報、施設情報、社員情報など、基幹系データとの日次連携
- ・サーバ費用のコスト削減
- ・お客様指定の第三者による情報セキュリティ監査に対応したシステム構築
- ・社員PC認証によるシングルサインオンの実現

ご提案内容

以下の内容を提案・構築しました。

- ・会員ドクターとMRがオンラインでつながるSNS機能・コミュニケーション機能の構築
- ・マルチメディア対応・各メディアでのシングルサインオンの実現
- ・属性に応じたメールマガジンの定期配信
- ・マルチメディア対応のストリーミング動画配信
- ・CMSの構築
- ・全アクセスログの取得

導入効果

- ・医師とMRのコミュニケーションが活発化し、MR同士の情報網としても利用されています。
- ・医師へより多くの情報を提供できるようになりました。
- ・AWS移行により、サーバ費用の削減とアクセス集中によるサーバダウンもなくなりました。
- ・目標であったドクター5000人の登録を実現しました。

お客様の声

・システム面

多くの機能を実現するためのプラットフォームをAWSとすることでサーバ回りを気にするストレスを感じなくなりました。毎年情報システム部が実施する第三者機関によるセキュリティ監査をクリアしていることから、セキュリティ面でも安心していきます。

システムの追加や時代のニーズに合ったUIの変更などシステムのアップデートが頼みやすくなりました。

・運用面

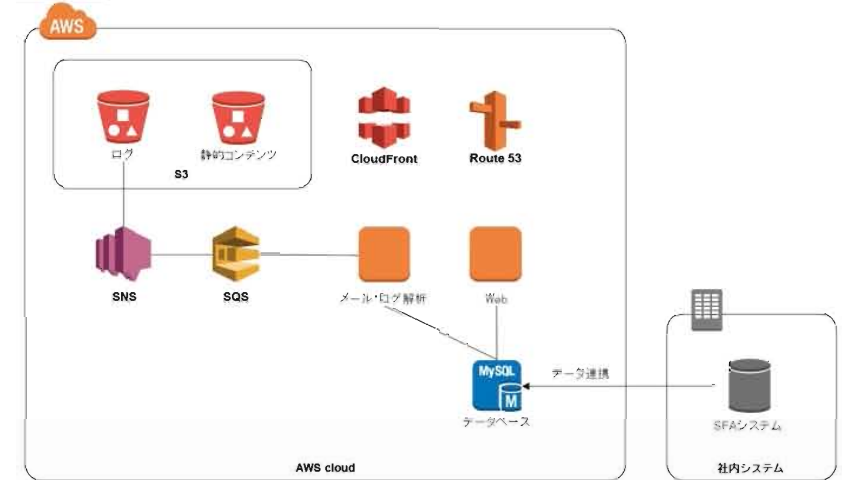
アクセスしやすく、MRがいつもそばにいてくれるようで助かります。

動作が軽いです。

構築期間

1年以上

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社鈴木商店

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：大阪市北区西天満 1-7-4 協和中之島ビル 3階

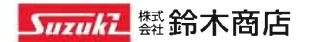
URL：<https://www.suzukishouten.co.jp/>

担当者名：山田 真也

電話番号：06-6362-1680

E-Mail：marketing@suzukishouten.co.jp

大阪のクラウドシステム開発会社



パートナー会社名：株式会社ターン・アンド・フロンティア

導入事例名：漫オグラブ『M-1 グランプリ 2015』公式サイトを AWS で運用

適用業務：ウェブサイト

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon CloudFront, Amazon RDS for MySQL, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：株式会社デジアサ

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：<http://digiasa.co.jp/>

データ放送や字幕コンテンツをはじめ、番組の web サイトやライブ配信対応、スマホアプリを含むモバイル事業など、デジタルコンテンツの開発/運用を行う。朝日放送のグループ会社。



お客様の課題

M-1 グランプリは 2010 年の第 10 回大会で一時的に中断していたが、2015 年の 12 月に 5 年ぶりに『M-1 グランプリ 2015』として復活することとなりました。そのため非常に注目度が高く、公式サイトには膨大なアクセスが見込まれました。

今回、M-1 グランプリ事務局より公式サイトの開発と運用の依頼を受けた株式会社デジアサ様では、膨大なアクセスに耐え、負荷に応じてスケーリングしながら運用できるインフラやアプリケーションを短時間で構築する必要がありました。

ご提案内容

公式 Web サイトのコンテンツやアプリケーションの開発は株式会社デジアサ様が対応。弊社は AWS 導入のコンサルティングを行いながら AWS インフラの構成設計や Web サイトの設計方針について提案させていただきました。

ベースとなるシステム構成を基に AWS で運用するための適切なサービスの選定と注意点、またコスト削減のための平常時のサーバー台数やスペックなどを提案するとともに、大会本番までのサーバーの運用監視を行いました。

導入効果

大会当日は番組放映と同時に大量のアクセスが殺到。

ピーク時は約 1000 万リクエスト/分を超えるような膨大なアクセスでしたが、事前に EC2 を増やし cloud front を用いることで Web サーバーへの負荷を低減させ、また高負荷時にはオートスケーリングを設定することでサイトを停止させることなく運用することができました。

また、実際には稼働することはなかったが、万が一に備えてシンガポールリージョンに DR 環境をわずか数日で設計、構築できたことは AWS ならではのメリットでした。

お客様の声

サイト構築から本番まで短い期間の中でインフラを用意できたのは AWS を使った大きなメリットだと思います。

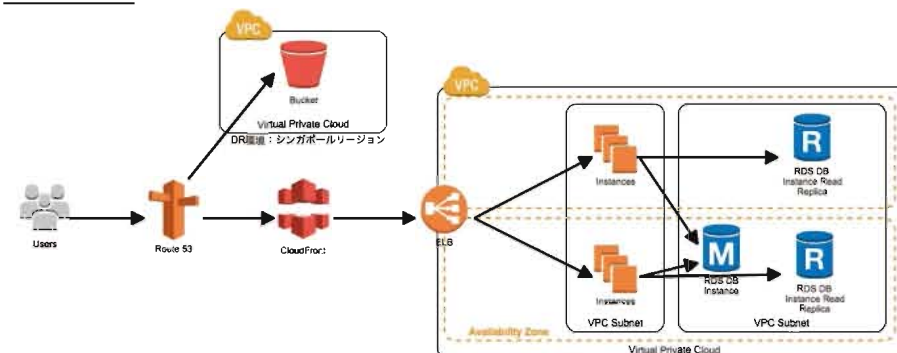
また、番組当日の膨大なアクセスにも耐え、失敗が許されない生放送との連動コンテンツを問題なく配信できたことは AWS インフラの信頼性、可用性の高さを感じることができました。

この経験を元に様々な番組との連動サイトなどで利用していきたいと思っています。

構築期間

3 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ターン・アンド・フロンティア

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：大阪府大阪市西区新町 1-5-7 四ツ橋ビルディング 4F

URL：<https://www.taf-jp.com>

担当者名：大久保

電話番号：06-6180-9979

E-Mail：sales@taf-jp.com



TURN AND FRONTIER

パートナー会社名：富士ソフト株式会社

導入事例名：AWS クラウド上に複数拠点からクラウド VPN 接続

適用業務：ウェブサイト

OS：RHEL

データベース：Oracle, My SQL

その他商用ソフトウェア：CradlePoint Pertino

主な AWS サービス：Amazon EC2, Auto Scaling, Amazon CloudFront, Amazon RDS for Oracle, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：公益社団法人 日本理学療法士協会

業種：非営利組織（NPO/NGO）

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：<http://www.japanpt.or.jp/>

日本理学療法士協会は、1972 年の創設以来、さまざまな社会のニーズに応えながら理学療法を行う理学療法士で結成された唯一の学術および職能団体です。理学療法士の地位向上を目指し、学術大会の開催や学術誌の発行、研究助成といった「学術」活動をはじめ、「教育・研修」、「調査研究」、「広報」といった活動を展開しています。

お客様の課題

インターネットを通じた会員へのスピーディな情報発信の必要性からクラウド利用を検討し、まずは協会サイトのみを AWS 環境に移行し安定稼働を確認しました。しかし、協会運営の中心である会員向け Web サイトと会員管理システムは老朽化したハードウェア上で運用され、拡張性や可用性が十分でなく、ハードウェアリソースアップも迫っていました。更に、協会での選挙時期や E-Learning 公開の際には、短期間のアクセス急増がたびたび発生しており、状況に応じたスペックの確保、信頼性の向上が大きな課題でした。特に会員管理システムは、信頼性と業務の継続性が高く求められます。データベースの災害対策も十分とは言えませんでした。会員向け Web サイトや会員管理システムは個人情報や重要な情報を扱っており、協会外の複数の会員拠点からも頻繁にアクセスされ、万全なセキュリティ対策が重視されていました。

ご提案内容

データ容量やスペックの柔軟性が高く運用面でも優れ、導入実績も十分な AWS と、クラウド型でプライベートネットワークが手軽に構築できる Pertino を提案しました。AWS の Auto Scaling 機能を利用した可用性の維持と自動的なスケール環境を構築、Amazon RDS for Oracle により実行系と待機系のデータベースを同期レプリケーションします。障害発生時には、待機系に切り替えシステム停止を最小限に抑えられ、データセンターを跨いだシステムの冗長化によりシステムの BCP 対策も実現できます。クラウド VPN サービスの Pertino を利用することによりインターネット回線のみで各拠点と AWS 間のプライベートネットワークを構築し、万全なセキュリティ構成を提案しました。

導入効果

AWS の導入でシステム容量やスペックの変更が柔軟に対応できるようになり、通常時は小さく運用し、急激なアクセス集中時にはサーバを増設するなど、状況に合わせた対応が可能になりました。また、AWS 自体の信頼性はもちろん、システムの冗長化で片系の障害時やメンテナンス時も業務が継続でき、可用性と信頼性が向上しました。データベースの情報を遠隔地でバックアップし災害対策も実現されました。

Pertino の導入で複雑なネットワーク設定から解放され利便性が向上し、協会外からのアクセスも、クラウドのプライベートネットワーク構築によって万全なセキュリティ対策を実現しました。担当替えや退職、端末の紛失なども、Pertino の管理機能で対象端末を個々に切り離し、他の利便性を損なうことなく不正アクセスを防止できます。

お客様の声

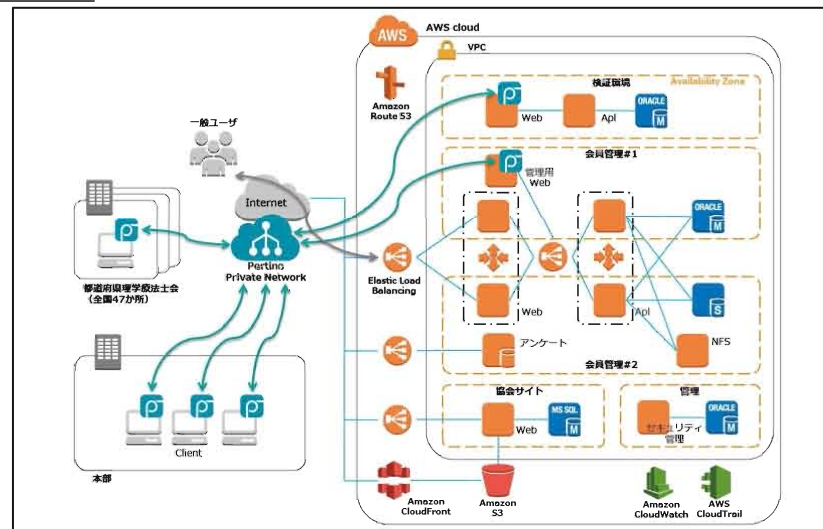
協会では、日本の公的機関・企業を標的にした不正アクセスや情報漏洩事件の頻発、それを受けての法令整備といった動きの中で、サイバー攻撃への備えを早急に整える必要がありました。不正通信の遮断をはじめ、不正侵入検知・防止・脆弱性対策、Web アプリケーション保護、ウイルス対策、セキュリティ・ログ監視などのセキュリティ施策はもちろん、更に強固なセキュリティ環境の整備が必要です。当初は VPN 環境を検討しましたが、クラウド環境に適した環境、かつ、コスト面・運用面を考慮し、Pertino を導入しました。

今後はクラウド環境と VPN 環境を更に活用し、会員が安心して利用できる環境を提供していく予定です。

構築期間

6 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：富士ソフト株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：神奈川県横浜市中区桜木町 1-1

URL：<http://www.fsi.co.jp/>

担当者名：営業本部 クラウド&ソリューション事業部 首都圏営業部 尾形, 徳広

電話番号：045-650-9338

E-Mail：cs-sales@fsi.co.jp



パートナー会社名：株式会社神戸デジタル・ラボ

導入事例名：AWS 導入により高負荷なイベントページに対応

適用業務：ウェブサイト

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

その他商用ソフトウェア：Zabbix

主なAWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for MySQL, Elastic Load Balancing, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：一般財団法人 BERT

業種：その他

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：<http://bert-japan.org/>

BERT（パート）は、2011年3月11日の東日本大震災をきっかけに活動を始めた、民間レベルの緊急災害対策チームです。多くのボランティアライダーをネットワークしながら、防災意識向上のコミュニティを形成して啓蒙活動を行います。



お客様の課題

防災イベント「スポーツレスキュー2015」を成功させるため、イベント参加者のアクセスが集中することによる高負荷な状況でも、サーバがダウンすることなく運用できる、可用性の高いインフラ環境を希望されていました。

<防災イベントページ>

<http://sportsrescue.net/>

<イベント向けスマートフォンアプリ>

<http://sportsrescue.net/?p=1113>

ご提案内容

Auto Scaling によって柔軟にスケールできる AWS を採用し、Elastic Load Balancing を使ってアプリケーションへのトラフィックを複数の Amazon EC2 インスタンスに負荷分散させ、高負荷に耐えうる設計をご提案しました。また同時に、Amazon CloudWatch、Zabbix を使ってイベント当日の負荷状況を監視する構成をご提案し、採用いただきました。

導入効果

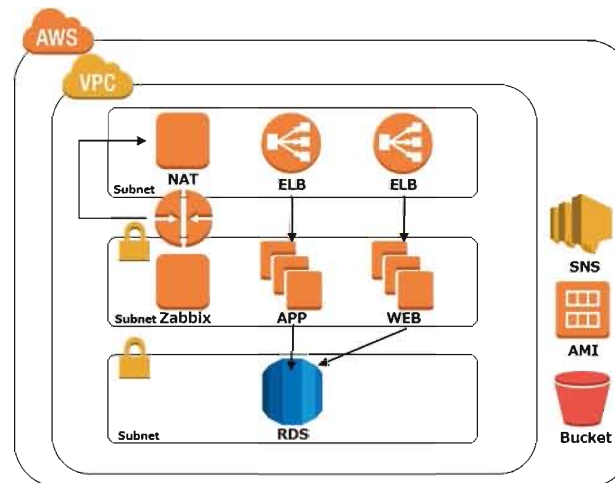
AWS を利用することにより、オンプレミスよりも初期費用を抑えることができ、イベント終了後はサーバの停止、AMI 化することによってコストを削減することができました。

イベント当日はサーバダウンすることなくイベントを無事終了することができ、お客様やイベントに参加された方に大変ご満足いただけました。

構築期間

3 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社神戸デジタル・ラボ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：兵庫県神戸市中央区京町 72 番地 新クレセントビル

URL：<http://www.kdl.co.jp/>

担当者名：松田, 山中

電話番号：078-327-2280

E-Mail：info@kdl.co.jp



パートナー会社名：三井物産セキュアディレクション株式会社

導入事例名：法人向け Web サービスのセキュリティ対策・監視

適用業務：ウェブサイト

OS：Amazon Linux

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon VPC, Elastic Load Balancing, AWS CloudTrail

お客様の概要

お客様名：株式会社 Hayakyu

業種：金融・保険・証券

従業員数：非公開

年商規模：非公開

URL：<http://hayakyu.com/>

法人向け金融クラウドサービスである、日給・週休でスタッフを雇用している企業向けに「給与の立て替え」を行う『早給ペイロールカードシステム』を提供



お客様の課題

株式会社 Hayakyu は、日給・週休でスタッフを雇用している企業に「給与の立て替え」を行うクラウドサービス『早給ペイロールカードシステム』を AWS 上に構築し提供しております。

本サービスにて各種カードを扱う同社のサービスでは、クレジットカード会員データを扱うセキュリティ基準である PCI-DSS の準拠が必須でした。AWS の採用により、プラットフォーム部分のセキュリティは担保できたものの、アプリケーション部分のセキュリティを自社で対応する必要があり、ネットワークトラフィック検査、セキュリティログ管理、脆弱性検査まで幅広いセキュリティ機能の実装と、そこにかかる運用が大きな課題でした。

ご提案内容

PCI-DSS の要件を満たし、かつ顧客の重要な資産情報を保護するシステム及び運用を実現するために、『AWS™セキュリティ監視サービス secured by Alert Logic』をご提案しました。本サービスには完全に脅威と認められる通信だけでなく、不審な通信の検知も可能な機能が実装されており、IDS, WAF, SIEM, 脆弱性検査, 24/365 セキュリティ監視をワンストップで提供する Cloud Defender と、IDS, 脆弱性検査, 24/365 セキュリティ監視を提供する Threat Manager のパッケージがあります。今回は、多岐にわたるセキュリティ機能とそこにかかるセキュリティ監視をご提供可能なマルチパッケージの Cloud Defender を選択しました。セキュリティ専門会社である MBSD が、各機能を利用して収集したセキュリティインシデントの解析を行い、攻撃者による攻撃が確認された際には通知し、運用監視を行う株式会社サーバーワークスと連携して攻撃のブロックを行う運用を提供しています。

導入効果

IDS, WAF, SIEM, 脆弱性管理機能をすべて Web サービスへ適用し、更にそれらを 24 時間 365 日監視する体制を一元提供することで、セキュリティ運用体制確立を早期に実現するとともに、窓一本化によりお客様の運用の煩雑さは無くなりました。

セキュリティ監視については、セキュリティ製品から通知されるイベント情報を一件ずつ Hayakyu の運用チームが確認するのではなく、Alert Logic のビッグデータ解析によるイベント情報のグループ化と MBSD へのセキュリティ監視委託により、単純に監視業務の負荷軽減をただでなく、自社内の属人性を低減しつつセキュリティレベルの平準化を実現することが出来ました。

お客様の声

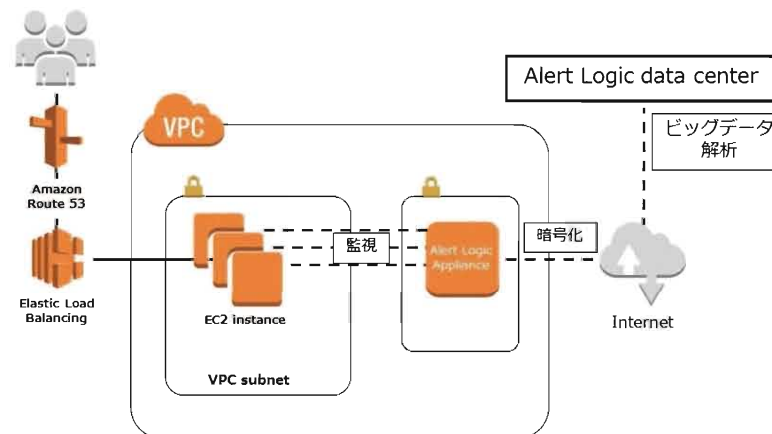
攻撃を検知して通知するのみの製品・サービスの場合、誤検知判定や影響範囲特定を自社で実施するセキュリティ運用負荷がかかりますが、そこを外部委託することで、我々は本来の業務の開発、改善に専念することができます。また、AWS 環境に発生するセキュリティイベントをセキュリティの専門家が 24 時間 365 日監視しているという安堵感は予想以上のものでした。

Hayakyu は引き続きお客様のための便利で使いやすい金融サービスを拡充していく所存です。Alert Logic にはセキュリティサービスの継続提供を通じ、ビジネスパートナーとして引き続きの後方支援を期待しています。

構築期間

1 か月（AWS™セキュリティ監視サービス secured by Alert Logic）が 1 か月以内で完了

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：三井物産セキュアディレクション株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都中央区日本橋人形町 1 丁目 14 番 8 号郵船水天宮前ビル 6 階

URL：<http://www.mbsd.jp/>

担当者名：Alert Logic 営業グループ

電話番号：03-5575-2171

E-Mail：alertlogic-sales-ml@mbsd.jp



パートナー会社名：株式会社ハウインターナショナル

導入事例名：自治体の Web サイトも AWS 環境で安心・安全

適用業務：ウェブサイト

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2 Container Service, Amazon Lambda, Amazon S3, Amazon CloudFront, Amazon API Gateway

お客様の概要

お客様名：水巻町役場

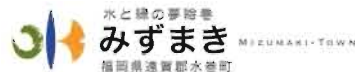
業種：公共・官公庁・研究機関

従業員数：非公開

年商規模：非公開

URL：<https://www.town.mizumaki.lg.jp/index.html>

水巻町は福岡県の北部に位置する人口約 29,000 人の町で、過去には石炭産業の町として栄え、現在は北九州都市圏内のベッドタウンとして発展をみています。水巻町役場様の Web サイトは平成 26 年全国広報コンクールにおいて、ウェブサイト町村部の「総務大臣賞（特選）」ならびに「読売新聞社賞」を受賞するなど高く評価されています。



お客様の課題

水巻町役場様は公式の Web サイト以外にもいくつかブログや広報の Web サイトを管理・更新されています。その中には WordPress を利用している Web サイトもいくつかあるのですが、WordPress に対する攻撃や脆弱性の発覚、脆弱性対応のバージョンアップなどソフトウェア面でのセキュリティ懸念が払拭出来ずにいました。

ご提案内容

水巻町役場様が管理されている WordPress を利用した Web サイトは担当職員様が更新されていましたが、閲覧者からのコメント機能は使用しておらず情報発信として利用されていました。

この内容であれば常に最新の情報を取得する必要はない（Web サーバや DB が不要）と考え、弊社の airy[エアリー]という Web サイトを静的化して公開するサービスの導入をご提案しました。

Amazon S3 上で静的サイトとして公開しつつも、お問い合わせ対応などのフォーム送信や、Amazon CloudFront を利用しての SSL 通信など Web サイトに求められる内容にも柔軟に対応しています。

導入効果

airy を導入したことにより WordPress に対する直接的な攻撃は 0 となりました。

そのため WordPress の脆弱性が公表されたとしても急いでバージョンアップを行う必要もなく、安心して Web サイトが運用出来ています。

また、airy を導入した Web サイトは Amazon S3 上で展開されるためスケーラビリティも兼ね備えており、もし突発的な大量のアクセスがあったとしても、スピーディーなコンテンツ配信が可能となっています。

お客様の声

当町の WEB サーバは、以前はオンプレミスで構築しており、WordPress も同サーバ内で稼働していました。

WordPress のセキュリティパッチ適用はコンテンツ保守管理業者に依頼していますが、適用前の動作確認などにある程度の時間が必要であり、パッチ公開から実際に適用されるまでに少なくとも数日から数週間はかかってしまうので、適用されるまでの

間は脆弱性に対する攻撃、被害報告などの報道を目にするたびに不安な気持ちになり、攻撃を受けないことを祈るしかない状況でサーバを運用していました。この問題を何とか解決したいと思い他のプログラムソフトへの変更なども検討しましたが、既存コンテンツの移行の作業ボリュームが非常に大きかったことや、そもそも他のプログラムソフトにも脆弱性は存在することから、根本的な解決方法が見いだせない状態でした。

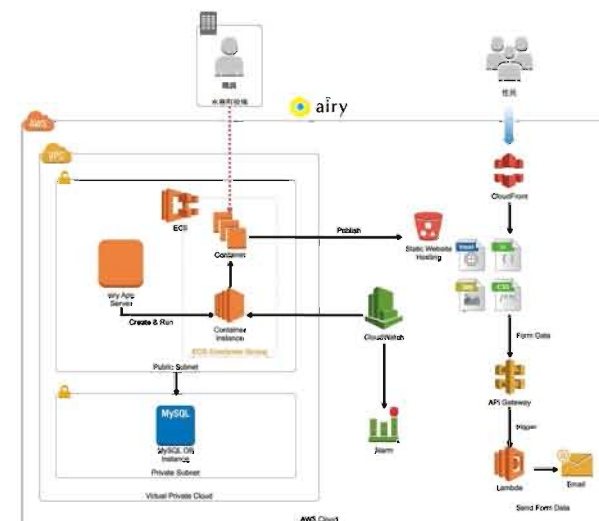
そのような中、当町 WEB サーバの保守切れによりオンプレミスのサーバを AWS に移行するプロジェクトを進めていたところ、株式会社ハウインターナショナル様より airy のサービスを紹介されました。airy は当町の WEB サーバにプログラムソフトをインストールする必要がないとの説明を受け、当町の WEB サーバ運用の最大の問題であるパッチ適用の遅れに起因するセキュリティリスクを大幅に低減できることがわかったため、運用面も含めた調整を行った上で導入を決定しました。

稼働開始後既に数か月が経ちますが、システム的には非常に動作が安定しているので実際に利用する職員も違和感なく運用できており、何よりサーバ管理者として WEB サーバ運用に関する最大の不安点が払しょくされたことは非常に嬉しく思っています。今回の airy の導入によるセキュリティ面の問題の解決は、当町の WEB サーバ移行において最も大きな成果の一つとなりました。

構築期間

2 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ハウインターナショナル

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：福岡県飯塚市幸袋 560-8 1.B.Court

URL：<http://www.haw.co.jp/>

担当者名：安土, 村上

電話番号：0948-26-3800

E-Mail：haws@haw.co.jp



パートナー会社名：株式会社サーバーワークス

導入事例名：グローバルブランド「YOKOGAWA」の拡大のための IT 改革を実現

適用業務：ウェブサイト

OS：Amazon Linux, RHEL

データベース：My SQL

その他商用ソフトウェア：サーバーワークス Cloud Automator, コニカミノルタ TeamSite, Ping Identity PingFederate, IMPERVA SecureSphere, マクニカネットワークス Splunk

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon CloudFront, Amazon RDS for MySQL, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：横河電機株式会社

業種：製造業

従業員数：1001 名 - 3000 名

年商規模：1000 億以上

URL：<http://www.yokogawa.co.jp/>

1915 年創立の横河電機株式会社は 2015 年に 100 周年を迎えた制御/計測機器メーカーです。現在では売上約 7 割を海外から上げており、グローバルブランドとしての「YOKOGAWA」を世界により拡大するため、さまざまな改革にグループをあげて取り組んでいます。



お客様の課題

横河電機では日本国内のお客様の Web サイト経由でのサポートが増加しています。海外のお客様の場合、その比率が更に高くなります。日本のサイトに比べて海外のサイトはスピードが遅いというクレームをお客様から多数いただいております。Web サーバーのパフォーマンス改善が大きな課題となっていました。

ご提案内容

横河電機は一次フェーズの構築は完了していたタイミングでサーバーワークスに問合せをし、次の拡張を見込んだ環境の構築や設計の提案をいただき、改善を行いました。

例えば、東京で災害が発生した際にシンガポールでサービスが継続できるようにしました。横河電機はグローバル展開しているため、ダウンタイムは許されません。東京のサイトがダウンした場合には、Cloud Automator で自動にシンガポールリージョンに切り替え、システムの稼働をキープできるような環境を構築しました。また、単に環境を構築するだけでなく、AWS のプロフェッショナルサービスと協力し、AWS を活用するためのガイドラインを整備し、運用を開始しました。内部のメンバーが変わっても安定して運用する仕組みを作ることは非常に重要な課題でしたため、それに対応できる環境を整備しました。

導入効果

オンプレミスで構築する場合は、通常 1 年程かかるとはありますが、AWS の導入のスピードはオンプレミスの比ではありませんでした。さらに、オンプレミスで設計する場合、5 年等の複数年の最大容量を計算して構築する必要がありますが、AWS であれば、ミニマムから構築をスタートできるという点がメリットです。更に、災害時に自動で災害対策サイトへ切り替えて継続稼働できるという点と、AWS の「稼働させた時のみ課金」という利点と合わせて、コストの節約が実現できています。オンプレミスですと、DR サイト用にもうワンセット購入が必要などのストレスがあります。Cloud Automator で必要な時だけ自動でインスタンスを起動する事ができますので、効率的な DR 環境を構築する事ができました。

予想外のメリットもありました。データ分析が可能になったことです。会員サイトの情報は今まで、ログとしてテープバックアップしていました。より使い易くするために Amazon S3 にログを保存することになりました。新たなログ保存先としてオン

プレミスのストレージを購入するとなるととても高額になってしまいます。S3 であれば 1GB 数円程度です。あらゆるログを S3 に投入し、Splunk で分析してみたところ、色々と情報が見えてきました。もともと Splunk は事故や不正アクセスがあった場合のログ解析用として考えていましたが、ビジネスに役立つデータの分析が出来る事が分かったのです。データを分析する事によりお客様の利益となるような施策を他部門と連携して検討できるようになってきています。

お客様の声

サーバーワークスは「AWS 専業」というのが良かったです。「クラウド脳」というのでしょうか。AWS の特長をよく把握していて最適な提案をしてくれました。一方「オンプレ脳」を持つ、オンプレに慣れ親しんだベンダーさんと、オンプレのやり方に AWS を当てはめてしまい AWS の良さを引き出すことが出来ない可能性があると思います。

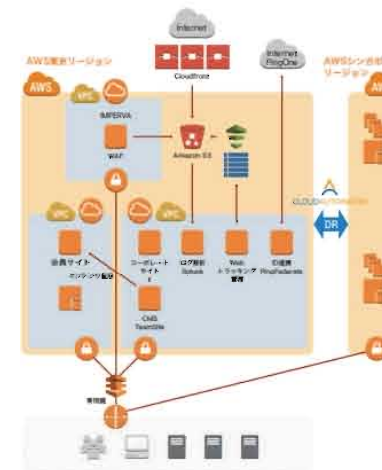
また、フットワークが軽く、AWS に対する熱意が感じられ、一緒に良いものを作って行こうという雰囲気がありました。

私共も良いシステムを作ろうと燃えている、そこにサーバーワークスの熱意も加わり相乗効果を生み出し、良い結果を出すことが出来たと思っています。グローバルでの生産や製品事業部の仕組みなど、情報システム部門の管轄以外にもクラウドを検討し、ビジネスに直結した最適化を図っていきたくと思っています。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社サーバーワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミア

本社住所：東京都新宿区揚町 1 番 21 号

URL：<http://www.serverworks.co.jp>

担当者名：永淵 恭子

電話番号：03-5579-8029

E-Mail：marketing@serverworks.co.jp



パートナー会社名：日本電気株式会社

導入事例名：AWS に移行する Web システムへのホスト型 WAF 導入事例

適用業務：ウェブサイト

OS：RHEL

データベース：PostgreSQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Auto Scaling, Amazon S3, AWS Direct Connect, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：株式会社ローソン

業種：小売

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<http://www.lawson.co.jp/>

コンビニエンスストア「ローソン」のフランチャイズチェーン事業を展開。国内 47 都道府県に 12,276 店の展開をはじめ、中国（上海市・重慶市・大連市・北京市）・インドネシア・ハワイ・タイなどの海外店舗も運営・拡大されています。



お客様の課題

- ・ EC（電子商取引）系システムを AWS へ移行する際、ローソン様の全社セキュリティポリシーである「多重防御」を施す必要がありました。
- ・ 他社の OS・ミドルウェア層のセキュリティ対策ツールに加え、Web アプリケーション層の安全性を確保するため WAF* が必須でした。
- ・ ネットワークの構成や性能への影響が懸念されるゲートウェイ型ではなく、サーバに直接インストールして分散処理を行うホスト型がクラウドに適していると考え、ホスト型の WAF を探していました。

*WAF：Web Application Firewall の略

ご提案内容

- ・ AWS 環境との親和性の高い、ホスト型の WAF「InfoCage SiteShell」を提案しました。
- ・ Web サーバのプラグインとして動作するので、WAF の処理が各 Web サーバに分散され、通信の遅延を最小限に抑えることが可能です。また、サーバの処理性能への影響も小さいです。
- ・ WAF が導入された Amazon マシンイメージを作成し、Auto Scaling により、サーバ負荷に応じて WAF が入ったサーバインスタンスが自動で起動できます。
- ・ ゲートウェイ型 WAF 製品にはない設定の簡便性や運用の柔軟性、短期でスピーディーに導入できる機動性があります。

導入効果

- ・ EC サイトへの多種多様なサイバー攻撃を防御
- ・ 巧妙化する多種多様な Web アプリケーション層への攻撃から、システム全体の処理能力を落とさず防御しています。
- ・ 高い柔軟性とスケラビリティ
- ・ AWS の Auto Scaling 機能により、サーバを増設しても WAF が導入されたサーバを即座に展開でき、デリバリーリードタイムを短縮できました。
- ・ また、頻繁に拡大・縮小を繰り返す、EC 系システムのセキュリティを確保できました。
- ・ 全サーバ上へセキュリティポリシーを統一適用
- ・ AWS の全サーバ上で、セキュリティポリシーに準拠したセキュリティ環境を統一的に実現できました。

お客様の声

「いくつか検討した WAF の中で、SiteShell は動作が安定していて成熟した製品という印象が強かったです。また、SiteShell を導入しても、サーバの処理性能に大きな影響がなかったことも、選定理由のひとつです。さらに、AWS 環境との親和性が高いことが、SiteShell を選んだ大きな決め手となりました」

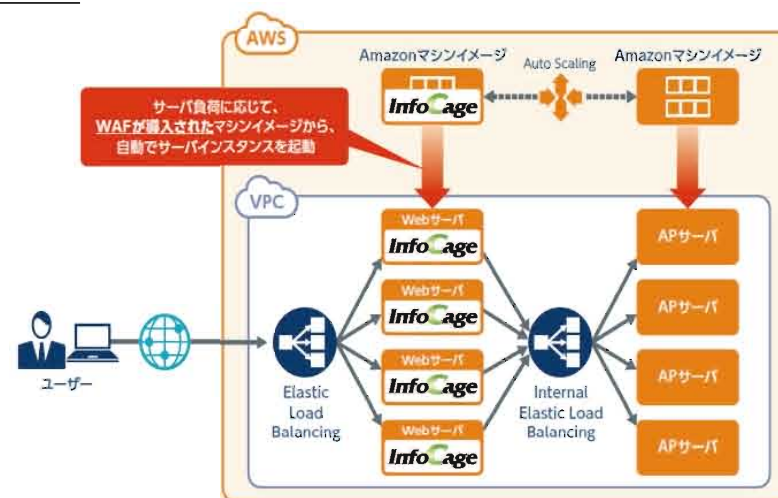
「ゲートウェイ型 WAF だと、システムを追加するごとにパフォーマンス劣化を検証しなければなりません。SiteShell はサーバごとの処理能力を考えるだけなので、その点が使いやすいと思います」

「SiteShell 導入から 1 年経ちますが、使いやすく、非常に安定しています。Auto Scaling 機能も含め、AWS を利用するユースケースには最適な WAF だと思います」

構築期間

3 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：日本電気株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都港区芝 5 丁目 7 番 1 号

URL：<http://jpn.nec.com/infocage/siteshell/>

以下のサイトからお問い合わせください。

<http://jpn.nec.com/infocage/siteshell/contact.html>



パートナー会社名：ハンズラボ株式会社

導入事例名：キャンペーン時のウェブサイトホスティング

適用業務：ウェブサイト

主なAWSサービス：Amazon S3, Amazon CloudFront, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：株式会社ロッテリア

業種：小売

従業員数：非公開

年商規模：非公開

URL：<http://www.lotteria.jp/>

昭和47年、東京日本橋に1号店が誕生して以来、ロッテリアは常にファストフードのリーディングカンパニーとして業界をリードしてきました。

ロッテリアと他社との相違点は、アメリカのチェーンスタイルをそのまま導入したのではなく、日本人の味覚や、食生活、地域性を経営方針に積極的に取り入れたことです。

そして何よりも、顧客本位の思想を貫き、Quality（品質）・Cleanliness（清潔）・Service（サービス）+Time（速さ）の基本四原則を通して、お客様が心から喜んでいただけるサービスの提供を目指す企業姿勢に、その原点があります。

ロッテリアでは、店舗の絞り込み、新メニューの開発、サービスの一層の向上など、基本の徹底を図ることで、「あたたかみのあるおもてなし」を実践しています。



お客様の課題

期間限定キャンペーン時のWEBサイトホスティングを検討していたが、サーバを用意しようとするとスペックの予測が難しく、高価になってしまいがちでした。

ご提案内容

Amazon S3 でウェブサイトをホスティング。Amazon Route 53 により、キャンペーン用ドメインはAmazon S3 へ向けました。

導入効果

非常に安価に、かつスペックへの不安及び障害への不安を払拭したシステムを構築することができました。

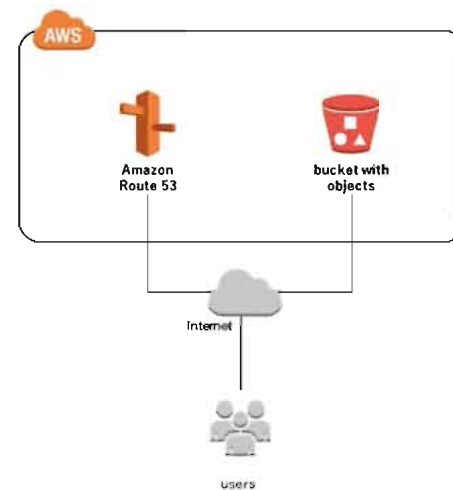
お客様の声

安価かつ短納期でインフラを用意してもらえたので、とても満足しています。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：ハンズラボ株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都新宿区新宿 6-27-30 新宿イーストサイドスクエア 3F

URL：<https://www.hands-lab.com/>

担当者名：杉井, 青木

電話番号：03-5155-5671

E-Mail：info@hands-lab.com



パートナー会社名：富士ソフト株式会社

導入事例名：スピード経営を支えるAWSクラウド活用のビジネス基盤構築

適用業務：IoT

OS：Windows, RHEL

データベース：MySQL

その他商用ソフトウェア：Trend Micro Deep Security

主なAWSサービス：Amazon EC2, Auto Scaling, Amazon RDS for Aurora, Amazon DynamoDB, Amazon ElastiCache

お客様の概要

お客様名：アマノ株式会社

業種：製造業

従業員数：3001名以上

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.amano.co.jp>

アマノ株式会社は1931年の創業以来、「人と時間」「人と環境」をテーマに、人事労務システムを提供する情報システム事業、タイムレコーダーの時間管理機器事業、駐車場機器と運営受託を展開するパーキングシステム事業、集塵機・輸送システムを提供する環境システム事業、業務用清掃機・洗浄機を提供するクリーンシステムの5事業をグローバルに展開している企業です。

お客様の課題

パーキングビジネス業界は拡大を続けており、お客様は肥大化するサーバーのインフラコストと運用体制の確保、また新規大型顧客へのスピーディな対応や新サービスのタイムリーな提供など、コストの増大やビジネススピードの対応に課題がありました。オンプレミス環境では、必要な規模のハードウェアを調達し、環境設定やシステム連携の調整を行うだけでも時間とコストがかかります。さらには、BCP対策も含めたバックアップの検討や可用性の確保、広域に渡るパーキングビジネスを支えるシステムへのアクセスの柔軟性も必要でした。

ご提案内容

インフラコストの削減と可用性の確保、迅速なリソース確保を目指して、既存データセンターのオンプレミス上のサーバーを統合しAWSクラウド上に新規構築した環境への移行を提案しました。柔軟な拡張性とエンタープライズ分野での十分な実績のあるAWSクラウド上にパーキングビジネスの基盤となる環境を構築することで、新規案件や規模拡大、新規サービスの提供が短期に容易に対応可能となります。

導入効果

AWSクラウドへ統合したサーバー環境を新規に構築したことで、オンプレミス環境の置き換えと比較し、10%を超えるコストが削減できました。実際の新規案件でも、これまで2カ月程度かかったインフラ構築が約2週間で完了し、スピーディな対応を実現しています。パーキングビジネスは、駐車場機器からの情報収集が必要ですが、富士ソフト社の組み込み、IoTデバイス、アプリ開発、AWSクラウド導入の実績やノウハウで、既存デバイスから最新デバイスまで対応可能なシステムが構築できました。クラウド化によって可用性が確保され、オートスケール機能の活用で、スピーディな経営、ビジネス展開を確実に推進できます。大型顧客にも短期でサービス提供できます。日々の運用のためのバッチ処理もオートスケール機能を活用し、必要な時に必要なスペックをムダなく確保できるようになりました。バックアップ処理などインフラ運用も削減され、運用負荷軽減につながりました。



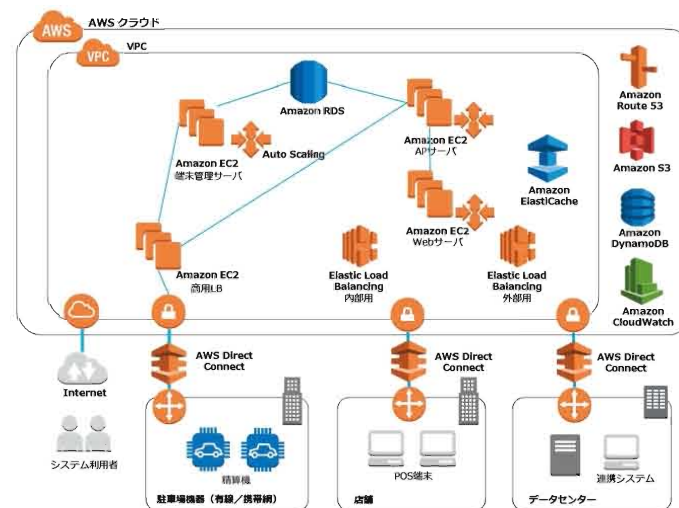
お客様の声

パーキングビジネスは今後ますます拡大が期待されていますが、AWSクラウドへ移行し、パーキングシステムのプラットフォームが構築できたことにより、今後の新規顧客、新規ビジネスへのスピーディな対応が可能となりました。今後は、インフラ運用に煩わされず、AWSが提供するサービスを最大限に活用して新システム、新サービスを提供するなど、本来業務へ注力できます。今回、富士ソフト社のIoT関連、AWS関連の実績とノウハウを提案から運用までトータルでサポート頂き、期待通りに移行を完了する事ができました。新たな付加価値を創出するために、今後も富士ソフト社のIoT・AI対応やAWSの新サービスを活用したアプリ開発力にも期待しています。

構築期間

9か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：富士ソフト株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：神奈川県横浜市桜木町1-1

URL：<http://www.fsi.co.jp/>

担当者名：営業本部 クラウド&ソリューション事業部 プラットフォーム営業部 AWS営業グループ

電話番号：050-3000-2100

E-Mail：cs-sales@fsi.co.jp



パートナー会社名：株式会社ソラコム

導入事例名：「SORACOM」で実現した、柔軟でスピーディな製品開発

適用業務：IoT

主な AWS サービス：AWS Lambda, Amazon DynamoDB, Amazon VPC, AWS Direct Connect, AWS Key Management Service

お客様の概要

お客様名：WHILL 株式会社

業種：製造業

従業員数：100名以下

年商規模：10億以下

URL：<https://whill.jp/>



「WHILL」は、誰もが乗りたくなるスタイリッシュなデザインに、洗練された使い心地と直感的な操作性を兼ね備えた、まったく新しいパーソナルモビリティです。

お客様の課題

「WHILL」をインターネットに繋げることにより、みまもりサービスやアフターサービス等、新たな付加価値をつけたいのご相談でした。しかし、カメラや携帯電話などハードウェア出身のエンジニアにとって「通信」や「クラウド」は経験の少ない分野であったこと、製品のバッテリーなどの仕様制約など、通信機能を搭載するためにはいくつかのハードルがありました。

ご提案内容

「WHILL」の通信部分に「SORACOM」をご利用いただきました。データ通信 SIM によりモバイル通信サービスを提供する「SORACOM Air」では、1枚から、すぐから、少ない基本料金とデータ通信にかかる費用は従量課金でご利用いただけ、小さなログデータや位置情報などの通信に最適です。さらに Web コンソール/API 経由で SIM の一括管理・監視が可能です。データ転送支援サービス「SORACOM Beam」では、クラウド側でのプロトコル変換や暗号化、ルーティング先の変更を可能にします。

導入効果

現在はデモ機および 2016 年 2 月より開始された通信機能を搭載した「WHILL」のβ版のプロトタイプ通信部分に、「SORACOM Air」と「SORACOM Beam」を利用頂いています。

「SORACOM Air」では、管理画面を利用し SIM の通信開始や休止を操作いただいています。

「SORACOM Beam」では、UDP もしくは TCP→HTTPS へのプロトコル変換と、ルーティング変更を利用いただいています。「SORACOM」は、通信キャリアから専用線でクラウドまでセキュアにデータを送信します。クラウド側で HTTPS に変換し、サーバーに送信することで、小さい通信量でセキュアにデータ送信することが可能です。

また、ルーティング変更機能により、製品のプロトタイプを遠方にお客様に手渡した後でも、実施したい内容が変われば、気軽にサーバーサイドの構成を変え接続先をクラウド上で切り替えることができます。

SIM の持つ ID である IMSI や、タイムスタンプもご活用頂いています。小さな通信のためには、通信毎にマシンのシリアル番号を送信するのも無駄です。そのためデバイスの特定は、SIM に付与された ID である IMSI を活用し、シリアル番号は「SORACOM」側で照合出来るようにして利用しています。

お客様の声

「SORACOM」が優れている点は 2 点あります。

1 つめは「プログラマブル」であるということです。今はデモ機とプロトタイプですが、製品化されれば数千のデバイスを管理することになります。集中管理にはプログラマブルであることが役立ちます。

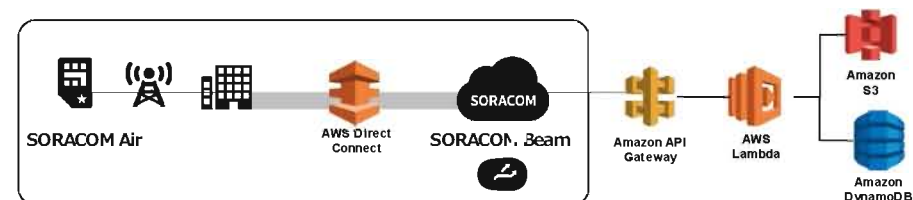
2 つめは「開発リソースの集中」。通信の実装にエンジニアの時間をとられることなく、そして柔軟な変更が可能になることです。開発スピードをあげることができ、また新たな取組へ時間をかけやすくなりました。

「SORACOM」に IoT に特化した通信や、通信における運用・管理など、弊社が課題として感じていた部分を、全部吸収していただいたという感じます。おかげで私達は、製品の価値を生み出す部分の開発に注力できています。

構築期間

4 か月

システム構成図



通信SIMでモバイル通信とクラウドを直結

AWS上に構築されたネットワークコアでプロトコル変換やルーティング変更をサポート

お問い合わせ先

会社名：株式会社ソラコム

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：〒158-0094 東京都世田谷区玉川四丁目 5 番 6 号尾崎ビル 3F

URL：<https://soracom.jp/>

担当者名：セールsteam 二神

E-Mail：sales@soracom.jp



パートナー会社名：株式会社オーグス総研

導入事例名：国内最大規模のIoT基盤を構築、エネファーム新サービスを開始

適用業務：IoT

OS：RHEL

データベース：MySQL

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for MySQL, AWS Direct Connect, AWS CloudFormation

お客様の概要

お客様名：大阪ガス株式会社

業種：電気・ガス・水道・その他エネルギー産業

従業員数：3001名以上

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.osakagas.co.jp/>

1. ガスの製造、供給および販売、2. LPGの供給および販売、3. 電力の発電、供給および販売、4. ガス機器の販売、5. ガス工事の受注



お客様の課題

大阪ガスでは、2016年4月から家庭用燃料電池「エネファーム」に、お客さまの生活に直結した機器から直接サーバに情報を送信しデータを活用するIoT技術を導入し、「発電見守りサービス」「省エネナビゲーション」「ガス機器遠隔操作」の3つのサービスを提供しています。

エネファームは、国の「エネルギー基本計画」において、2020年に140万台、2030年に530万台の普及を目指すとの目標が掲げられており、今後更なる普及拡大が期待されている商品です。そのIoT基盤をオンプレミスで開発した場合は、利用状況のピークを見越して機器を構成すると非常にコストがかかる問題がありました。その上、ビジネス規模に合わせ、迅速にスケール可能なインフラ環境を準備する必要がありました。

更にお客さまの生活に直結した重要な情報を扱うことから、セキュリティの確保も重要な課題でした。

ご提案内容

本システム構築にあたって重視したポイントは、コストとスケーラビリティでした。オンプレミスも事前に検討しましたが、サーバ等の初期投資コストに加え、調達までのリードタイム、約5年で迎えるリプレースが必要であることがボトルネックでした。これらの課題から本システムは、オンプレミスよりクラウドの方が適していると考え、AWSを選択しました。更に、ログイン認証においてはオンプレミス環境にある共用認証基盤を利用し、また取り扱うデータについては機密レベルに従ってパブリッククラウドとオンプレミスへ最適に配置するハイブリッド方式を採用することでセキュリティを確保する構成を採用しました。

導入効果

AWSの活用により、常に適正な台数、スペックのサーバを必要な時に必要なだけ利用することが可能となり、オンプレミスと比較し、初期コストだけでなく運用コスト等を含めてコスト削減できるシステムを実現できました。加えて、機器を自社で所有する際に課題であった保守期間の終了に伴うリプレースも実質不要となりました。これにより数年ごとに発生するリプレースに伴う機器のサイジングや移行の手間も省略できます。その上、機器の仕様変更のため検証環境の構築が必要になった際、AWS CloudFormationを使って短期間で検証環境を準備でき、スケジュールに影響を与えませんでした。更にAWS Direct Connect（閉域網）での接続により、社内セキュリティポリシーを確保したセキュアな基盤環境を、短期間で簡単に構築することができました。

お客様の声

本システムは、将来的に、数万～数十万台規模の接続を想定したIoT基盤を構築することからも、AWSが最適と考えました。構築に際しては、使用するかどうか分からないネットワーク機器等をあらかじめ購入する必要がなく、スモールスタートすることができました。運用開始後、接続される機器が増えても、リソースのひびく具合に合わせて、迅速に増強できることもメリットであると思います。

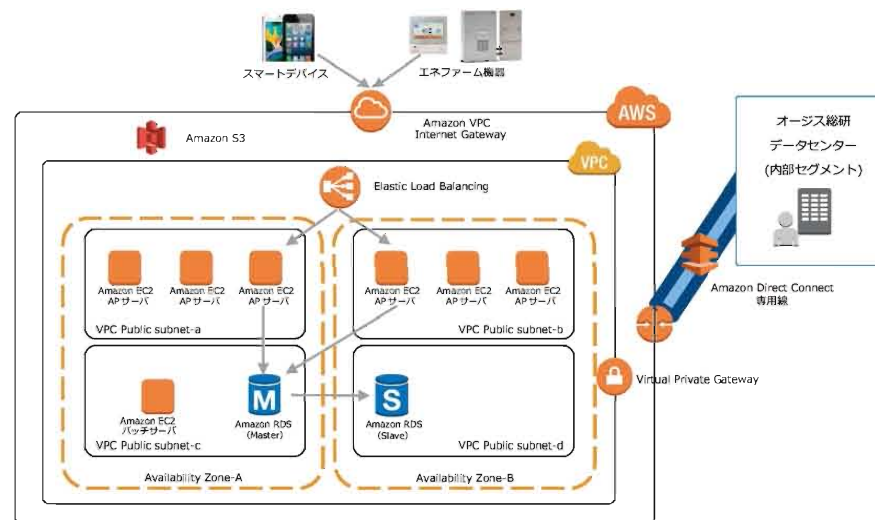
また、認証基盤等の社内既存システムとAWS Direct Connectで接続することで、社内のセキュリティポリシーを確保したセキュアな環境が簡単に実現でき、コスト削減や納期短縮につながったと考えています。

特に、機器の仕様変更に伴う検証環境の準備においては、本当に助かりました。短期間で準備できただけでなく価格的にも即決できるものであり、AWSを採用したからこそスピーディに開発・評価を進めることができ、予定通り4月のリリースを実現できたと思います。

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社オーグス総研

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都港区港南2丁目15番1号品川インターシティA棟

URL：<http://www.ogis-ri.co.jp/>

担当者名：プラットフォームサービス本部 DC・サービス部 クラウド推進チーム

電話番号：03-6712-1272

E-Mail：AWS-QA@ogis-ri.co.jp



パートナー会社名：キヤノン IT ソリューションズ株式会社

導入事例名：スマート農業の流れと新しいセンシング技術開発の取り組み

適用業務：IoT

OS：Amazon Linux

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：国立大学法人 九州大学

業種：学校・教育機関

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：非公開

URL：<http://www.kyushu-u.ac.jp/>

九州大学は、日本西部の福岡県にある国立大学です。同大学は1903年に設立され、日本の主要7国立大学の1つです。九州大学は約299万平方メートルの敷地に7つのキャンパスが広がり、2,180人の教職員が勤務し、18,600人を超える学生が在籍しています。さらに80か国からの約1,700人の留学生がこの大学で学んでいます。



お客様の課題

九州大学大学院農学研究院では、生物資源・環境に関する教育・研究、および食料・生活資材の安定供給、生物生存環境の保全及び人類の健康と福祉に貢献する教育・研究が行われています。日本の農業はTPPの大筋合意などの環境にあって競争力の強化が求められています。競争力強化の手段としてICTの活用が注目される中、フィールドセンシング技術により温度、湿度、日射量、土壌温度・水分、二酸化炭素濃度などの環境情報が収集され生育管理などへの活用が始まっています。今後、より高度な生育管理を目指して行く上で、環境と作物の生育状況との関係性のより深い解析が必要です。しかしながら現在、生育の計測そのものは実際に目で見て判断するなどしており、効率的かつ継続的に計測する手段が求められていました。

ご提案内容

キヤノン IT ソリューションズでは、九州大学農学研究院の岡安崇史准教授と農業生産法人株式会社アクトいちごファーム、キヤノンマーケティングジャパンと共同で、映像を活用する新しいスマート農業のための研究開発を進めています。圃場に設置したネットワークカメラで作物を撮影し、映像を元に作物の生育状況（花や果実の個数や成熟度）を数値化する仕組みの開発を進めています。AWS上に映像を収集するシステムを構築し、収集した映像を対象にディープラーニング技術による画像解析処理をGPUインスタンスで実行しています。

導入効果

ディープラーニング（*1）のワークロードは非常に高負荷ですが、AWS上で画像収集・解析システムを構築することにより、クラウド上でGPUインスタンスを必要な分だけオンデマンドに調達することができ、低コストかつ現実的な解析時間を実現できました。また、ディープラーニングでは学習に利用するデータ量が画像認識の精度の鍵となりますが、大量のデータを保存できるストレージを非常に安価に調達することができました。これまで目で見て確かめる必要のあった作物の生育状況を自動で可視化するシステムが低コストで実現できています。

*1：ディープラーニングによる画像解析では、CPUによる解析処理とGPUによる解析処理で10倍以上の性能差が発生するため、GPUの調達が必須です。

お客様の声



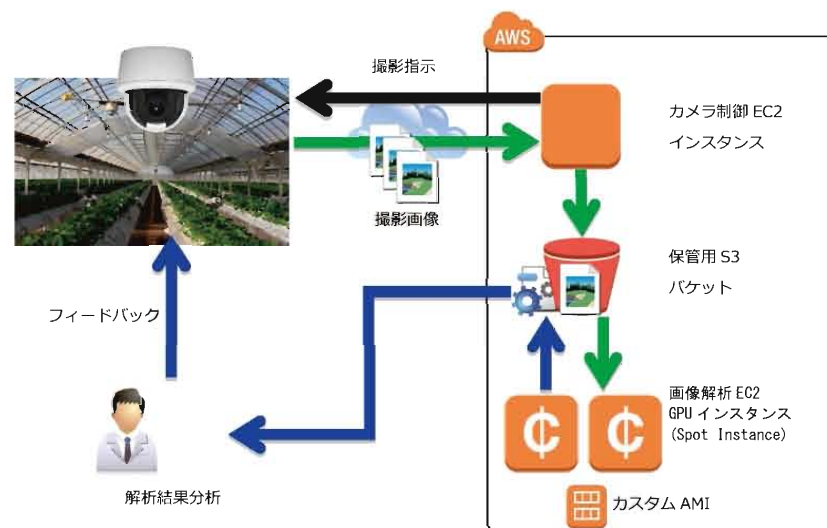
九州大学 大学院
農学研究院
岡安 崇史 准教授

計測・推定した作物の生育状況と環境情報を突き合わせることで、精密農業がより高度化されることが期待できると考えています。農業の現場においても膨大な量のデータが収集される仕組みが導入され始め、今後はセンシング技術とともに蓄積されたデータの分析技術や自動制御技術が発展していくことが予想されますが、設置が簡単かつ低コストである事が普及に重要なポイントとなってきます。クラウドはこれらの要求を満たす解決策の一つと考えています。農業の成長産業・輸出産業への転換実現に向け今後も研究開発に努めていきます。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：キヤノン IT ソリューションズ株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都品川区東品川 2-4-11 野村不動産天王洲ビル

URL：http://www.canon-its.co.jp/products/cloud_aws/

担当者名：IT サービス事業企画部 クラウドサービス企画課

電話番号：03-5730-7952

E-Mail：aws-cl-info@canon-its.co.jp

Canon
キヤノン IT ソリューションズ株式会社

パートナー会社名：株式会社ゼネテック

導入事例名：省エネルギーマネジメント 可視化・最適化システム

適用業務：IoT

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：株式会社グリーンプランテック

業種：その他

従業員数：101名-300名

年商規模：50億以下

URL：<http://www.green-plantec.co.jp/>

株式会社グリーンプランテックは、エネルギー利用を通じてコスト削減や運用改善といった課題の解決だけでなく、新たな経営的付加価値の創出をお手伝いする、エネルギーコンサルティングサービスを行う企業です。主に省エネ事業、再生可能エネルギー事業、エネルギーマネジメント事業を展開しています。各種施設におけるエネルギー利用の「現状把握・課題抽出」から、その解決のために最適な「企画・設計」を行い、「実現・遂行」する一貫したソリューションに強みがあります。

お客様の課題

新規事業開発として、中小規模施設を対象にした空調環境におけるエネルギーマネジメントシステム（以下「Smartissimo」）の構築を検討されており、既製の制御機器やセンサー等のデバイスを活用した上で、データ管理・閲覧・制御を可能にするクラウドシステムを探されていました。

当初、制御機器メーカー推奨のクラウドシステムや、その他企業を複数社検討されていたようですが、想定されているデータ量や規模感と乖離してしまい、スモールスタートという要件に合致したシステムが見つからない状況でした。また、単なる空調制御だけが目的ではなく、将来的にはデマンドレスポンス等への応用や、その他付加サービスも視野に入れていたため、システムのフレキシブルさを重視されていました。

システム提供者については、クライアントに導入する制御中枢であるコントロールユニットからのデータ通信方式について、コンサルタント的なアドバイスを含めた、サービス力のある企業を探していました。

ご提案内容

IoT/M2Mプラットフォーム「Surve-i」をご提案させて頂きました。

「Surve-i」は、お客様の各種制御デバイスをネットワークに繋げるため、通信デバイスからネットワーク環境、またAWS上に構築したモニタリングアプリケーション「Surve-iMonitor」を一元化して提供し、また運用を含めEndToEndでサポートするトータルシステムです。AWSを活用することで、これからIoTを導入される企業様向けのサービスとして、スモールスタートが可能となり、また将来的な増強も簡易に対応出来るため、グリーンプランテック様の諸々の要件とも合致しました。

システムの用途は、エネルギーマネジメントシステム導入のコンサルティング用であり、グリーンプランテック様だけでなく、代理店様、クライアント様が中心に使用することを想定しています。

その他、使用範囲制限を可能にするマルチテナント方式や、ネットワーク部分においてAWSとソフトバンク閉域網とのDirect Connectを利用することで、セキュアな環境をご提供することが出来ました。



導入効果

AWSを活用したことで、システム構築及び運用コストを大幅に低減出来たため、「Smartissimo」導入の費用対効果は、5年以内というショートスパンでのプランニングを実現することが出来ました。また「Smartissimo」を導入頂いているクライアントでは、空調エネルギーを15%~30%削減するという結果も得ることが出来ました。

システム特性としては、将来的に対象エリアや機器の追加・変更があった場合も、遠隔で簡易に対応可能である点は、営業上での強いアドバンテージになっております。また運用面においても、マルチテナント方式によるユーザ権限設定の機能は、クライアントより高評価を頂いております。

お客様の声

株式会社ゼネテック様では、「Surve-i」以外にもWeb会議サービスでのAWS運用実績があったため、「Smartissimo」の開発に関しても、安心してAWS活用をお任せすることが出来ました。

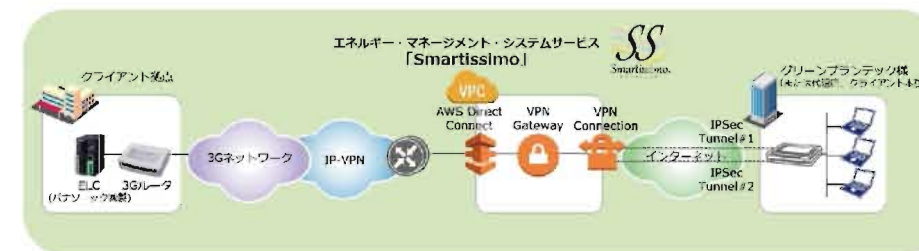
AWSは必要最小限の規模でのスタートが可能だったため、検証段階から実環境で仮運用することが出来、よりリアルなシミュレーションが出来ました。またクライアントの各種データはセンシティブ情報であるため、セキュリティは最重要課題でしたが、AWSとソフトバンクの閉域網との、相互接続を利用したシステム構築により、課題をクリアすることが出来ました。

最終的にトータル構築コストとしては、AWSを検討する以前と比較し、1桁分異なるレベルで削減出来たため、新規システムの開発及び新規事業のスタートを切るに当たり、非常に満足度のいくものとなりました。

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ゼネテック

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都新宿区新宿 2-19-1 ビッグス新宿ビル 5F

URL：<http://www.genetec.co.jp/>

担当者名：IoTビジネス本部 池上 繁

電話番号：03-6683-3235

E-Mail：m2m-info@genetec.co.jp



パートナー会社名：株式会社 Fusic

導入事例名：太陽光発電遠隔監視サービス「サニックスアイ」

適用業務：IoT

OS：Amazon Linux

データベース：PostgreSQL

主なAWSサービス：Amazon S3, Amazon RDS for PostgreSQL, Amazon ElastiCache, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：株式会社サニックス



業種：製造業

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：501億 - 1000億

URL：<http://sanix.jp>

「清潔で快適な環境づくり」をキーワードに、ソーラーエンジニアリング事業、ホーム・サニテーション事業、エスタブリッシュメント・サニテーション事業、環境資源開発事業を展開しています。

お客様の課題

太陽光発電分野における一貫した事業を展開されている中で、機器の故障発生時や太陽光パネルに異物が付着した場合など、発電量が低下し予測量の売電が行えないことが発生していました。また、産業用太陽光発電システムにおいては、システム自体がオーナー様のご自宅からは遠方にあることが多く、それらの異常発生に気づくのが遅れ、発電の機会損失が生じていました。

ご提案内容

太陽光発電システムの発電量や異常を遠隔監視操作できるシステムの導入により、太陽光発電システム事業のサービス向上を目的とし、「サニックスアイ」の開発がスタートしました。

太陽光発電システムの各種データを収集・送信するセンサは株式会社サニックス様にて開発を行い、弊社は、センサから送信されるデータを受信、保存、解析、グラフ表示するサーバシステムの開発を担当しました。

当初、センサ自体の開発もスタートさせたばかりで、まずは直ちにセンサ試作機の開発用サーバシステムの構築が必要でした。その後も、センサとサーバシステムの開発を並行して行う必要があり、サーバやアプリケーションの構成や規模、データサイズなどは流動的で、プロトタイプモデルでの開発が必要でした。AWSでは、柔軟に、且つ迅速にサーバ構成の変更が可能のため、予測できない将来のことや仕様の変化を気にすることなく、その時点で必要な開発にのみリソースを集中することができ、開発スピードを高める事ができました。また、プロトタイプ環境、ステージング環境、本番環境を簡単に構築することが可能なため、シームレスにサービスリリースへ移行することができました。

導入効果

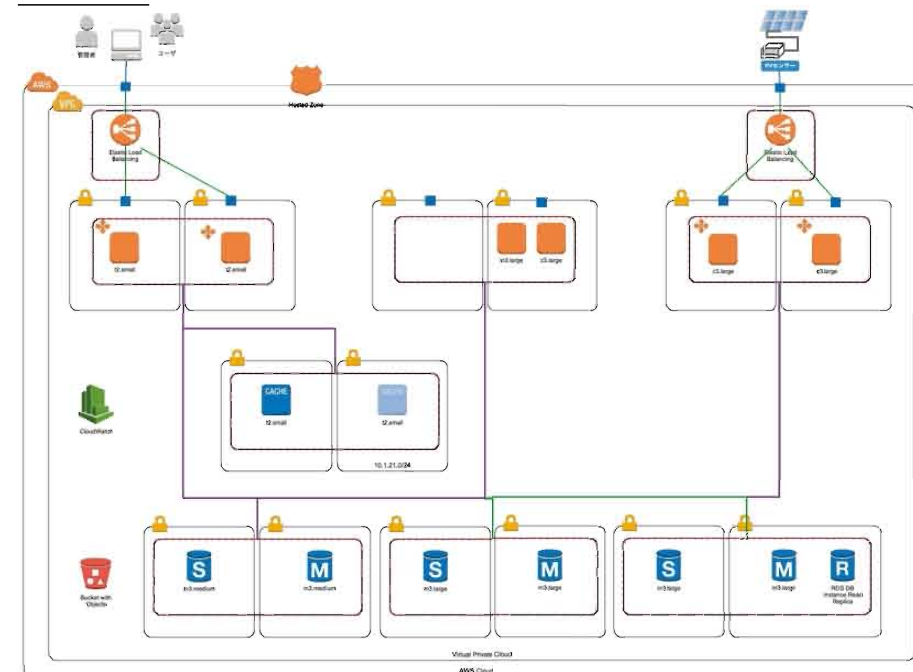
リリース当初は数件の発電所のみでしたが、現在、徐々に監視する発電所の件数が増えています。それに比例して、データサイズやサーバ側の負荷も高まっていますが、AWSでは簡単にサーバ台数や能力をスケールすることが可能なため、問題なく増強をすることができています。

このように、リリース後のシステム運用においても、可能な限りAWSのマネージドサービスでの構築を行うことで、コストを最小限に抑え、継続開発のスピードを緩めることなく運用と開発を両立させることができています。

構築期間

1年以上

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 Fusic

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 4-1-7 第3明星ビル 6F

URL：<http://fusic.co.jp>

担当者名：横田 宏大

電話番号：092-737-2616

E-Mail：aws@fusic.co.jp



パートナー会社名：株式会社フレクト

導入事例名：ダンプトラック情報の「見える化」で、現場を効率化

適用業務：IoT

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Amazon RDS for MySQL, Amazon DynamoDB, Amazon API Gateway

お客様の概要

お客様名：東急建設株式会社

業種：建設・不動産

従業員数：1001名～3000名

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.tokyu-cnst.co.jp/>

「Town Value-up Management」

私たち東急建設の原点は、多摩田園都市をはじめとする渋谷や東急沿線の街づくりです。私たちはこの原点に立ち、企画提案から新築、リニューアル、建て替えに至るまで、街のライフサイクルに未永く関わっていくことによって、建物ひとつひとつではなく、お客様や生活者の視点で“まち”全体を考え、常に新たな価値の創造に努めてまいります。

お客様の課題

以前は、ダンプトラックの運搬回数を手動でカウントしたり、産業廃棄物の走行ルートを追走して監視するなど、作業の効率化が求められていました。具体的には、土砂の積み込み／積み降ろしの回数のカウントや計画ルートを走行しているのか、などの支援システムを活用した効率化です。そこで、数値の正確さや業務の効率化から、建設機械の稼働情報を自動で取得できるシステムができないのか？さらに、取得したデータを基に生産性の向上や環境保全の取組強化など現場の価値に変えられないのか？と課題を抱えていました。

ご提案内容

現場で稼働する複数のダンプトラックや重機などに GPS 機能と SIM を搭載した IoT デバイスを装着することで建設機械の稼働情報をリアルタイムに把握できるようになりました。

デバイスは電源ともなるシガーソケットに装着。各車両のデータを収集し、特定グループの車両をパソコン画面に表示し、分析結果を可視化できるような仕組みを作りました。例えば、リアルタイムに車両の位置を把握できるだけでなく、目的地から半径 500 メートル以内に入ったらアラートを出し、Google マップと連動させることで目的地への到着予想時間を見ることが可能です。車両の走行データは蓄積されるため、人力で行っていた積み込み、積み降ろしの回数カウントやルート走行管理は自動化されます。長時間のアイドリングや急加速、急発進も分かるため、ドライバーも安全でエコな走行を意識できるようになります。

導入効果

まず、リアルタイムに車両の位置が把握できることで、スムーズで安全な車両誘導ができるようになりました。具体的には、搬入出口の幅が 1 台分しかない建設現場でこのシステムを活用することで、一般道から搬入するダンプトラックをスムーズに誘導し、渋滞を緩和することができました。

次に、スマートフォンやタブレットでダンプトラックの到着予測時間が確認できるため、受入準備の態勢の整備、待つ側のストレス軽減に繋がっています。さらにジオフェンス機能によって積み込み・積み降ろし回数記録を自動化したり、走行ルートを確認できたりするため、業務の効率化にも活用しています。



お客様の声

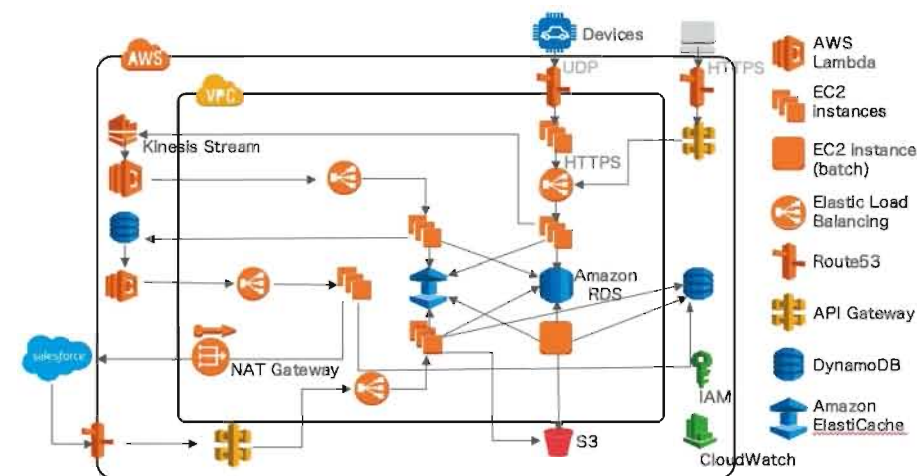
本システムの開発企画段階では、運搬車両管理システムが運送業などに活用されている中、工事の現場内で稼働する重機と現場内外を走行する運搬車両を同じアプリで管理できる最適なシステムはありませんでした。そのような中、フレクト様の技術に当社のノウハウを盛り込んだシステムを短期間で開発することができました。

現在、そのシステムを当社の現場で試行することで多くの改良を加えています。それらの改良に対しても迅速に対応して頂きたいと助かっています。今後は、開発から普及、運用まで幅広い関係を持ったパートナーとしての関係を保ち、数年後には本システムが、建設現場の IoT 化のスタンダード技術になるよう進めていきたいと考えています。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社フレクト

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都中央区京橋 2-13-10 京橋 MID ビル 2F

URL：<http://www.flect.co.jp/>

担当者名：Cariot 事業部

電話番号：03-5159-2090

E-Mail：cariot_group@flect.co.jp

FLECT

パートナー会社名：株式会社ソラコム

導入事例名：POS 端末などの店舗システムのバックアップ回線を SORACOM で構築

適用業務：IoT

主な AWS サービス：AWS Lambda, Amazon DynamoDB, Amazon VPC, AWS Direct Connect, AWS Key Management Service

お客様の概要

お客様名：株式会社東急ハンズ

業種：小売

従業員数：1001 名 - 3000 名

年商規模：501 億 - 1000 億

URL：<https://www.tokyu-hands.co.jp/>

「ここは、ヒント・マーケット」をコンセプトに、お客様の暮らしに根ざしたベーシックな商品をはじめ、多様なご要望にお応えするための商品を幅広く取り揃えています。すべての商品をお客様の生活を豊かにするための「素材」であると考え、お客様のご要望に何とかしてお応えしたいという思いで、豊富な「素材」を蓄えてきました。これら豊富な素材こそが「ハンズの商品力」。この商品力によって、東急ハンズならではのモノやアイデア、生活のヒントを発見するよろこびを、お客様一人ひとりに感じていただきたいと考えています。

お客様の課題

東急ハンズは、現在全国に様々な業態・規模で 80 箇所以上の拠点・店舗を展開しています。小売業における店舗運営において、売上や在庫情報など様々なデータをリアルタイムに扱う業務システムは欠かせません。

物理的に離れた拠点・店舗とスムーズかつセキュアに、データを取り扱うための通信ネットワークは、システムの根幹です。

店舗では、POS レジをはじめ、PC や PDA などを利用しています。各店舗から、業務システムのあるデータセンターまでは、NTT が提供するフレッツの光回線を利用しています。以前は小売業界では、バックアップ回線として ISDN 回線も多く使われていましたが、最近はデータ量が多くなってきています。東急ハンズでは、バックアップ回線としても、本回線と同じ光回線を用いて冗長化していました。しかし、バックアップ回線は、本回線に障害があったときのための仕組みですので、ほとんど利用されることはありません。これらの作業や付随するコストをもっと削減できないかという課題がありました。

ご提案内容

東急ハンズでは、この店舗システムのバックアップ回線を全ての店舗において SORACOM のモバイル回線に切り替えました。SORACOM Air for セルラーのデータ通信 SIM カードを入れた 3G 対応 USB スティック型データ通信端末を店舗のネットワークルーターに挿し、本回線が機能しなくなった場合、自動的に SORACOM のモバイル回線に切り替わるように設定しました。

導入効果

SORACOM の基本料金は 1 日 10 円ですので、バックアップ回線を利用しなかった月の SORACOM 利用料金は、1 店舗あたり約 300 円しかかかりません。また SORACOM のデータ通信料は従量課金のため、当初データ通信量が心配されましたが、バックアップ回線はあくまで主回線が使えない場合のみの利用となり、使用時も本回線の復旧までの短い時間である場合がほとんどです。今までのバックアップ回線の利用状況やデータ量と、敷設と運用のコストをシミュレーションした結果、バックアップ回線を SORACOM のモバイル回線に切り替えたほうがリーズナブルと言う結論が出ました。

設定は非常にスムーズで、すぐに接続を確認できました。SORACOM の Web コンソールで、回線の開始・休止が簡単に操作・管理ができます。セッション情報などの通信状況や、料金の確認や、監視機能もついている点も便利です。

お客様の声

店舗におけるバックアップ回線での利用に加えて、POS や店員の端末の数が 10 台程度の小規模拠点の場合にはメイン回線用に LAN の敷設を行うよりも、それぞれの端末に SORACOM Air を挿したほうが費用を抑えられるという試算結果も出ています。

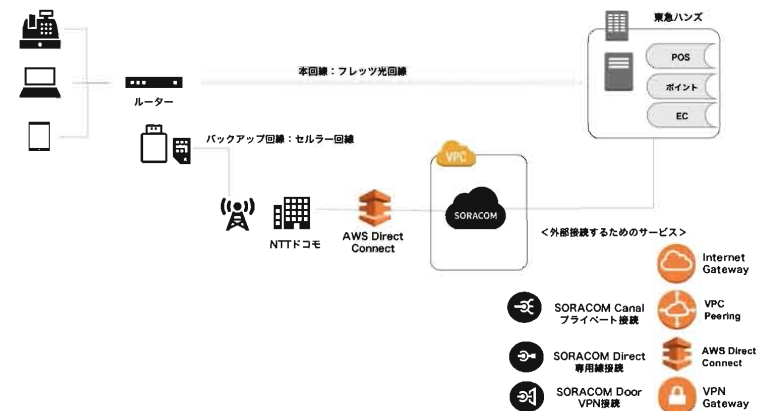
1 本の回線に集約するためにバックアップが必要になるのであって、各デバイスが通信機能を持ちそれぞれがサーバーにつながれば、バックアップ回線と言う考え自体が不要になります。将来的な方向性としては、WAN や LAN をなくしたいという大きな構想を描いています。

店舗システムのバックアップ回線だけでなく、当社従業員の業務用端末の通信回線にも SORACOM を利用し始めています。グループ会社では、SORACOM プラットフォームのプライベートネットワーク接続サービスを利用して、商業施設でのキャンペーン端末にも利用しました。設定不要でセキュアに接続できるのが一番気に入っています。現在は単純なモバイル回線としての利用ですが、今後は業務アプリの利用の際に SORACOM を認証や、アクセス制限でも活用しようと思っています。

構築期間

3 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ソラコム

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都世田谷区玉川四丁目 5 番 6 号尾崎ビル 3F

URL：<https://soracom.jp/>

担当者名：セールスチーム 二神

E-Mail：sales@soracom.jp



パートナー会社名：クラスメソッド株式会社

導入事例名：AWS IoTを活用した降雨など環境情報の収集・分析による顧客動向把握

適用業務：IoT

OS：Amazon Linux

データベース：PostgreSQL

その他商用ソフトウェア：SORACOM Air for セルラー, SORACOM Beam

主な AWS サービス：AWS Lambda, Amazon RDS for PostgreSQL, Amazon VPC, AWS IoT, Amazon SNS

お客様の概要

お客様名：株式会社パルコ

業種：小売

従業員数：501名-1000名

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.parco.co.jp/>

パルコグループは、商業施設の開発・運営を行うショッピングセンター事業を中心に、空間創造やビル管理を行う総合空間事業、高感度なセレクトショップを運営する専門店事業、話題性の高い情報発信と付加価値の創造を行うエンタテインメント事業、全国の商業施設および専門店へ向けた Web コンサルティングと求人支援を行う Web コンサルティング事業を展開しています。

お客様の課題

これまで店舗内からは外部の環境情報を取得できず、例えば急な雨降りといった環境の変化と売上との関係性の分析や店舗スタッフによる変化への対応ができませんでした。

ご提案内容

環境情報収集システムは店舗の屋上に以下のセンサーを配置し、SORACOMの3G/LTE回線経由でAWSクラウドにリアルタイムでデータを送信します。

- 降雨情報
- 気温・湿度
- 照度

送信されたデータはAWSクラウドに配置したデータベースに蓄積され、以下の処理が行われます。

- 雨を検知したらEメールで店舗スタッフの端末に通知
- BIツール (Tableau) からデータベースに接続し、環境情報を可視化、分析

AWSクラウド環境は、クラスメソッドが提供する「カスタマーストーリーセンサー」によるテンプレート化された構成を利用することで、SORACOMと連携したセキュアな通信を実現しつつスピーディーな構築を進めることができました。

導入効果

本システムによって以下が可能になりました。

- 売上数および売上額と天候の相関関係を可視化
- 雨の日は売上が落ちるが飲食比率が上がる等の傾向の裏付けが取れた



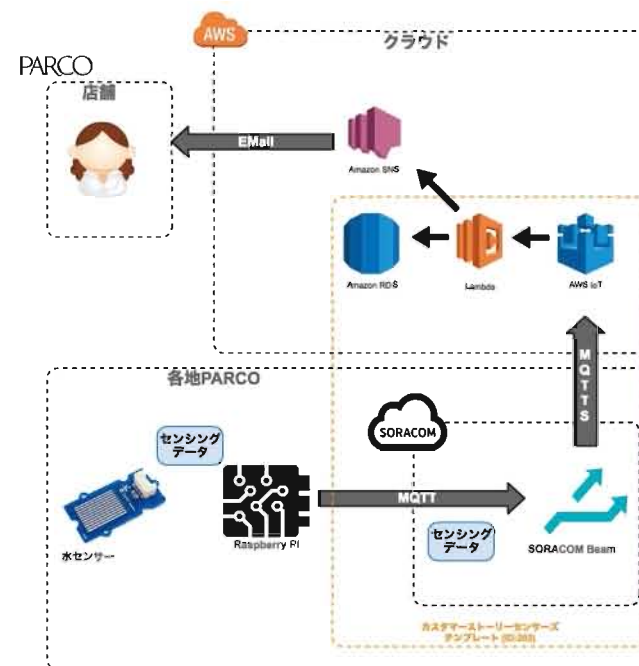
お客様の声

入館客数や売上に関与が大きいと思われる気象データの取得を、安価なセンサーとクラウド、SORACOM回線を組み合わせることにより、過大な投資を掛けることなく、短期間で実施できました。今後は取得した気象情報を元に、自社アプリを活用したリアルタイムでのプロモーション施策への活用を推進したいと考えております。

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：クラスメソッド株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：東京都千代田区神田佐久間町1丁目11番地 産報佐久間ビル 8階

URL：<https://classmethod.jp/>

担当者名：クラスメソッド株式会社 営業部

電話番号：03-6853-8855

E-Mail：aws-sales@classmethod.jp



パートナー会社名：株式会社ソラコム

導入事例名：「SORACOM」でリアルタイム客層分析システムをセキュアに構築

適用業務：IoT

主な AWS サービス：AWS Lambda, Amazon DynamoDB, AWS Direct Connect, Amazon VPC,

AWS Key Management Service

お客様の概要

お客様名：株式会社パルコ

業種：小売

従業員数：501名-1000名

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.parco.co.jp/>

パルコグループは、商業施設の開発・運営を行うショッピングセンター事業を中心に、空間創造やビル管理を行う総合空間事業、高感度なセレクトショップを運営する専門店事業、話題性の高い情報発信と付加価値の創造を行うエンタテインメント事業、全国の商業施設および専門店へ向けた Web コンサルティングと求人支援を行う Web コンサルティング事業を展開しています。

お客様の課題

パルコのビル施設では、建物に入った後の、各テナントやイベントスペースなどの来場者の属性や混み具合をリアルタイムに把握し、販売促進などに活かしたいというニーズがありました。

しかし、人力による計測では、会場に人員を配置する必要があり費用もかさみます。そこでセンサーなどの活用が検討されましたが、お客様の情報を扱うため、セキュリティの実装も課題でした。また客層分析が起案されてから、イベント開催まであまり時間がありませんでした。

ご提案内容

渋谷パルコ内のイベントスペースである、パルコミュージアムで開催されたイベントにて、来場者の客層分析を行うシステムを構築しました。

具体的には、会場入口に顔認識エンジンを搭載したカメラセンサーを設置し、来場者の性別と年齢を推測。映像データを取得することなく、属性データだけを取得し、それらのデータを10秒毎にAWSに送信。この通信部分に、IoTに特化したモバイル通信サービスの「SORACOM Air」とデータ転送支援サービスの「SORACOM Beam」を利用しました。

AWS上に蓄積された、客層分析データは、「Tableau」を利用し可視化しました。

※画像データはセンシング後に破棄され、画像データの保存や、外部システムへの送信は行われません。センサーからはセンシング結果だけが外部システムに送信されます。

導入効果

センサーの検証が既に終わっていたという前提はありますが、2週間程度という短期間で、客層分析システムを導入することができました。

「SORACOM Air」は、1枚、1日からすぐに使うことができるデータ通信 SIM です。事前の設備準備が不要、どこでもつながり、モバイル通信は、Wi-Fi に比べるとセキュアです。

加えて、データ転送サービス「SORACOM Beam」を利用することにより、クラウド側で http から https にプロトコル変換し「Amazon API Gateway」に送信。また、AWS へのアクセスに必要な認証トークンは、「SORACOM Beam」が提供するカスタムヘッダ機能を利用し、クラウド側に持つことで、それぞれのデバイスに認証キーを持たずとも、安全にAWSへのアクセスを可能にしました。

「SORACOM」を使うことにより、「リーズナブルなコスト」で、「セキュアな通信」、「認証」が簡易に実装できました。

お客様の声

モバイル通信を活用することで、施設のWi-Fi設置などの事前の投資なしに、センサー、iPod touch、Wi-Fiルーターといった、持ち運びしやすい数点の機器を入口に設置するだけで、客層分析が始められました。

会場では、iPod touchで、センサーの認識状況をその場でモニタリング、加えて社内でもAWS経由のデータを「Tableau」で可視化し動向調査することができました。

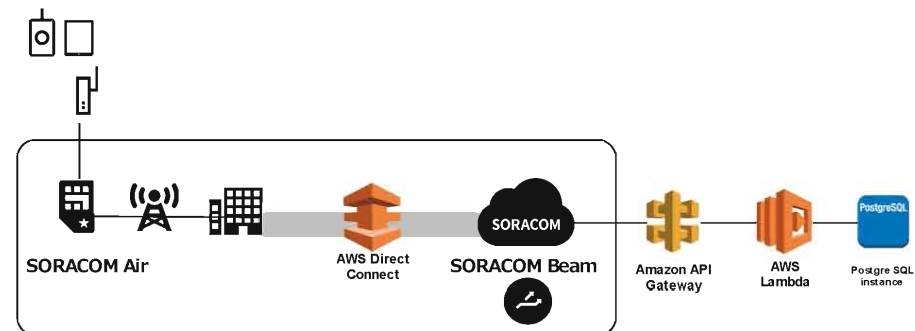
このように、少ないコストで、気軽に、ビル施設内のスペース毎のリアルタイム客層分析を行える点を評価しています。

今後はビルのテナントの客層分析や、お客様の経路など、様々なデータを元に、マーケティングへの活用を進めていきたいと思っています

構築期間

1か月

システム構成図



通信SIMでモバイル通信とクラウドを直結

AWS上に構築されたネットワークコアで
プロトコル変換や認証を肩代わり

お問い合わせ先

会社名：株式会社ソラコム

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：〒158-0094 東京都世田谷区玉川四丁目5番6号尾嶋ビル3F

URL：<https://soracom.jp/>

担当者名：セールsteam 二神

E-Mail：sales@soracom.jp



PARCO

パートナー会社名：株式会社サーバーワークス

導入事例名：「Mpression」のIoTプラットフォームをAWSフルマネージドサービスで実現

適用業務：IoT

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：Amazon RDS for Aurora Amazon Aurora

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon RDS for Aurora, Amazon VPC, AWS Direct Connect, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：株式会社マクニカ

業種：製造業

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.macnica.co.jp/>

マクニカは、エレクトロニクス、情報通信業界をリードする国内外の大手電機・電子機器メーカーをはじめとするお客さまに、半導体、電子デバイス、ネットワーク関連機器、ソフトウェアなどの高付加価値商品とサービスを提供しています。

1972年の創業以来、マクニカは技術サポートに力を注ぎ、技術の深化を推し進め、業界に先駆け、技術支援重視の事業スタイルを確立。「技術商社」という新しい商社像を打ち立てた企業です。

お客様の課題

マクニカの主軸である半導体を販売する上で、お客様から「クラウドを活用したい」というニーズがあり、2015年にIoTのデバイスを使った実証検証を行い始めました。マクニカとしての「なんちゃって」クラウドを使ってデータ収集基盤を用意していたものの、マクニカだけではお客様へに対するフォローが不十分な状況にありました。そこでお客様がIoTビジネスを「簡単にできる」ことを目的にプレミアコンサルティングパートナーであるサーバーワークスに相談を始めました。

ご提案内容

AWSのマネージドサービスを活用した、フルマネージド構成を提案しました。

マネージドサービスはコストの試算が難しいのですが、お客様のビジネスが拡張した際にかかる費用も含めて、試算を行うことで、お客様内での予算の確定に役立てることが出来ました。

技術面では、AWSのアカウントの持ち方、マクニカが販売しているデバイスとの親和性の確認、メンテナンスレスであること、ビジネスが拡張した場合にシステムも拡張できることを前提に設計、提案を行いました。結果として、AWSのマネージドサービスを活用したクラウドならではのIoTプラットフォームを構築することが出来ました。

導入効果

安定したIoTサービスを提供するためのプラットフォームが整ってきましたことで、今後はMpression（エムプレッション）というオリジナル技術ブランドの提供を加速できると考えています。すでにお客様のIoTビジネスにおいて「PoC」は進んでいますが、これからは「PoV」を推し進めていく必要があります。このようにビジネスが拡張した際にも、今回構築したプラットフォームであればマクニカ内の人的負荷をかけずにビジネス規模の拡張にあわせてサービスも拡張できる環境をリリースすることができました。

お客様の声

サーバーワークスは元々企業としての「企業柄」が良いと感じていました。プロジェクトを一緒する中で、疑問に思ったことに対して、解決策や他の選択肢も返してくれることはもちろんのこと、今回のIoTといった新しい取り組みを行おうとすると必ず発生する「膨らみすぎる要望」について、落とし所を提案してくれるところも非常に有り難く、またビジネスパートナーとして一緒していけると感じています。

今回活用したのはAWSのサービスの中でも新しいものでした。AWSでは仕様を公開してくれますが、それで何ができるか、という情報は私たちでは経験不足でした。それをサーバーワークスのノウハウでフォローしてくれることもプロジェクトを進める上で非常に助かりました。

構築期間

2か月

システム構成図

未公開

お問い合わせ先

会社名：株式会社サーバーワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミア

本社住所：東京都新宿区揚場町1番21号 飯田橋升本ビル2階

URL：<https://www.serverworks.co.jp>

担当者名：北上, 永淵

電話番号：03-5579-8029

E-Mail：marketing@serverworks.co.jp



パートナー会社名：ブレインズテクノロジー株式会社

導入事例名：内燃機関の予知保全に向けてクラウド基盤を構築

適用業務：IoT

OS：Ubuntu

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon EC2 Container Service, AWS Lambda, Amazon S3, Amazon Kinesis

お客様の概要

お客様名：ヤンマー株式会社 中央研究所

業種：製造業

従業員数：3001名以上

年商規模：1000億以上

URL：https://www.yanmar.com/jp/technology/core_excellence/

内燃機関、農機、建機、小型船舶などの製造・販売を行うヤンマー株式会社の中で、中央研究所はグループの研究開発のコアセンターとして2000年2月に開所。エネルギー変換及び食糧生産に関する様々なテーマに関する研究開発を担われています。



お客様の課題

ヤンマー株式会社中央研究所では、内燃機関や農業機械の予知保全のための技術開発に取り組まれています。以前より、開発された機械学習アルゴリズムの迅速な実装や、開発環境から本番環境へのスムーズな移行、スケーラビリティの確保が課題であると考えられ、クラウド基盤の整備をご検討されていました。そこで、リアルタイム異常検知プラットフォーム「Impulse」をクラウド上でサービス提供しているブレインズテクノロジーが、AWSの「AWSパートナーネットワーク」に加入していることをご知りになり、ご相談をいただきました。

ご提案内容

異常検知プラットフォーム「Impulse」の導入をご提案。クラウドにアップロードされるセンサーデータに対して異常検知を実行できる点だけでなく、プログラミングレスでダッシュボードを作成できる点も高く評価いただきました。また、研究所様に保有されているアルゴリズムをImpulse上に展開して柔軟にご利用いただける点もご評価いただいております。AWSのAmazon EC2インスタンスにImpulseを構築、データレイクとしてはAmazon S3を、リアルタイムデータ処理部分には、AWS Lambda、Amazon Kinesisを採用しています。モジュールのイメージ管理には、Amazon EC2 Container Serviceを活用しています。

導入効果

内燃機関用の予知保全クラウド基盤を先行開発。機械学習アルゴリズムを導入することで、健康状態のリアルタイムな可視化が可能に。現在は数十の内燃機関に対して試行中。

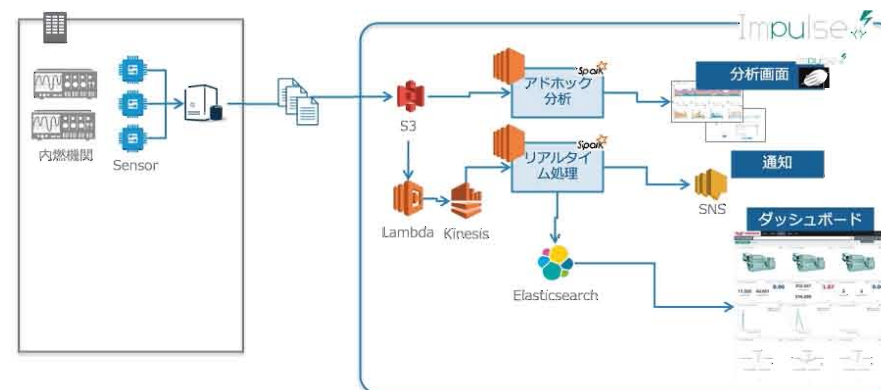
お客様の声

ブレインズテクノロジー様には、コストパフォーマンスに優れたクラウド基盤をご提供いただいております。技術力の高いエンジニアの方々と密接にコミュニケーションを取りながら、スピード感を持って開発を進められる点も有難いと感じています。

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：ブレインズテクノロジー株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービルディング 4F

URL：<https://www.brains-tech.co.jp>

担当者名：中澤, 林

電話番号：03-6455-7023

E-Mail：gr-sales@brains-tech.co.jp



パートナー会社名：富士ソフト株式会社

導入事例名：24 時間 365 日現場作業員の見守りを AWS クラウドで実現へ

適用業務：IoT

OS：RHEL

データベース：PostgreSQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for PostgreSQL, Elastic Load Balancing, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：ユニオンツール株式会社

業種：製造業

従業員数：1001 名～3000 名

年商規模：101 億～300 億

URL：<http://www.uniontool.co.jp>

世界トップレベルのシェアを誇る電子回路基板用超硬ドリル（PCB ドリル）をはじめとする、産業用切削工具の製造・販売を行う企業。「最高の品質を最高の効率で」の思想のもと、製造・検査・梱包までを自社生産整備で行い、お客様のニーズに迅速かつ柔軟に対応できる体制が構築され、新製品開発にも注力されています。新規事業として、医療機器認定を受けた心電計や生体情報が収集できる心拍センサーの開発・販売を開始、それらの機器を活用した「見守りシステム」のサービスを開始されています。

お客様の課題

ユニオンツール社では、心拍センサーを用いて工場や工事現場で働く作業員の健康管理を行う「見守りシステム」をオンプレミスで開発しサービスを提供していますが、システムの運用や可用性に課題がありました。「見守り」は、建築、製造、流通、地域社会など様々な場面においても関心が高いものの、システムとしては 24 時間 365 日の連続稼働が必要です。さらに、ご利用者毎に規模も利用する機能も様々で柔軟な環境設定が必要であり、今後、利用するセンサーの拡大やオープンデータへの拡張も視野に、システムの改善を検討されていました。

ご提案内容

24 時間 365 日連続稼働と利用規模の拡張等に柔軟に対応するために、AWS クラウドの導入を提案しました。ご利用者毎の様々なご要望や利用環境に柔軟に対応するため、オンプレミスでもクラウドでもサービス提供できる環境を目指します。まずは数百人規模の実証実験を行い、その結果をもとに今後のセンシングアイテムの拡大やオープンデータを活用したシステム拡張を進めることを提案しています。さらに利用拡大に伴い爆発的に増加が予想されるセンサーからのデータ収集に対応するため、富士ソフト独自開発の IoT ゲートウェイの活用も検討いただいています。

導入効果

「見守りシステム」のご利用者毎に AWS 環境を構築、サーバの冗長化やスケールアウト・スケールアップに対応可能となることで可用性が向上しました。システムの可用性、柔軟性が向上したことで、様々な場面においての「見守り」にシステムを利用できるようになりました。人々の見守りだけでなく、健康支援クラウドサービスやスポーツ支援クラウドサービスなども実現可能です。今回の AWS 導入に合わせ、センサーからのデータ収集する Android 端末側についてもアプリ開発を実施、富士ソフトの Android 開発のノウハウを駆使して端末差異を吸収したアプリケーションを実現し、利便性、操作性が向上しています。今後、富士ソフトの IoT ゲートウェイの活用より、フィードバックレイテンシーや通信費を低減できます。さらに、AI 機能を搭載することで、より効率的な情報収集、情報活用が可能となります。



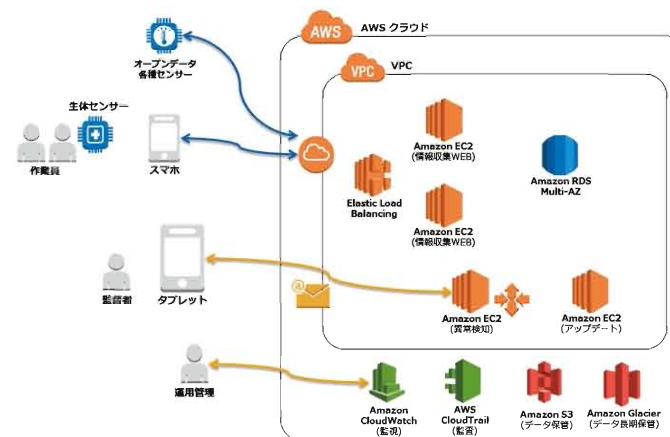
お客様の声

今回、初めてのクラウド導入で不安はありましたが、IoT 分野とクラウド開発分野で経験と実績のある富士ソフト社に対応いただき、たいへん満足しています。AWS クラウド導入によって随時、ご利用者に合わせた環境、サービスを提供できるようになり、ビジネススピードが大幅に改善されています。どの Android 端末でも利用できることも、ご利用者の導入コスト削減にもつながります。さらに、「見守り」に関する様々な場面が「見守りシステム」の適用となり、今後のビジネス展開にも期待できます。データ収集の拡大、効率化に効果のある、IoT ゲートウェイにも期待しています。

構築期間

4 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：富士ソフト株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：神奈川県横浜市桜木町 1-1

URL：<http://www.fsi.co.jp/>

担当者名：営業本部 クラウド&ソリューション事業部 プラットフォーム営業部 AWS 営業グループ

電話番号：050-3000-2100

E-Mail：cs-sales@fsi.co.jp



パートナー会社名：エコモット株式会社

導入事例名：土砂運搬船の死角監視システム

適用業務：IoT

OS：Amazon Linux

データベース：PostgreSQL

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for PostgreSQL, Elastic Load Balancing, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：若築建設株式会社

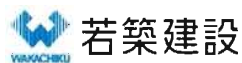
業種：建設・不動産

従業員数：501名 - 1000名

年商規模：501億 - 1000億

URL：http://www.wakachiku.co.jp/

若築建設株式会社は、海洋土木を得意とする総合建設会社です。浚渫や埋立などの港湾整備事業での実績のほか、関西国際空港や東京湾横断道路、中部国際空港などの国内大型工事に携わり、コロナボ港など海外での実績もあります。



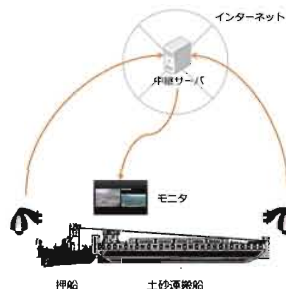
お客様の課題

港湾を施設する際に行う浚渫工事（水底をさらって土砂などを取り除く工事）において、取り除いた土砂の運搬を行う「土砂運搬船」の曳航を「押船」と呼ばれる動力船が行います。曳航の際、操舵室から全長数十メートルに及ぶ土砂運搬船の前方や押船左右の視野確保を行うことが難しく、安全航行上の課題となっていました。



ご提案内容

若築建設とエコモットは、ネットワークカメラを利用した画期的な船上安全監視の仕組みを共同で構築しました。当システムは、土砂運搬船の先頭部ならびに後尾に位置する押船の左右に「通信モジュール内蔵型ネットワークカメラ」を設置し、接近する船舶等の映像をモバイル通信網を介して操舵室内のタブレット端末に配信し、船員がリアルタイム監視を行うことにより広い視野を確保することが可能となり、航行中の安全管理を実現しました。操舵室でのリアルタイム監視システムは、「IPカメラ」「モバイル回線」「AWS」を利用することにより、短期間で構築することができました。



導入効果

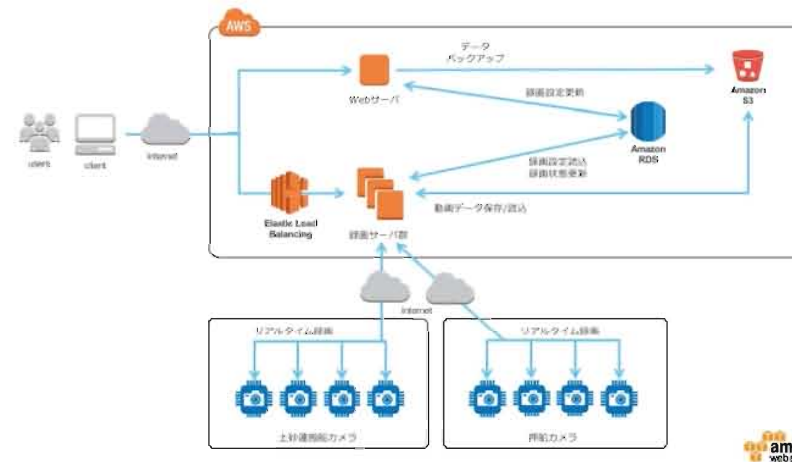
操舵室内に設置したタブレット端末に対し、ネットワークカメラから死角部分のストリーミング映像を配信することによって、船舶操縦士の操舵判断をサポートし、より安全な曳航を実現しました。また、土砂運搬船と押船の組み合わせが日々の運用に伴い変化することから、web管理画面上に表示するネットワークカメラの映像を任意に変更できる仕組みを実装しています。



構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：エコモット株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：北海道札幌市中央区北1条東2丁目5番2号 札幌泉第1ビル 1階

URL：http://www.ecomott.co.jp/

担当者名：松永 崇

電話番号：011-558-6600

E-Mail：info@ecomott.co.jp



パートナー会社名：インフォテリア株式会社

導入事例名：POSデータの分析環境を高速開発で実現

適用業務：ビッグデータ

OS：Windows

その他商用ソフトウェア：インフォテリア株式会社「ASTERIA WARP」、Tableau Software「Tableau Desktop」

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon Redshift

お客様の概要

お客様名：株式会社イオンイーハート

業種：小売

従業員数：1001名～3000名

年商規模：101億～300億

URL：<http://www.aeoneaheart.co.jp/>

イオンを中心とするショッピングモールやその他商業施設へのレストラン・フードコートの出店を主な事業とし、約300店舗を展開するイオンイーハート。お客様の「あ！おいしい」瞬間のために、フードビジネス全体を見通した新たな「食」の在り方を求め、新たな業態に挑戦し続けている。



お客様の課題

新たな挑戦や顧客満足度の向上のため、正確な売上分析を必要とし、分析環境の整備が急務となっていました。直面していた課題は、各部門がそれぞれ分析したデータを使用していたため売上数字の認識差異が発生していた点、社内にデータが散在しておりデータ加工に膨大な工数が発生していた点です。また現場からの仕様変更依頼に柔軟に対応していくため、内製可能な ETL ツールの採用が必須だと考えてられていました。

ご提案内容

内製可能な直感的な操作性をもつインフォテリアの「ASTERIA WARP」をデータ分析基盤として提案。他の ETL ツールと比較し、Amazon Redshift など AWS に特化したアダプタがあり、採用を検討していた BI ツールである Tableau のアダプタがいち早く準備されていることを評価。さらに、国産製品で安心のサポート体制と、国内シェア 8 年連続 No1 の実績（採用当時）を持っていただくことを決め手としました。

導入効果

約 2 ヶ月で新規システムのリリースを実現。自社での開発内製化にも成功し、生産性は従来の 2 倍以上と実感されています。また Amazon EC2 の起動停止なども管理も実現し、利用実態に即した課金でコスト削減も実現。削減したコストを新サービスの検証に当てることでさらなる IT 活用につなげ、IT 部門から仕事の在り方を変革できるツールとして日々活用の幅を広げています。

お客様の声

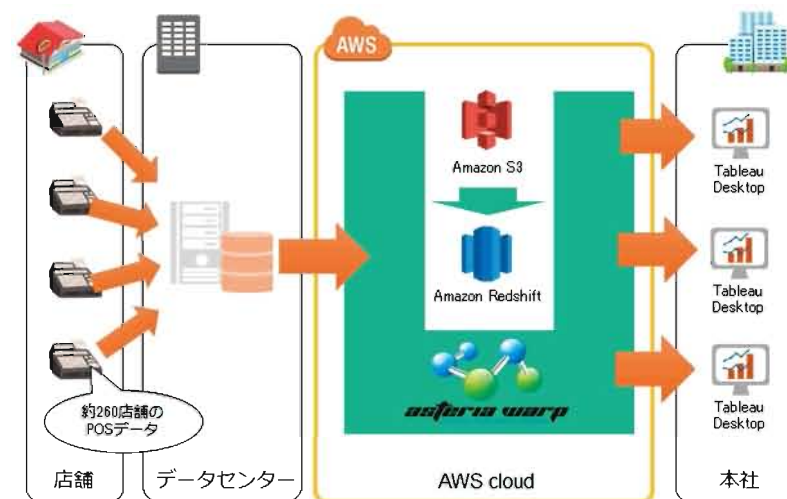
【イオンイーハート IT 推進グループ 住田様のコメント】

「ETL 利用以外の用途でも超高速開発を実現するツールとして今後も高い可能性を感じています。」

構築期間

2 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：インフォテリア株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンسد

本社住所：東京都品川区大井 1-47-1

URL：<https://www.infoteria.com/jp/>

担当者名：森 一弥

電話番号：03-5718-1250

E-Mail：kmori@infoteria.com



パートナー会社名：株式会社アトミテック

導入事例名：Amazon Athena を利用したサーバーレスなログの収集・分析システム

適用業務：ビッグデータ

OS：Amazon Linux

データベース：Aurora

主なAWSサービス：AWS Lambda, Amazon S3, Amazon Kinesis, Amazon Athena

お客様の概要

お客様名：株式会社エクスジール

業種：ゲーム

従業員数：100名以下

年商規模：非公開

URL：<http://exzeal.co.jp>



「ゲームに情熱を捧げた人が集まる会社」として、2014年3月に設立されました。社は、コンセプトであるEXCEL(卓越した)とZEAL(情熱)を組み合わせた造語です。第一作目となるソーシャルゲームが月商数億円に及ぶ大ヒットを記録し、今や最も勢いがあるゲーム会社の一つです。大手プラットフォーム向けにブラウザからスマホまで様々なゲームを提供し、開発から運営までをワンストップで行っています。

お客様の課題

スマートフォンのゲームクライアントからAPIサーバーへのリクエストログを収集し、分析するシステムを探されていました。ゲームの運営では日々増加し続けるログから利用者の動向や継続率などの各種KPIを集計する必要があります。そのため、膨大なログの収集及び保存と円滑かつ柔軟なログの分析とを兼ね備えたシステムを導入する必要がありました。

ご提案内容

お客様の提案に対して、Amazon Kinesis、Amazon S3、Amazon Athena を利用したログの収集・保存・分析システムを提案しました。提案にあたり、ログ流量に応じて柔軟にスケールできること、アドホックにログ分析ができること、低運用コストであることを重点として挙げました。まず、APIサーバーからAmazon Kinesisを経由してAmazon S3にリクエストログを保存します。Amazon S3に保存されたログファイルに対してAmazon Athenaは直接SQLクエリを発行し、各種KPIデータを生成します。ログの収集と保存に必要なに応じてスレーブットを調節可能なAmazon Kinesisと高い可用性をもつAmazon S3を、分析にAmazon Athenaを採用し、分析システムの全般をサーバーレスなアーキテクチャとすることで、低運用コストを実現できます。Amazon Athenaは大規模なデータセットであっても迅速に結果が得られるためアドホックな分析も可能です。

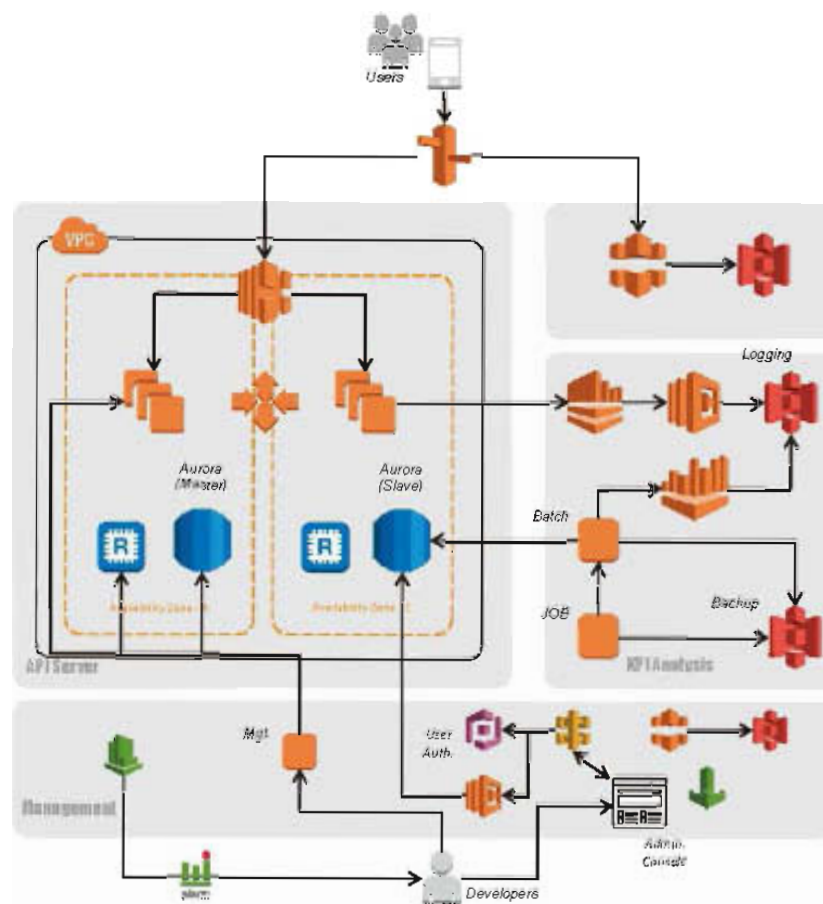
導入効果

お客様は、プレイヤーの動向など運営に必要なデータを迅速に取得し視覚化できるため、不具合の解消やユーザービリティの向上、ゲームイベントの実施などより適切かつ良質なサービスの提供につながりました。長期間保存した大量のログに対しても迅速にクエリの結果を得られるため開発者は気軽に分析を行うことができるようになり、ログの活用意欲が高くなりました。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社アトミテック

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都千代田区外神田四丁目14-1 秋葉原UDX8階（5階）

URL：<http://atomitech.jp>

担当者名：川崎 謙治

電話番号：050-3775-7632

E-Mail：sales@atomitech.jp（営業お問い合わせ先）



パートナー会社名：NTT ソフトウェア株式会社

導入事例名：Yellowfin と Amazon Redshift により 2 か月でデータ分析環境実現

適用業務：ビッグデータ

OS：Windows

その他商用ソフトウェア：Yellowfin Japan 社 Yellowfin, Appresso 社 DataSpider

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon Redshift

お客様の概要

お客様名：株式会社 NTT ドコモ

業種：通信

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<https://www.nttdocomo.co.jp/>

携帯電話サービス、衛星電話サービス、国際サービス及び各サービスの端末機器販売を中心とする「モバイル通信事業」、動画・音楽配信サービス、電子書籍サービス等の d マーケットを通じたサービス、金融・決済サービス、ショッピングサービス及び生活関連サービスなどの「スマートライフ事業」、ケータイ補償サービス、システムの開発、販売及び保守受託など「その他の事業」の3つのセグメントで事業を展開。

お客様の課題

■大容量のユーザーログを活用して、正確に動向を把握したい

2013 年当時、NTT ドコモでは、サービスをご利用頂いているお客様の動向を正確に把握できないという課題を抱えていました。同社では 2013 年 6 月頃、スゴ得コンテンツの初期データから次の方針を決定するべく分析を開始しましたが、データ量の多さに苦しんだといいます。ユーザーログは表計算ソフトがフリーズするほど膨大で、欲しい情報を得るのにかなりの時間を要してしまいます。しかも、ようやく出力された結果が想定内容と違い、やり直すようなことも多かったそうです。

NTT ドコモスマートライフビジネス本部 コンテンツビジネス推進部 コンテンツ技術支援技術企画担当主査（当時）の西村一成氏は「Web アクセス解析ツールを使えば大まかなアクセス動向は分かるのですが、Web サイトの改善や利用率向上を図るには、より詳細なお客様動向の把握と分析が必要だったのです」と語ります。

膨大なコンテンツ数と増加し続けるユーザーログを背景として、大容量のデータを効率的に扱いたいというニーズも発生。そこで同社では、レポートや分析が行えるソリューションの導入に向けて検討を開始したのです。

ご提案内容

■求めたのは安価で迅速な導入と 成長に合わせた拡張性

NTT ドコモ スマートライフビジネス本部 コンテンツビジネス推進部 コンテンツ技術支援技術企画担当部長（当時）の滝澤暢氏は、ソリューション選定の条件について「安価かつ迅速に導入できることはもちろん、増え続けるデータ量に対応できる十分な拡張性が求められました。運用面においては、データ分析に関する専門知識を持たない我々でも使えるか、そして社内でノウハウが蓄積できるかという部分も重要なポイントでした」と語ります。

こうしてソリューションの選定を進めるうちに会ったのが NTT ソフトウェアでした。

「すべてトータルで提供します」ではなく「試行錯誤しながら一緒に考えていきましょう」という言葉が嬉しかったですね。その言葉どおり、どのデータを使い、どのように加工し、最終的にどういった形で出力するかまで、過去の事例や一般的な分析の切り口などを参考に、何度も打ち合わせを繰り返しながら進めてくれました。これは我々のノウハウの蓄積にも大いに役立ちました」と滝澤氏。

■直感的に使える Yellowfin と拡張性の高い Amazon Redshift

システム構成として、データの集計・分析に関しては、Web ブラウザのみ用意すれば、特別な知識は不要で直感的に使えることが特徴の BI ツール「Yellowfin」を、データの蓄積に関しては、ペタバイト規模まで対応できる DWH サービス「Amazon Redshift」を採用しました。

西村氏は「実際に Yellowfin を使ってみた第一印象は“表計算ソフトのピボットテーブルに近い”でした。とにかく直感的で分かりやすく、すぐに馴染むことができました。Amazon Redshift は、万が一、結果が出せない可能性を考えると、高いパフォーマンスに加えてデータ量が増えても段階的に柔軟に拡張できるクラウドサービスは弊社に最適でした」と語ります。こうして NTT ドコモでは実に 2 ヶ月でシステムの正式稼働をスタートしました。

導入効果

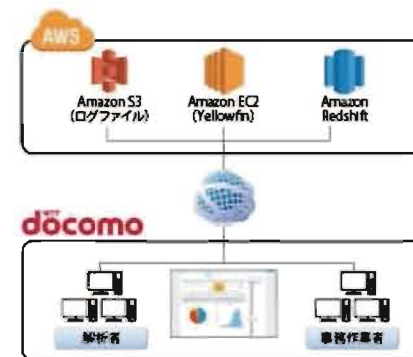
■短期間にユーザーの動向把握と分析を実現

導入効果について西村氏は「一番変わったのは、お客様の動きが頭の中で想像できるようになったことです。動きが想像できると、新規の取り組みがどのお客様にあうかといった直感が働くようになり、施策を考える時の効率もアップします」と話してくださいました。実際にユーザーログを Yellowfin で分析したところ、同ジャンルでもコンテンツによって閲覧の頻度や時間帯、ユーザー層などに違いがあることが判明。属性別にメールマガジンに掲載するコンテンツの出し分けを行ったところ、CTR（Click Through Rate / クリック率）が約 2 倍まで向上しました。また、実際のユーザー層とコンテンツがミスマッチしていないかの検証や、キャンペーンの効果分析などにも役立っているそうです。

構築期間

2 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：NTT ソフトウェア株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都港区港南 2-16-4 品川グランドセントラルタワー17 階

URL：<https://www.ntts.co.jp/>

担当者名：一三 和仁

電話番号：03-5782-7342

E-Mail：infocabina@cs.ntts.co.jp



パートナー会社名：アイレット株式会社 (cloudpack 事業部)

導入事例名：統合分析基盤

適用業務：ビッグデータ

OS：Amazon Linux

データベース：Redshift

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon Redshift, Amazon VPC, AWS CloudTrail

お客様の概要

お客様名：株式会社 NTT ドコモ

業種：通信

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<https://www.nttdocomo.co.jp/>

通信事業…携帯電話サービス、光ブロードバンドサービス、衛星電話サービス、国際サービス、各サービスの端末機器販売。

スマートライフ事業…動画配信・音楽配信・電子書籍サービス等の d マーケットを通じたサービス、金融、決済サービス、ショッピングサービス、生活関連サービス。

その他の事業…ケータイ補償サービス、システムの開発・販売・保守受託など。



お客様の課題

業務データやログファイルを取得して、ビッグデータ分析を行うための NTT ドコモの統合分析基盤を検討する中で、オンプレミスの DWH からのクラウド移行に AWS が候補にあがりました。Amazon Redshift へのデータロード、パフォーマンス、アクセス制限などの評価を行いました。課題は AWS を使ったときに、NTT ドコモのセキュリティ基準をクリアできるかどうかでした。

ご提案内容

NTT ドコモの既存環境と同水準のセキュリティを確保するために、AWS 外からのインターネットアクセスは指定場所のみとし、AWS の機能を利用して S3 を利用したファイル単位の暗号化や、AWS CloudTrail による操作証跡の取得などを行うためのコンサルティング、AWS に適した設計ならびに構築を提案しました。特に NTT ドコモのセキュリティ基準を満たすために、あらかじめ用意されている AWS の機能だけでは実現が難しかったため、オンプレミスと AWS の連携部分で機能開発を行うなど、堅牢かつ拡張性の高い環境を提案しました。

導入効果

クラウドとオンプレミスの特性を踏まえてセキュリティを考慮した構成としたこと、AWS CloudTrail が東京リージョンでも利用可能になったことで、セキュリティ面で欠かせない情報収集が可能になりました。特に管理者による不正操作の可能性の排除、データに対するアクセス方向の統一化、鍵管理やマスキングを行うオンプレミス環境とデータ管理と DWH を担う AWS 環境という機能分離を実現しました。加えて Sandbox 環境の利用をはじめとするクラウドの柔軟性もあり、将来の変更でも拡張性高く対応できると考えています。

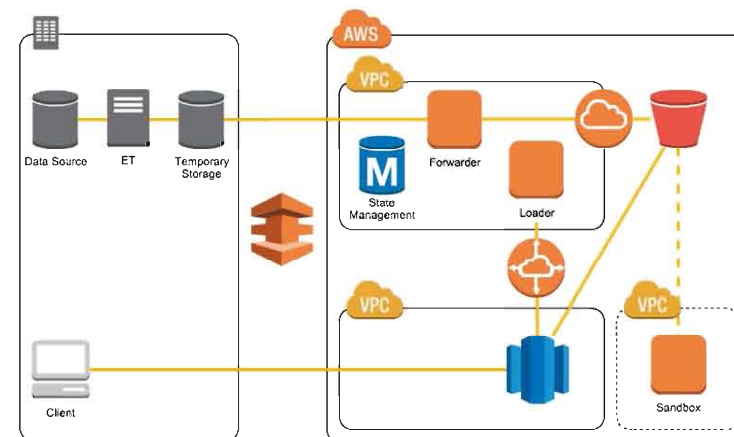
お客様の声

『今回の案件でもスピードを重視していたため、要件に対して cloudpack さんに最新のベストプラクティスを出してもらい、不足部分を自分達でアレンジしたり、カスタマイズしたりして進めました。自分たちが持ち合わせていない、実装経験の知識や運用経験から得た知見・視点が加わるのが重要です。もし次回、同じように進める案件があれば、自社ノウハウも溜まってきているため、まずは自分たちからベースを作成して、AWS の環境的に抜けている部分などのフィードバックいただくなど、一緒に作りあげることができるはずです。今までベンダーさんとは受注発注の関係でしたが、これからはパートナーとしての関係で付き合い、お互いの強みを活かす関係の形成が今後につながると考えています。』

構築期間

3 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：アイレット株式会社 (cloudpack 事業部)

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：〒105-6307 東京都港区虎ノ門 1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー 7F

URL：<https://cloudpack.jp/>

担当者名：後藤 和貴

電話番号：0120-677-989

E-Mail：sales@cloudpack.jp



パートナー会社名：日本ユニシス株式会社

導入事例名：ビッグデータ+BI 活用基盤となるデータレイク構築

適用業務：ビッグデータ

OS：Amazon Linux

データベース：Redshift

その他商用ソフトウェア：Tableau 社 Tableau Desktop

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon Redshift

お客様の概要

お客様名：大塚倉庫株式会社

業種：卸売&流通

従業員数：301名-500名

年商規模：301億-500億

URL：<http://www.otsukawh.co.jp/>

大塚倉庫は、1961年に設立。創業以来、一貫して医薬品・食品の物流事業に取り組んでいます。大塚グループの医薬品、飲料・食品、日用品を3本柱として物流事業に取り組んでいます。大塚グループの医薬品、飲料・食品、日用品を3本柱として物流事業の共通プラットフォームを構築し、近年は、このインフラをベースにグループ外の企業との共同物流事業を展開しており、さらにIT戦略投資を積極的に行うことで従来の「経験と勘」に頼らない効率的な倉庫・配送オペレーションの実現に取り組んでいます。

ビッグデータ解析により、自社の倉庫内作業の効率化を行うだけでなく、配送効率を上げるシステムを提供することで配送パートナー企業の課題をも解決し、物流業界全体で成長する仕組みを構築しています。

お客様の課題

大塚倉庫では、2011年以降、物流アルゴリズムの設計をBtoB物流の主流であった荷主ベースから商品ベースに切り替え、荷主が増えても多くの商品に対応できる体制にしました。さらに、取扱い商品を3つの分野(グループ各社が取り扱う日用雑貨品、医薬品、食品・飲料)に絞り込み、この3分野に特化した物流システムを構築してグループ外の企業にも開放することで、同業種同士の共同物流『共通プラットフォーム』事業を推進してきました。

共同物流事業は順調に成長してパートナー企業全体の競争力を高めることになりましたが、IT部門では荷主の増加に伴い、システムで取り扱うデータ量も増加してきました。社内でも次第に分析用データのニーズが増え、IT部門は通常業務に加えデータの抽出業務や、要望に沿ったデータの提供業務など、作業量も増加の一途を辿っていました。

ご提案内容

膨大なデータを蓄積・可視化するため、基幹システムのデータを提供する分析用基盤をAWS上に構築しました。

導入効果

1億行を超えるデータ量をAmazon Redshiftに格納したことで、BIツール(Tableau Desktop)で分析・可視化する際にも操作にストレスを感じさせないレスポンスを実現しています。また、現場部門でも気軽に大量データを専門知識なく処理することができるようになったため、「勘と経験」の裏付けとして、データを活用する社内風土も育ちつつ、日常Excelで処理していた作業負荷の軽減にも役立っています。

お客様の声

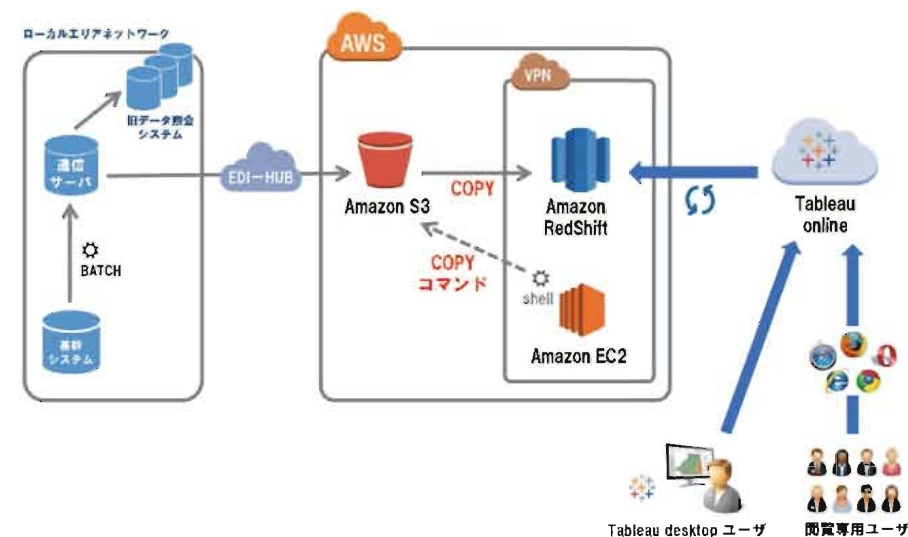
全国に散らばる拠点倉庫でそれぞれの特性を生かした分析を、現場の作業員がITの専門的な知識を持たなくてもできるという環境は社員の業務改善の意識を高めることにもつながり、全国各地で様々な改善事例が上がってきています。

IT部門でも、ただ上がってきた要望を処理するだけでなく、目的を満たすデータの提供ができ、モチベーションもアップしました。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：日本ユニシス株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都江東区豊洲1-1-1

URL：<http://www.unisys.co.jp/>

担当者名：uSelfCloud 事務局

電話番号：03-5546-4111 (大代表)

E-Mail：usefcloud-box@ml.unisys.co.jp



パートナー会社名：クラスメソッド株式会社

導入事例名：ビッグデータ分析基盤構築

適用業務：ビッグデータ

OS：Amazon Linux

その他商用ソフトウェア：Tableau 社 Tableau Desktop, Tableau Server

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon Redshift, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：株式会社すかいらく



業種：小売

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<http://skylark.co.jp/>

すかいらくグループは、日本国内に約 3,000 店舗を展開し、年間約 4 億人が利用するテーブルレストラン事業を行っています。

お客様の課題

この度、数十億円規模の POS データを格納し、地図・天気・クーポンなどの周辺情報と組み合わせて、リアルタイムに分析を行う基盤を開発し、クラスメソッドが設計・構築支援を行いました。これにより、すかいらくグループは、レシート単位の分析をはじめ、商品の併売率/バスケット粗利、チラシなど各種販促施策の費用対効果、時間ごとの店舗の稼働率/顧客の滞在時間など、より詳細な情報をもとに仮説検証のサイクルを短時間に繰り返し回せるようになります。

ご提案内容

データウェアハウス (DWH) として AWS の Amazon Redshift、ビジネスインテリジェンス (BI) ツールとして Tableau Desktop と Tableau Server を用いています。Tableau を導入することでより早くデータを可視化して分析することができます。また、データ格納先として Amazon S3、仮想プライベートネットワークとして Amazon VPC を用いています。

導入効果

構築のご相談を頂いてから約 1 か月間で構築を完了しました。また、日々の POS データの取り込みが自動化されているため、リアルタイムな分析が可能となっています。当初想定されたクエリー応答速度の数十倍まで向上し、カジュアルに分析を行えるプラットフォームとなっています。AWS を用いることでサイジングが容易になり、運用のオーバーヘッドを減らすことができました。構築後のインフラ運用や監視などは引き続きクラスメソッドが行い、AWS と Tableau を活用したクライアントのビジネス効率化に寄与します。

お客様の声

株式会社すかいらく マーケティング本部 インサイト戦略グループ デビュティディレクター 瀬良 豊 氏のコメント:当社は現在これまでの勘と経験を重視したメニュー開発/プロモーションから、事実とデータに基づいた科学的手法を取り入れたものへと変革を進めています。そのために POS を始めとした大規模で多様なデータの分析を可能とする基盤が「明日にでも必要」という状況でした。Amazon Redshift、及びクラスメソッド社の構築/運用サービスはごく短期間にこのような分析基盤を構築する上で最適なソリューションでした。

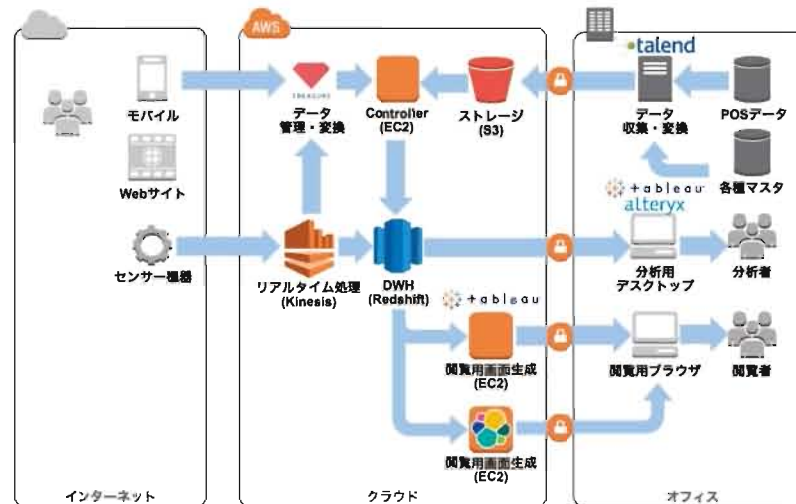
同 コーポレートサポート本部 情報システムグループ リーダー 橋 正玄 氏のコメント:短期間での構築が要求される中で、クラウドサービスの利用は必然でした。現在のクラウドサービスは事業者ごとに多種多様な機能があり、事業者ごとにクラウド利用のためのフレームワークが存在します。AWS は柔軟かつ充実した機能を備えたフレームワークを持ち、クラスメソッド社はフレームワークの扱いに長けています。今回の要件を実現する上で向社の存在はかかせませんでした。また、クラスメソッド社にはユーザー視点の設計を心がけて頂き、大変助かりました。

構築期間

1 か月

システム構成図

※本システム構成はカスタマーストーリー・データの構成図であり、すかいらく様のシステム構成とは一部相違がございます。



お問い合わせ先

会社名：クラスメソッド株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミア

本社住所：東京都千代田区神田佐久間町 1 丁目 11 番地 産報佐久間ビル 8 階

URL：<http://classmethod.jp/>

担当者名：髙原 将志

電話番号：03-6853-8855

E-Mail：info@classmethod.jp



パートナー会社名：株式会社アシスト

導入事例名：QlikView と AWS を利用したレシートデータ分析プラットフォーム

適用業務：ビッグデータ

OS：Windows

その他商用ソフトウェア：Qlik Technologies, Inc.、クリックテック・ジャパン株式会社 QlikView ®

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon EBS, Amazon VPC, AWS Direct Connect, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：全日本食品株式会社

業種：小売

従業員数：301 名 - 500 名

年商規模：1000 億以上

URL：<http://www.zchain.co.jp/>

全国約 1,800 店余の加盟店による食品ボランタリーチェーン本部

一般食品、生鮮食品、酒、医薬部外品等の商品供給と経営指導、売り場指導、POS や発注機の機器提供等



お客様の課題

全日本食品株式会社（略記：全日食）は、2010 年 9 月に、顧客の購買履歴に応じた販売促進サービス「ZFSP (Zen-Nisshoku Frequent Shoppers Program)」をスタートさせました。ZFSP は、顧客が小売店で全日食メンバーズカードを提示すると、いつも購入している商品がレジで自動値引きされたり、ポイントが付与されたりする上、店舗に設置されている端末にカードを差し込むと、1 人ひとりにカスタマイズされた特売チラシや割引クーポンが発行されるサービスで、現在全国 580 店舗で 150 万人（実稼働）の顧客に向けて展開されているシステムです。

ZFSP のデータは小売店だけでなく、全日食が主催する研究会の参加メーカーにも提供され、新商品の紹介やアンケートの実施などのダイレクトマーケティングに活用できる仕組みが構築されていますが、データ提供が CSV ファイルで行われているため、メーカー側が分析に十分に活かしきれないという課題がありました。

ご提案内容

そこで、全日食は、データのみではなく分析環境を含む POS データ分析プラットフォームを提供するという新たな取り組みに向かって、BI プラットフォームの検討を始めました。

コスト、レスポンス、使いやすさ、汎用性の 4 点を重点項目としてあげ、以下のように要件を整理されました。

- 全日食メンバーズカードのレシートデータという膨大な量のビッグデータを、フル活用するための分析基盤が構築できる強固なプラットフォームである こと
- 研究会に参加しているメーカー企業は、レシートデータから、顧客の購買行動や同時購入品、食品業界のトレンドなどを他社商品も含めて明細レベルで分析し、現状を把握することが可能である こと
- 容易かつ短時間でデータ分析を行うことで、研究会メンバーが分析を日常的に積み重ねることができ、顧客行動の変化への気づきを迅速に次のマーケティング施策を展開できること
- 社外ユーザーへの公開要件をレスポンス面、セキュリティ面でも満たすこと
- 全日食が、リアルタイムなデータ分析をもとにメーカーと共同での商品開発や販促企画の立案を促進でき、自社サービスの付加価値として提供ができること

導入効果

全日食では、2014 年 7 月より、研究会に参加している主要食品メーカー約 60 社向けに AWS 上の QlikView による分析プラットフォームを公開しており、各メーカーにおいて、以下のような効果が出ています。

- 全日食が設定した分析軸やデータをそのまま利用できるため、分析ノウハウの共有や高品質な分析が可能となる
- メーカーごとに、必要に応じたレシートデータの抽出や、切り口別分析が簡単にできる
- 操作が容易なため、データサイエンティストの人材不足を補完できる

アシストによる QlikView 分析画面の開発支援、ZFSP 研究会のリソースに向けたパフォーマンス調査/改善支援も功を奏し、現在では、従来の CSV データ提供だけでは実現できなかった顧客 ID 付レシートデータの積極的な活用がメーカー各社により行われています。また、本プラットフォームの利用企業拡大に伴うシステム負荷の増大にも、AWS におけるインスタンスのスケールアップで柔軟に対応できています。

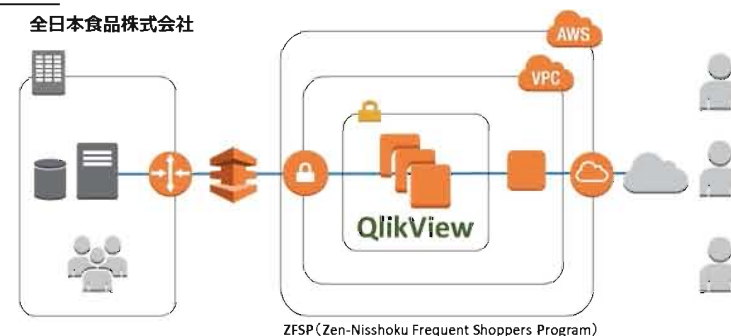
お客様の声

今後は、小売店とメーカーへのデータの提供に加え、全国のマーチャンダイザーやスーパーバイザーに対しても高度な分析に活用できるプラットフォームとして利用していくことを検討しています。これに先立ち、マーケティング本部でも QlikView の活用が進んでおり、半日かかった分析が数分で対応出来るなど「データ分析業務の効率化を実現できた」という声が寄せられています。

構築期間

7 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社アシスト

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都千代田区九段北 4-2-1 市ヶ谷東急ビル

URL：<http://www.ashisuto.co.jp/>

担当者名：社長室

電話番号：03-5276-3621

E-Mail：tpo@ashisuto.co.jp

アシスト

パートナー会社名：クラスメソッド株式会社

導入事例名：「DARTSLIVE」ビッグデータ分析基盤構築

適用業務：ビッグデータ

OS：Windows

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon Redshift, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：株式会社ダーツライブ

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：301名 - 500名

年商規模：51億 - 100億

URL：<http://www.dartslive.com/jp/>



株式会社ダーツライブは、株式会社セガを株主に持ち、国内で圧倒的なシェアを持つ全世界のプレイヤーと対戦可能なネットワーク対応ダーツマシン「DARTSLIVE」を提供しています。現在は国内だけではなく海外にも進出しており、アメリカ、イギリスなど世界6カ国にグループ会社を展開。アメリカ、オーストラリア、フランス、スペインのほか、シンガポールやマカオなどのアジア圏など世界17カ国以上でDARTSLIVEを提供しています。また、ダーツだけではなく、他の遊びやスポーツといった新たな文化を広めたいとも考えており、タッチパネル式ゲームマシン「TouchLive」や本格パッティングマシン「BIRDIE WORKS」の開発といった、ネットワークを駆使したサービスを提供しています。

お客様の課題

以前からプロモーションの効果測定や改善に向けたA/Bテストなど、データを活用した業務はあったものの、利用しているデータの取り扱いが属人化しており、各部門でデータがブラックボックス化されているという問題がありました。また、KPI資料の作成も手作業にて都度Excelで作成するという作業コストがかかっていました。

ご提案内容

Amazon Redshiftで一元的にデータを集約し、Tableauを使ったサービスKPIの可視化とその処理の自動化によるコスト削減のご提案をしました。システムとしては、ダーツライブ社の本社ネットワークとAWSの接続には専用接続サービスであるAWS DirectConnectを用いて高速でセキュアな通信を実現すること、既存のActive DirectoryとAWS Identity Access Management (IAM) の連携を行うことでアカウントの運用が効率的におこなえるように提案しました。

導入効果

Redshiftを導入することにより常に新鮮なデータがある環境が整いました。そして、BIツールであるTableauを組み合わせることでレポート作成が効率化され、一連の流れを他部署に依頼することなく部門内で完結できるようになりました。また、これまで時間を費やしていた集計やレポート作成業務も、自動化によって半日かかっていた作業が数分に短縮されました。

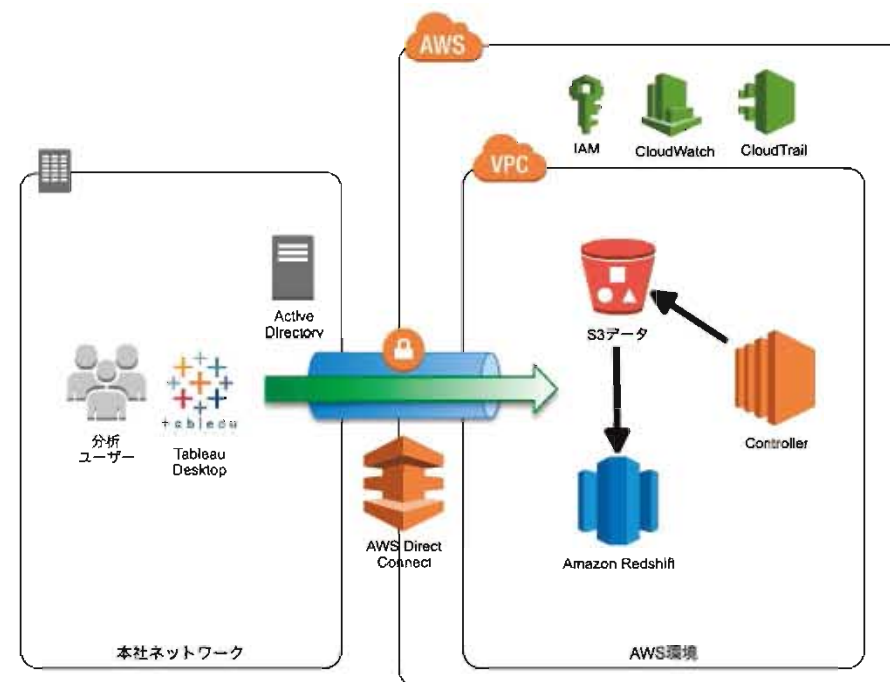
お客様の声

ビッグデータ分析基盤を構築したことで、セルフBIを提供する上での強力なバックエンドが出来上がり、データの活用領域が増えたというコメントを頂きました。開発、プロモーション部門も含めダーツライブ様ご自身で効果測定、施策に活かす取り組みを始めており、今後はデータを幅広く活用していきたいとのことでした。

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：クラスメソッド株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミア

本社住所：東京都千代田区神田佐久間町1丁目11番地 産報佐久間ビル 8階

URL：<https://classmethod.jp/>

担当者名：クラスメソッド株式会社 営業部

電話番号：03-6853-8855

E-Mail：aws-sales@classmethod.jp



パートナー会社名：伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

導入事例名：販売分析の高度化を実現するデータ分析基盤

適用業務：ビッグデータ

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：Tableau Japan 株式会社「Tableau Server」

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon EBS, Amazon VPC, Elastic Load Balancing, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：中央魚類株式会社

業種：卸売&流通

従業員数：501名-1000名

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.marunaka-net.co.jp/>

中央魚類株式会社は、1947年の創業当初から「より新鮮なものを適正な価格で、より早く消費者にお届けする」というビジョンを掲げ、「お客様本位の誠実な会社になる」という経営方針のもとに、日本の水産市場のリーディングカンパニーとして、首都圏の水産物供給を安定的に維持するという社会的使命を果たしてきました。近年は中央魚類グループ全体の総合力を活かして、日本および世界全体の視野に立ち、水産業界の振興と人々の健康で豊かな食生活に貢献するため、多くの関係の方々と共に日々イノベーションを推進しています。



お客様の課題

これまでの販売分析は、Excel や Access を使った特定個人のスキルに依存していました。さらに現在の情報システムは構築時点から長い年月が経過し、必要なすべての社員がタイムリーなデータ分析を行える環境とは言えず、新たなデータ分析基盤の早期立ち上げが大きな課題でした。また、将来のリアルタイム分析とデータソース拡大に伴うシステム拡張に柔軟に対応できることも、プラットフォームの選定ポイントとして重要視しました。

ご提案内容

専門的な知識やスキルがなくても直感的な操作だけでデータ加工・ビジュアル化が素早く行える Tableau を短期間でスモールスタートできる基盤として、AWS をご提案させていただきました。そして、将来的な要求事項に対しては、Amazon S3 や Amazon Redshift を使ったデータ加工の自動化とスケールアウト対応の追加提案を見据えています。

導入効果

予算に合った費用でスタートすることができ、1ヶ月足らずで利用者参加型のパイロット運用を始めることができました。また、リアルタイム分析とデータソース拡大に向けた企画検討を前倒しすることができました。

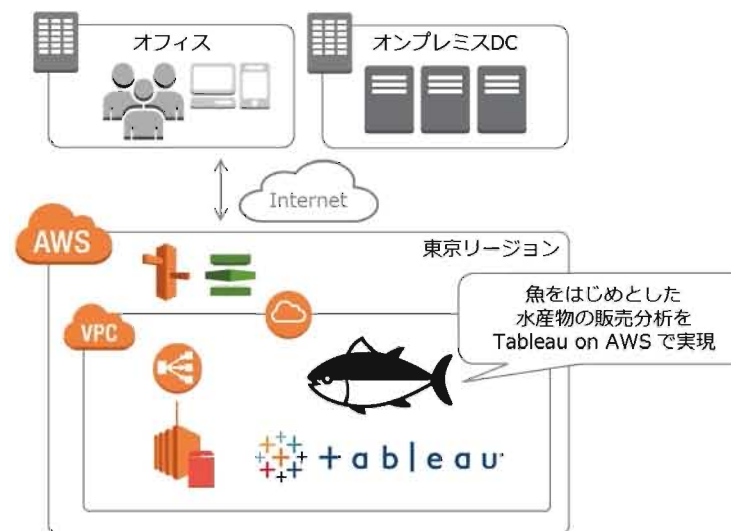
お客様の声

CTC の AWS クラウド基盤から BI ツールまで All-in で設計・構築・運用を支援できる体制とノウハウにより、データ分析の取り組みを加速できることがメリットと考えています。今後も、AWS の最新テクノロジーによる課題解決および業務効率化に貢献できるパートナーとして期待しています。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビル

URL：<http://www.ctc-g.co.jp/solutions/ccoa/index.html>

担当者名：江口、渡辺

電話番号：03-6417-8780

E-Mail：cuvic-info@ctc-g.co.jp



パートナー会社名：株式会社サーバーワークス

導入事例名：ビッグデータ活用による顧客分析のスムーズスタートを実現

適用業務：ビッグデータ

OS：Amazon Linux

データベース：Redshift

その他商用ソフトウェア：サーバーワークス Cloud Automator, Tableau Tableau

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon Redshift, Amazon VPC, Amazon WorkSpaces

お客様の概要

お客様名：株式会社テレビ東京

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：501名-1000名

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.tv-tokyo.co.jp/>

テレビ東京コミュニケーションズは、テレビ東京グループのデジタル事業、戦略を担う事業会社であり、テレビ東京やBSジャパンの番組とインターネットを連携させた企画やサービス等を提供しています。番組コンテンツやキャラクター等を活用したデジタル媒体の開発・運営及びクロスメディア広告、コンテンツ課金、デジタル商品化、EC等の事業等、テレビ東京グループのデジタル事業を担う戦略企業です。



お客様の課題

テレビ東京が運営する「テレビ東京ビジネスオンデマンド」（以下、ビジネスオンデマンド）という、ビジネスパーソン向けの番組のアーカイブを提供しているサービスがあり、この利用動向分析をどのように行うかが課題でした。

ご提案内容

DWHのデータ量を想定すると、導入初期は小規模ですが、将来的にはそれなりのデータ量になることは明らかでした。そういったスケールの問題を柔軟に解決するには、DWHのマネージドサービスを持つAWSが良いと考えていました。

その中でもAmazon Redshiftはデータをプレーンなテキストとして格納していることや、標準的なSQLを用いて分析を行うことが可能なため、将来的により当社のニーズに適合するサービスが出てきた場合でも移行がしやすい柔軟性も評価しました。DWHには動画の視聴ログの他に、共通IDである「テレビ東京ID」のデータを入れて分析を行うのですが、この「テレビ東京ID」のデータを使うと、ビジネスオンデマンド、その他のECサイトも含めたテレビ東京が提供しているサービスを横断して利用されているお客様がどのような動きをし、どのような情報を欲しているかを、ビジュアライズすることが可能となります。

導入効果

AWSに関してはイメージ通りに導入・運用が出来ています。導入前の想定とのギャップはありませんでした。何百万件クラスのデータを、一瞬で解析できるので助かっています。また、Tableau Desktopをつないで、ビジュアル化しているのですが、そちらもストレス無く動作しています。現在Amazon Redshiftのノードクラスの一番下ものを使用しているのですが、既にWeb解析系のデータが、数億円規模入っているので、もう少し上のクラスを使用する必要があると思っています。

お客様の声

検討するにあたり、数社のAWSのSterさんにお声掛けしていました。その中でサーバーワークスにお譲りする決め手となったのは、当社がやりたいことと提案がぴったり合っていたという事です。我々は、スムーズスタートで実施したいと思っていたのですが、その状況を一番理解してくれていました。

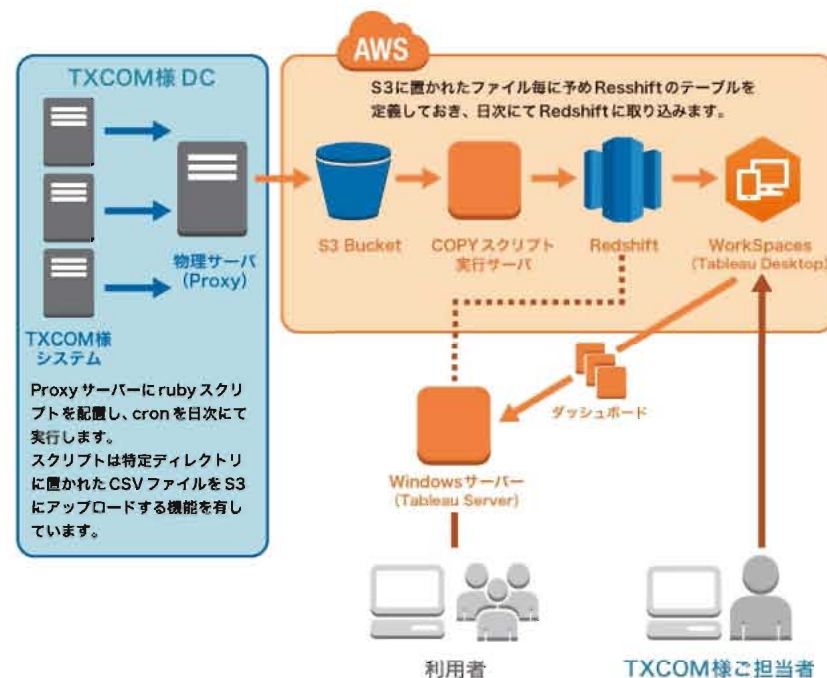
構築中も、予想しなかった事が発生したのですが、柔軟に対応してくれたので助かりました。トライアンドエラーで当社と一緒に考えてくれたのが良かった点です。

今後はサーバーワークスと共にディスカッションしつつデータの分析についてより深めていきたいと思っています。分析することによって、今後の番組のコンテンツ制作にも反映していける可能性もありますし、データの解析によって得られるものは計り知れないですね。

構築期間

2か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社サーバーワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：東京都新宿区塩場町1番21号

URL：<http://www.serverworks.co.jp>

担当者名：永瀬 恭子

電話番号：03-5579-8029

E-Mail：marketing@serverworks.co.jp



パートナー会社名：株式会社ナレッジコミュニケーション

導入事例名：AWS のマネージドサービスを最大限活用し、開発の効率化に成功

適用業務：ビッグデータ

OS：Amazon Linux

データベース：PostgreSQL

主な AWS サービス：AWS Lambda, Amazon RDS for PostgreSQL, Amazon Redshift, AWS WAF, Amazon API Gateway

お客様の概要

お客様名：株式会社ビデオリサーチ

業種：その他

従業員数：301 名 - 500 名

年商規模：非公開

URL：<https://www.videor.co.jp/>

ビデオリサーチ様はテレビ視聴率などメディア・リサーチ事業では、業界のリーディングカンパニーで各種マーケットデータを提供する総合リサーチ企業です。

テレビ聴率調査、ラジオ聴取率調査をはじめとするメディアリサーチや、マーケティングリサーチを行っています。



お客様の課題

テレビ接触データとテレビ CM データの速報化に対応した新サービス「VR ビューーン！ by VR CUBIC」を開発するにあたりパブリッククラウドの利用を前提で検討し、その中でもサービスラインナップも豊富で世の中で多用されている AWS を選択しました。

また、管理工数、コストを下げられることから、AWS のマネージドサービスの利用を希望していましたが、知見があまりないということが課題でした。

ご提案内容

お客様の課題に対し、AWS Lambda を活用したサーバレス構成によりコストを抑えること、「VR ビューーン！ by VR CUBIC」の特徴である API 提供サービスに対応するため Amazon API Gateway を活用した構成をご提案しました。

また AWS WAF を活用してセキュリティも高めたクラウドネイティブな構成をご提案しました。

導入効果

今回のサービスはマーケティングデータを活用する新規性の高いサービスでしたが、AWS サービスを様々な活用してお客様の求めるシステムを提供するために試行錯誤をすることができました。また従来のオンプレミスと比較して、サーバ導入に関わるリードタイムが短くなり、開発スピードや開発効率を上げることができました。

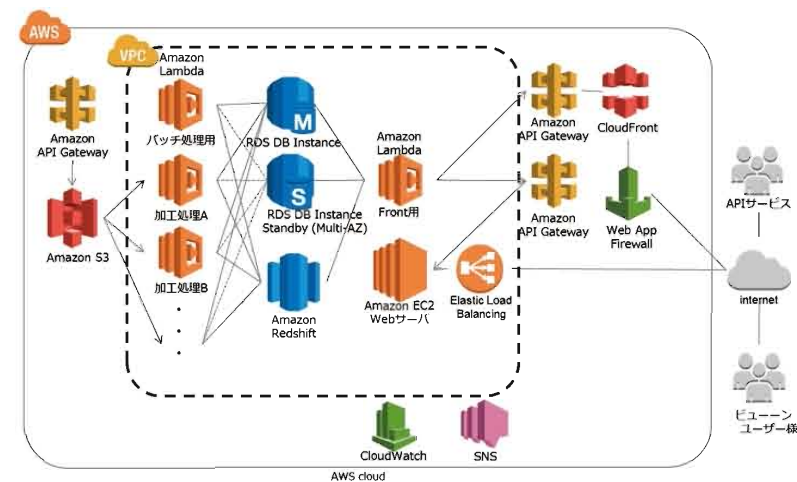
お客様の声

従来のプロジェクトではウォーターフォール型開発が主でしたが、AWS のマネージドサービスを活用することで、PDCA サイクルを何度も回すアジャイルでプロジェクトを進めることができ、開発スピードを速くすることができました。

構築期間

3 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ナレッジコミュニケーション

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都江東区東陽 3-14-3 東陽ビル 4F

URL：<http://kc-cloud.jp/>

担当名：小泉、横内

電話番号：047-397-8897

E-Mail：cloud@knowledgecommunication.jp



パートナー会社名：株式会社ナレッジコミュニケーション

導入事例名：人的工数がかかっていたログ監視作業を AWS のサーバレス構成で実現

適用業務：ビッグデータ

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主な AWS サービス：AWS Lambda, Amazon S3, Amazon RDS for MySQL, Amazon Kinesis, Amazon SNS

お客様の概要

お客様名：株式会社ビデオリサーチ

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：301名-500名

年商規模：非公開

URL：<https://www.vidor.co.jp/index.htm>

ビデオリサーチ様はテレビ視聴率などメディア・リサーチ事業では、業界のリーディングカンパニーで各種マーケットデータを提供する総合リサーチ企業です。

テレビ番組の視聴率調査、ラジオ番組の聴取率調査をはじめとするメディアリサーチや、マーケティングリサーチを行っております。

お客様の課題

ビデオリサーチ様は視聴率調査をはじめとするメディアリサーチ等を行っています。そのサービスの一つとして動画などのログを集計し、そのログの確認を日々人の手で行っていました。

「ログの欠損が許されない」、「欠損が生じた場合はリアルタイムに状況把握が必要」といった大きな課題がありました。

ご提案内容

ナレコムクラウドではこれまで培ってきたビッグデータ分析基盤構築のノウハウを活かし、上述にもあるお客様の課題を解決すべく、AWS の設計構築運用保守までトータルサポートさせて頂きました。

システム概要としては AWS のサービス AWS Lambda を用いて Amazon S3 にログがアップロードされるのをトリガーに Amazon Kinesis にデータを保存、処理し DB に書き込む自動ログ監視システムを提供しました。

その最大の特徴として Amazon Kinesis によるリアルタイム集計に加え、AWS の最新サービス AWS Lambda を活用することにより、人的工数削減と AWS Lambda によるサーバレス構成により費用削減を実現しております。

導入効果

ログ監視システムを導入することによりログチェック作業に費やしていた時間を大幅に削減することができました。ビデオリサーチ様が本来取り組むべき集計業務に専念できていると頂いております。



お客様の声

お客様からは下記の点でご評価頂いております。

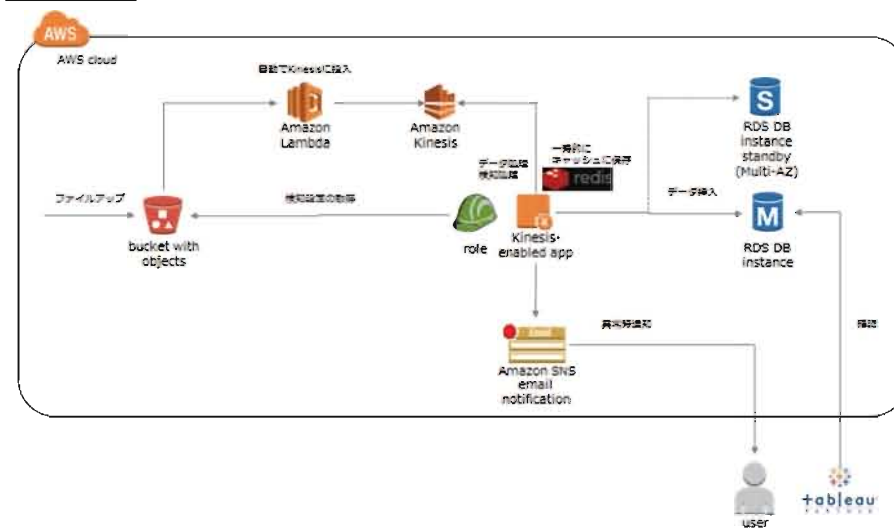
- ・ Amazon EC2 を使用しないことによるコスト削減
- ・ AWS の最新サービスを広く活用、導入したいというニーズへの対応
- ・ 展望として今回構築したログ監視基盤を転用し、その他集計サービス等にも活用

現在は一部人とシステムによる 2 重確認を行っていますが、ゆくゆくは自動化やナレコムクラウドが提供する機械学習サービス等の連携なども検討したいと頂いております。

構築期間

4 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ナレッジコミュニケーション
パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー
パートナーレベル：アドバンスド
本社住所：東京都江東区東陽 3-14-3 東陽ビル 4F
URL：<http://kc-cloud.jp/>
担当者名：小泉, 横内
電話番号：047-397-8897
E-Mail：cloud@knowledgecommunication.jp



パートナー会社名：TIS 株式会社

導入事例名：データ分析基盤として AWS を採用

適用業務：ビッグデータ

OS：Windows

その他商用ソフトウェア：ウイングアーク1st株式会社「Dr.Sum EA」「MotionBoard」

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon EBS, Amazon VPC, Amazon CloudWatch, Amazon SNS

お客様の概要

お客様名：株式会社ワンダーコーポレーション

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：501億 - 1000億

URL：<http://www.wonder.co.jp/corporation/>

本社：茨城県つくば市西大橋 599 番地 1

設立：1988年

資本金：3億5,890万円（2015年8月末現在）

事業内容：エンタテインメント商品（ゲームソフト・音楽ソフト・映像ソフト・書籍）、化粧品などの小売およびフランチャイズ事業 など



お客様の課題

株式会社ワンダーコーポレーション様は CD/DVD 販売事業において、より正確な商品発注数を効率よく予測し発注するためのシステムを構築する経営方針を立てていました。

これに対し、スケジュール上の課題として、短期間で発注予測のためのデータ分析基盤を構築しなければいけませんでした。また、スモールスタートで開始しニーズに合わせて拡張が可能となるように拡張性を持ったデータ分析基盤とする必要がありました。

あわせて新しく基盤を購入することにより運用管理負荷をあげたくないという課題がありました。

ご提案内容

AWS を活用し短期間での基盤構築をご提案。

さらに、ウイングアーク1st株式会社社の BI ツール「Dr.Sum EA」及び「MotionBoard」を AWS 上で実装する事によって、今もっているデータを活用するご提案を実施しました。

導入効果

AWS より提供される AMI (Amazon マシンイメージ) の利用により迅速にサーバを準備することで、短期間でデータ分析を行うための基盤を準備することができました。AWS 上の仮想マシンは必要なときにリソースを追加することが可能であるため、スモールスタート利用かつ柔軟な拡張をしたい要望にもフィットしていました。また、AWS の利用により運用管理負荷を軽減することができました。

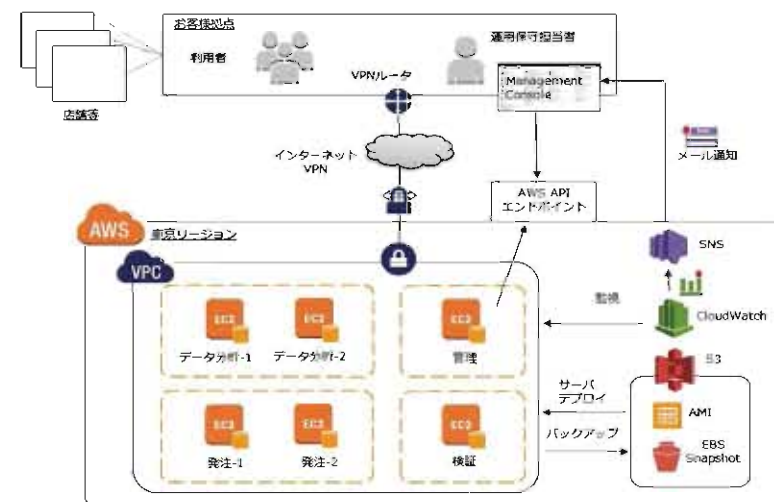
お客様の声

データ分析業務は、「Dr.Sum EA」及び「MotionBoard」を活用、販売 POS データに加え、会員情報等の社内存在するデータを最大限有効活用することにより、新商品の予測型発注など、店舗在庫の適正化が可能なる環境を構築することができました。さらに、今後は発注データの分析結果レポートを 300-400 の本社+店舗マネージャに展開することにより、業務の効率化・高度化を目指し活用していきます。

構築期間

3 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：TIS 株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミア

本社住所：160-0023 東京都新宿区西新宿 8-17-1

URL：<https://www.tis.co.jp/>

担当者名：プラットフォーム営業部

電話番号：03-5337-4379

E-Mail：aws_sales@ml.tis.co.jp



パートナー会社名：MEDIAEDGE 株式会社

導入事例名：放送局でのコンテンツ共有と素材伝送のためのクラウド活用

適用業務：メディアとエンターテインメント

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主なAWSサービス：AWS Lambda, Amazon S3, Amazon CloudFront, Amazon CloudSearch,

Amazon Elastic Transcoder

お客様の概要

お客様名：朝日放送株式会社

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：501名-1000名

年商規模：501億-1000億

URL：<http://corp.asahi.co.jp>

朝日放送株式会社は、大阪に本社を置き、テレビ放送、ラジオ放送、放送番組の制作を主たる事業とする、東証一部の上場企業で、ABCの略称でも知られています。「探偵！ナイトスクープ」などのヒット番組を制作・放送し、ANNネットワーク（All-nippon News Network）のネットワーク基幹局として、全国への番組配信も行っています。



お客様の課題

情報技術の進歩により、放送局で取り扱われる番組もファイルという情報の集合として扱われるようになりました。また、従来の専門性の高い放送機器は、汎用的な情報機器に置き換わり、業務効率化が可能となりました。さらに、VTRメーカーから発表された保守終了の動向も一因となり、放送業務の中心であったテープからファイルへ移行する動きが活発になっています。

以上の背景を踏まえて、放送用コンテンツを扱う業務でこのようなファイルベースのシステム化が益々進むと、拠点間を跨ぐ幅広いコンテンツの共有・交換が速やかに必要となります。具体的には、報道・スポーツ素材、番組パッケージング業務、ポストプロダクション、番組確認業務、系列局間利用などの多くの業務で様々なコンテンツ流通が発生します。

ご提案内容

メディアエッジは、動画やドキュメントなどをメタ情報とともに保存し、世界中どこからでも検索、視聴、共有が可能となるコンテンツ管理のためのクラウドサービス（SaaS）として、ME-CCMS（MEDIAEDGE Cloud-based Content Management System）を展開していました。

朝日放送株式会社様にME-CCMSの構想をご相談し、議論を重ねていく中で、放送業務で活用していくためには、素材伝送に必要な機能と、放送業務用ファイルフォーマットへのトランスコード機能を追加の必要性が分かりました。そこで、朝日放送株式会社様と株式会社愛媛朝日テレビ様間で夏の甲子園期間中の素材送り業務に利用いただくため、トライアルシステムを短期間で構築いたしました。

導入効果

2015年夏の甲子園のコンテンツ送受信トライアルを成功裏に終え、以下の効果をご確認いただきました。

1. 小規模～大規模まで、規模に応じたランニングコストでの運用が可能
2. モバイル端末にも対応し、Webブラウザで簡単に操作可能
3. 強固なコンテンツ保護対策と柔軟なユーザー権限管理
4. その他、フレーム精度の再生制御機能、高速ファイル転送、強力なコンテンツ検索機能、など

現在は、報道・スポーツ部門での素材伝送を中心に幅広く放送業務でご使用いただいています。

お客様の声

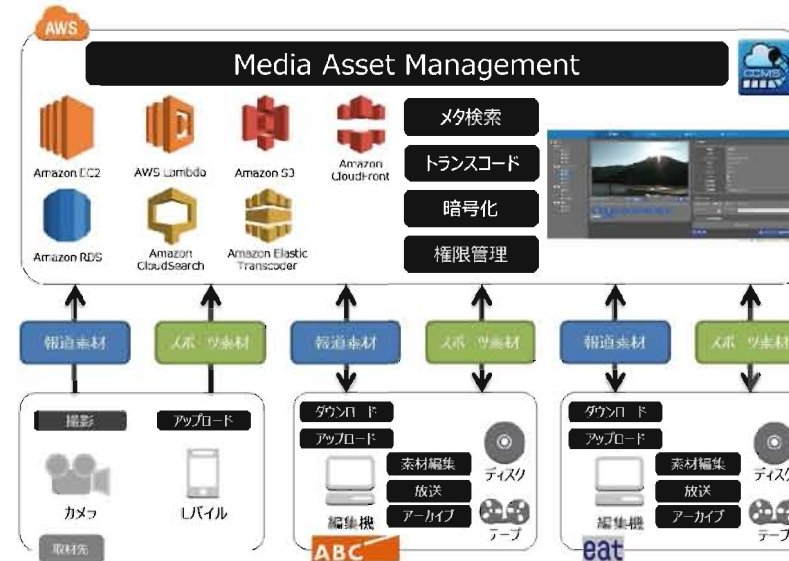
CCMSの主な特徴は、セキュア、シンプル、リーズナブル、です。特に、二段階のログイン認証や高強度の暗号化は、安心してコンテンツ運用を可能とします。同等の仕組みを個別にオンプレミスで構築して保守を強いられるコストを想像すると、得られるメリットは明らかです。

朝日放送株式会社は、CCMSを活用して放送品質の素材をよりたくさんの人々と安全に共有し、新しい発想につないでいくことで新たな価値創造が成され、新しいビジネスチャンスに巡りあえるはずと日々期待を膨らませております。今後も放送局視点でのリクエストをお伝えしていきながら、より使いやすい機能を増やしていきたいと考えております。

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：MEDIAEDGE 株式会社（メディアエッジ）

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：兵庫県神戸市中央区浜辺通 5-1-14 神戸商工貿易センタービル 23F

URL：<http://www.mediaedge.co.jp>

担当者名：営業本部 有富 豊

電話番号：078-265-1551（代表）

E-Mail：aritomyi@mediaedge.co.jp

MEDIAEDGE

パートナー会社名：株式会社アトミテック

導入事例名：弊社ゲームエンジン KiQ によるゲームクラウド(GSaaS)提供事例

適用業務：メディアとエンターテインメント

OS：Ubuntu

主なAWSサービス：Amazon CloudFront, Amazon DynamoDB, Amazon Route 53, AWS CloudFormation, AWS Identity and Access Management (IAM)

お客様の概要

お客様名：株式会社エクスジール

業種：ゲーム

従業員数：100名以下

年商規模：非公開

URL：<http://exzeal.co.jp>

「ゲームに情熱を持った人が集まる会社」として、2014年3月に設立されました。社名は、コンセプトである EXCEL（卓越した）と ZEAL（情熱）を組み合わせた造語です。第一作目となるソーシャルゲームが月商数億円に及ぶ大ヒットを記録し、今や最も勢いがあるゲーム会社の一つです。大手プラットフォーム向けにブラウザからスマホまで様々なゲームを提供し、開発から運営までをワンストップで行っています。



お客様の課題

ソーシャルゲームは断続的に新しいコンテンツを提供し続ける必要があるため、開発サイクルが非常に速いという特徴を持っています。そのため、ゲームのコンテンツ開発だけに専念して、基盤や通信、セキュリティといったバックエンドシステムを一括で管理・運用することができるサービスを必要とされていました。また、アプリケーションの改修や仕様変更に伴うデプロイの作業、アクセス数の増大に合わせたインフラ構成の変更といった基盤業務が、ゲーム開発者の大きな負担となっていることを懸念されていました。

ご提案内容

お客様の課題に対して、自社ゲームサーバエンジン『KiQ』とゲームクラウドサービスを組み合わせたフルアウトソースを提案しました。KiQは『状態遷移モデル』を設計思想とした画期的なゲームサーバエンジンです。クライアントとサーバがゲームの進行に伴う状態遷移を各々管理し、要所で互いの状態を確認して整合性を図るというアーキテクチャで、不正に堅牢な通信環境を実現します。また、ワンタイムセッション方式を採用するなど、安全な通信の確保にも対応しています。ゲーム開発者が利用する利点として、複数の言語（C/C++、C#、JavaScript、など）を使ったクライアント/サーバのシームレスな開発、つまりサーバサイドモジュールへのゲームロジックの直接記述があります。一方で、ゲーム開発特有の課題（アジャイル開発や度々の仕様変更、突発的な障害など）に対して迅速かつ柔軟な対応をするために、SaaSとしてのクラウド基盤にAWSを採用しました。KiQとAWSとを組み合わせにより、サーバエンジニアなしにアプリケーションのDeployや、APサーバの自動Scalingに代表される柔軟なインフラ環境の運用を実現する、ゲームサーバ開発・運用基盤クラウドサービス「KiQ」を提案しました。弊社ではこのエンジンサービス「KiQ」+ゲームインフラ基盤一式によるいわゆるゲーム専用クラウドサービスを「GSaaS（GameServer as a Service）」と呼んでおり、今回はこの適用事例に該当します。

導入効果

ゲームのバックエンドシステムやインフラの構築をKiQにフルアウトソーシングした結果、開発現場ではゲームコンテンツ開発だけに注力することができ、プロジェクト全体としては工数を削減することができました。運用においては、SaaSとしてゲームクラウドサービスを利用することで、インフラの保守や改修に伴う負担を大幅に軽減しました。

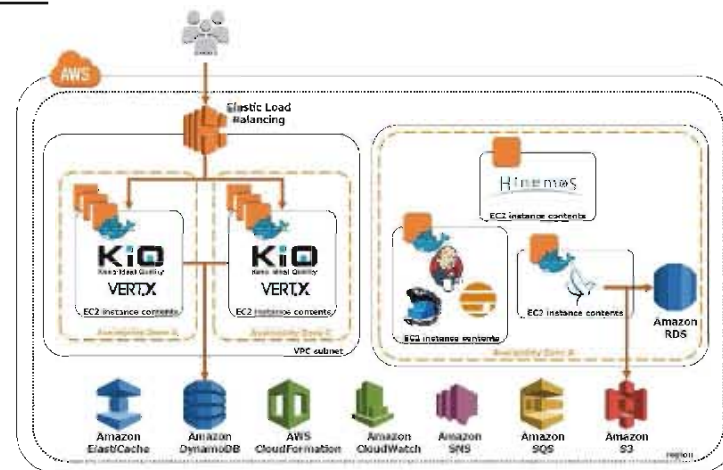
お客様の声

開発プロジェクト全体としては「制約や仕様変更が多い要求にきめ細やかに対応して頂いた。」という評価を頂きました。お客様及び弊社にとっても、Just In Time（必要なものを、必要な時に、必要なだけ）に何度もインフラを構築・変更する開発フェーズにおいては、AWSが提供するサービス・機能が果たす役割は大きなものでした。開発の現場では「ゲーム開発者として利便性が高く効率的な開発ができ、とりわけてC#で全てを開発することができたので非常に助かりました。」と話されています。ゲームローンチ後のインフラの保守・運用はアウトソースのためお客様の負担が限りなく少なく、新コンテンツのリリースにのみ注力された開発が続けられています。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社アトミテック

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都千代田区外神田四丁目14-1 秋葉原UDX8階（北側）

URL：<http://atomitech.jp>

担当者名：川崎 勝裕

電話番号：050-3775-7632

E-Mail：sales@atomitech.jp（営業お問い合わせ先）

E-Mail：kiq@atomitech.jp（ゲームエンジンKiQお問い合わせ先）



パートナー会社名：アイレット株式会社（cloudpack 事業部）

導入事例名：Jリーグ.JP（日本プロサッカーリーグ）

適用業務：メディアとエンターテインメント

OS：CentOS

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon CloudFront, Amazon RDS for MySQL, Elastic Load Balancing, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：公益社団法人 日本プロサッカーリーグ

業種：その他

従業員数：100 名以下

年商規模：101 億 - 300 億

URL：<http://www.jleague.jp/>

設立：1991 年 11 月 1 日

所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷 3 丁目 10 番 15 号 JFA ハウス 9 階

企業概要：公益社団法人 日本プロサッカーリーグ定款よりこの法人は、公益財団法人 日本サッカー協会の傘下団体として、プロサッカー（この法人の正会員となった団体に所属するサッカーチームが業務として行うサッカーをいう。以下同じ）を通じて日本サッカーの水準向上及びサッカーの普及を図ることにより、豊かなスポーツ文化の振興及び国民の心身の健全な発達に寄与するとともに、国際社会における交流及び親善に貢献することを目的とする。

お客様の課題

Jリーグ.jp は、サッカーの試合の開催日は数万人が一斉にアクセスして試合速報等を閲覧するようなアクセス特性があり、試合の非開催日と比べるとアクセス数に 20 倍以上の違いがありました。試合開催日のピークに合わせたインフラ投資を行ってしまうと、非開催日はサーバーリソースに余剰が発生してしまいます。Jリーグ公式情報なども掲載しているため、サーバーを落とすことができないという課題もありました。

ご提案内容

アクセス数の増減に影響する要因（試合開催日の対戦カードや各試合の開始時刻・ハーフタイム・終了時刻・天候等）をもとに、精度の高いアクセス予測を行い、AWS 上のリソース拡大・縮小の計画・実施のご提案をしました。また Web サイトで提供されるコンテンツに対して、特にサーバーリソースに影響する箇所を分析し、よりリソース低減（=コスト削減）やインフラの柔軟性が確保できるアーキテクチャをご提案しました。コンテンツ会社様と連携し、実装にいたるまでのフォローも合わせて実施できるようにしました。さらに、お客様のシステムの特性を理解したエンジニアが、監視アラートが上がる前に必要な対策を講じ、障害の未然防止を実現するという、フルマネージド型の運用サービスのご提案をしました。その他、サーバーの持つ本来の性能を引き出すために、OS のカーネルレベルのチューニングの実施やインフラ作業を徹底的に自動化し、人的ミスの発生を抑制する対策もご提案しました。



導入効果

毎週、決まった曜日で行われる試合に、天候や対戦カードから試合時のアクセス数を綿密に予想してサーバー台数を決定することから、ユーザーのアクセスが集中してもサイトのパフォーマンスを落とさない運用が可能になりました。必要な時間帯にだけサーバーを増強することによって、平常時に無駄となるリソースを削減することができ、大幅なコスト削減を実現することができました。AWS に移行したことで、従来の環境と比べて安定した運用が可能になりました。

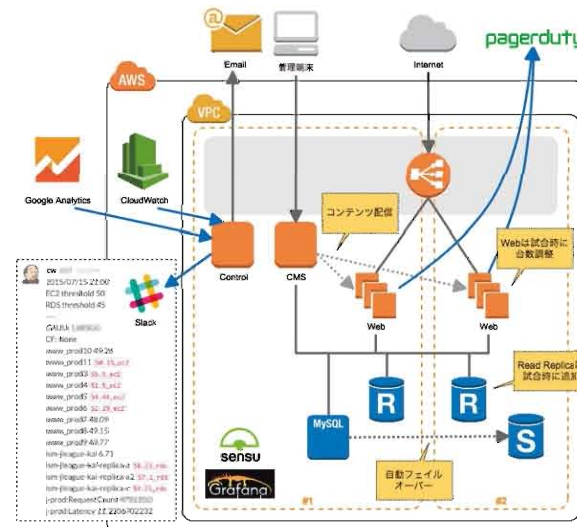
お客様の声

試合のアクセス数を予想した上でサーバー台数を決定できるようになり、コストが削減されました。試合時も cloudpack がサーバーのパフォーマンスを常に監視しているため、安心して試合開始時刻を迎えることができています。試合が終わると、実際のアクセスの傾向やサーバー性能の利用率など、可視化されたレポートが届きます。よりレスポンスやコスト面で改善できる部分があれば、都度提案してくれるため効率改善に結びついています。プロアクティブなサービスに大変満足しています。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：アイレット株式会社（cloudpack 事業部）

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：東京都港区虎ノ門 1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー 7 階

URL：<https://cloudpack.jp/>

担当者名：後藤 和貴

電話番号：0120-677-989

E-Mail：sales@cloudpack.jp



パートナー会社名：ジェムアルト株式会社

導入事例名：配信サービス会社での AWS CloudHSM 導入事例

適用業務：メディアとエンターテインメント

OS：Window, Amazon Linux

データベース：Oracle, MS SQL Server, MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, AWS CloudHSM

お客様の概要

お客様名：Netflix Inc

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<https://www.netflix.com/>

本社はカリフォルニア州ロスガトスに置かれています。10 万種類、延べ 4200 万枚の DVD を保有し、レンタル向けに 1,600 万人の顧客を得ています。また、ストリーミング配信では既存のコンテンツに加え、独占配信やオリジナル作品も扱っています。

2015 年 6 月末現在の加入者数は、全世界で 6,560 万人（うち米国 4,230 万人）

日本では 2015 年 9 月 1 日夜よりストリーミングのみサービス提供が開始されました。

フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』参照に致しました。



お客様の課題

Netflix Inc. はマルチリージョンで世界的なビジネス展開をしています。その為に各リージョンにおいて同じレベルのサービスレベルを保つ必要があり暗号鍵の管理を含めたセキュリティの確保が大きな課題となっていました。

これまで、オンプレミスで HSM を利用してきましたが AWS CloudHSM に移行することでコスト面の改善、サービスの安定化、パフォーマンスの向上を目指すこととなりました。

ご提案内容

暗号鍵の重要度は大きく分けて Low/Medium/High の 3 つのレベルがありこのうち High にあたる鍵を AWS CloudHSM で管理する事になりました。この High にあたるセンシティブな暗号鍵は以下の 4 つの分野にて利用されています。

- 1) プロキシ・レイヤーにおけるデータベースの暗号・復号用の鍵
- 2) ハードウェアのルート・オブ・トラストに必要な内部 CA の秘密鍵
- 3) 視聴用デバイスのアクティベーションに必要な秘密鍵
- 4) クラウド上でのカード決済に必要な秘密鍵（PCI 対応）

これらの鍵を AWS CloudHSM で安全に保護することにより低レイテンシー、世界共通のセキュリティレベルを保ったシステム運用が低コストで実現可能となりました。

導入効果

AWS CloudHSM の利用によりコスト面でこれまで暗号鍵管理にかかっていた年間総費用の 33% を削減できるようになりました。

オンプレミスの HSM を必要としなくなり設置スペースや管理コストを削減することが出来ました。

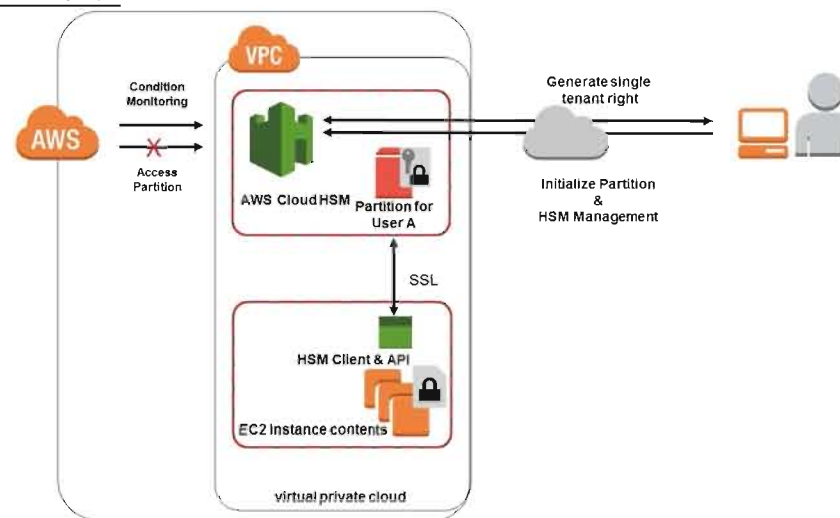
お客様の声

AWS CloudHSM の導入により米国西海岸、東海岸、欧州で（現在は日本での利用が開始）低レイテンシーで高セキュリティ、高パフォーマンスのマネジメントシステムを構築することが出来ました。

構築期間

3 か月

システム構成図



本内容作成は以下を参考としております。

<http://www.youtube.com/watch?v=-v7rsCWUC1I>

お問い合わせ先

会社名：ジェムアルト株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都港区港南一丁目 6 番 31 号品川東急ビル 5 階

URL：<http://www.gemalto.com/japan/>

担当者名：木村 優一

電話番号：03-6744-0220

E-Mail：yuichi.kimura@gemalto.com



パートナー会社名：株式会社 SUPINF

導入事例名：複数リージョンにまたいだ世界展開を支えるゲーム基盤

適用業務：メディアとエンターテインメント

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主なAWS サービス：Amazon CloudFront, Amazon RDS for Aurora, Amazon ElastiCache, Amazon Route 53, AWS CloudFormation,

お客様の概要

お客様名：株式会社バンダイ

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.bandai.co.jp/>

株式会社バンダイは、バンダイナムコグループの玩具、模型、アパレル、生活用品等を手がけるメーカーです。斬新な発想と、あくなき情熱で、エンターテインメントを通じた「夢・遊び・感動」を世界中の人々へ提供しつづけます。



お客様の課題

今プロジェクトはアジア各国へ人気のソーシャルゲームコンテンツを配信する予定でした。サービスを展開するにあたり、お客様はデータの整合性やレイテンシに依存するアプリの操作性を大変懸念されておられました。

ご提案内容

抜群のパフォーマンスと安定性を誇る Amazon CloudFront を導入、更にコスト効率性とパフォーマンスに優れた Amazon RDS for Aurora の利用によって、可用性・耐障害性・拡張性に優れたアーキテクチャーをご提案しました。

導入効果

各国の時差を考慮し「ダウンタイムを可能な限り低減」した設計と、海外諸国への展開に伴い容易にローカライズ対応可能なサービスを構築しています。サービスの成長に伴い、更なる展開や迅速な撤退も可能になり、ライフサイクルの予測が難しいゲーム市場において、よりプロアクティブな事業展開をすることが可能となりました。

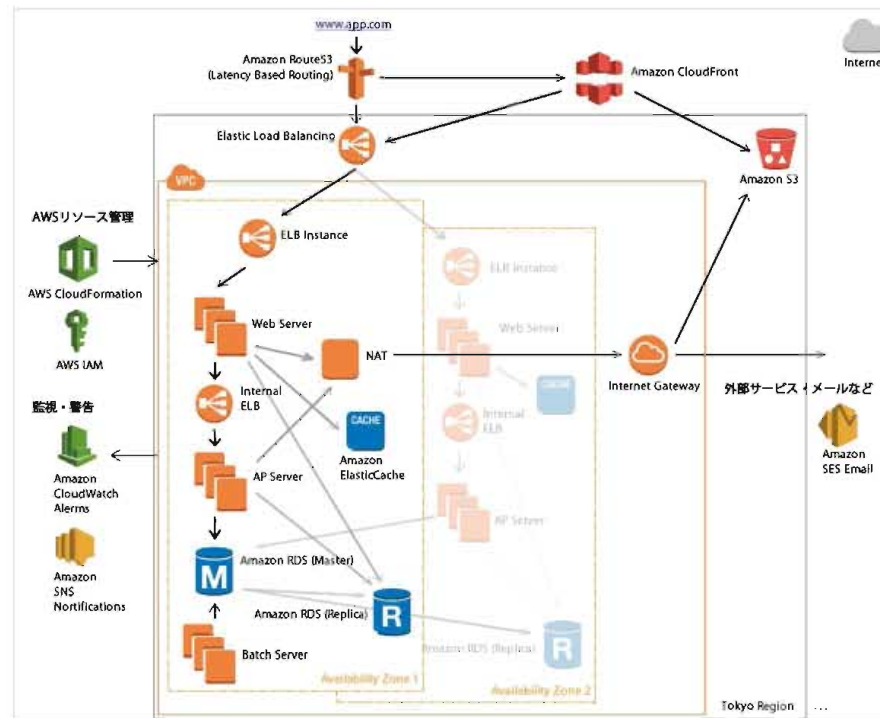
お客様の声

AWS の提供するマネージドサービスをフルに活用することによって、コストとパフォーマンスの両面から優れた効果を実感頂いております。スケール可能な世界規模のゲーム基盤として、一度も大きな障害を起こすことなく、快適なユーザー体験をお届けできていると好評頂きました。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 SUPINF

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都渋谷区渋谷 1 丁目 12 番 2 号

URL：<http://www.supinf.co.jp/>

担当者名：山根 翔吾

電話番号：03-6427-6517

E-Mail：contact@supinf.co.jp



パートナー会社名：株式会社 SUPINF

導入事例名：スケーラブルで低コストを実現したクラウドネイティブなゲーム基盤

適用業務：メディアとエンターテインメント

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主なAWSサービス：Amazon EC2 Container Service, AWS Lambda, Amazon CloudFront, Amazon Route 53, Amazon API Gateway

お客様の概要

お客様名：株式会社バンダイ

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.bandai.co.jp/>

株式会社バンダイは、バンダイナムコグループの玩具、模型、アパレル、生活用品等を手がけるメーカーです。斬新な発想と、あくなき情熱で、エンターテインメントを通じた「夢・遊び・感動」を世界中の人々へ提供しつづけます。



お客様の課題

既に稼働済のコンテンツでAWSを採用しており、パフォーマンスや可用性の面では満足頂いておりましたが、「数十台起動しているサーバーをより効率的に管理・運用するには」「更なるコストメリットを享受するには」どうしたらよいかという課題もありました。

ご提案内容

Amazon EC2 Container Service のスケジューリング機能を用いた Docker コンテナベースのアプリケーション運用を実現することで Amazon EC2 インスタンスのマシンリソースを効率的に活用するアーキテクチャーをご提案しました。

導入効果

本運用の実現によって、過度な運用負荷を避けつつも全 Amazon EC2 インスタンスのマシンリソースを最大限まで使い切ることが可能となりました。リソースを使いきれない、いわゆる「もったいない」インスタンスが生まれることをアーキテクチャーで仕組み的に防ぐことで大幅なコストダウンを実現しています。

さらに、「常時稼働しているサービス」と「バッチ処理を含む定時処理サービス」が明示的に別 Amazon EC2 Container Service クラスターで管理され、Amazon API Gateway/AWS Lambda を通じて柔軟にバッチ処理サービス群の Amazon EC2 インスタンスや Amazon EC2 Container Service サービスのライフサイクルを管理できるようになっています。このことも本アーキテクチャーがコスト効率を最大化できた重要な要素の一つとなっています。

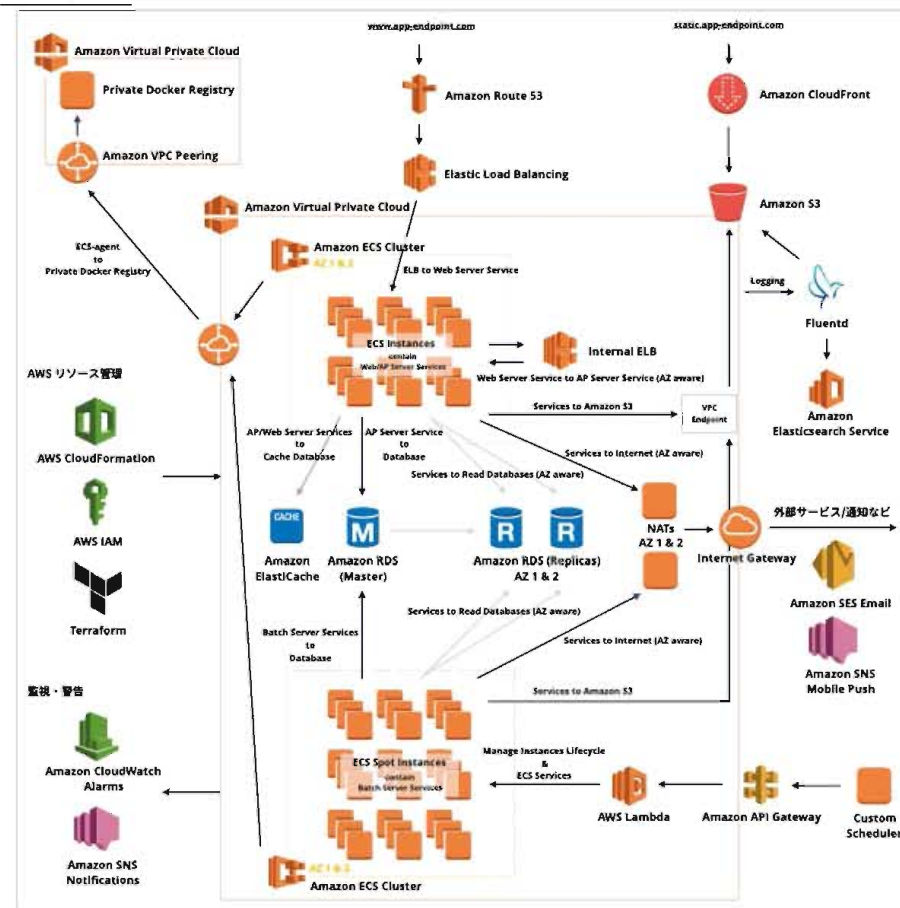
お客様の声

当初想定よりも Amazon EC2 インスタンスの数を 4 割程度削減した運用を実現する事が出来ました。運用コストを抑えつつ、サーバーの構成管理・運用にかかる手間を大きく削減することができたため、よりアプリケーションの開発に注力することが出来るようになったと好評頂きました。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 SUPINF

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都渋谷区渋谷 1 丁目 12 番 2 号

URL：<http://www.supinf.co.jp/>

担当者名：山根 翔吾

電話番号：03-6427-6517

E-Mail：contact@supinf.co.jp



パートナー会社名：アイレット株式会社 (cloudpack 事業部)

導入事例名：『MBS 動画イズム 444』サーバーレス・アーキテクチャを全面採用

適用業務：メディアとエンターテインメント

主な AWS サービス：AWS Lambda, Amazon S3, Amazon CloudFront, AWS WAF, Amazon Cognito

お客様の概要

お客様名：株式会社毎日放送

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：501名-1000名

年商規模：501億-1000億

URL：<http://www.mbs.jp/mbs/>

株式会社毎日放送 (MBS) は大阪府大阪市に本社のある近畿広域圏を放送対象地域とする地上放送事業者です。ラジオ・テレビの放送のほか、2016年12月に過去に放送された多岐にわたる番組コンテンツをオンデマンドでPCやスマートフォンで視聴できる、定額制有料動画配信サービス『MBS 動画イズム 444』の提供を開始しました。



お客様の課題

定額制有料動画配信サービス『MBS 動画イズム 444』は、2016年8月下旬にプロジェクトが発足し、動画視聴ニーズの高まる年末年始までにサービス開始をすることが決定しました。わずか3ヶ月という短期間でのインフラ構築に加え、将来にわたり動画視聴ニーズの変化に対して柔軟に追加開発ができる設計、また MBS 様が新サービスの開発予算を捻出できるよう運用コストを限界まで下げた低コストな運用を実現できるアーキテクチャが必要でした。

ご提案内容

動画視聴ニーズの変化に柔軟に対応できる設計、低コストな運用を実現するためのアーキテクチャという課題に対し、サーバーレス・アーキテクチャの全面採用を提案しました。加えて、AWS re:Invent 2016 で発表された新サービス『AWS Step Functions』の導入など多数の AWS プロダクトを活用し、負荷に強く可用性に優れたシステムを構築しました。また、短期間でのインフラ構築を実現するため、要所で PaaS や SaaS を活用し、さらに『開発』と『デザイン』を同時進行で『ワンストップ開発』を提案しました。

導入効果

『AWS Lambda』を活用することで、インフラ運用のコスト削減を実現し、予算を『視聴者ニーズに合わせた新たなサービスの開発・改善』などに投資を集中させることが可能になりました。また、サイボウズ社の『kintone』をはじめとする PaaS/SaaS を駆使するという工夫やインフラ構築・システム開発・UI/UX デザインをアジェイルスタイルで進行することで、わずか3ヶ月という短期間でのサービスリリースを実現しました。

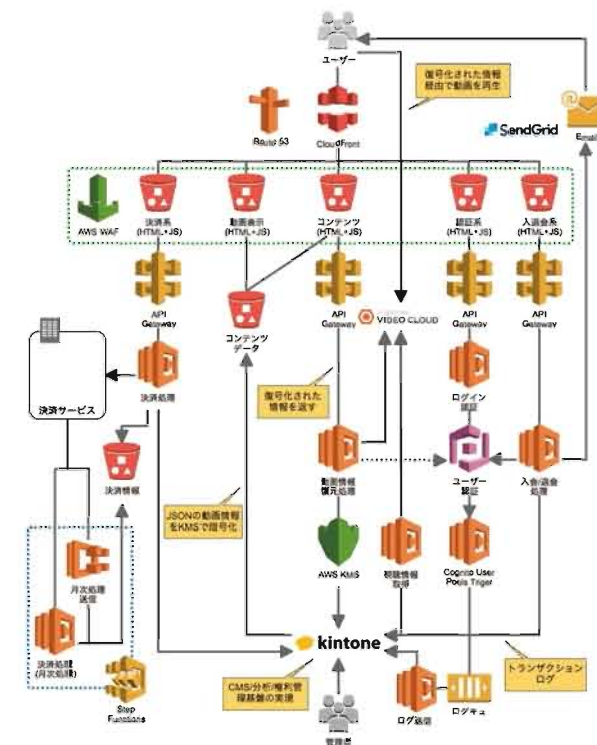
お客様の声

cloudpack の提案は、私たちの将来やコストを考えた最新のアーキテクチャで、なおかつ他社サービスを組み合わせる工夫など、とても高い評価でした。実際に短期間でしたが、計画どおりにプロジェクトが進み、私たちにとってベストな状態でサービスをスタートすることができました。サーバーレス・アーキテクチャのおかげで、インフラのコスト削減と負荷を気にしないシステムの実現もできました。サービスを開始したばかりですが、視聴者からの反応は上々で新たなリクエストが寄せられるなど手応えを感じています。視聴者に喜ばれるサービスを継続的に開発して、期待に応えていきたいと考えています。

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：アイレット株式会社 (cloudpack 事業部)

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー 7階

URL：<https://cloudpack.jp/>

担当者名：後藤 和貴

電話番号：0120-677-989

E-Mail：sales@cloudpack.jp



パートナー会社名：株式会社ハートビーツ

導入事例名：ギズモード・ジャパン 6,900万PVのサイトをフルAWSへ移行

適用業務：メディアとエンターテインメント

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon CloudFront, Amazon RDS for MySQL, Elastic Load Balancing, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：株式会社メディアジーン

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：非公開

年商規模：非公開

URL：<http://www.mediajigen.co.jp/>

メディアジーンは、「ギズモード・ジャパン」「cafeglobe」「roomie」などターゲットメディアを運営しています。中でも「ギズモード・ジャパン」は、2013年9月に月間PVが約6,900万に達し、日本国内でも有数のブログメディアです。最新テクノロジーやガジェットにまつわる情報を日々更新し、月間の記事本数は300以上。Apple社の新製品発表時は、米国での発表をリアルタイムで更新し、膨大なトラフィックが集まります。



お客様の課題

“ 熟練のパフォーマンスチューニングでしのいだオンプレ時代 ”

増加するアクセス数にともなって、オンプレミスのサーバー1台からはじまり、可用性を高めたサーバー5台構成、回線負荷を抑えたサーバー5台+Amazon CloudFront 構成と、時代に合わせたリーズナブルな環境を提供してきました。オンプレミスのサーバーでは、スペックの変更やスケールが柔軟ではないという課題があったため、ハートビーツではミドルウェアのパフォーマンスチューニングや Amazon CloudFront の活用など、アクセス増減に合わせた細やかな運用を提供することで対応してきました。

ご提案内容

“ サービスを理解しているからこそできる、シンプルで低リスクな提案 ”

メディアの地位も確立され、これ以上のサービス拡大・アクセス増は確実、まったなしの状況で、オンプレ環境からフルAWS環境への移設を決断しました。ハートビーツでは、これまで積み重ねてきた運用スタイルはそのまま引き継げるシンプルな構成と、リスクの少ない移設方式を提案しました。また移設に合わせて、オンプレ時代には勇気が必要だったCMSのバージョンアップも実施しました。

- ・ シンプルで使いやすいAWS構成
- ・ 低リスクのデータ移行方式
- ・ 本格的なAmazon CloudFrontの利用
- ・ CMSのバージョンアップ

導入効果

“ フルAWSのシンプルな構成で、より柔軟なアクセス増減への対応 ”

フルAWS構成にしたことで、これまで細やかなチューニングのみでしのいでいたアクセス増への対応に、スペック増減、スケールアウト・インという手段を使えるようになりました。大量に記事がアップされるApple社の新製品発表日の直前にも、

オンプレ時代から駆使してきたパフォーマンスチューニングの技にAWSの柔軟性がプラスされ、これまで以上にコストを最適化したインフラをスピーディーに整えることが可能となりました。

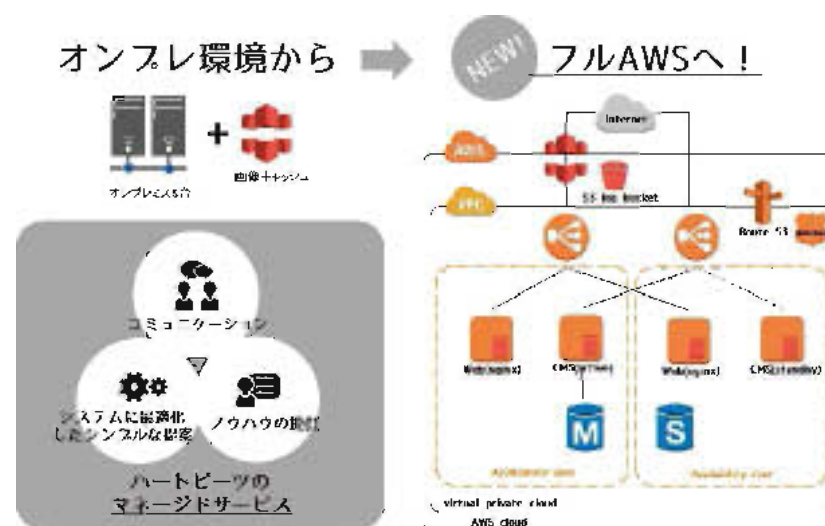
お客様の声

Webメディアは次から次へと生まれ、マネタイズ手法も変化の過渡期にあります。メディア自身が常に最新の状態を保つため、サーバー運営にも効率を求めていかなければなりません。そのために我々も情報やリソースを常に追っていますが、追いついていないところも多々あるので、“相談できるMSP”として、これからもご協力いただきたいと思います。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ハートビーツ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都新宿区新宿1-28-11 小杉ビル5F

URL：<http://www.heartbeats.jp/>

担当者名：馬場 俊彰

電話番号：03-3356-1236

E-Mail：info@heartbeats.jp



パートナー会社名：株式会社テジエール

導入事例名：アミューズメント施設連動スマートフォン公式アプリ開発 (Unity + AWS)

適用業務：メディアとエンターテインメント

OS：Amazon Linux

その他商用ソフトウェア：Unity

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon RDS for Aurora, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：株式会社モビリティランド

MOBILITYLAND

業種：メディア&エンターテインメント

従業員数：501名~1000名

年商規模：101億~300億

URL：<http://www.mobilityland.co.jp/>

【モータースポーツ部門】鈴鹿サーキットおよびツインリンクもてぎのレーシングコースにおけるF1、MotoGP、8時間耐久レースなどの開催、運営、および各種レースの企画、開催、運営

【アミューズメント部門】鈴鹿サーキット、ツインリンクもてぎの遊戯施設の経営

【リゾート部門】ホテル・研修会場・レストラン・温泉活用施設の経営

【交通教育部門】安全運転講習会などの開催・実施

【企画開発部門】乗り物の開発設計およびレジャー施設の総合計画など

お客様の課題

モータースポーツ（遊園地）における顧客満足向上を皮切りに、鈴鹿サーキットをはじめとする施設利用をより楽しく、より便利にするための公式スマートフォンアプリの開発計画が企画されました。「段階的で長期的な成長」「システム稼働が流動的」というアプリの性質上、スモールスタートでき、かつ、将来にわたって柔軟な構成変更できるアーキテクチャが必要とされていました。また、アプリは2016年3月19日にスタート予定の新アトラクションと連動公開することが必須となっており、確実なインフラ調達が必要となっていました。

ご提案内容

スマートフォンアプリは施設のターゲットである低年齢層（お子様）と、その親世代に訴求できるようゲームのようなインターフェースを適用すべく開発フレームワークとしてUnityを採用しました。そのサーバー側基盤としては（お客様としてもスマートフォンアプリの運用が初めてということもあり）運用開始後の稼働率や、将来の成長を見越した事前サイジングは困難であること、また、開発中のアトラクション要件と連動した柔軟で確実なインフラ基盤構築が必要となることを考慮し、AWSによるクラウド構成をご提案いたしました。WebフロントはAmazon EC2とElastic Load Balancingによる冗長構成を行い、DBにはコストパフォーマンスと可用性に優れたAmazon RDS for Auroraを採用しました。

導入効果

新アトラクション（鈴鹿サーキット：サーキットチャレンジャー）と共にスマートフォンアプリは予定通り公開されました。

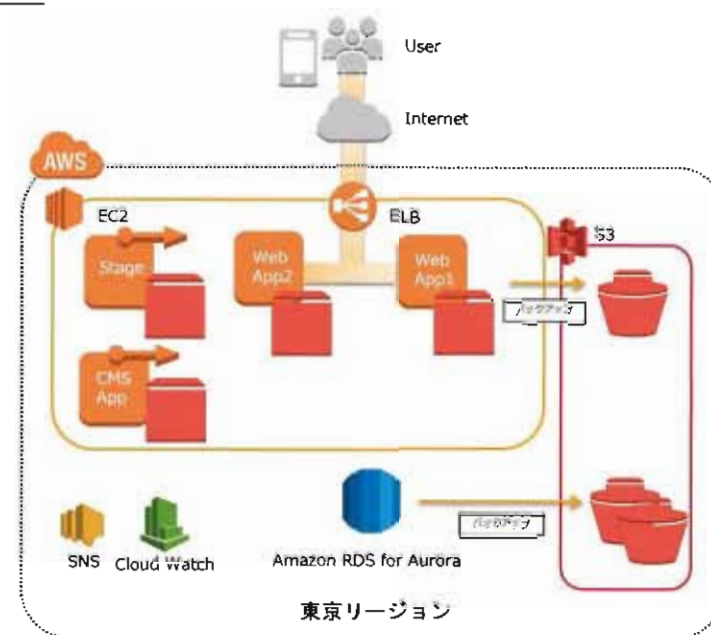
インフラ基盤の初期導入コスト（機器費用の他、構築作業費）もオンプレミス想定に比べ70%（※1）以上削減され、特にAmazon RDS for Auroraは（MySQL互換DBということもあり）過去の知見を活用してスムーズに開発が行われました。

※1：同等性能のサーバー4台、ロードバランサ1台、NAS1台で構成したシステムとの比較

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社テジエール

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：大阪市中央区城見1丁目3番7号 松下IMPビル

URL：<http://www.tgl.co.jp/>

担当者名：濱口 和也

電話番号：06-6943-5361

E-Mail：aws-sales@tgl.co.jp

TGL
TECHNICAL GROUP LABORATORY

パートナー会社名：インフォテリア株式会社

導入事例名：医療医薬向けマーケティング調査の統計処理を短期実装

適用業務：デジタルマーケティング

OS：Windows

データベース：MySQL

その他商用ソフトウェア：インフォテリア株式会社「ASTERIA WARP」

主な AWS サービス：Amazon EC2

お客様の概要

お客様名：株式会社アンテリオ

業種：製薬・ライフサイエンス

従業員数：101名-300名

年商規模：301億-500億

URL：<http://www.anterio.co.jp/>

株式会社アンテリオは、調査、企画、分析における高度なスキルと医療分野における豊富な経験・知識をコア・コンピタンスとし、ヘルスケア領域のマーケティングリサーチに精通したトップカンパニー。2015年4月1日より、新たにインテージのコンシューマーヘルスケア事業（主にコンシューマーヘルスケア分野のマーケティングリサーチ）が合流し、健康食品から一般用医薬品、医療用医薬品までの幅広いヘルスケア領域視点での価値を提供しています。

お客様の課題

市場調査・マーケティングリサーチなどの情報サービスを展開するインテージグループにおいて医薬品開発支援を担うアンテリオでは、全国の医師へのアンケートの分析データを製薬企業に提供するなどのサービスを展開しています。その調査サービスの一つである「製薬企業のMR（医薬情報担当者）の活動状況調査」の分析プラットフォームでは、システムの自由度・拡張性が低いため以下のような課題を抱えていました。

- ・アンケート項目追加などに作業時間を要し、タイムリーな調査の妨げとなっていた
- ・システム内部のブラックボックス化により、データ加工処理など細やかな設定ができない
- ・エンドユーザー（製薬企業）が分析で使用する Web システムの画面表示のレスポンスが遅い

ご提案内容

自社内での運用ができ、ユーザーが求めるニーズにタイムリーに応える自由度と柔軟性を備えた新しい分析プラットフォームの構築を AWS 上で実現することを提案しました。

導入効果

新システムでは、「ASTERIA WARP」「MotionBoard」「Dr.Sum EA」を使用することで、システム構築、運用を内製化できたことで、アンケート項目追加、分析画面の仕様変更、分析用データのクレンジングの追加・変更など、調査要望に応じたタイムリーな対応が可能となり、従来に比べてシステム運用の柔軟性・自由度が飛躍的に向上しました。

また、Web 画面のレスポンスも 1 分以上の待ち時間から数秒~20 秒以内へと短縮され、多種多様なグラフも表示など視覚的な分かりやすさも向上し、エンドユーザーのユーザビリティが大きく改善されました。

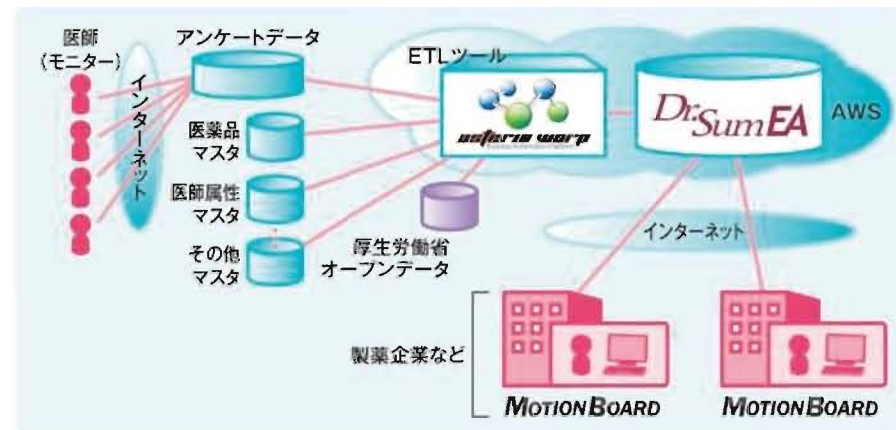
お客様の声

株式会社アンテリオ ファーマ・ソリューション事業部 ソリューション開発部長 佐藤 暢章氏は次のように述べています。「新システム構築の最終目標は自社運用でしたが、この考えに最もマッチしたのがウイングアーク、インフォテリアのツールの活用でした。また、運用の内製化に向けては TIS が IT インフラの整備などの技術的な部分を代行し、各種ツールの初期導入を支援してくれたことで運用を軌道に乗せることができました。また、「ASTERIA WARP」「MotionBoard」「Dr.Sum EA」の使い易さやパフォーマンスにも大変満足しています」

構築期間

3 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：インフォテリア株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都品川区大井 1-47-1

URL：<https://www.infoteria.com/jp/>

担当者名：森 一弥

電話番号：03-5718-1250

E-Mail：kmori@infoteria.com



パートナー会社名：伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

導入事例名：グローバルアクセスに対応したデジタル資産管理基盤

適用業務：デジタルマーケティング

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：NoSQL

その他商用ソフトウェア：アドビシステムズ株式会社 Adobe Experience Manager

主なAWSサービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Amazon CloudFront, AWS Direct Connect, Amazon CloudSearch

お客様の概要

お客様名：花王株式会社

業種：製造業

従業員数：3001名以上

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.kao.com/jp>

花王株式会社 デジタルマーケティングセンターは、自社 web サイトの運営やインターネット広告、ソーシャルメディアを活用したお客様との対話など、花王グループのデジタルコミュニケーション活動を推進・支援する部門です。デジタルコミュニケーション活動と WEB インフラ構築をグローバルに統括する一方で、データ解析に基づく、コミュニケーションの最適化や、新技術に積極的に取り組み効果的・効率的コミュニケーションの実現を目指しています。



お客様の課題

自社製品のパッケージデザインを管理するデジタル資産管理基盤（DAM (Digital Asset Management) /CMS (Content Management System)）のシステムインフラはこれ以上の拡張が難しく、増加し続けるコンテンツを管理できなくなる可能性があります。また、グローバル展開するにあたり海外からの更新処理でもパフォーマンスを確保する必要がありましたが、グローバル展開の基盤としてふさわしい環境とは言えず、グローバルアクセスについても課題となっていました。

ご提案内容

課題となっていたシステム拡張の柔軟性や将来性を評価した結果、AWS 環境でも導入事例が豊富なアドビシステムズ株式会社の Adobe Experience Manager を活用した環境をご提案させていただきました。増え続けるコンテンツの格納に Amazon S3 を採用し、ほぼ無限の Storage を確保できた他、AWS のグローバルインフラストラクチャを活かし、マルチリージョン（日本+バージニア/シンガポール）構成を組むことでグローバルアクセスの課題を解決しました。

導入効果

使用するツールのバージョンに合わせて環境を短期間で複数構築できる柔軟性を活かし、クラウドライクな開発手法であるアジャイルスクラム開発を進めることができたため、チームの能力を最大限に活用し素早く要求に対応することができました。また、階層型のストレージを採用することによってハイレスポンスな構成が実現でき、AWS のグローバルインフラストラクチャを生かしたマルチリージョン（日本+バージニア/シンガポール）構成を組むことで海外からの更新処理でもパフォーマンスを確保することができました。

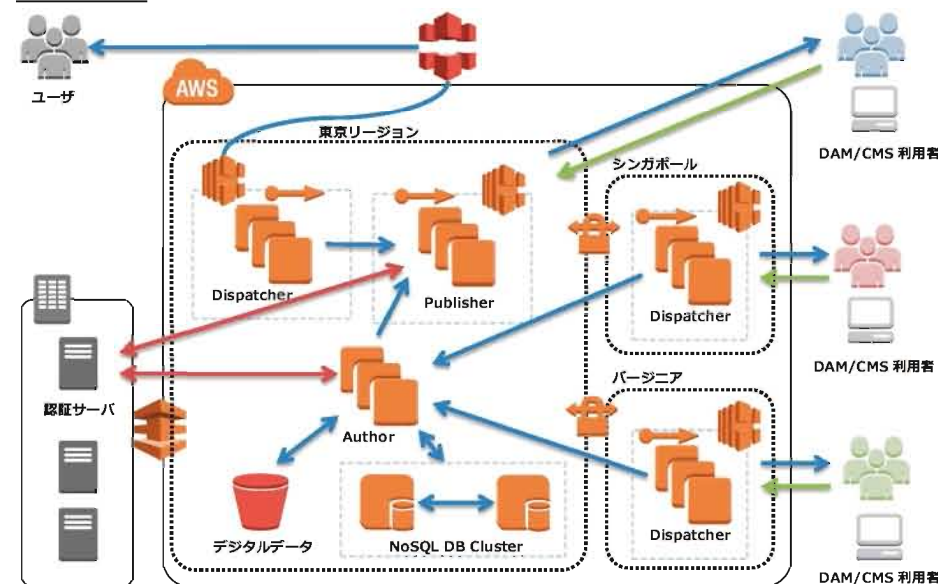
お客様の声

CTC の上流から下流までワンストップで支援できる厚い体制とノウハウ、そして超効率的な環境構築が可能である AWS の“柔軟性”、これらが相乗効果をもたらし、システム拡張の柔軟性の確保とグローバルアクセスの課題を解決できました。今後の展開にもこの相乗効果が生むメリットは活かされると考えています。

構築期間

1年以上

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：〒100-6080 東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビル

URL：<http://www.ctc-g.co.jp/solutions/ccoa/index.html>

担当者名：江口, 渡辺

電話番号：03-6417-8780

E-Mail：cuvic-info@ctc-g.co.jp



パートナー会社名：J B C C株式会社

導入事例名：情報配信サービスと大型 LED ビジョンで情報の伝達力を強化

適用業務：デジタルマーケティング

OS：RHEL

データベース：PostgreSQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon VPC, Elastic Load Balancing, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：スルガ銀行株式会社

業種：金融・保険・証券

従業員数：非公開

年商規模：1000 億以上

URL：<http://www.surugabank.co.jp/>

静岡県・神奈川県を中心に店舗展開する金融機関です。インターネット支店の開設、邦銀初の「ジャンボ宝くじ付き定期預金」や女性向け住宅ローン「ホームローンレディース」、持続可能な社会の実現をサポートする「カーボンオフセット付き住宅ローン」を業界に先駆けて発売するなど、金融業界の常識にとらわれない、お客様視点の発想に基づく斬新なアイデアを、俊敏性を持って提供しています。

スルガ銀行

お客様の課題

主要な顧客層である個人のお客様の人生のあらゆるシーンで役に立つ存在となるためには、変わりゆくお客様の動向やニーズを的確に把握し、卓越した付加価値商品やオンリーワンの銀行サービスを提供していくことが必要です。そのため、個人のお客様に向けての情報発信を強化し、選ばれる存在になりたいと考えていました。

ご提案内容

各地で展開している、次世代につながる今後の金融のあり方を考えるコミュニケーション空間「d-labo（夢研究所）」や2016年10月にリニューアルオープンしたANA支店 Financial Center 内において、クラウド型の情報配信サービス 俺のクラウド Cloud 放送局を使った情報発信を行うことで以下の2点の実現を提案しました。

- ・本部から本サービスを導入している施設に情報配信を行えるようにすることで、拠点担当者の手間は省きつつ、常に新しい情報を発信可能にすること
- ・高精細の LED ビジョンを導入することで、空間演出効果と人の目を引くインパクトを与えること

導入効果

常に最新の情報をお客様に届けられるようになり、d-labo や ANA 支店 Financial Center の利用者数増に貢献しています。高精細の明るく目立つ LED ビジョンが通行人の目を引き、広告効果もアップしました。また、各拠点へのコンテンツ配信は本部が中心となって配信設定を行えるようになり、現場担当者の負担減にも寄与しています。

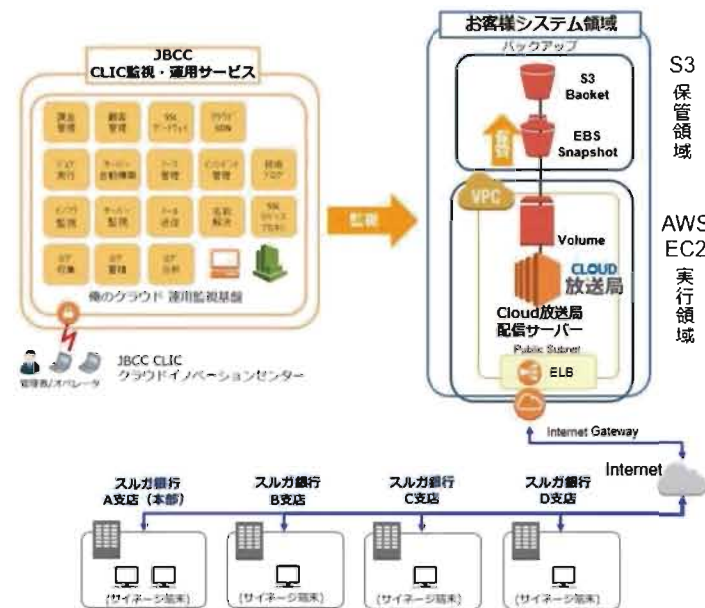
お客様の声

クラウド型の情報配信サービスである Cloud 放送局は、複数拠点への配信が手間なくできるところが便利です。本部でいったん番組表をセットしてしまえば、あとは自動的に各地に映像が配信されます。その際、各地に同じコンテンツを放映することもできますし、特定の拠点だけに向けたイベント情報を放映することもでき、大変助かっています。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：J B C C株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都大田区蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア1 5階

URL：<http://www.jbcc.co.jp/> <https://orenocloud.tokyo>

担当者名：岡元 信弘

電話番号：03-5714-5475

E-Mail：info@orenocloud.tokyo



パートナー会社名：J B C C株式会社

導入事例名：Cloud 放送局 motiVISION で学校の内外へ情報発信を強化

適用業務：デジタルマーケティング

OS：RHEL

データベース：MySQL

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：デジタルハリウッド株式会社

業種：学校・教育機関

従業員数：101名-300名

年商規模：非公開

URL：<http://www.dhw.co.jp/>

デジタルハリウッド株式会社は、新時代のデジタルコンテンツクリエイターを育成する専門スクール事業、高度なクリエイティブと英語力をベースに国際的に活躍できる人材を育成する大学事業、次世代のプロデューサー人材を開発する大学院事業を手がけています。産学連携にも意欲的に取り組み、日本の産業界をリードする数多くの官公庁・企業とともに新たな価値を次々と生み出しています。



お客様の課題

課題① 館内装飾を、デジタルコンテンツを学ぶ場にふさわしいものに変更したい

現在の新校舎への移転をきっかけに、館内装飾の見直しが課題となりました。それまでポスターやお知らせは紙でベタベタと壁に貼っていたのを、紙からデジタルへ変更したいと考えていました。

課題② 他の拠点へも同じ情報を伝え、情報だけでなく価値観までも共有できるようにしたい

リアルな情報を御茶ノ水の本部内だけでなく他の拠点にも伝え、さまざまなことをタイムリーに共有したいと考え、運用が楽で多拠点配信に最適な媒体を探していました。

ご提案内容

AWS上で稼働するCloud放送局 motiVISION を使った情報配信をご提案しました。

Cloud放送局なら、

①紙のポスターやお知らせをディスプレイに変更し、流すコンテンツも工夫することでその場の雰囲気をごんと良くすることができますし、②クラウド型のデジタルサイネージシステムであることから、まるで放送局のように自在に他の校舎へも情報発信することが可能になります。また、各現場の方それぞれがスピーディに情報発信を行えるよう、アカウントをいくつかに分けて運用することを提案しました。

導入効果

複数の現場それぞれにコンテンツ制作と放映の権限を与え、Cloud放送局を導入した結果、各現場でタイムリーな情報公開が可能となりました。

大学や専門スクールの教務スタッフは、講義スケジュールや休講案内、イベントやコンテストの告知など、日々発生するたくさんの方の伝えなければならない情報を、Cloud放送局によってタイムリーに発信できるようになり、広報室のスタッフは、対外向けに受付でニューストピックなどの自作のコンテンツ流し、学校全体のイメージアップに貢献しています。

お客様の声

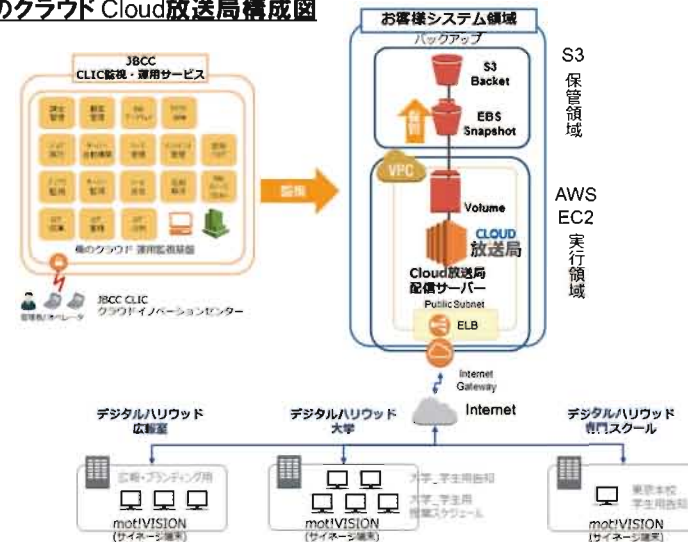
Cloud放送局の操作が簡単でとても使いやすいことから、スタッフが進んで情報発信をしてくれるようになりました。コンテンツはパワーポイントで作ったものを画像化するなど、外部の制作会社に依頼せず自分たちでコンテンツを作ることで、コンテンツ制作に関するノウハウも少しずつたまってきました。クラウドの柔軟性を活かして、今後は全国にある当校の12の拠点とも情報や場の雰囲気のようなもので共有し、つながりを感じられるようになれたらと考えています。

構築期間

1か月

システム構成図

俺のクラウド Cloud放送局構成図



お問い合わせ先

会社名：J B C C株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都大田区蒲田 5-37-1 ニッセイアロマスクエア 15 階

URL：<http://www.jbcc.co.jp/> <https://www.orenocloud.tokyo/>

担当者名：岡元 信弘

電話番号：03-5714-5475

E-Mail：info@orenocloud.tokyo



パートナー会社名：株式会社シーエーシー

導入事例名：AZAREA と eC+の活用でクイックな開発・運用を実現

適用業務：デジタルマーケティング

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, AWS Direct Connect

お客様の概要

お客様名：ファイザー株式会社

業種：製薬・ライフサイエンス

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<http://www.pfizer.co.jp/pfizer/index.html>

ファイザーは、世界をリードする研究開発型の製薬企業として 160 年以上の長い歴史を持ち、古くはペニシリンの量産に世界で初めて成功した企業として知られてきました。今日では「Working together for a healthcare world より健康な世界の実現のために」をスローガンに、「既に疾患にかかっている人はもちろん、今健康な人、そして家族や周囲の人、すべての人々と共に、『より健康な世界の実現』を目指していきたい」という企業理念と願いを実現すべくグローバルな事業展開を図り、世界 150 ヶ国以上、約 9 万人の社員が医療用医薬品を研究・開発・製造・販売しています。日本では 60 年に渡り活動しており、幅広い疾患分野で事業を展開するとともに、革新的な新薬を世に送り出しています。

お客様の課題

多くの医薬品を扱うセールス&マーケティングの事業部門より、製品を横串で管理しビジネス側のコントロールを行うために、データを収集し活用するシステムを作りたいという要望がありました。選択肢は社内構築とクラウド活用の 2 つでしたが、システムのリリースまで 3 か月という短期間だったため、クラウド活用を前提に検討を進めました。しかし、当時は社内システムの使用が前提で、機密情報を社外に出すことに抵抗感があること、また AWS を含め全社的に使用が承認されているクラウドサービスは 1 社もなく、クラウドサービスを使用するには、日本と比較してかなり厳しい本国アメリカのセキュリティ要件やコンプライアンス要件を満たした上で、社内監査の上、承認を取る必要がありました。そこで、AWS の本格的な利用にあたり、ファイザーとアマゾン ウェブ サービス ジャパンの担当者が直接打ち合わせる機会を設定し、セキュリティとコンプライアンスに関するレポートなどを機密保持契約の条件下で開示していただきました。そしてファイザー社のセキュリティ部門、コンプライアンス部門と調整しアセスメントを実施した結果、AWS のサービスは、ファイザーのグローバルセキュリティ要件を満たしていると判断され承認を得ることができました。現在では、グローバルのファイザー様でも AWS を活用しはじめています。

ご提案内容

CAC からの提案は、インフラを AWS の Amazon VPC を基盤に、ビジネス展開するのに必要な運用機能を付加した eC+を使って構築・運用し、開発プラットフォームは、CAC 独自の AZAREA を AWS 上で使用するというものでした。AWS と同様に短期間でサーバ調達可能な提案は他社からもあったようですが、CAC は開発期間が一番短く、納期要件を実現できる方法だったこと、AZAREA がモバイルにも対応でき他社と比較して品質面で優れていたこと、さらに SaaS 型として提供いただけることから導入を決めていただきました。

SaaS 型での提供を選択された理由は、ファイザー様の社内に AWS を運用するノウハウと体制がなかったため、開発から運用までトータルで依頼されたいとお考えからです。CAC はそれが可能なソリューションを持っていました。

ファイザー様には、「新しいビジネスニーズに対してデータを取得し活用する」という内容の業務要件、「開発期間やモバイルへの対応、各種運用要件」などのプロジェクト要件を出していただきました。また、お客様の社内にはシステムを開発する上で

の開発標準があり、それら標準に沿ったドキュメンテーションの作成や、セキュリティ要件への対応なども提示いただきました。

苦労した点は、ネットワークに関してでした。物理的に AWS とファイザー様のネットワークをつなぐ必要がありましたが、双方のネットワーク基準が異なっていたため、基準をすり合わせる必要がありました。ファイザー様はグローバルに展開しておりますので、あまり特殊なことを行うと運用しにくいという側面もありました。CAC は双方の調整や提案をさせて頂きながら模索し、結果的に運用も考慮したセキュアな接続ができる方法を見つけることができました。

導入効果

ユーザーの方々は社内システムを使用する時と同じ ID、パスワードで認証して使用されますので、社内にあるシステムなのか AWS を基盤とした eC+なのかを、まったく意識しないで利用されています。最近では当初より自分たちの考えを活かしたかたちで使用されているようです。IT 部門としても、今までは急に事業部門から「こんなシステムを作って欲しい」という要望があっても、すぐにできると返さしにくかったのですが、今ではできます、と即答できるようになったとお話します。従来のやり方では、サーバの調達など初期投資が必要でしたが、その必要がなく直ぐに開発をスタートできる点は、事業部門、IT 部門ともに大きなメリットといえるかと思えます。

お客様の声

1. CAC は開発手法がしっかりしている：開発手法をしっかり持っていて、きちんと開発ステップを踏んでくれる会社という印象です。当社には開発の標準プロセスがあり、新しいベンダーが開発に参加されて最初からいいドキュメンテーションが提出されることは少ないのですが、CAC からはしっかりとしたドキュメンテーションが提出されました。このドキュメンテーションは、CAC が持っている開発プロセスがしっかりしており、開発内容とそれに伴うノウハウ、そして人材が揃っていないとできないものだけに、CAC の実力を伺い知ることができました。また、出来ないことははっきり出来ないと言えていただき、出来ると言ったことは必ず納期通り提供いただけただけは、安心感がありました。

2. 品質面での安心感：総合テストの際にお知らせいただいた障害の数が非常に少ないと感じました。しっかりとした開発者が AZAREA という開発基盤を使用して、しっかりした方法論に則って行っていたからでしょうか、品質面で安心感がありました。そのお陰で UAT では業務的な視点に集中することができました。

3. 製薬業界に精通した人材がいる：CAC は製薬業界について、営業担当、開発担当ともに十分に理解しており、知識も豊富でしたので、ずいぶんと助かりました。こちらが求めること + α の提案をいつも短期間でいただけたことも評価しています。今回の開発は AZAREA という開発プラットフォームを活かしたものですから、まったくのオーダーメイドというわけではありませんが、柔軟性がありこちらからの要求は出しやすい状況にありまして、それにきちんと応えていただけたと感じています。

構築期間

3 か月

お問い合わせ先

会社名：株式会社シーエーシー

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都中央区日本橋箱崎町 24-1

URL：<https://cloudp.com/>

担当者名：enterpriseCloud+担当

E-Mail：cloudsales@cloudp.com



株式会社シーエーシー

パートナー会社名：Yellowfin Japan 株式会社

導入事例名：一日かかっていたレポート作成工数が BI 導入でほぼ“ゼロ”に

適用業務：デジタルマーケティング

OS：Windows

データベース：MS SQL Server

その他商用ソフトウェア：Yellowfin 社「Yellowfin」

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon RDS for SQL Server

お客様の概要

お客様名：リバイス合同会社

業種：プロフェッショナルサービス

従業員数：100 名以下

年商規模：10 億以上



中古車販売店を主なお客様とした B2B 事業を展開するベンチャー企業集団として 2014 年に設立された Re!Boot. 事業協同組合に所属。同事業共同組合には、リバイスをはじめとした 7 社が所属しています。現在、①CRM（データ分析に基づく戦略立案）、②施策実行（保証事業をメインとしたアフター商材拡販のコールセンター対応など）、③教育（LTV を最大化するためのレクチャーやワークショップなど）を三位一体とした BPO を提供しています。

お客様の課題

少子高齢化が進展する今日、中古車の販売台数は減少傾向にあり、そこから得られる利益も薄くなってきています。そこで必要とされるのが顧客との関係性を強化するための CRM です。とはいえ、中古車販売専門店にとって、CRM を導入するのは容易ではありません。なぜなら、中古車販売専門店の多くは小規模事業者であり、年商 10 億円を超える事業者は、市場の 2 割程度だとされています。その様な市場にあって、CRM で必要となるデータ分析や IT スキルが十分ではない土壌があります。

リバイスは、こうした中古車販売の専門事業者を支援すべく、個々の中古車販売専門事業者ごとに最適なアフターマーケット戦略を策定してきました。中古車の販売台数や保証商品の契約数といった KPI（重要評価指標）の推移を可視化することで、経営者と意識をすり合わせながら様々な施策を遂行しています。

リバイスでは、KPI 可視化のために Excel や PowerPoint を駆使してグラフやチャートを加工しお客様へ提供していましたが、レポート作成の作業工数に時間を費やしていたこともあり、お客様自らがデータを参照できる環境の構築を検討していました。

ご提案内容

リバイスが提供する CRM において、お客様である中古車販売店が自らデータを参照できる BI ツールとして導入したのが Yellowfin です。他の BI ツールとの比較検討も行う中で、最終的に Yellowfin を選ぶ決め手になったのは「グラフやチャートの表現力」でした。他の BI ツールでも KPI を可視化することはできますが、思ったほどのインパクトを得られず、最終的には Excel や PowerPoint にデータを取り込んでグラフやチャートを加工し直す必要がありました。これに対し Yellowfin の画面は、レイアウトからグラフの細部の色合いにいたるまで、同社が思い描いていたイメージにぴったりマッチしました。また、月単位で使用ライセンスを柔軟に拡張できる従量制に近い料金体系も選定した 1 つのポイントでした。AWS サービスと同様にスモールスタートで導入が可能で、お客様の増加とともに利用を拡大していくことができるためです。

導入効果

当初は IT にあまり詳しくない中古車販売店の経営者の方へ紙ベースのレポートを提供していましたが、AWS のクラウド環境と共に Yellowfin を利用する形に転換しました。それにより、Excel や PowerPoint などを使って丸一日を費やしていたレポート作成の作業工数をほぼ“ゼロ”に削減。業務負荷を 30%以上も削減することに成功しました。

また、本取組みはデータマネジメント事例として、他の模範となる活動を実施している企業から優秀なものを選定する「2016 年度データマネジメント賞」（JDMC 主催）において、「アナリティクス賞」を受賞しました。

お客様の声

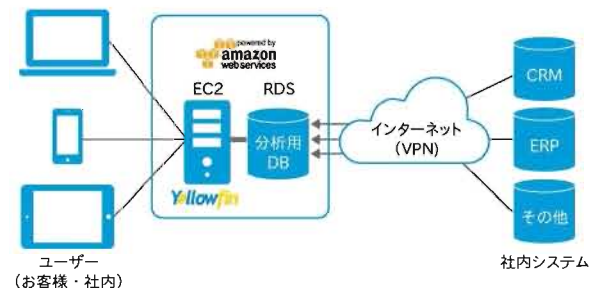
リバイス合同会社の代表、松尾 秀政氏は以下のように語っています。「中古車販売店の経営者の方々を“納得”させるには、何よりも見栄えの良さが大切です。KPI の推移を視覚的に、直感的に理解することができて、はじめて“見える化”の意義が現われます。AWS のクラウド環境と Web ベースの Yellowfin は、中古車販売の経営者の方々が自らデータを参照できる環境を提供するには最適な組み合わせでした。」

構築期間

2 か月

システム構成図

Yellowfin-AWS の構成



お問い合わせ先

会社名：Yellowfin Japan 株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都中央区日本橋小網町 11-8 The ParkRex KOAMICHO Bldg. 2F

URL：<http://yellowfin.jp/>

担当者名：セールス担当 林, 土田

電話番号：03-6667-0282

E-Mail：sales.jp@yellowfin.bi



パートナー会社名：NRI ネットコム株式会社

導入事例名：デジタル地図データ編集システムを AWS に移行

適用業務：HPC・科学計算

OS：Windows, CentOS

データベース：Oracle, PostgreSQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, Amazon SNS

お客様の概要

お客様名：インクリメント P 株式会社

業種：ソフトウェア&インターネット

従業員数：301 名-500 名

年商規模：非公開

URL：<http://www.incrementp.co.jp/>

自社整備のデジタル地図を主軸に、コンテンツビジネス・地図ソリューションビジネス・ナビゲーションビジネスを展開。カーナビゲーションや個人向け地図サービス「MapFan」で高い信頼と実績を誇る、日本全国のデジタル地図データの提供、及び国内外のカーナビゲーションメーカーへの地図データとソフトの提供。



お客様の課題

地図という極めて大規模なデータを扱うため、そのデータ処理負荷に耐えられる膨大なコンピューターリソースを用意する必要があります。一方でデータ処理については閑散期と繁忙期があるものの、オンプレミスの場合は繁忙期のピークにあわせてサーバを用意する必要がありました。その結果、閑散期には利用していないサーバの保守管理コストが繁忙期と同様に必要という無駄が生じているという課題がありました。またサーバを増強する際にも、計画から購入・搬入・設定と最低1ヶ月は必要で、作業工数・スピードの上で課題となっていました。

ご提案内容

コンピューターリソースに対する需要に対して、柔軟に対応できるように AWS への移行を提案しました。また、AWS を少人数で安定して、かつ安全に利用できるようにルールや仕組み作りを提案しました。具体的には、Amazon EC2 インスタンスや Amazon EBS（ストレージ）を処理の稼働・終了にあわせて増減させるシステムの開発や、既存 DC・事業所と AWS の接続を含めたネットワーク設計・構築、役割ごとの権限を付与したアカウント管理などです。また、それ以外にもプロジェクトごとの AWS 利用コスト算出のための仕組みづくりや、運用開始後の技術サポートや最新情報提供などの提案を行いました。

導入効果

地図データの編集環境を合計 3,200 コア以上の仮想サーバ（Amazon EC2）を利用して AWS 上に構築できました。その環境を API で制御し、繁忙期にあわせてインスタンス数を拡大・縮小することができるようになりました。それに伴い、開発環境の準備のリードタイムも大幅に改善し、従来であれば1ヶ月かかっていたのが、1~2日に短縮することができました。これにより、作業工数という点でも、開発に着手するまでのスピードという点でも、大きく改善できました。コスト的な観点でも、システムの完全移行後には、既存環境での運用と比較して約32%のコスト効果が見込まれています。

お客様の声

AWS 導入に当たって、私達もある程度は AWS アーキテクチャについて勉強をしていたものの、それでも初めてのことで試行錯誤が続いていたのですが、ここまで現場の技術的なサポートをしてもらえるとは正直、想定していませんでした。また、技術面だけでなく、AWS を導入するにあたっての社内調整などでもアドバイスをいただきました。

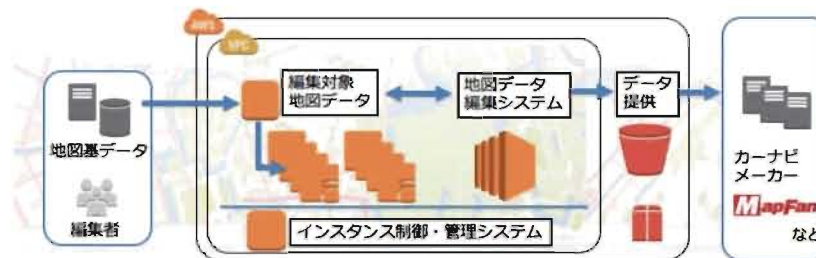
今現在では、言ってしまうとサーバをオンプレからクラウドに移行しただけ、とも言える状態です。今後はアマゾンが提供するマネージドシステムを活用して、さらなるコスト、工数の削減が見込めるだろうと考えているので、今後も NRI ネットコムに助けていただきながら、実現していきたいと考えています。

<https://www.nri-net.com/cases/incrementp/>

構築期間

2 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：NRI ネットコム株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：大阪府大阪市北区堂島浜 1-4-16 アクア堂島西館 9F

URL：<http://nri-net.com/>

担当者名：佐々木 拓郎

電話番号：03-6274-1213

E-Mail：aws-info@nri-net.com



パートナー会社名：株式会社信興テクノミスト

導入事例名：京都大学 研究における大規模計算の HPC インスタンス活用事例

適用業務：HPC・科学計算

OS：Amazon Linux, Ubuntu

その他商用ソフトウェア：MathWorks MATLAB, COMSOL AB COMSOL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon VPC, Amazon CloudWatch, AWS CloudFormation

お客様の概要

お客様名：京都大学大学院情報学研究所システム科学専攻

ヒューマンシステム論研究室

業種：学校・教育機関

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：<http://human.sys.i.kyoto-u.ac.jp/>

「ヒューマンシステム論分野」にて、ヒトの認識や行動のメカニズムを理解し、ヒトを中心に据えたシステム設計論を構築する基礎的な研究を行うと共に、その成果で社会に貢献するため、半導体・製薬・鉄鋼・化学・自動車など様々な産業での応用研究も実施しています。また、てんかん発作の兆候を検知し、発作が起こる前に通知する技術や、ストレスをリアルタイムに定量的に計測する技術などの開発にも取り組んでいます。

お客様の課題

研究室では HPC を保有しており、数値計算言語である MATLAB などを使用し、大規模処理を実施していました。しかし、研究での大規模処理は卒論シーズンや学会前など繁忙期に使用されることが多く、フルシーズン使われないことで高価な HPC リソースが有効に活用されていませんでした。さらに数年ごとに最新スペックの HPC に買い換えるという状況でした。また、学内停電や障害対応・バックアップなどの対応で本来の研究とは別に管理コスト・時間を費やすことがありました。

ご提案内容

お客様の課題を踏まえ、Amazon EC2 HPC インスタンスに切り替えることを提案しました。MATLAB、COMSOL は海外で AWS 利用事例が既にあるため、各社と連携し AMI、AWS CloudFormation を使い、HPC インスタンスに構築を行いました。また、ネットワークは京都大学キャンパスからのみアクセスをできるように VPC を設定し、AWS 利用料の使い過ぎを抑制するために Amazon CloudWatch にて監視・通知を行うようにしました。

導入効果

AWS を導入したことにより、HPC のリソースを柔軟にコントロールすることが可能となりました。閑散期には HPC 停止することでコストを抑え、繁忙期には HPC リソースを十二分に使用し、年間を通し低コストかつ効率の良い研究を実現できました。また、HPC の買換えや学内停電対応などのハードウェア管理がなくなったことで、管理コストを抑えることができ、以前より研究に時間を作ることが可能となりました。10 年間の初期投資および管理・ランニングコストを合わせた総費用は、オンプレミスと比べると約 62% 程削減することができる見込みです。



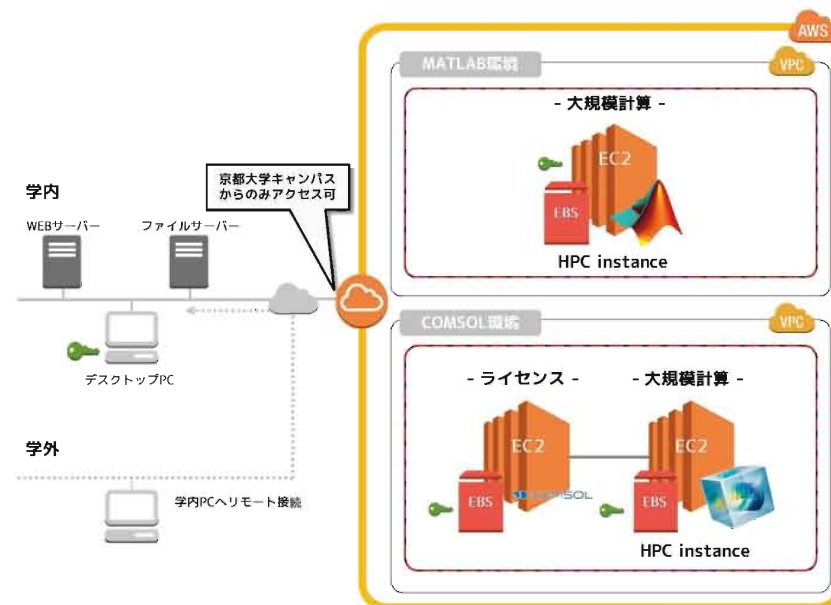
お客様の声

HPC リソースおよび利用料が柔軟にコントロールできることで、最新スペックの HPC を低コストかつ研究室の状況に応じて容易に調達・利用できることに価値を感じています。AWS では新しい HPC インスタンスが毎年でてくるので買換えを行う必要がないことについても評価しています。また、研究環境の前提となる商用ソフトウェアが AWS 上でも問題なく動作すること、学内停電の対応などにかかる管理の手間が軽減できたこと、そして研究室の電気、冷却使用せずにエコに HPC 使用できることについても AWS に切り替えて良かったと満足しています。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社信興テクノミスト

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：〒142-0063 東京都品川区荏原 4-16-8

URL：<http://www.shinko-1930.co.jp/>

担当者名：花田 勝仁

電話番号：03-5498-1421

E-Mail：aws-info@shinko-1930.co.jp



信興テクノミスト

パートナー会社名：三井情報株式会社

導入事例名：進化する AWS の機能を取り入れ、必要な時だけ稼働する環境を構築

適用業務：HPC・科学計算

OS：Windows

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Amazon EBS, Amazon API Gateway

お客様の概要

お客様名：国立大学法人 神戸大学

業種：学校・教育機関

従業員数：非公開

年商規模：非公開

URL：<http://www.kobe-u.ac.jp/>

神戸大学は「人文・人間科学系」「社会科学系」「自然科学系」「生命・医学系」の4大学術系列の下に11の学部、14の大学院、1研究課、1研究所と多数のセンターを持つ総合大学です。「知の生命体としての大学」を目指して「異分野との交流」を重視し、教育・研究交流はもちろん、大学の第三の使命である社会貢献のために産学官民連携を積極的に推進します。

お客様の課題

神戸大学統合研究拠点で活動している「マルチスケール計算生物学研究プロジェクト」では、三井情報その他の民間企業と共に、低炭素化社会の実現に向けたバイオエネルギーや高付加価値化学品の効率的生産とともに、健康長寿社会に貢献するための効率的バイオ医薬生産を目指し、研究を行っています。

その研究成果の1つである、特定の代謝物を元にして目的の代謝物を生成するための、新しい合成ルート発見を支援するシステム「M-path」。研究用にオンプレミス環境で構築されたDBを、従来より外部の研究者にも参照用として公開していましたが、ナレッジを活用してより良い社会の実現に役立ててほしいとの思いから、データ解析エンジンも公開し利用してもらおう検討が始められました。その際に、研究用のリソースが逼迫しないよう公開用の環境は研究用環境とは分けて公開したいという要望が上がり、AWSを使った新環境構築が検討されました。

ご提案内容

神戸大学のセキュリティポリシーで、大学のドメインを使ったWebサイトをクラウドサービス上に構築することが許可されていなかったため、大学のセキュリティポリシーに準拠する為に公開用のフロントWebページは学内のオンプレミス環境に置き、バックエンドの解析処理部分をAWSのAmazon EC2で行う構成を提案しました。フロントWebページからAmazon API Gatewayに投げたリクエストをトリガーに、AWS LambdaからAmazon EC2を起動させ、解析終了時にはAmazon EC2が自動停止する仕組みにすることでコストを抑えられるようにしています。

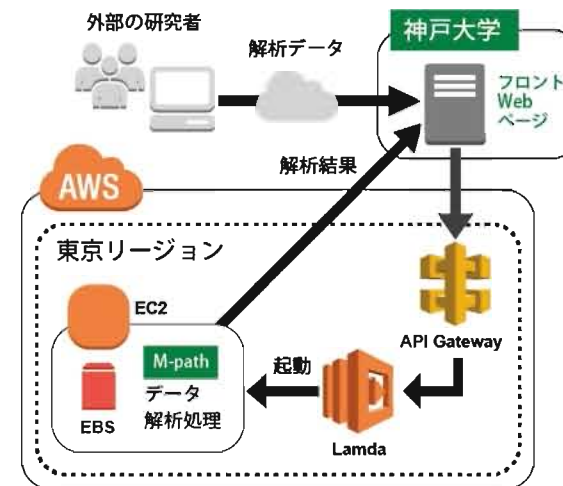
導入効果

必要な時だけ自動でAmazon EC2を立上げることで、フル稼働した場合と比べて9割以上の利用料金を抑制しながら、最小限のコストで外部の研究者への「M-path」のデータ解析エンジンの公開を実現しました。

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：三井情報株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：〒105-6215 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー

URL：<http://www.mki.co.jp>

担当者名：布施 純一

電話番号：03-6376-1279

E-Mail：aws-biz@ml.mki.co.jp



パートナー会社名：株式会社信興テクノミスト

導入事例名：東京大学 生物測定学における AWS 活用事例

適用業務：科学計算

OS：Ubuntu

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon Glacier, Amazon CloudWatch,
AWS Identity and Access Management (IAM)

お客様の概要

お客様名：東京大学大学院農学生命科学研究科 生物測定学研究室

業種：学校・教育機関

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：<https://sites.google.com/a/ut-biomet.org/lbm/home>

生物測定学研究室では、生物測定学及びバイオインフォマティクスの立場から、統計的手法やアルゴリズムの開発・利用を通じて、多様な生命現象を表現する視点を提供しています。

お客様の課題

元々研究室内でサーバーを 10 台ほど保有しており、それに加えて大規模な計算処理は外部のスパコンを利用していました。しかし、研究室内で人気のあるサーバーに処理が集中すること、外部のスパコンは卒業シーズンに込み合い、待ち時間が発生するなどの問題があり、本来の研究活動に支障をきたすことが多々ありました。また、ゲノム解析のための遺伝データは数 TB にもなるため、数十個の外付けハードディスクに保存する必要があり、研究室の管理によるデータ耐久性・共有、設置場所などの問題が顕在化していました。

ご提案内容

大規模計算処理は長いものでは 2 週間ほどフルでリソースを使い続ける場合もあるため Amazon EC2 HPC インスタンスをスポットインスタンスで提案しました。それに合わせて計算プログラムを修正し、低コストで継続的な計算が可能になりました。加えて Amazon CloudWatch を用いて、CPU の使用率を監視し、低下すると自動でインスタンスを停止する設定も行うことで最小のコストで最大の研究結果を導き出せるよう作り込みました。数 TB もある研究データの耐久性・共有の問題の解決策としては、Amazon S3 及び Amazon Glacier を提案しました。これらを利用することでこれまで外付けハードディスクで保管していたデータを高い耐久性の Amazon S3 に保管するだけでなく、共同研究先との共有としても利用しています。更に Amazon S3 のアクセスポリシーは柔軟に変更可能なため、期間やメンバーに移り変わりが多い共同研究において大きなアドバンテージがあると考えました。また、研究論文を作成する際に用いた研究データは 10 年保存のガイドラインに制定されたため Amazon Glacier を使用し、低コストに安全にデータを保管することを可能としました。

導入効果

これまでの研究室の環境に加え、AWS を導入することで研究員は必要な時に必要なスペック・リソースの Amazon EC2 を調達・利用することができるようになりました。また、大規模な計算処理を行う際にも低コストに最新の HPC インスタンスを使用し計算を行うことができるようになったため、研究のスピードも加速しました。研究データの耐久性・共有についても、Amazon S3 を活用することで高い耐久性かつ手軽にデータを保存でき、普段の研究時にも研究データは Amazon S3 に保管しておき、計算処理時に Amazon EBS に読み込み、結果を再び Amazon S3 に出力するといった運用ができるようになりました。その結果、外付けハードディスクを使わずに安全にデータを保管できる環境を構築することができました。また、AWS の無償パブリックデータセットを利用することで今までの研究もより効率的に行えるようになりました。

お客様の声

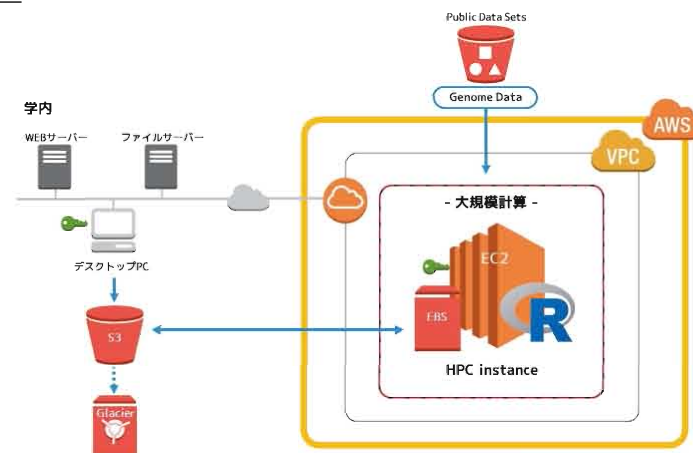
研究データを Amazon S3 に移行できたことが一番大きいです。これまで他のクラウドサービスも利用しましたが、データ容量などの制約から研究での使用は限界がありました。しかし、Amazon S3 にデータをあげるようになってからはそういった制約もないので、研究室内のほぼ全てのデータは Amazon S3 でやり取りを行っています。

また、研究室は人の移り変わりも多く、その度に計算環境を作成するのはとても大変です。AWS では作成した計算環境をイメージバックアップとして保存しておき、すぐに複製して立ち上げることができるのでとても満足しています。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社信興テクノミスト

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都品川区荏原 4-16-8

URL：<http://www.shinko-1930.co.jp/>

担当者名：花田 勝仁

電話番号：03-5498-1421

E-Mail：aws-info@shinko-1930.co.jp



信興テクノミスト

パートナー会社名：株式会社エス・ワイ・シー

導入事例名：HPC（High Performance Computing）クラウド

適用業務：HPC・科学計算

OS：Amazon Linux, CentOS

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon EBS

お客様の概要

お客様名：マツダ株式会社

業種：製造業

従業員数：3001名以上

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.mazda.co.jp/>

お客様の企業概要をご記載ください。

社名：マツダ株式会社

設立：1920年1月30日

本社：広島県安芸郡府中町新地3番1号

事業内容：乗用車、トラックの製造販売

開発拠点：本社、横浜、米国、ドイツ、中国

販売会社：国内229社、海外141社

グローバル生産 1,571,199台（2016年3月期）

グローバル販売 1,534,239台（2016年3月期）



お客様の課題

車体製造の開発業務における、シミュレーションや解析モデルの増加にあたり、HPC（オンプレ）のクラウド利用を検討しており、既存の運用モデルがクラウド上に移行可能かどうかの検証（課題点の把握、手順化、ベンチマーク）を計画していました。

ご提案内容

お客様のセキュリティ要件やポリシーを満たすクラウドサービスとして、AWS EC2、EBSでのHPCを提案しました。

大規模なベンチマークを短期間で終了出来るように、複数リージョンでの利用を想定した並列クラスタを構成し、オンプレのHPCと同じ運用モデルをAWS上に構築しました。

導入効果

オンプレと比較しても遜色ないパフォーマンス、解析結果が得られました。

複数の海外リージョンを使い分け、スポットインスタンスの活用でコストを抑えながら必要なリソースを即座に展開し、短期間でお客様の要求するベンチマークを完了出来ました。

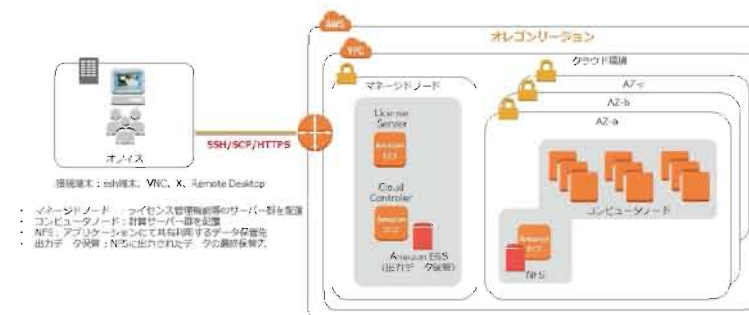
お客様の声

複数のクラウドサービスを検討し、運用面やセキュリティ、パフォーマンス、コストなど総合的に評価しAWSを選択しました。処理性能（ベンチマーク）も当社の運用モデルを十分満たす結果となり、HPC分野におけるクラウド活用の可能性が広がったと評価しています。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社エス・ワイ・シー

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：広島市中区西十日市町9番9号

URL：<http://www.syc.co.jp>

担当者名：野村 真浩

電話番号：082-235-2140

E-Mail：css@syc.co.jp



パートナー会社名：株式会社システムサポート

導入事例名：EC サイト「ドスバラ通販」AWS マイグレーション

適用業務：e コマース

OS：RHEL

データベース：Oracle

主な AWS サービス：Amazon EC2, Auto Scaling, Amazon VPC, AWS Direct Connect, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：株式会社サードウェーブソリューションズ（サードウェーブグループ）

業種：コンピュータ&エレクトロニクス

従業員数：501名-1000名

年商規模：101億-300億

URL：<http://www.twave.co.jp/index.html>

コンピュータ周辺機器とソフトウェア販売、システムインテグレーションサービスを提供する株式会社サードウェーブソリューションズ、パソコンショップ並びに通販事業を手掛ける株式会社ドスバラ、コンピュータ機器の製造販売を行っている株式会社サードウェーブデジノス、免税事業並びに家電製品全般の卸販売を手掛けるヴァイル株式会社、組み込み系のシステム開発を行っている株式会社日本ティーカム、そしてグループ各社の管理業務を行う株式会社サードウェーブから構成される企業グループです。



お客様の課題

ハードウェアの老朽化が進行し、サーバーの入れ替え時期を迎えていっしやいました。また、ハードウェアだけでなく、PHP や DB などのミドルウェアのバージョンも古くなり、これらも含め刷新の必要がありました。当システムはお客様の重要な販売チャネルであり、可用性、耐障害性の向上も解決するべき重要な課題である旨の要望もいただき、当初のオンプレでの検討から、将来も見据えた上でクラウド（AWS）も含めて検討することになりました。

ご提案内容

サードウェーブソリューションズ様にて、主に拡張性、耐障害性、コストの観点からオンプレと AWS との比較を実施。AWS の採用を決定されました。システムサポートとしては、まずは最適な AWS 環境構築にあたっての要件定義から支援し、最適な AWS 環境を提案しました。システムの基本/詳細設計、環境構築、バックアップ/監視運用等の運用設計と実装、データベースのデータ移行を含む本番リリースまでを一貫して対応しました。

大規模な Oracle RAC 環境の AWS への移行、zabbix を使用した統合監視環境の設計/実装など、システムサポートの技術的な強みを活かして対応した代表的な事例です

導入効果

主にパフォーマンス並びに運用管理面で導入効果を体感いただいています。以前のオンプレ上でのシステムでは、PV の瞬間最大計測値は 75mbps 前後で頭打ちの状況でしたが、AWS 移行後は 150mbps 程を計測しています。お客様の体感としても、明らかにレスポンスが向上しているとの評価をいただいています。また、AWS の AZ 間を跨いだシステムの冗長構成やバックアップ環境の整理により、耐障害性・可用性が向上したとの評価をいただいています。

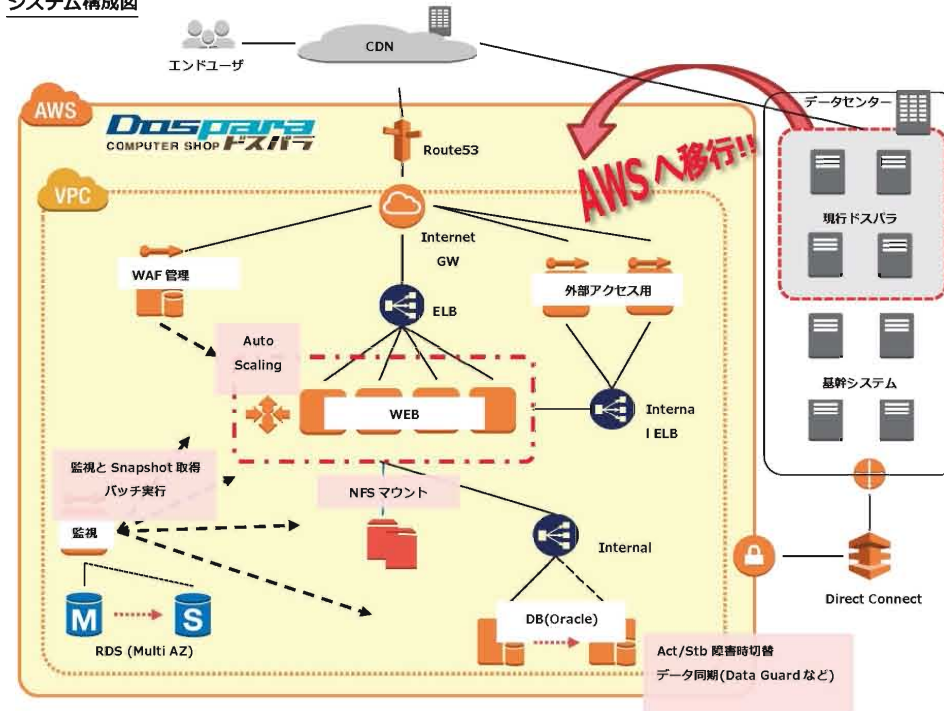
お客様の声

旧システムに比し、2 倍の PV に耐えられるようになったことで、年末商戦でもパフォーマンスの低下がなく、弊社顧客がより快適に買い物ができるようになったことが最大の効果となりました。また、12 か月という開発期間はそれだけを取れば長く感じますが、本件はサーバーの単純移行ではなく、WEB 通販環境全体の再設計と、WEB アプリの非互換対応も含めたプロジェクトですので、この期間でできたということは、AWS の利点を最大限に活かしたのではないかと考えます。

構築期間

12 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社システムサポート

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 11F

URL：<https://www.sts-inc.co.jp/>

担当者名：今村 哲也

電話番号：03-3342-9620

E-Mail：ml-cloud-all@sts-inc.co.jp



Innovation Working For You®
株式会社システムサポート

パートナー会社名：株式会社ジェーエムエーシステムズ

導入事例名：AWS OpsWorks で実現する DevOps! 急成長中の EC サイトを AWS に移行!

適用業種：eコマース

OS：Windows, Amazon Linux

データベース：MySQL

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon CloudFront, Amazon RDS for MySQL, Amazon ElastiCache,

AWS OpsWorks

お客様の概要

お客様名：tenso 株式会社

業種：プロフェッショナルサービス

従業員数：101名-300名

年商規模：非公認

URL：<http://corp.tenso.com/>



tenso 株式会社は海外の方がインターネットを使って日本の物品を購入できる2つのサービス、「転送コム」と「Buyee」を展開する越境 EC 事業者です。BEENOS グループの中核企業として「日本と海外をつなげる」ことを企業理念とし、近年目覚ましい成長を遂げています。

お客様の課題

システム導入時の想定を超えるビジネス成長により、アクセス増→システム不安定→ハード増設→アクセス増のイタチごっこを短いサイクルで繰り返しており、突発的なアクセス増でサイトが応答しなくなったこともあり。また、エンジニアが少ない上に短いサイクルでリリースを行うためデプロイ関連の高負荷がビジネス課題となっていました。

ご提案内容

アクセス増対策としてオートスケーリング、Amazon CloudFront、Multi-AZ の RDS を提案し、サービスの継続性を高めることにもサイトアクセスのパフォーマンスにも配慮しています。また、デプロイ負荷対策として AWS OpsWorks、Amazon RDS for MySQL を採用した構成で提案しました。AWS のマネージドサービスの活用により DevOps を実現し、お客様エンジニアはアプリケーションに集中することが可能になりました。

導入効果

導入後、サービス継続性が大幅に高まりました。ピーク期間においてもシステムは安定稼働し、サイトダウンによる機会損失やお客様エンジニアが障害対策で工数を取られる様な事態を回避できるようになりました。また、デプロイ負荷も大幅に軽減され、スピーディにビジネス施策を IT で実現できるようになりました。

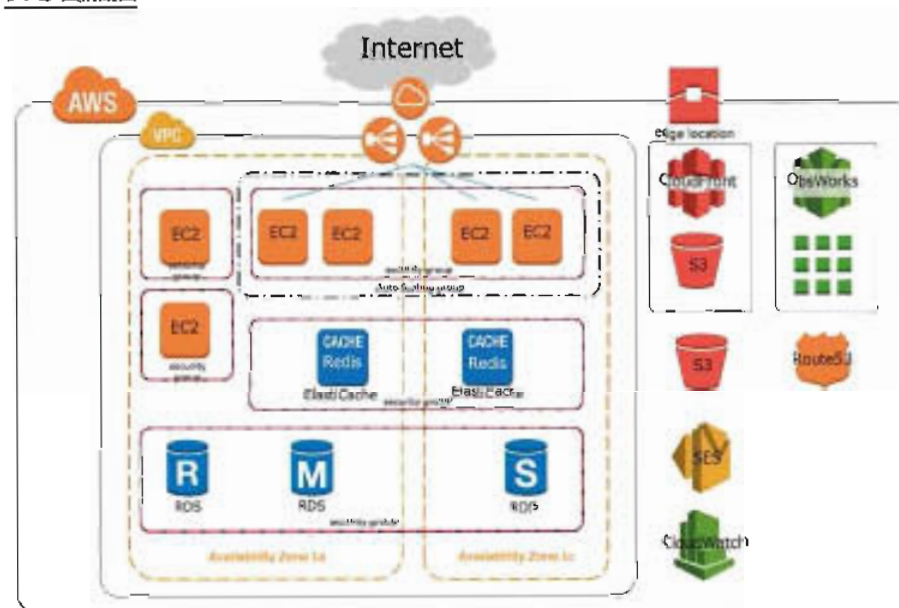
お客様の声

台湾で行ったキャンペーン時に突発的にアクセス数が急増したのですが、無事にサーバがスケールアウトし、お客様には快適にサービスをご利用いただけた。また、AWS OpsWorks の導入により個人に依存しない形でデプロイが行えるようになったことは非常に大きなメリットと考えています。今後もクラウドネイティブサービスを積極的に活用し、新たなビジネス拡大を目指します。

構築期間

6 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社ジェーエムエーシステムズ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドボカート

本社住所：東京都港区海岸 1-16-1

URL：<http://www.jmas.co.jp/>

担当名：小川 恭博

電話番号：03-3431-7417

E-Mail：mkt-contact@jmas.co.jp



パートナー会社名：株式会社 Dal

導入事例名：AWS 上の B カート ASP と自社システムとの連携

運用業務：e コマース

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon RDS for MySQL, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：東洋商事株式会社

業種：卸売/流通

従業員数：101 名 - 300 名

年商規模：非公開

URL：<https://toshomart.com>

食品の調達、卸、販売、配送・・・食に関するすべての業務を、東洋商事は承えています。お客様は東洋商事 1 社とお付き合いいただくだけで、必要なサービスを必要に応じてご利用頂ける異業種総合食品商社です。



お客様の課題

B カート ASP の共有 SSL を利用していましたが、独自 SSL に対応、ASP の仕組みを超えた自社のシステムと連携することで、もっとユーザーの利便性を向上させる要請がありました。また順調に成長をしている事業の拡大に合わせて、今後のスケールアップに対応する必要もありました。

ご提案内容

B カート ASP のエンタープライズプランとして専用の環境を AWS で用意させて頂き、独自 SSL に対応するほか、リバースプロキシを使い、東洋商事様が独自のシステムで作られたコンテンツを読み込み、独自システムを B カート ASP とシームレスに連携出来るようにします。また事業拡大に合わせて、スケールアップに対応できるような環境を構築することを提案しました。

導入効果

B カート ASP では実現出来なかったのですが、自社独自の検索の仕組みを利用できるようになりましたので、ユーザーの利便性が向上しました。原因した商品をリコメンド、検索結果に出せるようになりました。環境を専有にしましたので、高負荷時の原因究明の切り分けが出来、お急ぎな異業種対応が可能になりました。

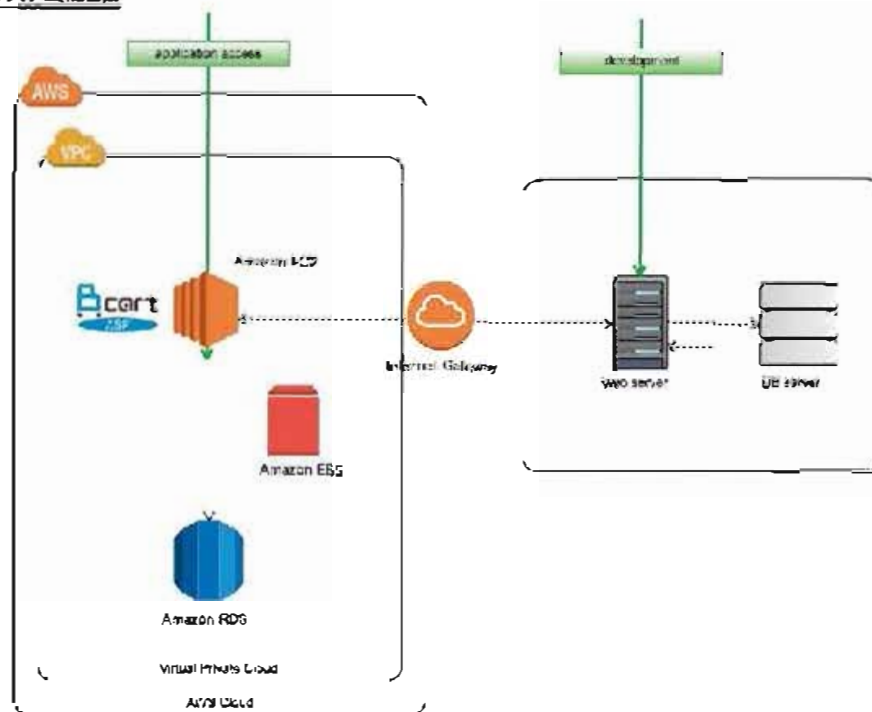
お客様の声

B カート ASP は B2B コマースの ASP としては、様々な B2B 専用の機能や、B2B サービスとの連携が可能でスクラッチやカスタマイズに比べると大きなコストメリットがありました。ASP であるため自社で構築したシステムとの連携する場合には別業種になるケースがありました。データ連携であれば CSV やバッチ処理での対応でしたが、フロント側の情報を自社独自の仕様に変換は従来では難しいものでした。AWS を利用することで独自の環境を持つことが出来たため、自社で構築する独自システムと B カート ASP との連携出来るようになり、ユーザーの利便性が向上し、自社のメンテナンスや技術連携が容易になりました。

稼働期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 Dal

パートナーカテゴリ：テクノロジー/パートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：〒660-8452 京都府京都市下京区二軒屋登町 646

ダイヤル/06-6642-1171

URL：<https://bcart.jp>

担当者名：B2B ソリューション事業部

電話番号：075-363-1171

E-Mail：info@bcart.jp



パートナー会社名：株式会社スカイアーチネットワークス

導入事例名：EC パッケージの基盤として、AWS を採用

適用業務：e コマース

OS：Amazon Linux

データベース：PostgreSQL

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for PostgreSQL, Elastic Load Balancing,

Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：株式会社フルブライト

業種：ソフトウェア&インターネット

従業員数：100 名以下

年商規模：非公開

URL：<http://www.froubright.co.jp/#mainArea>

株式会社フルブライトは、企業の Web 戦略コンサルティングを中心に、広告・キャンペーン企画提案からデザイン・設計・実装まで、全てをワンストップで手掛ける Web 制作企業です。EC-CUBE を使用した E コマースサイトを基点としたブランディングを得意としています。



お客様の課題

フルブライトは「最終的にはお客様自身でお客様のシステムをコントロールできる仕組みを作っていきたい」というビジョンを持っています。元々は、オンプレミスと専用サーバーを利用していたのですが、E コマースはスケールのコントロールが難しく、ハードウェアを調達できなかったときのリスクを考えると、多めに用意しておく必要があるため、余計なコストや手間がかかるという課題を抱えていました。

ご提案内容

フルブライトでかねてより導入を検討していた AWS の構築・運用をスカイアーチに全面的にアウトソースする提案をしました。ただし、フルブライトで最も重視していたのはサービス提供までをスピーディに行うことでした。ただアウトソーシングを利用するだけでは、もともと構築・運用のノウハウがあるフルブライトのエンジニアの方がスピード感で勝り、お客様へ満足頂けないという懸念がありました。そこで、エンドユーザーやシステムの規模に合わせて松・竹・梅の構成をスカイアーチで定義、それぞれを AWS CloudFormation を利用してパッケージ化するというフルブライト専用プランのご提案をさせて頂きました。

導入効果

設計やサイジングを後から調整できることで、効率的に仕事を進められるようになりました。また、大きいサイズから始めたとしても、物理サーバーを購入した費用とさほど変わらないか、それよりも安く抑えることができている。また、AWS は、コストが青天井ではないのですが、インスタンスは実際のサイズがいいのか等、利用コストが機会損失を全部抑えられるのでありがたいと考えています。スカイアーチには、エンジニアとの密度の濃い打ち合わせを通じて、組織としての高い技術力、確実な業務遂行力から、高い信頼性を感じています。また、サービス企画の様々なフェーズから、困難な課題にも柔軟にかつ挑戦的な提案をいただけることから、組織としての柔軟性を感じています。スカイアーチのサポートで、フルブライトのビジョンを実現する柔軟な構造を作ることができました。

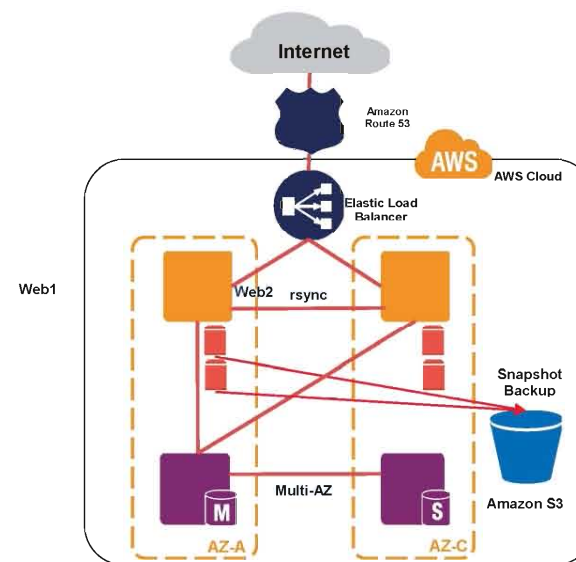
お客様の声

スカイアーチを採用した理由は、第一に信頼性です。他にも AWS の運用に特化している企業は、複数あり、安価なところもたくさんあります。実際、どのクラウドインテグレーターと組むのかを考えたとき、高い信頼性はとても重要な要素になります。間違いない提案をして、しっかりと実行してくれるところ、状況に応じて一緒に考えて柔軟な対応をしてくれるところがスカイアーチの魅力です。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社スカイアーチネットワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都港区虎ノ門 4-2-12 虎ノ門 4 丁目 MT ビル 2 号館 5 階

URL：<http://www.skyarch.net/>

担当者名：浅尾

電話番号：03-6743-1100

E-Mail：info@skyarch.net



パートナー会社名：クラスメソッド株式会社

導入事例名：EC サイト「神戸レタス」の AWS 移行

適用業務：e コマース

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

その他商用ソフトウェア：Sophos 社 Sophos UTM, RED10

主な AWS サービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Amazon RDS for MySQL, Elastic Load Balancing,

Amazon ElastiCache

お客様の概要

お客様名：株式会社マキシム

業種：小売

従業員数：100 名以下

年商規模：50 億以下

URL：<http://maxim-jp.net/>

株式会社マキシムは、雑誌掲載商品や有名ショップの人気アイテムを中心にした女性向けアパレル商材を販売しており、10代～30代と幅広い女性の支持を得ています。EC サイト「神戸レタス」を中心に、リアルショップの展開やアパレル企画部事業を展開しています。



お客様の課題

株式会社マキシムでは、EC サイト「神戸レタス」のリプレースにおいて、適切なインフラストラクチャー環境の選定が必要でした。

ご提案内容

この度、マキシムでは、E コマース事業にて展開している EC サイト「神戸レタス」を AWS に移行し、耐障害性及び可用性の高いシステムを構築しました。初期投資が不要で柔軟にスケール可能な AWS は、EC サイトというトラフィックの変動が大きいサービスの最適解です。

導入効果

AWS 環境の構築にあたり、Web サイトを Amazon Route 53、Elastic Load Balancing、Amazon EC2、Amazon RDS for RDS、Amazon ElastiCache によって構成しました。EC サイトという特性上コンテンツ更新が多いため、コンテンツのアップロード、同期、キャッシュの自動消去を AWS Lambda によって実現しました。Web サイトのフロントにクラウド型 WAF として Imperva Incapsula を導入し、Web セキュリティを確保しました。静的コンテンツの配信には Amazon CloudFront と Amazon S3、管理操作の監査に AWS CloudTrail、リソース監視に Amazon CloudWatch を利用しました。さらに AWS 環境と各オンプレミス環境は Sophos UTM と Sophos RED を用いた VPN によって接続し、セキュリティを確保し、従来の環境で用いていた IPsec での VPN にくらべて容易かつ迅速に店舗への導入ができる構成となりました。

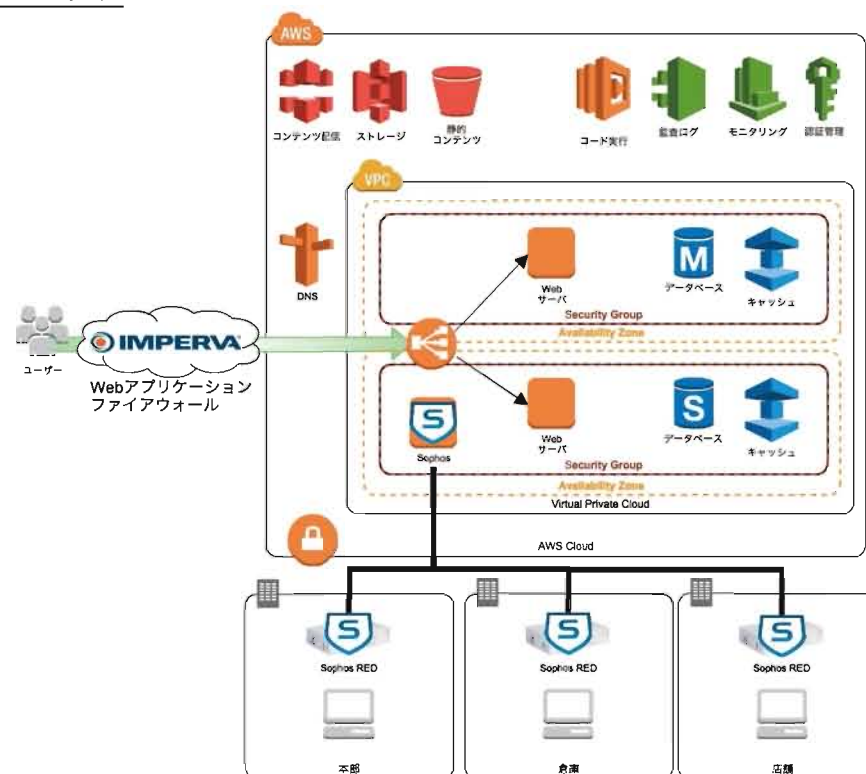
お客様の声

導入コンサルティングから環境設計、構築、運用保守に至るまで、全てを任せることができました。また提案から環境構築まで非常に速いスピードで対応してもらえました。

構築期間

1 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：クラスメソッド株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：プレミアム

本社住所：東京都千代田区神田佐久間町 1 丁目 11 番地 産報佐久間ビル 8 階

URL：<http://classmethod.jp/>

担当者名：髙原 将志

電話番号：03-6853-8855

E-Mail：info@classmethod.jp



パートナー会社名：株式会社アールワークス

導入事例名：クラウド対応のシステム監視・運用サービス

適用業務：運用管理

OS：Windows, Amazon Linux, RHEL

データベース：Oracle, MS SQL Server, MySQL

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon RDS for Oracle, Amazon CloudWatch, AWS CloudFormation,

AWS OpsWorks

お客様の概要

お客様名：株式会社イーリバースドットコム

業種：ソフトウェア&インターネット

従業員数：100名以下

年商規模：50億以下

URL：<https://www.e-reverse.com/company/>

株式会社イーリバースドットコム様は、環境問題に取り組む企業として、2007年に設立された産業廃棄物処理の電子マネーエスト(JWNET)制度を簡単に活用するためのASP「e-reverse.com」と電子委託契約ASP「er-contract」を運営しています。

当サービスは建設業界に特化したトップ企業の約9割で利用されており、24時間365日の稼働で、産業廃棄物を扱うすべての顧客に対して、これまでになく簡単に使いやすいサービスを実現しています。(2014年9月末時点で建設業界シェア No1の支持があります)

お客様の課題

AWS利用を前提とした新サービス開発、運用にあたり以下のような課題がありました。

- ・システムの監視を24時間365日に対応できる人的リソース確保
- ・新サービス開始時からの安定運用を見据えた、開発段階からの運用設計
- ・当時のAmazon CloudWatchでは実現できなかったアプリケーションサービスの監視運用
- ・特にサービス監視として外部からのURL応答監視

ご提案内容

- ・システム全体の要件定義段階からプロジェクトに参画
- ・AWS上での安全なアプリケーションサービス運用管理を設計
- ・24時間365日の監視・運用体制の提供
- ・アプリケーションサービス運用情報の収集、分析する仕組みをインプリメンテーション

導入効果

- ・Amazon CloudWatchでは行えないサービスに近い部分の監視を実現
- ・開始当初から24時間365日のサービスの安定稼働を実現
- ・社内スタッフが開発や企画に専念できる体制を確立
- ・AWS CloudFormationを利用したDR環境の維持管理を実施、BCPを実現



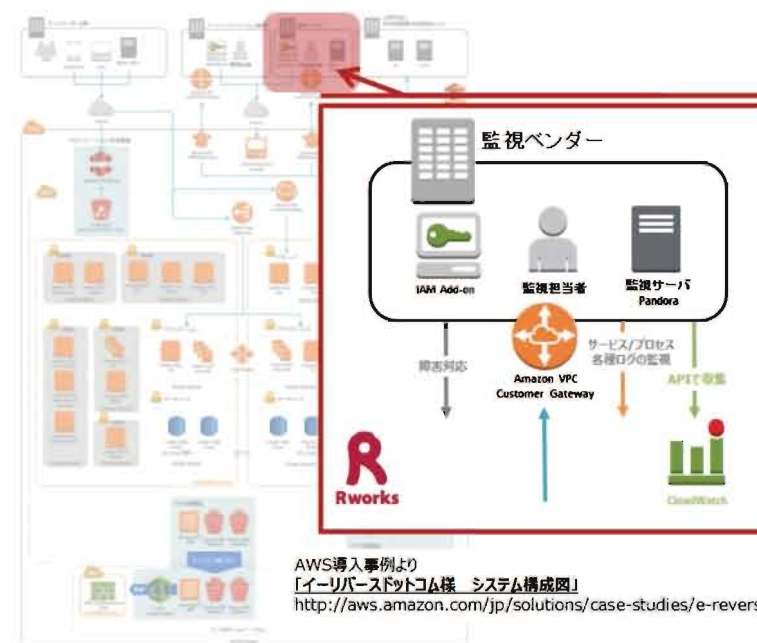
お客様の声

「アールワークスの運用管理は、当社の業務に合わせて24時間365日の体制で対応していただいているので、非常に安定感があり、技術力が高いと評価しています。やはり運用管理専門の会社なので、監視の経験も豊富なので、安心して任せられます。特に評価しているのは、その体制です。24時間のローテーションで対応するスタッフとは別に、主担当という方がいて、もしも現場のスタッフが判断できないトラブルなどが発生したときには、当社のシステムやアプリケーションを熟知している主担当の方が、必ず対応して問題を解決してくれます。その安心感や信頼性をAWSで構築するアプリケーションサービスでも実現したかったのです。」

構築期間

1年以上

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社アールワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：〒162-0824 東京都新宿区堀場町1-18 飯田橋ビル6F

URL：<https://www.rworks.jp/inquiry3/>

担当者名：営業部

電話番号：03-5946-8405

E-Mail：rw-sales@rworks.jp



パートナー会社名：アイビーシー株式会社

導入事例名：ハイブリッド環境の情報集中管理に向けて

適用業務：運用管理

OS：Windows, RHEL

データベース：Oracle, MS SQL Server, MySQL, PostgreSQL

その他商用ソフトウェア：アイビーシー株式会社 System Answer G2

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon VPC, Amazon CloudWatch

お客様の概要

お客様名：株式会社寺岡精工

業種：製造業

従業員数：3001名以上

年商規模：501億—1000億

URL：<https://www.teraokaseiko.com/jp/>

寺岡精工様は、昭和9年に創立以来、電子はかりやPOSシステム、統合店舗情報システム等、市場ニーズを先取りするストアソリューションを提案されています。近年は、製品やサービスをネットワーク技術と融合させ、ユーザーのニーズに応じたソリューションを提供して幅広い業界に顧客基盤を拡大。基盤となる社内システムインフラは常に安定稼働が求められており、日々性能監視に取り組まれています。

お客様の課題

オンプレミスとクラウドのハイブリッド環境において、様々な部署からの依頼を受けてインフラの用意をされています。これらのシステムを運用・管理している中で、環境ごとに利用するツールが異なり煩雑だという悩みを抱えていらっしゃいました。また、システムの品質を維持する上で「統合的な運用管理」の重要性を感じていたものの、情報の見え方がオンプレミスとクラウドで統一されていませんでした。そこで、個別だけでなく総合的にも分析できる環境で、AWSを上手く活用する方法も模索されていました。

ご提案内容

異なる環境を統合的に把握・分析できる性能監視ツール System Answer G2 をご提案しました。寺岡精工様には、システムの稼働状況把握、性能分析、障害の予兆検知が可能であるという特長や、AWS CloudWatch と連携できる点をご評価いただきました。特に、ハイブリッド環境を簡単な操作で一元的に把握できる点は、寺岡精工様の課題であったオンプレミスとAWSの「統合的な運用管理」の実現に繋がりました。

導入効果

1. AWS のマネジメントコンソールで確認していたAWSの利用料金やAmazon EC2の性能情報を System Answer G2 に集約したところ、3年分のデータ蓄積が可能となり、オンプレミスの機器を含めたシステム全体の状態を1つの画面で長期分析できるようになりました。
2. 部門単位で利用状況を把握することができるため、使い過ぎを抑制するきっかけとなりました。また、過去の稼働状況を自動学習して閾値をもうける「ベースライン機能」によって、いつもと異なる予想外の動きを検知することも可能になりました。
3. オンプレミスからAWSへの移行を検討する際、どのインスタンスタイプを選択すれば良いかを容易に判断できるようになりました。



お客様の声

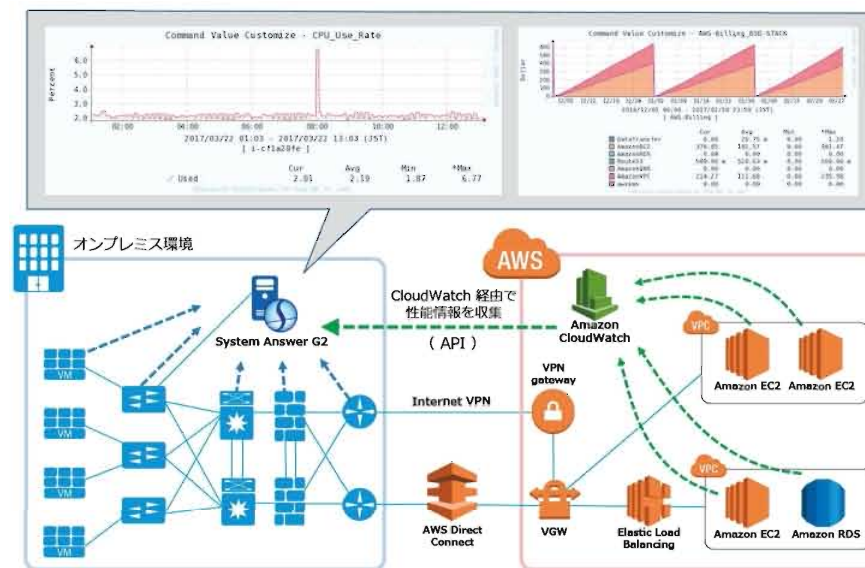
使い慣れた性能監視ツールを利用することによって、リソースの稼働状況を容易に把握することができ、オンプレミスとクラウドを同じ目線で確認できるようになりました。システムの運用では、色々なシステムリソースの稼働傾向を複合的に分析する必要があります。オンプレミスとAWSの垣根を超えて、統合的に運用・管理・分析が行えるようになったことは、クラウドに不慣れたエンジニアにもAWSの理解が進み、今まで以上に様々な部署へAWS環境の活用を提案しやすくなったと思います。

また、今後はAWSへのマイグレーションにも活用できると考えております。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：アイビーシー株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都中央区新川1-8-8 アクロス新川ビル8F

URL：<http://system-answer.com/>

担当者名：角田 晃子

電話番号：03-5117-2780

E-Mail：info@ibc21.co.jp



パートナー会社名：株式会社シーエーシー

導入事例名：eC+にて AWS 運用効率化と端末認証サービスで BYOD を実現

適用業務：運用管理

OS：CentOS

その他商用ソフトウェア：Quix 端末認証

主な AWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：株式会社東急エージェンシー

業種：その他

従業員数：501名～1000名

年商規模：501億～1000億

URL：<http://www.tokyu-agc.co.jp/>



東急エージェンシーは、1961年に東急グループの広告会社として設立され、交通、不動産、流通、レジャー、ホテルといった東急グループの各事業を原資の幅広いマーケティングソリューションで支えると同時に、東急グループ以外のお客様に対しても、マスメディア、屋外広告、博覧会などのイベント、販促支援といったコミュニケーション領域において事業展開に貢献し、生活者の驚きや感動を作り続けていくことに取り組んでいます。

お客様の課題

東急エージェンシー様では、AWS を本格的に採用するにあたり、社内に経験やノウハウがほとんどありませんでした。そのため、インハウスでインフラ構築・監視・運用に対応するとすると、不慣れなこと、思っていた以上に手間もかかることから、通用負担を軽減する方法を検討されました。導入後、様々なシステムを AWS 上で適用し、パフォーマンスを最適化していくためには社内でも経験やノウハウを蓄積していく必要があり、さらに、コスト面を含めて考えるとインハウスで運用体制の確立がポイントになるとのお考えでした。また、新しくグループウェアを導入すると決めた時点で、モバイル環境でのアクセスは必須要件でした。これまで、社外からメールやポータルサイトにはアクセスできなかったことから、現場からは不満が上がっており、一部の社員はメールを自分の端末や個人アドレスへと自動転送するなど、セキュリティ面での危険もありました。

ご提案内容

CAC は、enterpriseCloud+ (以下 eC+) の管理コンソールが全てインフラ構築や運用ができることをご提案させていただきました。お客様からは、①監視機能や運用自動化を促進するスケジュール機能など、必要な機能が満載、②使い勝手の良い管理コンソールで運用操作が容易、③詳細な権限設定が可能、④サポートデスクの用意、⑤設定作業などの代行サービス、セキュリティや運用に関するオプションサービスが充実——という点に大きな評価ポイントをいただきました。さらに、CAC が AWS に精通しており、eC+だけでなく設定や仕組みなどについても情報提供してもらえるというのも、採用した理由の一つとなっています。また、セキュリティ面では、eC+ の導入と並行して個人所有の端末でも安全にグループウェアへとアクセスできるソリューションを導入する準備が進められていました。今回、ほかのサービスと比較検討した結果、①安全性、②利便性、③管理容易性の観点から Quix 導入を決まりました。

導入効果

AWS 適用に必要な機能を備えた使い勝手の良い eC+ 管理コンソールを利用することで、AWS を意識することなく、インフラ構築や運用ができます。これにより手間と時間を削減できたことが最大の導入効果と伺っています。また、作業がシンプル化されたことで、特別なスキルや経験がないインハウスの人材や兼任の担当者でも通常通り運用できる環境を実現できました。また、eC+ のサポートを通じて、AWS に関する技術的な情報を得られることも重要な効果であり、安心して AWS を使い続ける

ことができる要因となっているそうです。現在、新しく開発している基幹システムについても eC+ を利用して AWS 上での運用を予定されています。そのほか、オンプレミス環境を適用している既存のシステムに関しても、AWS に移行できるものに関しては、順次移行を進めていける予定です。

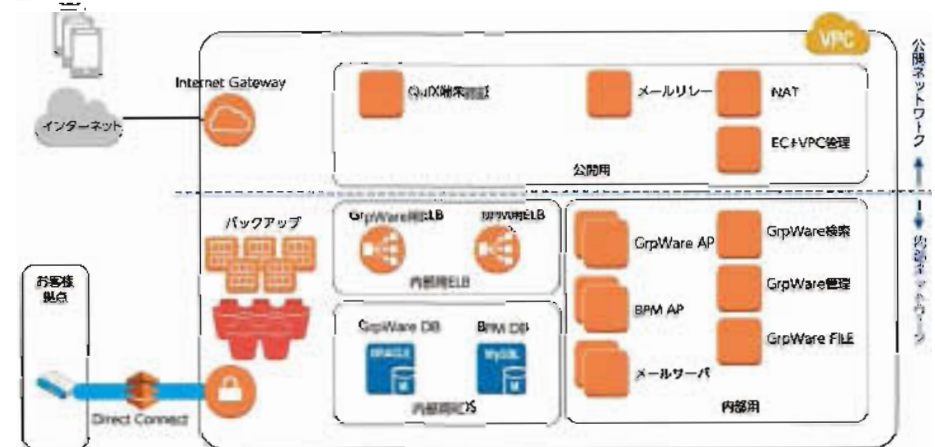
お客様の声

CAC の対応は、迅速で柔軟な対応で助かります。また、AWS に対する見解が優れているだけでなく、クラウドやセキュリティなど幅広い分野に関しても経験と知識があるので、とても頼りになる存在です。今後、AWS のさらなる活用やシステムの移行を進める中で、CAC に頼らなければならぬ場面は増えていくはずですが、eC+ の機能と使い勝手の向上はもろもろ、これまでと変わらないサポートを期待します。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社シーエーシー
パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー
パートナーレベル：アドバンスト
本社住所：東京都中央区日本橋箱崎町 24-1
URL：<https://ecloudp.com/>
担当著名：enterpriseCloud+ 担当
E-Mail：cloudsales@ecloudp.com



パートナー会社名：スターティア株式会社

導入事例名：クラウドサーバ上での資産管理ソフト運用による業務改善

適用業務：運用管理

OS：Windows

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon EBS

お客様の概要

お客様名：株式会社ブラックス

業種：製造業

従業員数：101名～300名

年商規模：50億以下

URL：<http://www.pulax.co.jp/>

プリント基板の開発から製造まできめ細やかなサービスでお客様の開発業務をサポートしております。ハードウェア開発・ソフトウェア開発からプリント基板設計・製作、部材調達、基板実装などプリント基板に関するあらゆるご要望にお応えいたします。



お客様の課題

社内のIT資産情報をエクセルで管理していましたが、限界を感じており、年々パソコン台数やライセンスの数が増加していくにつれ、セキュリティの確保のために多くの労力がかかっていました。社内で新サービス展開を検討していた際に、社内環境のセキュリティ確保が課題にあがりました。言頭にあるようにシステム担当者による人的管理に限界もあり、一括管理ができる資産管理ソフトの存在は知っていたものの、社内にサーバを構築する余裕がなく、また、ハードウェアの運用そのものにも煩わしさを感じていました。

ご提案内容

「サーバ運用にかかる負荷を減らしたい」「自社管理のサーバで初期導入コストをかけたくない」という要望があり、メンテナンスフリーなうえに初期導入コストも抑えられるAWSが要望にマッチしていました。

また、導入にあたってVPN環境での運用が望ましく、VyoSと既存ルータとのVPN構築を行い、EC2上のWindowsサーバに対して社内リソースとしてアクセスできる環境を用意しました。

導入効果

メンテナンスを意識しなくて良いところがAWSの最大のメリットだと思います。IT資産管理を導入することでパソコンの使用状況がリアルタイムに確認できるので、細やかなところまで目が届きセキュリティ的に安心感があります。今回初めてのクラウド環境で、ネットワークの負荷に不安がりましたが、クラウドにあることを忘れてしまうほど安定稼働しています。

お客様の声

今後はIT資産管理ソフトを活用して、業務の最適化を行いたいです。操作ログやWEB閲覧を可視化することができますので、システム化したことによって削減した工数を利用し、社内で無駄になっていた、運用を変えるべきパソコンを選別ができると思います。より社内のIT環境を最適なものに近づけるためのツールとして活用していきたいです。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：スターティア株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス 19 階

URL：<https://www.startia.co.jp/>

担当者名：會田 恭将

電話番号：03-5339-2240

E-Mail：si@startia.co.jp



パートナー会社名：株式会社日立ソリューションズ

導入事例名：AWSにおける標準化支援とハイブリッド運用管理基盤の構築

適用業務：運用管理

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, Amazon VPC, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：株式会社ローソン

業種：小売

従業員数：3001名以上

年商規模：1000億以上

URL：<http://www.lawson.co.jp/>

コンビニエンスストア「ローソン」のフランチャイズチェーン展開。



お客様の課題

ローソン様は、さらなる「お客様起点」のお店づくりをめざして、SCM（供給連鎖管理）とCRM（顧客関係管理）を融合した次世代システムをクラウド上に構築し、本部システムから店舗系システムまで順次、移行する方針を発表しました。ローソン様は、本格的なクラウド活用のファーストステップとして、AWSを利用した、ビジネスモデルや業務に適したシステム基盤の設計・構築をすることになりました。

ご提案内容

ローソン様の今後のクラウド基盤の設計に際して、AWSのメリットを活かしながら既存システムとのシームレスな連携のとれたシステム構築を実現できるように標準化を進め、部品の組み合わせなどをルール化することで、システム基盤の短期間での立ち上げを可能としました。

また、日立ソリューションズの「Amazon Web Servicesのための運用支援サービス」を適用することで、AWS上のシステム構成やネットワーク構成を意識せず、既存の運用基盤からシームレスにAWS上のジョブ実行や監視を行う連携機能を1か月で提供しました。

導入効果

ローソンの情報システム部門は、社内の運用体制を変えることなく、既存の運用基盤とAWS上のシステム基盤の両方を運用することを実現しました。また、新サービスの立ち上げに際しても、基盤設計の標準化によって準備期間を大幅に短縮できるようになりました。

構築期間

1か月

お問い合わせ先

会社名：株式会社日立ソリューションズ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：東京都品川区東品川 4-12-7

URL：<http://www.hitachi-solutions.co.jp>

担当者名：斎藤 雄貴, 相澤 美咲

電話番号：03-5780-0627

E-Mail：hs-aws_status_share@mla.hitachi-solutions.com

HITACHI
Inspire the Next

パートナー会社名：Datadog, Inc.

導入事例名：機械学習を応用した次世代運用監視基盤

適用業務：機械学習・AI

OS：Windows, Amazon Linux, RHEL, SUSE

主なAWSサービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Amazon S3, Amazon RDS for MySQL, Amazon Redshift

お客様の概要

お客様名：アイレット株式会社（cloudpack 事業部）

業種：ソフトウェア&インターネット

従業員数：101名-300名

年商規模：非公開

URL：<https://cloudpack.jp/>

クラウド導入事業、モバイルアプリケーション開発事業、システム開発、システム運用・保守事業、サーバーハウジング・ホスティング事業



お客様の課題

事業拡大に伴って増加し続けているお客様のサーバー運用に対して、自社開発の独自ツールや様々な SaaS を活用して日々自動化を進め、人力による作業を削減してきました。そうしたこれまでの取り組みをさらに進化させお客様に新たな価値を提供し続けるため、予測的な障害検知など、より高度な運用を実現する必要がありました。

ご提案内容

すでに cloudpack 様ではお客様のシステム運用・保守の監視ツールとして Datadog をご利用頂いていましたが、より高度な運用監視を実現する一手として Datadog が 2016 年に新機能として開発した機械学習を応用したアルゴリズムベースの異常検出機能である Outlier Detection（外れ値検知）と Anomaly Detection（逸脱検知）をご提案致しました。ご提案当時は Anomaly Detection についてはβリリースの状態でしたが、急遽ドキュメントの翻訳をして GA 時にすぐに本番利用できるようにサポートを提供していました。

導入効果

定期的なイベントでアクセスが集中するお客様のサービスで、ある平日のイベント時に昨年度の運用実績から当初はサーバーの増設を予定していなかったところ、Anomaly Detection が普段とは異なるタイミングでのアクセスの増加挙動を検出し、サーバー増設が必要との判断に至りました。のちに有名なニュースサイトのトップ画面へお客様サービスのリンクが掲載されたことがアクセス急増の原因だったと判明しましたが、普段とは明らかに異なるアクセスの挙動を予め検出できたことで、初動までのリードタイムが短縮され、無事にアクセス集中を捌く対応を取ることができました。Datadog からは今後も機械学習を応用した異常検出機能が拡張されていくため、継続的に活用頂くことで、運用担当者はおお客様のサービス全体を考慮した高度な判断に集中でき、より付加価値の高いサービスが提供できるようになっていくと考えています。

お客様の声

cloudpack グループリーダー サポートエンジニア 大住孝之氏のコメント

あるお客様のサービスでアクセスや構成の状態による動的な閾値設定を検討していました。

ご提案いただいた Anomaly Detection（逸脱検知）を利用することで、固定値やパーセンテージでの閾値設定が難しい状態遷移に係るアラート発報が行えるようになり、通常とは異なる急激な変動があった際の各種対応の初動短縮に繋がりました。

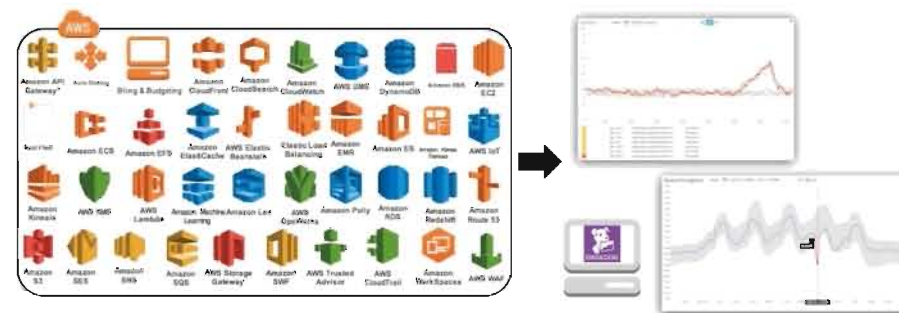
変動する値に対し、固定値以外での監視設定を行えることは大きなメリットであると考えます。

構築期間

1 か月

システム構成図

Outlier Detection（外れ値検知）：同様の挙動が想定されるグループに対して、外れた数値傾向をとる個体の検出が可能
Anomaly Detection（逸脱検知）：定期的な過去の変動傾向に対して逸脱しているものを検知可能
いずれも、監視対象のすべてのAWSサービスに対して適用が可能です。



お問い合わせ先

会社名：Datadog, Inc.

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：アドバンスト

本社住所：620 8th Ave, 45th Fl, New York, NY 10018-1741 US

URL：<https://www.datadoghq.com/>

担当者名：服部 政洋

電話番号：050-5806-9036（担当者直通）

E-Mail：info@datadoghq.com（日本語でご連絡頂けます）



パートナー会社名：株式会社マウントポジション

導入事例名：Brian Eno The Ship Project

適用業務：機械学習・AI

OS：Ubuntu

データベース：MySQL

その他商用ソフトウェア：NVIDIA CUDA

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon CloudFront, Amazon RDS for MySQL, Amazon Route 53

お客様の概要

お客様名：株式会社 電通 / 株式会社 Qosmo

業種：メディア & エンターテインメント

従業員数：3001 名以上

年商規模：1000 億以上

URL：<http://theship.ai/>



お客様の課題

世界的に有名な海外アーティストのプロジェクトであったため、全世界で遅滞なく Web サイトが閲覧できる必要がありました。これまでにない体験を Web サイトを訪れたユーザーにもらうために、機械学習の実装→評価→修正のループを出来る限り制作の早い段階から行うことが重要でした。そのため、短時間で環境を用意する必要がありました。かつ、ディープラーニングで画像解析を行うために高速に処理できる環境が前提でした。

ご提案内容

EU 圏出身のアーティストであり全世界での展開が見込まれていたため、フランクフルトリージョンにサーバの構築を行いました。また、Web サイトは S3 static website hosting を使用し、Amazon CloudFront で Web サイトごと配信を行う構成としました。

ディープラーニングを高速に行うために、EC2 インスタンスに GPU 付きの g2.2xlarge を選択しました。また、短時間で信頼性の高いサーバの構築が必要だったため、AWS でデフォルトで用意されている AMI を使用して構築するのではなく Marketplace からディープラーニング用ライブラリ構築済みの AMI を購入し使用しました。

導入効果

AWS は世界中のリージョンの好きな場所で同じインターフェースを使用することが出来るので海外にサーバを構築したとしても、問題なく運用を行うことが出来ています。

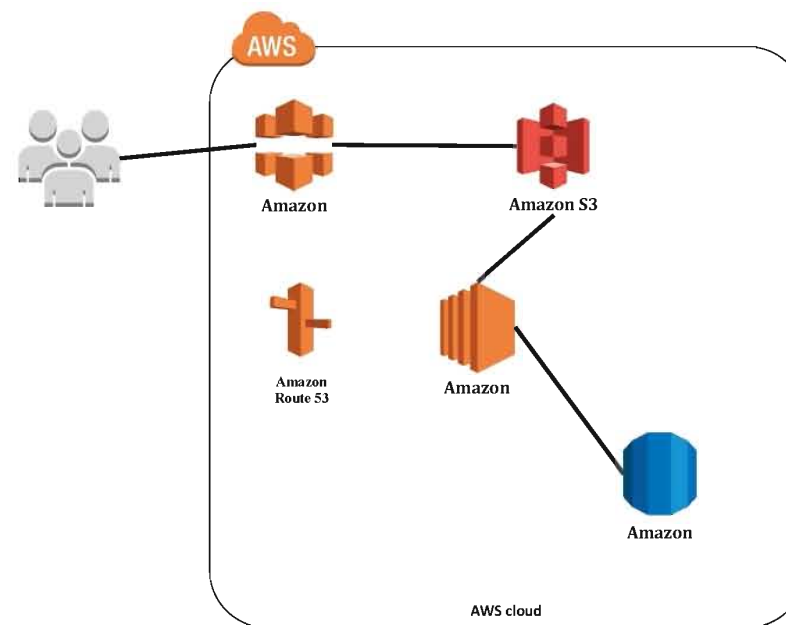
ディープラーニング用ライブラリ構築済み AMI を使用することで、新規構築の手間がなく、素早く実装に入ることが出来ました。また、購入する際には無料のトライアル期間が用意されていたため実際にパフォーマンスを確認してから購入することが出来ました。

Amazon CloudFront を使用し、全世界のユーザーに遅延なく Web サイトを配信できていることに加え、TTL を調整することで、素早く新しいコンテンツに更新することが可能になっています。結果、これまでに無い Web サイトが全世界でストレス無く体験できるようになりました。

構築期間

2 か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社マウントポジション

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都武蔵野市御殿山 1 丁目 5-6 NEST402

URL：<http://mountposition.co.jp/>

担当者名：椎野 峻輔

電話番号：0422-24-7995

E-Mail：shiino.shunsuke@mountposition.co.jp

Mount Position
A Creative & Technology Company

パートナー会社名：日本事務器株式会社

導入事例名：AWSで手間と時間とコストをかけず BCP 対策を強化

適用業務：バックアップ&リストア

OS：Windows

その他商用ソフトウェア：arcservе ARCserve Backup

主なAWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：株式会社アーバンリサーチ

業種：小売

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：301億 - 500億

URL：<http://www.njc.co.jp/case/saas/urban-research.html>

メンズ・レディースウェアなどの企画・販売・製造および付随業務



お客様の課題

ローカル環境では各システムのデータはバックアップしてきました。しかし、数年前に比べると店舗数や売上高が倍増するなど事業が急拡大する中、取り扱うデータ量も急増していましたので、南海トラフ地震などの大規模な災害に備え、遠隔地で安全にデータをバックアップしたいと考えるようになりました。

ご提案内容

日本事務器株式会社が提供する遠隔地バックアップサービス「Ezharness HostingPlus」をご提案しました。お客様の重要なデータを堅牢性 99.99999999%のクラウドストレージ「Amazon S3」に保存するだけでなく、日々のバックアップの成否についても監視を行い、お客様に負荷をかけないサービスです。

導入効果

バックアップは順調に稼働しており、特に大きなトラブルなどは発生していません。また、システム自体にも遠隔地に保全したデータを使用するような状況は発生していません。そのため効果というのは難しいですが、バックアップごとに成否はチェックしてもらっているので、トラブル等の連絡がなければバックアップのことを忘れて、気にせずに済むという安心感が導入効果と言えます。

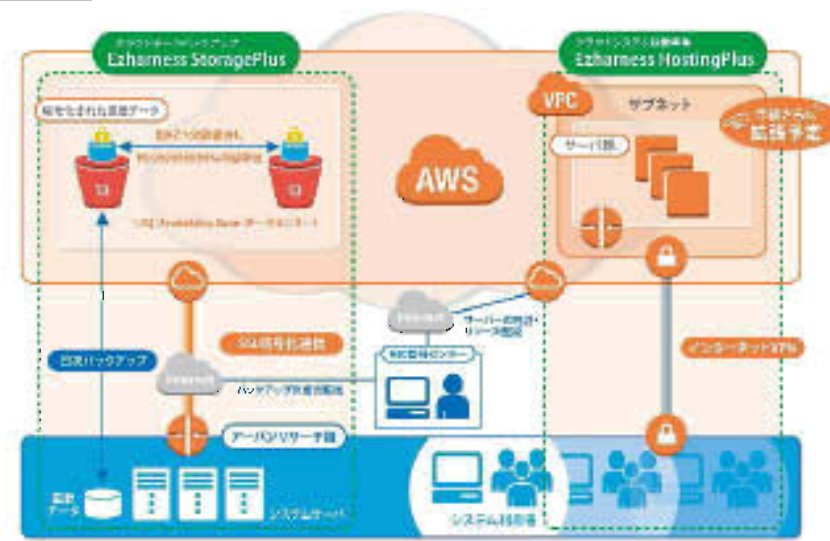
お客様の声

当社の事業がさらに拡大していくことを考えると、今後、情報システムの活用に関して戦略的な取り組みが必要となります。そのため、数年先を見据えた「(情報インフラ)プラットフォーム活用に関するランドデザイン」を策定したのですが、今回のことが実績となり、日本事務器には全面的にその差オートをしてもらいました。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：日本事務器株式会社

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都渋谷区本町3-12-1

URL：<http://www.njc.co.jp>

担当署名：事業推進本部 中村 俊矢

電話番号：050-3000-1523

E-Mail：seplus@njc.co.jp



パートナー会社名：日本ヒューレット・パッカード株式会社
導入事例名：S3を活用しクラウドバックアップの実用化を推進
 適用業務：バックアップ&リストア
 その他商用ソフトウェア：NetApp、SteelStore
 主なAWSサービス：Amazon S3

お客様の概要

お客様名：株式会社リコー

業種：製造業
 従業員数：3001名以上
 年商規模：1000億以上

URL：<http://jp.ricoh.com/company/data/>

デジタル複合機やプリンターなどのオフィス向け画像&イメージング機器、産業向け機器、デジタルカメラ等におけるグローバルブランド



お客様の課題

基幹システムは Disk to Disk で遠隔地にバックアップデータを送信、それに準じるシステムはストレージでスナップショットを取得しテープメディアに保管、というように重要度に応じていくつかのバックアップ方法を使い分けてきましたが、ビジネス継続性確保の観点から従来のバックアップ運用ポリシーを見直すことになりました。ポリシーの変更により、テープメディアを遠隔地保管しなければならないシステムが増加し、それをオンプレミスで対応するには、バックアップ装置を増強しなければならない、移送と外部保管のためのコストも上乗せになってしまうことが課題でした。

ご提案内容

バックアップ仮想アプライアンス NetApp SteelStore を採用し、リコーのデータセンター内で重複排除と暗号化を実行したうえで Amazon S3 にバックアップする仕組みのご提案です。ユーザー企業固有の課題を解決しながら最適なバックアップ環境の実現を支援する「HPE クラウドバックアップ構築支援サービス」を提供いたしました。

導入効果

ユーザーからの要求に対して、バックアップまでを含むサーバー環境をタイムリーに提供できる条件が整いました。オンプレミスで数カ月を要する環境を、仮想化共通基盤とクラウドバックアップなら数日のうちに用意可能になりました。

また、「NetApp SteelStoreの重複排除機能により、更新データ量を約 1/10 に削減できました。重複排除後のデータを暗号化しますので、たとえ第三者に復号化されてもオリジナルのデータを再現できないためセキュリティを担保できます。

さらに、オンプレミスでのバックアップ機器の導入とその運用、メディアの搬送と保管にかかるコストと比較し、1/3 の費用で実現することができました。

お客様の声

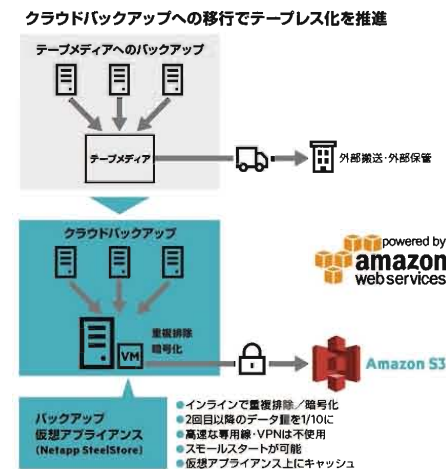
「メディアが破損してデータが読み出せなくなるのか。数年後にデータを読み出したいという要求があったとき、その時点でテープドライブが対応しているだろうかテープによるバックアップ運用には常に課題認識を持っていました。クラウドバックアップという選択肢が加わったことは、将来のテープレス化に向けた大きな一歩ではないかと考えています。」

「バックアップだけでなくデータの長期保管/アーカイブの場所としても Amazon S3 を利用できないか検討を始めています。」

構築期間

4か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：日本ヒューレット・パッカード株式会社
 パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー
 パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都江東区大島2丁目2番1号

URL：<http://www8.hp.com/jp/ja/hpe-information/index.html>

担当者名：土田 隆文

電話番号：080-9211-4758

E-Mail：takafumi.tsuchida@hpe.com



パートナー会社名：株式会社日立ソリューションズ

導入事例名：基幹システムの DR サイトの構築

適用業務：災害対策

主なAWS サービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon EBS, AWS Storage Gateway, Amazon VPC

お客様の概要

お客様名：ラサ商事株式会社

業種：卸売&流通

従業員数：101名-300名

年商規模：101億-300億

URL：<http://www.rasaco.co.jp>



資源や金属素材、産機・建機等を産業界に供給し、その発展を支える専門会社です。特殊分野の専門性、技能・技術に裏打ちされた提案力、そして万全のメンテナンス・サービス体制によるサポート力を強みに、国内外の多くのお客様と長期にわたる信頼関係を築いています。鉱物資源ではジルコニウム、産機分野ではスラリーポンプ、環境設備では独自技術の水砕スラグ製造装置など、各分野においてトップクラスのシェアの商品を有し、市場をリードする企業です。

お客様の課題

ラサ商事様はこれまで、BC/DR（事業継続/災害復旧）対策として、夜間にバックアップデータを外部記憶装置に保管するとともに、遠隔地のサーバへ転送していました。しかし、記憶装置の老朽や枯渇による装置のリプレースに加え、廃棄や装置故障のような障害時の対応など、保管管理による運用コストがかかることや、システム復旧に時間を要することが課題となっていました。

ご提案内容

オンプレミス環境にクラウドストレージと接続する AWS Storage Gateway サービスを適用した非同期データ転送基盤を導入して、当時のバックアップ運用と同等の環境を実現しました。クラウド内ストレージ Amazon S3 上のバックアップとの差分だけのデータ転送を可能とし、転送データ量が少なくなることで、専用回線を必要としないインターネット回線を介したバックアップデータの別地保管を実現しました。

また、基幹システムの災害対策として、オンプレミス環境が被災した際の事業継続を実現するために、クラウド内の仮想サーバ Amazon EC2 上に DR サイトを構築しました。オンプレミス環境で稼働している、AWS 上の適用範囲を越えた古いバージョンのソフトウェアを、VM Import/Export 機能を利用することで AWS 上へ移行することができました。

導入効果

オンプレミス環境と AWS のハイブリッド環境を実現したことで、新規投資を抑えた BC/DR 対策の導入をわずか 3 ヶ月での短期間構築を実現しました。

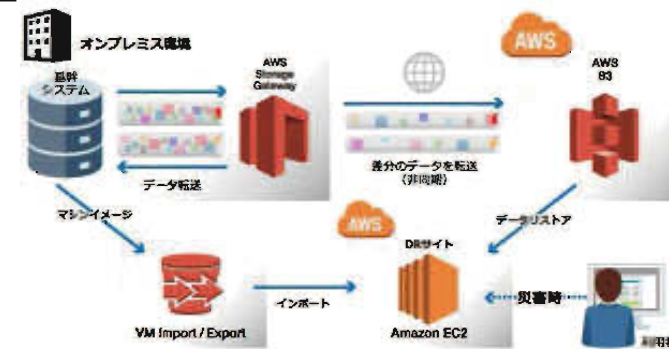
バックアップデータを保管する記憶装置の維持管理が不要になり、バックアップ運用作業が軽減するなど、BC/DR 対策の運用コストと作業不可の軽減を実現しました。DR サイトの導入は、オンプレミス環境への導入と比べて、約 40%※の IT インフラ基盤への投資費用を抑えられると試算されます。

※5年間のAWS利用、災害発生率0.2%（5年間で3日間の被災）想定

構築期間

3か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社 日立ソリューションズ

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都品川区東品川 4-12-7

URL：<http://www.hitachi-solutions.co.jp>

担当者名：橋口 昂平

電話番号：03-5780-0630

E-Mail：kohei.hashiguchi.aj@hitachi-solutions.com

HITACHI
Inspire the Next

パートナー会社名：リックソフト株式会社

導入事例名：開発プロセス環境をクラウドサービスで統一

適用業務：開発とテスト

OS：CentOS

データベース：PostgreSQL

主なAWSサービス：Amazon EC2, AWS Lambda, Amazon S3, Amazon RDS for PostgreSQL, Elastic Load Balancing

お客様の概要

お客様名：アットホーム株式会社（英文名称 At Home Co.,Ltd.）

業種：建設・不動産

従業員数：1001名 - 3000名

年商規模：101億 - 300億

URL：<http://athome-inc.jp>

1967年の創業以来、不動産情報メディア・不動産業務ソリューションなどの事業を通じて、不動産にかかわる事業者や一般生活者に役に立つサービスを提供。設立当初から、加盟不動産店を対象とした『ファクトシート・リスティング・サービス（図面配布サービス）』を中心に事業を展開。全国で約54,000店の不動産店が利用する不動産情報の共有ネットワークを構築し、現在では、不動産会社向け業務支援サイト『ATBB』、一般生活者向け不動産総合情報サイト『アットホーム』、新築・分譲マンション専門サイト『アットホーム 新築マンションブリーズ』などを展開。さらにスマートフォンやタブレット向けのアプリの開発など、常に時代の流れを先取りしたシステムやサービスを開発・提供。2017年に創業50周年を迎えます。

at home

お客様の課題

これまでではプロジェクト毎に開発しやすい環境を選んで開発業務を進めてきました。この事はプロジェクト単位で見れば悪いことではないかもしれませんが、次のような要因がボトルネックとなり、限られた開発リソースとコストで、プログラムの肥大化や開発サイクルの短縮化に対応することが難しくなってきました。

（課題）

- プロジェクトごとに開発環境を選定・構築・運用するのは、無駄や重複が発生しやすい。
- 開発者間で経験やノウハウ、問題点などの共有を図るのが難しい。
- 開発グループやプロジェクトが変わると、新しい開発環境を学習し直さなければならない。
- 開発環境の運用が属人化してしまい、運用負荷や利用コストも膨らんでしまう。

ご提案内容

前述の課題から、既に利用していたツールを含めて開発環境の統合を行うための検討を開始しました。

開発ツールでは Team Foundation Server（以下、TFS）を、プロジェクト管理では JIRA や Redmine を、CI であれば Jenkins などでも利用していましたが、検討の結果、Atlassian 社の製品群によるツールチェーンを採用する事となりました。

さらに開発環境の運用の属人化や運用負荷と運用コストの軽減を考え、リックソフト社がサービス提供する RickCloud で利用する事を決定しました。

RickCloud は Amazon Web Services（AWS）という世界有数のクラウドサービスで運用されているので、信頼性やセキュリティに関して、問題視するような声は出ませんでした。しかも、RickCloud はディスク容量などの制限もなく、アトラシアンの専門家であるリックソフトが運営しているクラウドサービスなので安心して利用でき、運用も任せられると判断しました。

導入効果

利用を開始して半年ほど経過しましたが、着実に成果は上がっています。現時点での主な成果は次の通りです。

- 【効果1】Confluence を中心とした情報共有
- 【効果2】JIRA Software と Team Calendars for Confluence の連携による効率的なスケジュール管理
- 【効果3】迅速かつ柔軟に権限の設定により開発プロセスがオープン化
- 【効果4】ツールの統一化による成果

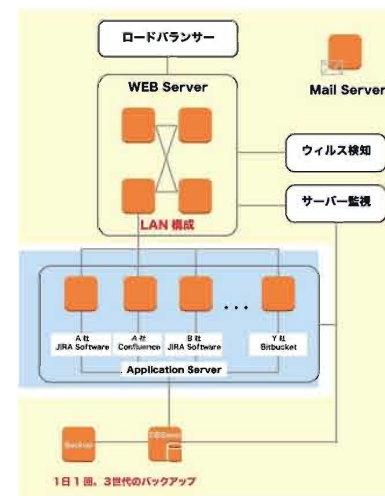
お客様の声

リックソフトは経験が豊富で技術力が高く、クラウドインフラから各ツールの使い方でワンストップで対応してもらえるのでとても助かります。今後も、的確な情報発信と高度なサービスの提供に期待しています。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：リックソフト株式会社

パートナーカテゴリ：テクノロジーパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都千代田区大手町 2-1-1 大手町野村ビル 8 階

URL：<https://www.ricksoft.jp/>

電話番号：03-6262-3947

担当者名：大塚 和彦

E-Mail：sales@ricksoft.jp

RS Ricksoft

パートナー会社名：株式会社スカイアーチネットワークス

導入事例名：マネージドサービスを採用し AWS のパフォーマンスを最大限発揮

適用業務：モバイルサービス

OS：Amazon Linux

データベース：MySQL

主なAWSサービス：Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS for MySQL, Elastic Load Balancing, Amazon ElastiCache

お客様の概要

お客様名：株式会社エム・フィールド

業種：ソフトウェア&インターネット

従業員数：101名-300名

年商規模：非公開

URL：<http://www.m-field.co.jp/>

株式会社エム・フィールドは Web・モバイルシステムや業務システムの戦略立案・構築を、スペシャリストのアウトソーシング、コンサルティング、受託開発など、企業が求める最適なかたち（ソリューション）で提供。優れた発想力と機動力、技術力、グループパワーを活かして、最大手通信キャリアなど日本を代表するさまざまな企業をサポートしています。Web インテグレーション業界で国内最大手の「IMJグループ」の一員として、その強みを活かし、新たなビジネスの創出にも積極的に取り組んでいます。



お客様の課題

エム・フィールドはデジタルスタンプサービス「HiTAP®」（<https://hitap.jp/>）のサーバーに AWS を採用しました。限られた人的リソース、限られたコストの中で、サービスの開発に集中するために、サーバーインフラにクラウドサービスを採用することは、わたしたちからすれば当然のことでした。そもそも社内には、サーバーインフラの構築・運用を専任で担当する人員もいないため、自社でサーバーを構築・運用するという考えは、当初から一切ありませんでした。また、Web サービスを提供する上で、サービスの利用状況に応じてスケールアウトが自由自在にできるという点も、クラウドサービスを利用する大きなメリットの1つと考えました。AWS の選択に関しては、導入実績が豊富で、信頼性や安定性が高いこと。システム面での制限が少ないので、シンプルかつ柔軟にシステムを構成できることが、主な採用の理由です。サービス立ち上げ当季、本格的にクラウドサービスを利用した経験がまだ少なかったため、AWS の採用を最終的に決めるまでには、スカイアーチに仕様や機能について教えてもらったり、アドバイスをもらったりしました。

ご提案内容

お客様のご要望を考えると、簡単にインスタンスを立ち上げられ、サイズ変更が容易なクラウドサービスは、まさに最適なインフラと言えました。特に AWS は提供されているプロダクトの数が圧倒的に多く、使いたい内容に応じて柔軟に設計ができる為、細かい要件にも対応する事ができました。また、インフラ回りの構築から運用までをワンストップで請け負う事によって、お客様には余計な工数をかけず、本業であるサービス開発のほうに注力頂く事ができたと思います。

導入効果

「HiTAP®」の開発を進める上で、AWS に関する疑問点や不明点があってもスムーズに解決できたのは、スカイアーチの迅速な対応やアドバイスがあったからだと思っています。また、運用に関して開発者の追加登録など、ちょっとした設定の変更なども迅速に対応してもらえたので、AWS の運用にわずらわされることなく、安心してサービスの運用に専念できています。パラメーターの設定なども共有し、変更履歴なども把握してもらっているので、トラブルが発生しにくい状況をコントロール出来ています。

お客様の声

今回、サービス提供サイトとして AWS を利用するため、きめ細やかな対応を要求しましたが、柔軟かつ迅速に対応してくれたことにとっても感謝しています。スカイアーチには、マネージドサービスのエキスパートとして、トラブルを先回りし、未然に回避するようなサービスなど、さらなるサポートや提案の充実を期待しています。

構築期間

1か月

お問い合わせ先

会社名：株式会社スカイアーチネットワークス

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：アドバンスド

本社住所：東京都港区虎ノ門4-2-12 虎ノ門4丁目MTビル2号館5階

URL：<http://www.skyarch.net/>

担当者名：浅尾

電話番号：03-6743-1100

E-Mail：info@skyarch.net



パートナー会社名：株式会社アトミテック

導入事例名：ゲームインフラ一式巻き取り対応

適用業務：ゲーム開発

OS：Amazon Linux

データベース：Oracle

主なAWSサービス：AWS Elastic Beanstalk, Auto Scaling, Amazon CloudFront, Amazon DynamoDB, Amazon SQS

お客様の概要

お客様名：株式会社エクスジール

業種：ゲーム

従業員数：100名以下

年商規模：非公開

URL：<http://exzeal.co.jp>

「ゲームに情熱を持った人が集まる会社」として、2014年3月に設立されました。社名は、コンセプトである EXCEL(卓説した)と ZEAL(情熱)を組み合わせた造語です。第一作目となるソーシャルゲームが月商数億円に及ぶ大ヒットを記録し、今や最も勢いがあるゲーム会社の一つです。大手プラットフォーム向けにブラウザからスマホまで様々なゲームを提供し、開発から運営までをワンストップで行っています。

お客様の課題

当時お客様はWEBブラウザゲームの開発を手掛けられていましたが、そのバックエンドシステム(Scala)によるサーバサイドと、AWSを利用したクラウド基盤の開発進捗が遅延気味でした。その一方で、オンラインゲーム開発にはリリースの周期が速く、効果的なリリースタイミングの期間が短いという特徴があります。そういった背景から、お客様はゲームコンテンツの開発だけに注力し、バックエンドシステムの構築・運用および、サーバサイドプログラム開発・改修(Scala)で開発されたバックエンドシステムをアウトソースとして委託されることをご希望されていました。具体的なシステムの要件として、トラフィック量やその増減に影響を受けない安定な稼働や、ゲーム開発担当者の負担(例えば、アプリケーションのデプロイ)の低減、常時監視の自動化がありました。

ご提案内容

お客様の課題に対して、AWS基盤の構築・運用に関する知見を活かし、AWS基盤構築・運用および、サーバサイドプログラム(Scala)の改修といった、バックエンドシステム一式を弊社で一括巻き取ることをご提案しました。システムの要件への提案として、Auto ScalingやAWS Elastic Beanstalkを利用したクラウド基盤構成を提案しました。Auto Scalingはトラフィック量やその突発的増減によるシステムへの影響を緩和し、可用性や安定性の維持に寄与します。また、AWS Elastic Beanstalkで複数台のゲームサーバを管理することにより、アプリケーションのデプロイに費やす時間を大幅に低減する効果があります。また弊社開発チームにて、サーバサイドプログラムを引き取り、チート対策、パフォーマンス改善など一式改修致しました。また運用面では、弊社がソリューションとして強みをもつ基盤運用管理ソフト「Hinemos」とそのクラウド管理オプションの導入による、常時自動的のシステム監視を提案しました。

導入効果

Amazon DynamoDBを利用することで、DBエンジニアなしに、日々増加するデータを柔軟に対応するストレージ構成にしました。また、APサーバとAmazon DynamoDBとの間にAmazon SQSを介させました。その結果、アクセススライクによる悪影響を抑え、システムの安定性を向上させました。AWS Elastic Beanstalkによるデプロイ作業の手間や時間の削減や、



Auto Scalingによるアクセス負荷への自動対応といったAWSサービスを活用することで、ゲーム開発者が負う基盤保守業務を大幅に削減しました。

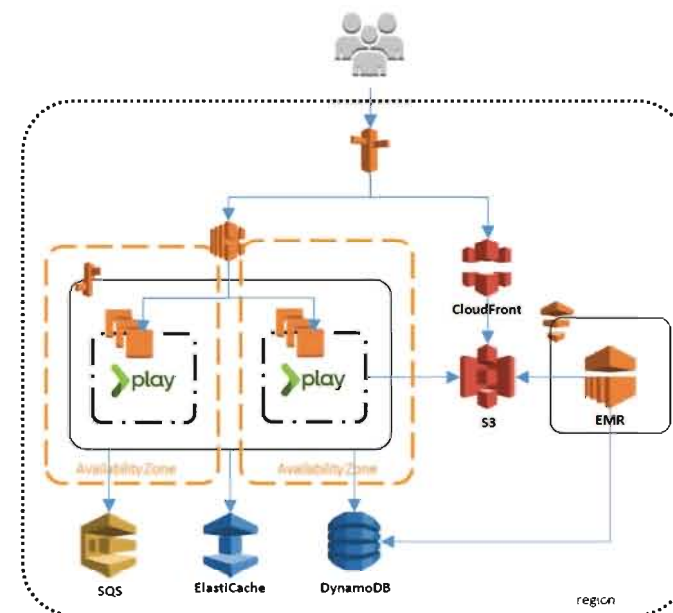
お客様の声

ローンチ後、短期間でランキングの上位にランクインし、有数のヒットゲームになりましたが、月間PVとその増加量の大きさに対してバックエンドシステムが安定して稼働していた、とおっしゃられていました。その後の仕様変更や新機能の追加といった継続的開発に伴う変化に、「柔軟かつ迅速な対応をして頂いた」との評価を頂きました。

構築期間

1か月

システム構成図



お問い合わせ先

会社名：株式会社アトミテック

パートナーカテゴリ：コンサルティングパートナー

パートナーレベル：スタンダード

本社住所：東京都千代田区外神田四丁目14-1 秋葉原UDX8階(北側)

URL：<http://atomitech.jp>

担当者名：川崎 勝裕

電話番号：050-3775-7632

E-Mail：sales@atomitech.jp (営業お問い合わせ先)



掲載事例一覧（五十音順）

企業名	適用業務	導入事例名	掲載頁
株式会社アーツ	マイグレーション	日本一の印刷枚数を誇る年賀状印刷サイトをAWSで運用	2
アイロップ株式会社	マイグレーション	AWS環境構築もサーバ移行もおまかせでオンプレからスピード移行	3
味の素株式会社	マイグレーション	26以上のWeb基盤をAWSへ移行	4
イトアンド株式会社	マイグレーション	『大阪王将』を運営するイトアンド社の社内サーバー群をAWSで構築	5
株式会社イーリバースドットコム	マイグレーション	Amazon Auroraへダウンタイムを極限に抑えた移行	6
株式会社イデラキャピタルマネジメント	マイグレーション	基幹・業務システム移行+VDI・ゼロクライアント導入	7
株式会社IDOM(旧株式会社ガリバーインターナショナル)	マイグレーション	中古車販売0 to 0プラットフォームのAWSリプレイス	8
株式会社IDOM(旧株式会社ガリバーインターナショナル)	マイグレーション	コンシューマー向けメインポータルサイトのAWS移行	9
株式会社IDOM(旧株式会社ガリバーインターナショナル)	マイグレーション	基幹系を含むサーバーのクラウドマイグレーション	10
株式会社Webマーケティング総合研究所	マイグレーション	マルチテナント型CMSプラットフォームのAWS移行	11
株式会社エクス	マイグレーション	生産管理システムのクラウド化基盤としてAWSを採用	12
株式会社エバ	マイグレーション	基幹システムの短期AWS移行	13
カトーレック株式会社	マイグレーション	データセンタ移行+Windows環境マイグレーション	14
神奈川トヨタ自動車株式会社	マイグレーション	“いいとこ取り”ハイブリッドクラウドでシステム間連携	15
キッコーマン株式会社	マイグレーション	NTTデータイントラマートが提供するintra-martとクラウドを一気通貫でご提供	16
国立大学法人 九州大学	マイグレーション	AWS Direct Connectを用いた九州大学サイトのAWS移行	17
仰星監査法人	マイグレーション	VDI環境の構築からサポートデスクまでワンストップで提供	18
一般社団法人 共同通信社	マイグレーション	過去記事検索システム	19
学校法人 近畿大学	マイグレーション	日本の大学初！AWSへの全業務システムマイグレーション	20
国立研究開発法人 国立循環器病研究センター	マイグレーション	複雑な階層構造ネットワークを持つ研究用ITインフラをAWSでクラウド化	21
株式会社岩瀬運輸機工	マイグレーション	各拠点サーバーをAWSに移行し一元管理。運用コストを削減しデータ集計業務を効率化	22
株式会社産経デジタル	マイグレーション	「産経ニュース」など主要サイトのAWS移行	23
株式会社JBAホールディングス	マイグレーション	オンプレミスで稼働していたグループウェアをAWSに移行	24
株式会社ジャパンネット銀行	マイグレーション	高セキュリティの業務システムを構築から運用監視までサポート	25
上智大学	マイグレーション	大学Webサイトの全面クラウド移行を、短期間&低コストで実現	26
株式会社ジンズ	マイグレーション	『オンプレミスからのサーバ移行とサーバレスアーキテクチャ導入』	27
至誠清新監査法人	マイグレーション	①高セキュリティ②スムーズ移行③アウトソーシングで業務効率UP	28
ソニー銀行株式会社	マイグレーション	金融機関におけるAWS活用事例	29
ソニー銀行株式会社	マイグレーション	Amazon EC2、RDS for SQL ServerのDBアクセスを一元的に監査	30

タイグロン・パートナーズ株式会社	マイグレーション	クラウドマイグレーションで運用の負担減とBCP対策が可能に	31
タイタン株式会社	マイグレーション	Citrix XenApp/NetScaler のアプリケーション配信(SBC)基盤	32
株式会社タウンズ	マイグレーション	製薬EDI受注・実消化管理、営業支援をAWSで運用費コストダウン	33
高島株式会社	マイグレーション	クラウドVPN「Pertino」によるAWSへのセキュアなリモートアクセス	34
地域環境福祉事業協同組合 (J-LEC)	マイグレーション	導入の決め手は、「使いやすさ」と「外出先からのスピード」	35
学校法人 梅村学園 中京大学	マイグレーション	SINET5とAWSを接続。大学のシステム全面AWS移行を実現	36
豊田通商株式会社	マイグレーション	新規サービスのスムーズスタートとその後の柔軟な拡張性を実現	37
日光ケミカルズ株式会社	マイグレーション	SD-WANでグローバルSAP、ファイルサーバー環境を実現	38
株式会社日本経済新聞社	マイグレーション	大規模サーバ環境をサービス無停止で移行	39
株式会社日本能率協会総合研究所	マイグレーション	データセンター丸ごとAWSに移行！完全クラウド化のAll-in事例！	40
株式会社日本能率協会マネジメントセンター	マイグレーション	未来を見据えて通信教育事業基盤をAWSで刷新	41
株式会社ハウズドゥ	マイグレーション	基幹システムのクラウド移行	42
株式会社長谷工コーポレーション	マイグレーション	エンタープライズIT All in事例	43
株式会社ヒガシトウエンティワン	マイグレーション	介護用品レンタルシステムの構築	44
株式会社VSN	マイグレーション	コーポレートサイトと採用サイトをホスティングサービスからAWSに移行	45
プラス株式会社ジョイントテックスカンパニー	マイグレーション	AWSを活用した基幹系システムマイグレーション事例	46
株式会社ポブラ社	マイグレーション	児童向け百科事典サイト『ポブラディアネット』のAWS移行	47
株式会社翻訳センター	マイグレーション	OracleからAuroraへのマイグレーション	48
丸紅株式会社	マイグレーション	AWSへのP2V2Cサーバ移行事例	49
丸紅株式会社	マイグレーション	総合商社グループ全体のITがバナナス統合と強いIT部門へ	50
ミサワホーム株式会社	マイグレーション	GACのノウハウ・アドバイスでスムーズなサーバ移行を実現	51
ヤマハ発動機株式会社	マイグレーション	デスクトップの移行で業務プロセスを改善	52
リコージャパン株式会社	マイグレーション	AWSの運用を自動化して20%コスト削減	53
株式会社アドバンス	ビジネスアプリケーション	クラウドが可能にしたビジネスの可視化とスピード化	54
あんしんペット小額短期保険株式会社	ビジネスアプリケーション	金融庁指針をクリアし初期投資を抑えた少額短期保険の立ち上げ	55
株式会社ONE (オーエヌイーグループ)	ビジネスアプリケーション	オフィスステーション - マイナンバーステーション	56
岡三オンライン証券株式会社	ビジネスアプリケーション	金融機関のサーバレスアーキテクチャ導入	57
シスメックス株式会社	ビジネスアプリケーション	AWSを利用したSaaS型ファイル共有サービスFleekdriveの活用事例	58
地盤ネット株式会社	ビジネスアプリケーション	お客様オーダー受付業務プロセスのスピードアップを実現	59
ソフトブレイン株式会社	ビジネスアプリケーション	アプリケーションサーバの置き換えにより安定した基盤運用を確立	60
株式会社タウンズ	ビジネスアプリケーション	製薬EDI受注・実消化管理、営業支援をAWSで運用費コストダウン	61

社会保険労務士法人中小企業サポートセンター	ビジネスアプリケーション	オフィスステーション - 労務ステーション	62
株式会社東急ハンズ	ビジネスアプリケーション	AWSクラウドネイティブによる東急ハンズポイントシステム	63
東急不動産株式会社(東急不動産SCマネジメント株式会社)	ビジネスアプリケーション	AWSを活用したポイントシステム	64
株式会社ネクスウェイ	ビジネスアプリケーション	複数のクラウドを連携するデータ連携基盤をAWS上に構築	65
株式会社ネクスト	ビジネスアプリケーション	ユーザー体験向上！理想の住まい探しに貢献	66
株式会社日立インフォメーションアカデミー	ビジネスアプリケーション	AWS環境を利用したマシン演習付きeラーニング提供の運用自動化	67
認定NPO法人 ブリッジ・フォー・スマイル	ビジネスアプリケーション	スケーラブルな Salesforce 連携業務システムの開発・運用	68
北海道ガス株式会社	ビジネスアプリケーション	オンライン資格管理システムの構築	69
一般社団法人MAKOTO	ビジネスアプリケーション	Amazon S3とAWS Lambdaで低コストで高速な業務システムを実現	70
芽室農業協同組合	ビジネスアプリケーション	農業ICT戦略基盤の構築	71
らでいっしゅぼーや株式会社	ビジネスアプリケーション	商品情報の一元管理をクラウド型MDMで実現	72
株式会社リオグループホールディングス	ビジネスアプリケーション	アパレル向け販売管理クラウドソフト「One's Closet」	73
学校法人 早稲田大学	ビジネスアプリケーション	学生・教職員・校友向け新ポータルサイトの基盤にAWSを採用	74
株式会社アーレスティ	ERP	生産管理システムのグローバル展開	75
アズビル株式会社	ERP	世界最大級のSAP® ERP本番環境をAWS上で実現	76
あゆみ製薬株式会社	ERP	AWS上でSAP®ERP基幹システムと実消化システムを稼働	77
株式会社アンデルセンサービス	ERP	障害発生時のシステム停止時間が極小に	78
株式会社久月	ERP	老舗企業による基幹システムのクラウド化	79
金属技研株式会社	ERP	会計システムのAWS移行で“持たざるIT”への一歩を踏み出す	80
株式会社ケイト・スピード ジャパン	ERP	Infor ERPを含めた全システムのAWS完全移行 (All-in)	81
株式会社シーシー・ネットワーク	ERP	SAPシステム構築運用サービス for AWS	82
西洋フード・コンパスグループ株式会社	ERP	SAP on AWS導入事例	83
太陽生命保険株式会社	ERP	大手企業向け不動産管理システム	84
株式会社千代田グラビヤ	ERP	SuperStreamのAWS移行をきっかけに、物理サーバゼロを実現	85
株式会社TJMデザイン	ERP	SAP R3システムのAWS移行によるBCP確保とパフォーマンス向上	86
株式会社ドーム	ERP	期間6ヶ月！停止12時間！SAPシステムをAWSへ移行！！	87
国立大学法人 広島大学	ERP	人事労務システムの基盤をクラウドへ	88
HOYA株式会社	ERP	SAP on AWS導入事例	89
株式会社ホンダロジスティクス	ERP	クラウドサービスとサポートの一体化で不測の事態に対応	90
マツモト産業株式会社	ERP	SAP® ERPをAWS環境にトラブルゼロで移行	91
ミサワホーム株式会社	ERP	基幹システムをクラウド上に構築	92

株式会社ラフォーレ原宿	ERP	手元に置くよりクラウドの方が安心できると考えが変わりました	93
株式会社朝日新聞社/朝日放送株式会社	ウェブサイト	高校野球のリアルタイムネット配信サービス「バーチャル高校野球」	94
AppMedia株式会社	ウェブサイト	KUSANAGI導入でサーバレスポンスが10分の1にまで改善	95
株式会社インフォバーン	ウェブサイト	US版サイトをベースとした日本語版サイト構築と表示高速化実現	96
株式会社オスカプロモーション	ウェブサイト	SNSにおける動画投稿機能の実装にAmazon Lambdaを活用	97
学校法人 国際基督教大学	ウェブサイト	学外向けオフィシャルWebサイトリニューアル	98
シャープ株式会社	ウェブサイト	AWSを活用したWebサイトの改ざん対策&自動復旧	99
株式会社ジュビターテレコム	ウェブサイト	多数のAWS導入実績に基づくコスト最適化事例	100
株式会社小学館ミュージック&デジタル エンターテイメント	ウェブサイト	みんなで参加！ニワさんの朝どれ？タマゴ占い	101
住友ゴム工業株式会社	ウェブサイト	世界中から快適に閲覧できるブランドタイヤのグローバルサイト	102
千寿製薬株式会社	ウェブサイト	会員制医療情報サイトのクラウド化	103
株式会社デジアサ	ウェブサイト	漫オグランプリ『M-1グランプリ 2015』公式サイトをAWSで運用	104
公益社団法人 日本理学療法士協会	ウェブサイト	AWSクラウド上に複数拠点からクラウドVPN接続	105
一般財団法人 BERT	ウェブサイト	AWS導入により高負荷なイベントページに対応	106
株式会社Hayakyu	ウェブサイト	法人向けWebサービスのセキュリティ対策・監視	107
水巻町役場	ウェブサイト	自治体のWebサイトもAWS環境で安心・安全	108
横河電機株式会社	ウェブサイト	グローバルブランド「YOKOGAWA」の拡大のためのIT改革を実現	109
株式会社ローソン	ウェブサイト	AWSに移行するWebシステムへのホスト型WAF導入事例	110
株式会社ロツテリア	ウェブサイト	キャンペーン時のウェブサイトホスティング	111
アマノ株式会社	IoT	スピード経営を支えるAWSクラウド活用のビジネス基盤構築	112
WHILL株式会社	IoT	「SORACOM」で実現した、柔軟でスピーディな製品開発	113
大阪ガス株式会社	IoT	国内最大規模のIoT基盤を構築、エネファーム新サービスを開始	114
国立大学法人 九州大学	IoT	スマート農業の流れと新しいセンシング技術開発の取り組み	115
株式会社グリーンプラントック	IoT	省エネルギーマネジメント 可視化・最適化システム	116
株式会社サニックス	IoT	太陽光発電遠隔監視サービス「サニックスアイ」	117
東急建設株式会社	IoT	ダンプトラック情報の「見える化」で、現場を効率化	118
株式会社東急ハンズ	IoT	POS端末などの店舗システムのバックアップ回線をSORACOMで構築	119
株式会社バルコ	IoT	AWS IoTを活用した降雨など環境情報の収集・分析による顧客動向把握	120
株式会社バルコ	IoT	「SORACOM」でリアルタイム客層分析システムをセキュアに構築	121
株式会社マクニカ	IoT	「Mpression」のIoTプラットフォームをAWSフルマネージドサービスで実現	122

ヤンマー株式会社中央研究所	IoT	内燃機関の予知保全に向けてクラウド基盤を構築	123
ユニオンツール株式会社	IoT	24時間365日現場作業員の見守りをAWSクラウドで実現へ	124
若築建設株式会社	IoT	土砂運搬船の死・監視システム	125
株式会社イオンイーハート	ビッグデータ	POSデータの分析環境を高速開発で実現	126
株式会社エクスジュール	ビッグデータ	Amazon Athenaを利用したサーバーレスなログの収集・分析システム	127
株式会社NTTドコモ	ビッグデータ	YellowfinとAmazon Redshiftにより2か月でデータ分析環境実現	128
株式会社NTTドコモ	ビッグデータ	統合分析基盤	129
大塚倉庫株式会社	ビッグデータ	ビッグデータ+BI 活用基盤となるデータレイク構築	130
株式会社すかいらーく	ビッグデータ	ビッグデータ分析基盤構築	131
全日本食品株式会社	ビッグデータ	QlikViewとAWSを利用したレシートデータ分析プラットフォーム	132
株式会社ダーツライブ	ビッグデータ	「DARTSLIVE」ビッグデータ分析基盤構築	133
中央魚類株式会社	ビッグデータ	販売分析の高度化を実現するデータ分析基盤	134
株式会社テレビ東京	ビッグデータ	ビッグデータ活用による顧客分析のスマートスタートを実現	135
株式会社ビデオリサーチ	ビッグデータ	AWSのマネージドサービスを最大限活用し、開発の効率化に成功	136
株式会社ビデオリサーチ	ビッグデータ	人的工数がかかっていたログ監視作業をAWSのサーバーレス構成で実現	137
株式会社ワンダーコーポレーション	ビッグデータ	データ分析基盤としてAWSを採用	138
朝日放送株式会社	メディアとエンターテイメント	放送局でのコンテンツ共有と素材伝送のためのクラウド活用	139
株式会社エクスジュール	メディアとエンターテイメント	弊社ゲームエンジンKiQiによるゲームクラウド(GSaaS)提供事例	140
公益社団法人 日本プロサッカーリーグ	メディアとエンターテイメント	Jリーグ.JP (日本プロサッカーリーグ)	141
Netflix Inc	メディアとエンターテイメント	配信サービス会社でのAWS CloudHSM導入事例	142
株式会社バンダイ	メディアとエンターテイメント	複数リージョンにまたいだ世界展開を支えるゲーム基盤	143
株式会社バンダイ	メディアとエンターテイメント	スケーラブルで低コストを実現したクラウドネイティブなゲーム基盤	144
株式会社毎日放送	メディアとエンターテイメント	『MBS動画イズム444』サーバーレス・アーキテクチャを全面採用	145
株式会社メディアジーン	メディアとエンターテイメント	ギズモード・ジャパン 6,900万PVのサイトをフルAWSへ移行	146
株式会社モビリティランド	メディアとエンターテイメント	アミューズメント施設連動スマートフォン公式アプリ開発 (Unity + AWS)	147
株式会社アンテリオ	デジタルマーケティング	医療医薬向けマーケティング調査の統計処理を短期実装	148
花王株式会社	デジタルマーケティング	グローバルアクセスに対応したデジタル資産管理基盤	149
スルガ銀行株式会社	デジタルマーケティング	情報配信サービスと大型LEDビジョンで情報の伝達力を強化	150
デジタルハリウッド株式会社	デジタルマーケティング	Cloud放送局mot!VISIONで学校の内外へ情報発信を強化	151
ファイザー株式会社	デジタルマーケティング	AZAREAとeC+の活用でクイックな開発・運用を実現	152
リバイス合同会社	デジタルマーケティング	一日かかっていたレポート作成工数がBI導入でほぼ“ゼロ”に	153

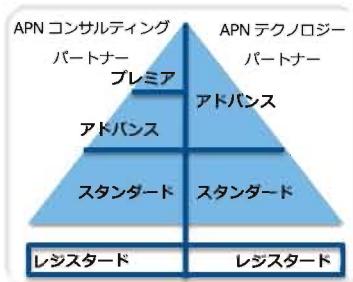
インクリメントP株式会社	HPC・科学計算	デジタル地図データ編集システムをAWSに移行	154
京都大学大学院情報学研究所システム科学専攻 ヒューマンシステム論研究室	HPC・科学計算	京都大学 研究における大規模計算のHPCインスタンス活用事例	155
国立大学法人 神戸大学	HPC・科学計算	進化するAWSの機能を取り入れ、必要な時だけ稼働する環境を構築	156
東京大学大学院農学生命科学研究科生物測定学研究室	HPC・科学計算	東京大学 生物測定学におけるAWS活用事例	157
マツダ株式会社	HPC・科学計算	ハイパフォーマンスコンピューティング (HPC)	158
株式会社サードウェーブソリューションズ (サードウェーブグループ)	eコマース	ECサイト「ドスバラ通販」AWSマイグレーション	159
tenso株式会社	eコマース	AWS OpsWorksで実現するDevOps! 急成長中のECサイトをAWSに移行!	160
東洋商事株式会社	eコマース	AWS上のBカートASPと自社システムとの連携	161
株式会社フルブライト	eコマース	ECパッケージの基盤として、AWSを採用	162
株式会社マキシム	eコマース	ECサイト「神戸レタス」のAWS移行	163
株式会社イーリバースドットコム	運用管理	クラウド対応のシステム監視・運用サービス	164
株式会社寺岡精工	運用管理	ハイブリッド環境の情報集中管理に向けて	165
株式会社東急エージェンシー	運用管理	eC+にてAWS運用効率化と端末認証サービスでBYODを実現	166
株式会社ブラックス	運用管理	クラウドサーバ上での資産管理ソフト運用による業務改善	167
株式会社ローソン	運用管理	AWSにおける標準化支援とハイブリッド運用管理基盤の構築	168
アイレット株式会社 (cloudpack事業部)	機械学習・AI	機械学習を応用した次世代運用監視基盤	169
株式会社電通 / 株式会社Qosmo	機械学習・AI	Brian Eno The Ship Project	170
株式会社アーバンリサーチ	バックアップ&リストア	AWSで手間と時間とコストをかけずBCP対策を強化	171
株式会社リコー	バックアップ&リストア	S3を活用しを採用しクラウドバックアップの実用化を推進	172
ラサ商事株式会社	災害対策	基幹システムのDRサイトの構築	173
アットホーム株式会社	開発とテスト	開発プロセス環境をクラウドサービスで統一	174
株式会社エム・フィールド	モバイルサービス	マネージドサービスを採用しAWSのパフォーマンスを最大限発揮	175
株式会社エクスジュール	ゲーム開発	ゲームインフラ一式巻き取り対応	176

AWSのご検討は、APN プログラム参加のパートナー各社にご相談ください

AWS Partner Network(以下 APN) は、アマゾン ウェブ サービス (以下 AWS) が提供するパートナープログラムです。エンドユーザーのお客様にとっては、AWS プラットフォーム上で高付加価値なサービスやソリューションを提供する能力を持つ適切な AWS パートナーを、迅速かつ容易に見つけることができるプログラムです。AWS ベースのビジネスを行う SI や ISV を APN パートナーとして認定し様々な情報や支援、サブプログラムを提供することで、エンドユーザーのお客様にとってより良い形で AWS をご利用いただくことを目指しております。

APN パートナーには階層があり、上からプレミアム(コンサルティングパートナーのみ)、アドバンスド、スタンダードとなっています。スタンダード以上の各階層に応じて、求められる技術力や AWS ビジネスの営業実績、お客様事例などの要件が設定されており、現在日本で活動しているスタンダード以上のパートナーは約 400 社、その内プレミアムが 7 社、アドバンスドが約 40 社存在しています。どのパートナーも最初はレジスタードという階層に「登録」し、AWS の技術情報や認定資格取得支援などを得ながら準備を行った上でアップグレードしてきています。上位へのアップグレードは非常に難しいだけでなく、各階層では、毎年更新の都度、要件をクリアしていることが求められます。さらに、AWS がパートナーを特定分野での強みに基づき審査・認定する各種コンピテンシー認定やサービスデリバリー認定、MSP 認定などを推進しており、(右ページを参照) エンドユーザーのお客様は、事業規模の大きさだけでなく、各分野での実力も加味した上でパートナー選択を行えるようになっていきます。

本事例集に掲載された事例は、すべて APN プログラムのスタンダード以上のメンバー企業が実践したお客様事例から選りすぐったものです。



APN パートナータイプ

APN パートナーには、APN コンサルティングパートナーおよび APN テクノロジーパートナーといった 2 つの主要なカテゴリがあります。パートナーを志望する企業が APN に参加登録する際には、現在の主たる事業形態や AWS でのビジネス展開の方向性により適切なパートナータイプを選択します。

APN コンサルティングパートナー

APN コンサルティングパートナーは、あらゆる規模のお客様が AWS 上で新しいアプリケーションをデザイン/設計/移行/構築するのを支援するプロフェッショナルサービス企業です。コンサルティングパートナーには、システムインテグレータ(SI)、戦略的なコンサルタント会社、運用を請け負うマネージドサービスプロバイダー(MSP)、付加価値再販業者(VAR)などがあります。エンドユーザーのお客様が AWS をクレジットカードで決済することが難しい場合の請求代行サービスを提供するパートナーも通常はこのカテゴリに含まれます。



APN テクノロジーパートナー

APN テクノロジーパートナーは、AWS プラットフォーム上で提供されるか、AWS プラットフォームと統合されるソフトウェアソリューションを提供する商用ソフトウェア提供企業です。テクノロジーパートナーには、独立系/パッケージソフトウェアベンダー (ISV)、SaaS、PaaS、開発者用ツール、管理/セキュリティなどのベンダー、そして AWS を活用したハードウェアソリューションを提供するベンダーも含まれています。さらには高速で均質な専用線サービスを提供するダイレクトコネクトパートナーもこのカテゴリに含まれます。お客様各位は、既に多くの企業で採用されている有力なソリューションを APN テクノロジーパートナーの ISV ソリューションから見つけることができます。AWS では、APN パートナーのソリューションを満載した「ESP カタログ」をオンラインで提供しています。



AWS コンピテンシー認定、MSP 認定企業一覧

クラウドをセキュアかつ効率的に活用でき、運用を安心して任せられる AWS 認定 MSP パートナー



各ソリューション分野の実績につき厳しい要件と審査をクリアした AWS 認定 コンピテンシーパートナー



APN パートナー一覧、APN パートナーを見つける、APN パートナー制度: <http://aws.amazon.com/jp/partners/>
AWS のパートナー制度に関するお問い合わせ: <https://aws.amazon.com/jp/contact-us/>

AWS お役立ちリンク集

サイト名	カテゴリ	リンク
AWS 公式サイト	全般	https://aws.amazon.com/jp/
AWS クラウドに関するよくあるご質問	全般	https://aws.amazon.com/jp/aws-jp-faq/
AWS 製品情報	製品・技術情報	https://aws.amazon.com/jp/products/
AWS クラウドサービス活用資料集	製品・技術情報	https://aws.amazon.com/jp/aws-jp-introduction/
AWS クラウドセミナー・イベントスケジュール	イベント	https://aws.amazon.com/jp/about-aws/events/
AWS Calculator	見積り	http://calculator.s3.amazonaws.com/index.html
AWS 総所要コスト計算ツール	見積り	http://aws.amazon.com/jp/tco-calculator/
AWS トレーニングと認定	トレーニング	https://aws.amazon.com/jp/training/
Amazon Web Services ブログ	ブログ	https://aws.amazon.com/jp/blogs/news/
AWS Solutions Architect ブログ	ブログ	http://aws.typepad.com/sajp/
AWS Partner Solutions Architect ブログ	ブログ	http://aws.typepad.com/aws_partner_sa/
AWS パートナープログラムについて	パートナー関連	https://aws.amazon.com/jp/partners/programs/
AWS パートナーを探す	パートナー関連	http://aws.amazon.com/jp/solutions/solution-providers-japan/

あとがき

最新の導入事例の追加によりパワーアップした『AWSパートナー事例大全集 2017年版』から、少しでも皆様のAWS利用のヒントとなるような情報入手いただくことはできましたでしょうか。

AWSパートナーのエコシステムには、日々、様々なソリューションまたは製品をお持ちのパートナー様が参加され、AWSの進化とともに随時新しい付加価値を提供するサービスのリリースをいただいています。

本書には掲載しきれなかった多くの事例と、日々増え続けるAWS利用事例については是非、各AWSパートナー各社のホームページやAWS事例のサイトにもアクセスいただければと思います。

AWSの活用は、AWSが提供するサービス以外に、AWS Partner Network(以下 APN)の皆様が提供されている多くのAWS対応サービスやソリューションによって新たな価値を提供いただいております。

本事例集をご利用頂くことで、皆様のAWS利用とパートナー様の新しい発見と、今まで以上に効果的・効率的にご利用頂ける一助となれば幸いです。

最後に、本事例集に、事例掲載を頂きました APN パートナー各社様の多大なるご協力と、アマゾンウェブ サービス ジャパン株式会社の関係者の力添えに、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社
 AWSパートナー事例大全集 コアチーム
 田中 秀幸
 市崎 洋平
 齋藤 竜太
 野見山 祐子
 Joe Sasanuma
 相田 哲也
 パートナー アライアンスチーム一同